

令和 7 年 度

教 育 要 項 (簡易版)



自治医科大学 医学部

学籍番号 (所属)

氏 名

令和7年度 学 年 暦

○1学期

4月3日(木)	授業開始(4、6学年)
4月3日(木)	入寮式
4月4日(金)	入学式
4月7日(月)	授業開始(2、3、5学年)
4月7日(月)～4月8日(火)	オリエンテーション、25SMS研修(1学年)
4月9日(水)	授業開始(1学年)
4月15日(火)～4月16日(水)	試験期間(4学年)
4月28日(月)～5月2日(金)	春季休業(3、5、6学年)
4月30日(水)～5月2日(金)	春季休業(1、2、4学年)
5月8日(木)～5月9日(金)	再試験期間(4学年)
5月14日(水)	創立記念日
5月19日(月)	試験準備期間(2学年)
5月20日(火)～5月23日(金)	試験期間(2学年)
5月28日(水)～5月29日(木)	試験準備期間(3学年)
5月30日(金)～6月2日(月)	試験期間(3学年)
6月27日(金)	試験準備期間(2学年)
6月30日(月)	試験準備期間(3学年)
6月30日(月)～7月4日(金)	試験準備期間(6学年)
6月30日(月)～7月11日(金)	試験期間(2学年)
7月1日(火)～7月14日(月)	試験期間(3学年)
7月4日(金)	補講・試験準備期間(1学年)
7月5日(土)	Post-CC OSCE試験(6学年)
7月7日(月)～7月14日(月)	試験期間(1学年)
7月14日(月)～7月18日(金)	補講期間(2学年)
7月15日(火)～7月18日(金)	補講期間(1、3学年)
7月10日(木)～8月21日(木)	夏季休業(6学年)
7月22日(火)～8月22日(金)	夏季休業(2学年)
7月22日(火)～7月23日(水)	試験準備期間(5学年)
7月22日(火)～8月15日(金)	夏季休業(3学年)
7月22日(火)～8月29日(金)	夏季休業(4学年)
7月22日(火)～9月2日(火)	夏季休業(1学年)
7月24日(木)～7月25日(金)	試験期間(5学年)
7月28日(月)～8月22日(金)	夏季休業(5学年)

○2学期

8月18日(月)～8月25日(月)	再試験期間(3学年)
8月22日(金)～9月1日(月)	卒業試験(6学年)
8月25日(月)	授業開始(5学年)
8月25日(月)～9月1日(月)	再試験期間(2学年)
8月26日(火)	授業開始(3学年)
9月1日(月)	授業開始(4学年)
9月2日(火)	授業開始(2、6学年)
9月3日(水)～9月5日(金)	再試験期間(1学年)
9月8日(月)	授業開始(1学年)
9月26日(金)	実験動物慰霊の会
10月10日(金)～10月13日(月)	学園祭
10月14日(火)～10月23日(木)	試験準備期間(6学年)
10月15日(水)	慰霊祭
10月22日(水)～10月23日(木)	試験準備期間(2学年)
10月24日(金)～10月28日(火)	試験期間(2学年)
10月24日(金)～11月7日(金)	卒業試験(6学年)
10月28日(火)～10月30日(木)	試験準備期間(3学年)
10月31日(金)～11月14日(金)	試験期間(3学年)
11月14日(金)～11月28日(金)	再試験期間(6学年)
11月17日(月)～11月26日(水)	再試験期間(3学年)

○3 学期

12月 9 日(火)～12月10日(水)	試験準備期間 (5 学年)
12月10日(水)～12月11日(木)	試験準備期間 (2 学年)
12月11日(木)～12月12日(金)	試験期間 (5 学年)
12月12日(金)～12月17日(水)	試験期間 (2 学年)
12月15日(月)	試験期間 (4 学年)
12月16日(火)～1 月 2 日(金)	冬季休業 (4 学年)
12月17日(水)～12月18日(木)	補講・試験準備期間 (1 学年)
12月18日(木)	試験準備期間 (5 学年)
12月18日(木)～12月22日(月)	再試験期間 (2 学年)
12月19日(金)～12月23日(火)	試験期間 (1 学年)
12月19日(金)～1 月 2 日(金)	冬季休業 (6 学年)
12月19日(金)、1 月 5 日(月)	再試験期間 (5 学年)
12月22日(月)～1 月 2 日(金)	冬季休業 (5 学年)
12月23日(火)～1 月 2 日(金)	冬季休業 (2、3 学年)
12月24日(水)～12月26日(金)	補講期間 (1 学年)
12月29日(月)～1 月 7 日(水)	冬季休業 (1 学年)
1 月 5 日(月)	授業開始 (3、4 学年)
1 月 6 日(火)	授業開始 (5 学年)
1 月 8 日(木)	授業開始 (2 学年)
1 月 8 日(木)～1 月 9 日(金)	再試験期間 (1 学年)
1 月 5 日(月)～1 月 7 日(水)	再試験期間 (2 学年)
1 月13日(火)	授業開始 (1 学年)
1 月13日(火)	試験準備期間 (3 学年)
1 月14日(水)～1 月27日(火)	試験期間 (3 学年)
1 月28日(水)～1 月29日(木)	試験準備期間 (2 学年)
1 月30日(金)～2 月 2 日(月)	試験期間 (2 学年)
2 月 9 日(月)～2 月16日(月)	試験準備期間 (3 学年)
2 月17日(火)～2 月19日(木)	試験準備期間 (1 学年)
2 月20日(金)～2 月27日(金)	試験期間 (1 学年)
2 月17日(火)～2 月27日(金)	再試験期間 (3 学年)
2 月27日(金)～3 月 3 日(火)	試験期間 (2 学年)
3 月 5 日(木)～3 月12日(木)	再試験期間 (1 学年)
3 月 6 日(金)	卒業式
3 月 5 日(木)～3 月12日(木)	再試験期間 (2 学年)
3 月 9 日(月)	再試験期間 (4 学年)
3 月10日(火)～	学年末休業 (3 学年)
3 月12日(木)～	学年末休業 (5 学年)
3 月13日(金)～	学年末休業 (1、2、4 学年)

注) 1) 3 学年の共用試験CBTは令和 8 年 2 月10日(火)に、また、共用試験OSCEは 2 月14 日(土)に、4 学年の総合判定試験は令和 8 年 3 月 4 日(水)に、5 学年及び 6 学年の総合判定試験は令和 7 年12月16日(火)～17日(水)に行う予定。

2) 卒業決定教授会は令和 8 年 1 月22日(木)に、進級移行決定教授会は令和 8 年 3 月23 日(月)に行う予定。なお、これらの日程は都合により変更されることがある。

CALENDER

2025 (4月) ~ 2026 (3月)

2025

4 日 月 火 水 木 金 土
 1 2 3 4 5
 6 7 8 9 10 11 12
 13 14 15 16 17 18 19
 20 21 22 23 24 25 26
 27 28 ㉙ 30

5 日 月 火 水 木 金 土
 1 2 ③
 ④ ⑤ ⑥ 7 8 9 10
 11 12 13 14 15 16 17
 18 19 20 21 22 23 24
 25 26 27 28 29 30 31

6 日 月 火 水 木 金 土
 1 2 3 4 5 6 7
 8 9 10 11 12 13 14
 15 16 17 18 19 20 21
 22 23 24 25 26 27 28
 29 30

7 日 月 火 水 木 金 土
 1 2 3 4 5
 6 7 8 9 10 11 12
 13 14 15 16 17 18 19
 20 ㉙ 22 23 24 25 26
 27 28 29 30 31

8 日 月 火 水 木 金 土
 1 2
 3 4 5 6 7 8 9
 10 ⑪ 12 13 14 15 16
 17 18 19 20 21 22 23
 24 25 26 27 28 29 30
 31

9 日 月 火 水 木 金 土
 1 2 3 4 5 6
 7 8 9 10 11 12 13
 14 ⑮ 16 17 18 19 20
 21 22 ㉚ 24 25 26 27
 28 29 30

10 日 月 火 水 木 金 土
 1 2 3 4
 5 6 7 8 9 10 11
 12 ⑬ 14 15 16 17 18
 19 20 21 22 23 24 25
 26 27 28 29 30 31

11 日 月 火 水 木 金 土
 1
 2 ③ 4 5 6 7 8
 9 10 11 12 13 14 15
 16 17 18 19 20 21 22
 ㉚ ㉛ 25 26 27 28 29
 30

12 日 月 火 水 木 金 土
 1 2 3 4 5 6
 7 8 9 10 11 12 13
 14 15 16 17 18 19 20
 21 22 23 24 25 26 27
 28 29 30 31

2026

1 日 月 火 水 木 金 土
 ① 2 3
 4 5 6 7 8 9 10
 11 ⑫ 13 14 15 16 17
 18 19 20 21 22 23 24
 25 26 27 28 29 30 31

2 日 月 火 水 木 金 土
 1 2 3 4 5 6 7
 8 9 10 ⑪ 12 13 14
 15 16 17 18 19 20 21
 22 ㉚ 24 25 26 27 28

3 日 月 火 水 木 金 土
 1 2 3 4 5 6 7
 8 9 10 11 12 13 14
 15 16 17 18 19 ㉚ 21
 22 23 24 25 26 27 28
 29 30 31

4月29日 昭 和 の 日
 5月3日 憲 法 記 念 日
 5月4日 み ど り の 日
 5月5日 こ ど も の 日
 7月21日 海 の 日
 8月11日 山 の 日
 9月15日 敬 老 の 日
 9月23日 秋 分 の 日

国民の祝祭日

振替休日

5月6日
 11月24日

10月13日 スポーツの日
 11月3日 文 化 の 日
 11月23日 勤労感謝の日
 1月1日 元 日
 1月12日 成 人 の 日
 2月11日 建国記念の日
 2月23日 天 皇 誕 生 日
 3月20日 春 分 の 日

目 次

1. 科目番号表	1
2. 教育目標	3
3. カリキュラムの特徴	5
4. カリキュラムに関連する事項	6
5. 令和7年度カリキュラム一覧	8
6. 令和7年度カリキュラム概要	9
7. 医学部カリキュラムマップ	10
8. 実務経験のある教員による授業科目	12
9. 時間割表 (M1)	19
(M2)	32
(M3)	45
(M4)	58
(M5)	71
(M6)	84
10. 〔L0〕 選択セミナー (別冊子)	
11. 〔L1〕 総合教育選択 (別冊子)	
12. 〔L2〕 総合教育必修	99
13. 〔L3〕 基礎医学	119
14. 〔L4〕 地域医療学	151
15. 〔L5〕 基礎臨床系統講義	165
16. 〔L6〕 社会医学	191
17. 〔L7〕 臨床医学Ⅰ	201
18. 〔L8〕 臨床医学Ⅱ	217
19. 〔L9〕 臨床総括講義	229
20. 試験	261

1. 科目番号表

L0 選択セミナー（詳細は別冊子参照）

L1 総合教育選択（詳細は別冊子参照）

L2 総合教育必修

科目番号	授 業 科 目	学年	ページ
L2103	医科教養	M1	102
L2201-1	生命科学 1	M1	104
L2201-2	生命科学 2	M1	106
L2202	医学医療情報学		
L2202-2	（医療統計学）	M1	107
L2202-3	（医学医療情報学実習）	M1	108
L2203	心理学概論	M1	109
L2301	総合体育演習	M1	111
L2501	総合英語演習	M1	113
L2502	臨床英語	M2	114
L2601	地域福祉と社会学	M1	115
L2602	対人援助の知識と実践	M2	116
L2605	哲学概論	M1	117
L2606	倫理学概論	M1	118

L3 基礎医学

科目番号	授 業 科 目	学年	ページ
L3101	解剖学	M1	122
L3102	組織学（総論）	M1	124
L3103	組織学（各論）	M2	125
L3104	発生学	M1	126
L3105	神経解剖学	M2	127
L3106	臨床解剖学	M6	開講なし
L3201	人類遺伝学	M1	128
L3301	生化学	M1	129
L3302	病態生化学	M2	131
L3401	動物性機能生理学	M2	132
L3402	植物性機能生理学	M2	135
L3501	薬理学	M2	138
L3601	免疫学	M2	140
L3602	細菌学	M2	141
L3603	ウイルス学	M2	143
L3604	医動物学	M2	145
L3701	病理学総論	M2	146
L3702	病理学実習	M3	147

科目番号	授 業 科 目	学年	ページ
L3801	分子医学入門	M2	149

L4 地域医療学

科目番号	授 業 科 目	学年	ページ
L4101	早期体験実習	M1	154
L4102	地域医療学総論	M1	155
L4201	地域医療学各論 1	M2	156
L4202-1	地域福祉実習	M2	157
L4203	地域医療学各論 2	M3	158
L4206	地域医療学各論 3	M4	160
L4207	地域医療学各論 4	M5	161
L4208	地域医療学総括	M6	162
L4301	医療政策学	M1	163

L5 基礎臨床系統講義

科目番号	授 業 科 目	学年	ページ
L5101	循環	M2	168
L5102	腎臓	M2	170
L5103	消化	M2	171
L5104	呼吸	M2	173
L5105	神経	M3	174
L5106	血液	M2	175
L5107	内分泌代謝	M3	176
L5108	アレルギー・リウマチ	M3	177
L5109	皮膚	M3	178
L5110	精神医学	M3	179
L5111	成長発達	M3	180
L5112	運動	M3	182
L5113	生殖	M3	183
L5114	泌尿器	M3	185
L5115	耳鼻咽喉	M3	186
L5116	眼	M3	187
L5117	麻酔	M3	188
L5118	感染	M3	189
L5119	外科	M3	190

L6 社会医学

科目番号	授 業 科 目	学年	ページ
L6101	環境医学	M3	194
L6102	環境医学実習	M3	195
L6103-1	疫学	M3	196
L6103-2	疫学実習	M3	197
L6104	公衆衛生学	M5	198
L6105	法医学・医事法	M3	199

L7 臨床医学Ⅰ

科目番号	授 業 科 目	学年	ページ
L7101	総合診断学 1	M2	204
L7201	総合診断学 2		
L7201-1	(症候学)	M3	205
L7201-2	(臨床推論)	M3	206
L7201-3	(チュートリアル)	M3	207
L7302	臨床講義	M4 M5	208
L7304	診断学実習 1	M3	210
L7305	診断学実習 2	M4	212
L7307	診断学実習 3	M4	214
L74	臨床実習 (必修 BSL) (臨床実習の手引き参照)	M4 M5	
L75	臨床実習 (選択必修 BSL)	M5 M6	

L8 臨床医学Ⅱ

科目番号	授 業 科 目	学年	ページ
L8101	臨床検査医学	M4	220
L8102	歯科口腔外科学	M3	221
L8103	臨床病理カンファランス	M4	222
L8104	臨床薬理学	M4	223
L8105	救急医学	M3	225
L8106	緩和ケア	M5	226
L8107	総合医療から考える高齢者医療	M4	227

L9 臨床総括講義

科目番号	授 業 科 目	学年	ページ
L91	総括講義	M5 M6	
L9101	内科学	M5 M6	

科目番号	授 業 科 目	学年	ページ
L9101-1	(循環器内科学)	M5	232
L9101-2	(腎臓内科学)	M5	233
L9101-3	(消化器内科学)	M5	234
L9101-4	(呼吸器内科学)	M6	235
L9101-5	(神経内科学)	M6	236
L9101-6	(血液学)	M5	237
L9101-7	(内分泌代謝学)	M6	238
L9101-8	(アレルギー膠原病学)	M6	239
L9101-9	(老年医学)	M6	241
L9101-10	(災害医療)	M6	242
L9102	皮膚科学	M6	243
L9103	放射線医学	M6	244
L9104	精神医学	M6	245
L9105	小児科学	M6	246
L9106	外科学	M6	
L9106-3	(呼吸器外科学)	M6	247
L9106-4	(心臓血管外科学)	M6	248
L9106-5	(消化器一般移植外科学)	M6	249
L9106-6	(小児外科学)	M6	250
L9106-7	(形成外科学)	M6	251
L9107	整形外科	M6	252
L9108	産科婦人科学	M6	253
L9109	泌尿器科学	M6	254
L9110	耳鼻咽喉科学	M6	255
L9111	眼科学	M6	256
L9112	麻酔科学	M6	257
L9114	社会医学	M6	258
L9115	脳神経外科学	M6	259
L9116	臨床検査医学	M6	260

試験

試 験	学年	ページ
共用試験 Pre-CC OSCE	M3	264
共用試験 CBT	M3	265
M4 総合判定試験	M4	266
M5 総合判定試験	M5	267
Post-CC OSCE	M6	268
M6 総合判定試験	M6	269

2. 教 育 目 標

I 自治医科大学医学部のミッション（使命）

「医療の谷間に灯をともし」

1. 医の倫理に徹し、医師としてのプロフェッショナリズムと豊かな人間性をもった人格の形成に力を注ぐ。
2. 高度な医学知識と実践的な研究能力を涵養し、常に進歩しつづける医学の様々な分野に対応できる総合的な臨床能力を備えた医師を育てる。
3. 医療にめぐまれない地域で進んで医療に挺身し、地域のリーダーとして必要な教養と資質を備え、社会の進歩に貢献する気概を持った医師を育てる。

II 自治医科大学医学部のディプロマ・ポリシー

自治医科大学医学部は、以下を備えた者に対し学士（医学）を授与し卒業を認定する。

医師としての豊かな人間性とプロフェッショナリズムを有すること（大項目Ⅰ）

1. 医師になるための自覚があり、医の倫理、患者の尊厳を理解し、ヒューマニズムに徹して、同僚・患者・家族・多職種を含めた他者に対して尊敬をもって接することができる
2. 患者・家族・多職種を含めた多様性のある他者への、背景を踏まえた理解ができる
3. 自助努力と他者への適切な依存を通し、客観的自己評価に基づいた自己研鑽と成長が実現できる
4. 自己決定の尊重と個人情報保護について適切に実践する力を身につけている
5. 規律ある行動と説明責任について適切に実践する力を身につけている
6. 倫理的行動と社会規範の遵守について適切に実践する力を身につけている

医学と医療における幅広い専門知識と臨床技能を併せ持つこと（大項目Ⅱ）

・総合医として必要な医療・医学の知識と技能（中項目）

1. 医師に必要な教養と臨床医学の知識を修得し医療を実践する力を身につけている
2. 患者に対する Bad news の伝え方を含め、適切な医療コミュニケーションを実践する力を身につけている
3. 総合医としての診察技術と患者ケアについて体験し実践する力を身につけている

・総合医としての問題解決能力と科学的探究（中項目）

4. 臨床推論・EBM の実践および研究手法を理解し科学的探究を実践する力を身につけている
5. 社会の変化に応じた生涯にわたって学習しキャリアを継続する力を身につけている
6. 医療安全と医療の質について評価・検証する力を身につけている

地域医療における指導的役割を理解し実践する能力があること（大項目Ⅲ）

・地域医療における理解と実践（中項目）

1. 地域特性を踏まえた地域医療を実践する力を身につけている
2. チーム医療と多職種連携について理解に基づき適切に実践する力を身につけている
3. 地域包括ケアについて理解に基づき適切に実践する力を身につけている
4. 地域における予防と健康増進について適切に実践する力を身につけている

・地域医療における柔軟なマネジメント（中項目）

5. 変化し続ける未来の社会や地域を見据え、適切な地域分析と学際的研究に基づいた医療の実践に取り組める
6. 地域医療におけるリーダーの役割を理解しリーダーシップを発揮する力を身につけている

Ⅲ 自治医科大学医学部のカリキュラム・ポリシー

1. 総合教育、基礎医学、臨床医学、地域医療学の相互連携のうえで、全人教育としての倫理教育、プロフェッショナル教育として行動科学を全学年に配置する。
2. 6 年間の一貫的教育により、段階的に総合的な医学知識および技能の習得をめざす。
3. 能動的学修や、ICT を活用した遠隔教育等を有効に活用し、学習効率を高める。
4. 実践的な臨床能力を身につけるために、早期から基礎医学・臨床医学講義を行い、長期間の充実した臨床実習期間を設ける。
5. 必修科目のみならず選択科目を数多く設けることで、幅広い興味に対応する多彩な学習機会を提供する。
6. 全学年にわたり地域医療に関する様々な講義と実習を配置し、地域医療に関して広く深く理解し、地域医療において指導的役割をはたす能力を段階的に習得する。
7. 各学年での到達目標（マイルストーン）を定め、学年ごとの形成的評価を行うとともに、総括的評価を行うことにより段階的な知識・技能の習得を確認する。

3. カリキュラムの特徴

自治医科大学のカリキュラムは、学生が卒業の時点で臨床医学についてより高度の基礎的能力を身につけることを目標に 6 年間の一貫教育として組まれている。この間、授業は常に臨床医学との関わりを重視し低学年から問題の提示による学習の動機づけに力点が置かれている。それぞれの科目について必要な事項のすべてを限られた授業時間内に講義しつくすことは困難であり、学生の自主的な学習に委ねられている部分が少なくない。その点で、学生は講義や実習で直接触れられた事項のみに限定されることなく、そこで示された課題や動機を原点として、進んで自ら問題を発見しこれを解決しつつ自主的な学習を展開することが求められている。そのためには、授業に出席するとともに学習室、図書館あるいはセミナーの場を活用することが期待される。1 学年では自然科学・人文科学・社会科学・外国語の諸科目を選択必修科目として履修する。1 学年から 6 学年まで学生の選択によるセミナーにも選択科目として単位が与えられる。

第 1 学年

入学後まもなく専門教育への導入として医科教養（入門、講義、演習）が始まり、医学生が取るべき学習態度・生活態度を身につける。また、早期体験実習として院内での患者付添い実習があり、医療の原点となる患者や医療従事者の立場に接する。総合教育必修科目では、理科系・文科系・地域医療系科目にて医師に必要な素養を養い、総合教育選択科目では、少人数形式の学習で大学における学習法・学びの態度・人間関係の構築を体得する。1 学期から 2 学期の前半にかけて自然科学と医学との接点として生命科学 1、2 を学習し、2 学期からは解剖学などの基礎医学の諸科目が始まる。解剖学を 1 学年からという早い時期に学ぶのはこのカリキュラムの特徴であり、この時点で医学生としての自覚を深め今後の学習の原点とすることが期待されている。

第 2 学年

臨床医学学習の土台となる基礎医学の諸科目を履修し、生理学、生化学及び薬理学を中心に人体の機能とその調節を正常あるいは病的な状態について深く理解する。細菌学、ウイルス学あるいは医動物学では生体に外界から侵襲する生物との関わりを学習する。後半には対人援助の知識と実践、地域医療学各論 1 を学習し、地域医療・家庭医療の基礎、対人援助の知識を身につけ、3 学期の地域福祉実習で専門職と一緒に働きながら実践をする。また、2 学期後半から基礎臨床系統講義が始まる。

第 3 学年

基礎臨床系統講義が中心になり、主として臓器別に臨床的観点から基礎医学の学習を更に深めつつ、各臓器の疾患について症候、診断および治療を理解し身につける。また、総合診断学では、症候学、臨床推論、テュートリアル等の多様な学習法で、総合的な診断能力を高めるとともに、自発的に学習する習慣を身につける。臨床的事項についての系統的に整理された講義は 6 年間のうちでこの時期に行われ、4 学年に始まる全日制臨床実習を有効に進める上での必須の事項を深く理解することが求められる。また、3 学期には診断学実習が始まり、その後で共用試験（OSCE を含む）を受験する。これに合格することが臨床実習に参加する資格となる。

第4学年・第5学年

BSL では診療参加型臨床実習として4 学年では主に内科系の16 科を、5 学年ではその他の14 科を回る。また、5 学年の3 学期には1 クール4 週間の選択必修BSL が2 クール行われる。これによって患者を、責任を持って看ることが出来、より深い臨床実習を行うことが出来る。BSL を4 年1 学期から6 年1 学期まで2 年間の長期にわたり行うのは、本学の臨床教育重視のあらわれであり、このカリキュラムの特徴である。BSL では担当する患者でみられる多くの臨床問題や、そこから派生することがらについて、積極的に学習し考察することが求められる。病棟での学習は多くの示唆と動機づけを学生にあたえるものであり、単に担当した症例の限定された診断や治療の理解に止まることなく、病態の深い理解のために様々な症候や検査成績の異常を深く吟味する。そのような自主学習を進めることが、従来の臨床講義に代わるものとして多くの授業時間を当てて導入されたこの臨床実習を実効あるものとする上で必須である。さらに5 学年の2 学期には本学のユニークな総合医療に関する教育の総まとめと、卒後の地域医療実践の準備をかねて、CBCL として2 週間地域医療にたずさわる。

第6 学年

1 学期に選択必修BSL として、学生の選択により臨床系の1 科で4 週間、出身都道府県の病院で4 週間の選択制のBSL を行う。ここでは、教員の指導、監督のもとに許される範囲で学生が出来るだけ主体的に診療活動に参加する。これに続いて臨床系科目の総括講義が行われる。それぞれの科目の領域全体が通観して整理され、あるいは特に重要な事項について、症例の提示や特論形式で講義が行われる。学生は6 年間の医学教育課程を取りまとめ総括しつつ理解を深める。

4. カリキュラムに関連する事項

(1) 卒後教育との関連

本学の卒業生は、卒業後直ちに出身都道府県に戻り、各都道府県の指定する臨床研修指定病院、大学病院又はこれらに準ずる病院において、2 年間、原則として多科ローテートの臨床研修を行った後、へき地等の第一線医療に従事する。このような特殊性にかんがみ、本学は総合的、計画的、継続的な生涯研修の確保に配慮し、生涯教育の一環として1)臨床研修、2)後期研修、3)短期実習研修、4)研究員・研究生、5)臨床医学研修会等の研修又は教育コースを用意している。また、医学の進展、特に地域医療の充実を図ることを主眼として、教育・研究・診療に高度な知識、能力を有し、地域医療に指導的な役割を果たす人材の養成を目的として大学院を設置し、義務年限内の卒業生の一部を、都道府県の理解と協力のもとに入学させる途を開いている。さらに、地域医療学講座やさいたま医療センターの総合医学講座を中心として本学卒業生を含むスタッフにより総合医療の実践、推進、指導にあたっている。

(2) 教員の研修

自治医科大学医学部FD は、医学教育センターの主催で年数回開かれている。授業カリキュラムを

作成することにより、参加者が担当する教育活動について洞察を深め、授業方法を工夫する機会となっておりワークショップ方式で実施されている。また学外から講師を招いて特定の教育上のテーマについて講演をさく機会がもうけられている。

(3) 教科書・参考書

授業科目ごとに教科書・参考書が指定されており、図書館 3 階の指定図書コーナーに配架されている。

(4) メディア授業 (e ラーニング)

講義・実習において、メディア授業 (e ラーニング) を一部、併用することがある。

(5) 教育カリキュラム関連冊子

学科目を的確に履修するために、教務委員会からは 5 冊のカリキュラム関連冊子が配布される。配布される学年と各冊子に記載されている主要な事項を次にまとめている。

- ① 学生便覧 (全学年) : 学則と授業履修上の諸規程
- ② 教育要項 (全学年) : 授業時間割、教育目標
- ③ 教育要項 (別冊) 総合教育選択科目 (1 学年) : 開講される総合教育選択科目の時間割
- ④ セミナー要項 (全学年) : 開講セミナーの紹介
- ⑤ 臨床実習の手引き (4・5・6 学年) : 実習組み分けと各科履修の予定表

これらの事項についての、変更や通知などはすべて掲示によって行われるので学生は掲示板に日々留意している必要がある。

(6) 出席確認について

- ① 講義・実習については、開始 15 分前から開始時間までの間に各教室の IC カードリーダーに学生証をタッチして出席を入力する。なお、学生証の不携帯や紛失等の理由により IC カードリーダーによる出席入力ができない場合は、**講義の開始までに**担当教員に申し出ること。
- ② 学生証は必ず自らタッチすることとする。出席の有無に関わらず他者のカードを代理でタッチすることは認めない。
- ③ 上記①、②により出席が入力された場合であっても、講義・実習中に実施した小テスト等が未提出の場合や、教員から指名された際に不在の場合は欠席とする。

令和7年度カリキュラム一覧

学年	総合医療 (※総合教育を含む)	社会医学	総合教育 (文系)	総合教育 (理系)	臨床診断学	基礎・臨床医学
1学年	医科教養(医学部入門)					
	医科教養(演習)(※)		医科教養(講義)	生命科学1		
	地域福祉と社会学(※)		倫理学概論	生命科学2		
	早期体験実習		哲学概論	医学医療情報学		
	医療政策学		総合英語演習	心理学概論		
	地域医療学総論			総合体育演習		基礎専門医学
2学年	対人援助の知識と実践(※)					
			臨床英語		総合診断学1	基礎専門医学
	地域医療学各論1					基礎臨床系統講義
	地域福祉実習					
3学年						基礎臨床系統講義
	地域医療学各論2	疫学・実習			総合診断学2 (症候学)	
		環境医学・実習			総合診断学2 (臨床推論)	
		法医学・医事法			総合診断学2 (テュートリアル)	
4学年	地域医療学各論3				診断学実習・BSL	
					臨床講義	
5学年	地域医療学各論4				BSL	
	CBCL(地域医療院外BSL)	公衆衛生学			臨床講義	
		地域保健実習			選択必修BSL	臨床総括講義
6学年	地域医療学総括				選択必修BSL	
						臨床総括講義

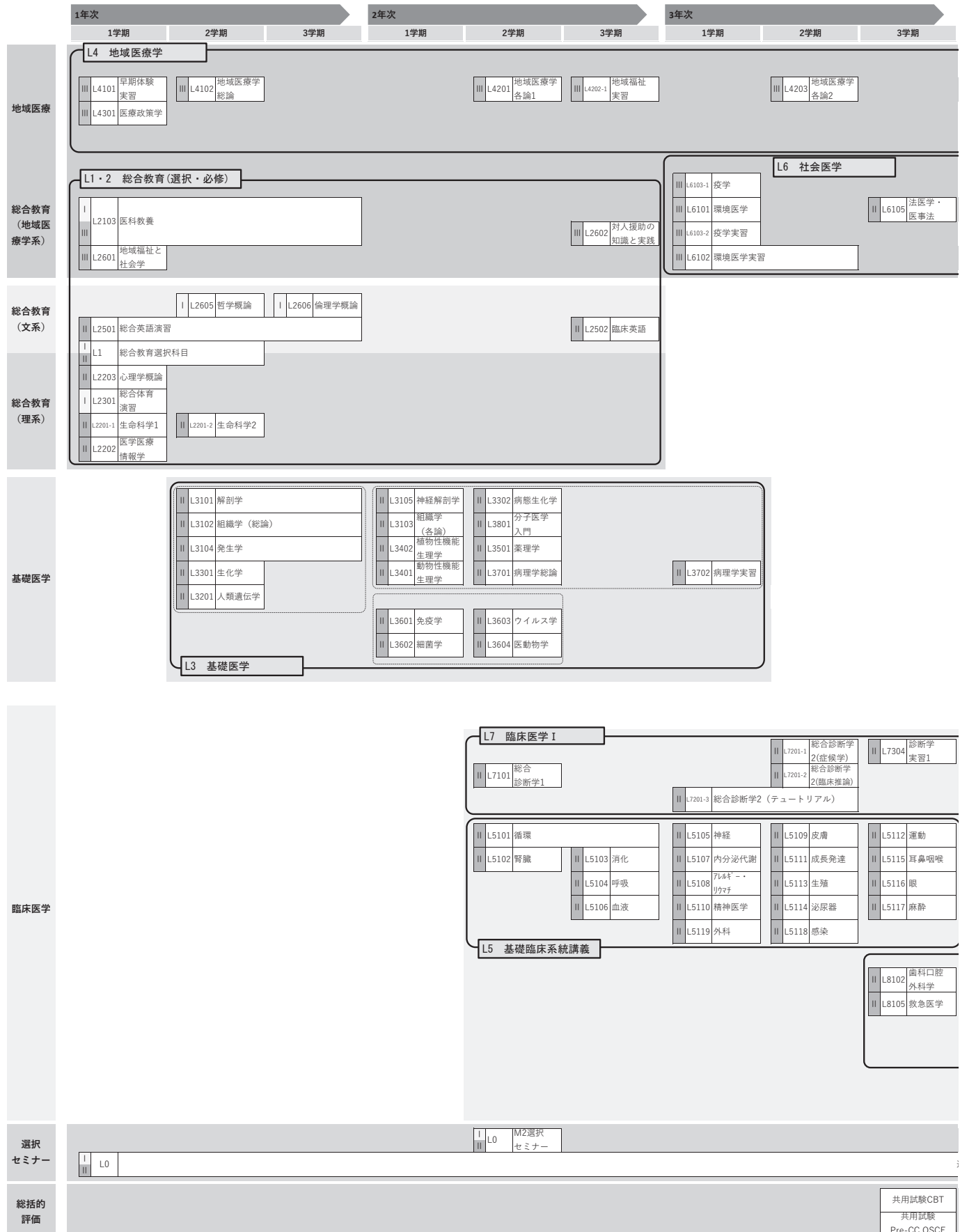
医学部カリキュラムマップ

※各授業科目の記載の見方

ローマ 数字	L〇〇〇〇	授業科目名
-----------	-------	-------

↑
該当するDP番号

↑
ナンバリング



ディプロマ・ポリシー

- I

大項目Ⅰ

医師としての豊かな人間性とプロフェッショナリズムを有すること
- II

大項目Ⅱ

医学と医療における幅広い専門知識と臨床技能を併せ持つこと
- III

大項目Ⅲ

地域医療における指導的役割を理解し実践する能力があること

4年次			5年次			6年次		
1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期
		III L4206 地域医療学各論3	III L4207 地域医療学各論4	III L74 地域医療臨床実習		III L75 都道府県拠点病院実習	III L4208 地域医療学総括	
			III L6104 公衆衛生学 III 地域保健実習				III L9114 社会医学	

L7 臨床医学Ⅰ (BSL)		BSL (必修)		L75	
Ⅱ	L74	循環器内科 精神科 腎臓内科 消化器内科 臨床検査 病理診断	呼吸器内科 地域医療Ⅰ 感染症科 神経内科 救急 血液科	内分泌代謝科 アレルギー・リウマチ科 皮膚科 総合医学A 眼科 放射線科	小児科 心臓血管外科 呼吸器外科 消化器一般移植外科 小児外科 形成外科 歯科口腔外科 脳神経外科
Ⅱ	L7305 診断学実習2	Ⅱ	L7307 診断学実習3	BSL (選択必修)	
Ⅱ		L7302 臨床講義	Ⅱ		L7302 臨床講義
L8 臨床医学Ⅱ		L9 臨床総括講義		※L9114社会医学含	
Ⅱ	L8101 臨床検査医学	Ⅱ	L8106 緩和ケア	Ⅱ	L9101-1 循環器内科学
Ⅱ	L8104 臨床薬理学			Ⅱ	L9101-2 腎臓内科学
Ⅱ	L8107 高齢者医療			Ⅱ	L9101-3 消化器内科学
Ⅱ	L8103 C・P・C			Ⅱ	L9101-6 血液学
				Ⅱ	L9101-4 呼吸器内科学
				Ⅱ	L9101-5 神経内科学
				Ⅱ	L9101-7 内分泌代謝学
				Ⅱ	L9101-8 アレルギー膠原病学
				Ⅱ	L9101-9 老年医学
				Ⅱ	L9101-10 災害医療
				Ⅱ	L9102 皮膚科学
				Ⅱ	L9103 放射線医学
				Ⅱ	L9104 精神医学
				Ⅱ	L9111 眼科学
				Ⅱ	L9112 麻酔科学
				Ⅱ	L9105 小児科学
				Ⅱ	L9103-3 呼吸器外科学
				Ⅱ	L9103-4 心臓血管外科学
				Ⅱ	L9103-5 消化器一般移植外科学
				Ⅱ	L9103-6 小児外科学
				Ⅱ	L9103-7 形成外科学
				Ⅱ	L9115 脳神経外科学
				Ⅱ	L9107 整形外科
				Ⅱ	L9108 産科婦人科学
				Ⅱ	L9109 泌尿器科学
				Ⅱ	L9110 耳鼻咽喉科学
				Ⅱ	L9116 臨床検査医学
フリーコース・スチューデントドクター					
選択セミナー					
4学年 総合判定試験		5学年 総合判定試験		Post-CC OSCE	
				6学年 総合判定試験	
				医師国家試験	

実務経験のある教員による授業科目

2 総合教育必修 13科目

授業科目	単位	対象学年	科目責任者
心理学概論	1.0単位	1 学年	佐々木裕子
生命科学 1	7.15単位	1 学年	菊地 元史
生命科学 2	2.05単位	1 学年	菊地 元史
総合体育演習	1.0単位	1 学年	板井 美浩
総合英語演習	3.2単位	1 学年	Adam Jon Lebowitz
哲学概論	0.8単位	1 学年	小野 純一
地域福祉と社会学	1.0単位	1 学年	青山 泰子
対人援助の知識と実践	1.0単位	2 学年	青山 泰子
臨床英語	0.5単位	2 学年	松山 泰
医学医療情報学	2.05単位	1 学年	
(医療統計学)	(1.3単位)	1 学年	
(医学医療情報学実習)	(0.75単位)	1 学年	三重野牧子
倫理学概論	0.8単位	1 学年	田中 大介
医科教養	5.3単位	1 学年	菊地 元史
計	25.85単位		

3 基礎医学 必修18科目 選択 1 科目

授業科目	単位	対象学年	科目責任者
解剖学	5.1単位	1 学年	西村 渉
組織学 (総論)	1.8単位	1 学年	大野 伸彦
組織学 (各論)	2.85単位	2 学年	大野 伸彦
神経解剖学	1.8単位	2 学年	大野 伸彦
人類遺伝学	1.15単位	1 学年	松村 貴由
生化学	4.1単位	1 学年	魚崎 英毅
病態生化学	2.0単位	2 学年	大森 司
動物性機能生理学	3.6単位	2 学年	尾仲 達史
植物性機能生理学	4.75単位	2 学年	中條 浩一
薬理学	3.7単位	2 学年	興水 崇鏡
免疫学	1.2単位	2 学年	高橋 将文
ウイルス学	2.65単位	2 学年	村田 一素
細菌学	2.95単位	2 学年	崔 龍洙
医動物学	2.65単位	2 学年	加藤 大智
病理学総論	2.4単位	2 学年	福嶋 敬宜
病理学実習	1.8単位	3 学年	稲村健太郎
発生学	0.8単位	1 学年	西村 渉
分子医学入門	0.9単位	2 学年	仲宗根秀樹
計	46.2単位		
臨床解剖学 (選択)	0.75単位	6 学年	山口 博紀

4 地域医療学 必修 9 科目

授業科目	単位	対象学年	科目責任者
早期体験実習	0.65単位	1 学年	小谷 和彦
地域医療学総論	1.0単位	1 学年	小谷 和彦
地域医療学各論 1	1.0単位	2 学年	小谷 和彦
地域福祉実習	1.1単位	2 学年	小谷 和彦
地域医療学各論 2	1.9単位	3 学年	岡崎 仁昭
地域医療学各論 3	1.0単位	4 学年	小谷 和彦
地域医療学各論 4	1.0単位	5 学年	小谷 和彦
地域医療学総括	0.4単位	6 学年	小谷 和彦
医療政策学	1.0単位	1 学年	小池 創一
計	9.05単位		

5 基礎臨床系統講義 必修19科目

授業科目	単位	対象学年	科目責任者
循環	3.0単位	2 学年	荻尾 七臣
腎臓	1.5単位	2 学年	森下 義幸
消化	3.9単位	2 学年	矢野 智則
呼吸	2.5単位	2 学年	前門戸 任
血液	2.5単位	2 学年	神田 善伸
神経	3.5単位	3 学年	藤本 茂
内分泌代謝	2.5単位	3 学年	矢作 直也
アレルギー・リウマチ	1.5単位	3 学年	佐藤浩二郎
皮膚	1.5単位	3 学年	小宮根真弓
精神医学	2.6単位	3 学年	須田 史朗
成長発達	3.4単位	3 学年	小坂 仁
外科	1.0単位	3 学年	山口 博紀
運動	1.7単位	3 学年	竹下 克志
生殖	3.0単位	3 学年	藤原 寛行
泌尿器	1.5単位	3 学年	藤村 哲也
耳鼻咽喉	1.7単位	3 学年	伊藤 真人
眼	1.7単位	3 学年	蕪城 俊克
麻酔	1.0単位	3 学年	竹内 護
感染	2.3単位	3 学年	畠山 修司
計	42.3単位		

6 社会医学 必修6科目

授業科目	単位	対象学年	科目責任者
環境医学	2.5単位	3 学年	市原佐保子
環境医学実習	1.5単位	3 学年	市原佐保子
疫学	1.8単位	3 学年	阿江 竜介
疫学実習	0.75単位	3 学年	阿江 竜介
公衆衛生学	3.45単位	5 学年	阿江 竜介
法医学・医事法	2.1単位	3 学年	鈴木 秀人
計	12.1単位		

7 臨床医学 I

診断学実習 1	必修 1 科目
診断学実習 2	必修 1 科目
診断学実習 3	必修 1 科目
臨床講義	必修 1 科目
総合診断学 1	必修 1 科目
総合診断学 2	必修 1 科目
臨床実習	必修31科目 選択必修 4 科目

授業科目	必修		選択必修		科目責任者
	単位	対象学年	単位	対象学年	
診断学実習 1	2.0単位	3 学年			笹原 鉄平
診断学実習 2	1.75単位	4 学年			川平 洋
診断学実習 3	1.25単位	4 学年			川平 洋
臨床講義	5.0単位	4 - 5 学年			岡崎 仁昭
総合診断学 1	0.5単位	2 学年			松山 泰
総合診断学 2	6.0単位	3 学年			岡崎 仁昭
(テュートリアル)	(3.7単位)	3 学年			笹原 鉄平
(症候学)	(1.3単位)	3 学年			岡崎 仁昭
(臨床推論)	(1.0単位)	3 学年			松村 正巳
臨床実習					
循環器内科	2.4単位	4 - 5 学年	5.0 単位	5 - 6 学年	荻尾 七臣
腎臓内科	2.4単位	4 - 5 学年	5.0 単位	5 - 6 学年	森下 義幸
消化器内科	2.4単位	4 - 5 学年	5.0 単位	5 - 6 学年	矢野 智則
呼吸器内科	2.4単位	4 - 5 学年	5.0 単位	5 - 6 学年	前門戸 任

授業科目	単位	対象学年	単位	対象学年	科目責任者
神経内科	2.4単位	4-5 学年	5.0 単位	5-6 学年	藤本 茂
血液科	2.4単位	4-5 学年	5.0 単位	5-6 学年	神田 善伸
内分泌代謝科	2.4単位	4-5 学年	5.0 単位	5-6 学年	矢作 直也
アレルギー・リウマチ科	2.4単位	4-5 学年	5.0 単位	5-6 学年	佐藤浩二郎
皮膚科	1.2単位	4-5 学年	5.0 単位	5-6 学年	小宮根真弓
放射線科	1.2単位	4-5 学年	5.0 単位	5-6 学年	森 壱
精神科	2.4単位	4-5 学年	5.0 単位	5-6 学年	須田 史朗
小児科	3.6単位	4-5 学年	5.0 単位	5-6 学年	小坂 仁
心臓血管外科	1.2単位	4-5 学年	5.0 単位	5-6 学年	川人 宏次
呼吸器外科	1.2単位	4-5 学年	5.0 単位	5-6 学年	坪地 宏嘉
消化器一般移植外科	3.6単位	4-5 学年			山口 博紀
脳神経外科	2.4単位	4-5 学年	5.0 単位	5-6 学年	川合 謙介
小児外科又は形成外科・歯科口腔外科	1.2単位 (各科0.6単位)	4-5 学年			照井 慶太 吉村浩太郎 野口 忠秀
整形外科	3.6単位	4-5 学年	5.0 単位	5-6 学年	竹下 克志
産科婦人科	3.6単位	4-5 学年	5.0 単位	5-6 学年	藤原 寛行
泌尿器科	2.4単位	4-5 学年	5.0 単位	5-6 学年	藤村 哲也
耳鼻咽喉科	2.4単位	4-5 学年	5.0 単位	5-6 学年	伊藤 真人
眼科	1.2単位	4-5 学年	5.0 単位	5-6 学年	蕪城 俊克
臨床検査	2.4単位	4-5 学年	5.0 単位	5-6 学年	岩津 好隆
地域医療Ⅰ	3.6単位	4-5 学年	5.0 単位	5-6 学年	松村 正巳 小谷 和彦
救急	2.4単位	4-5 学年	5.0 単位	5-6 学年	間藤 卓
総合医学	4.8単位	4-5 学年	5.0 単位	5-6 学年	遠藤 俊輔
感染症科	1.2単位	4-5 学年	5.0 単位	5-6 学年	畠山 修司
麻酔科	1.2単位	4-5 学年	5.0 単位	5-6 学年	竹内 護
集中治療	0.95単位	4-5 学年	5.0 単位	5-6 学年	讃井 将満
臨床薬理	0.25単位	4-5 学年	5.0 単位	5-6 学年	今井 靖
地域医療Ⅱ	2.5単位	5 学年	5.0 単位	5-6 学年	小谷 和彦
病理診断			5.0 単位	5-6 学年	福嶋 敬宜
学外地域病院			5.0 単位	5-6 学年	佐藤 健夫
緩和ケア			5.0 単位	5-6 学年	清水 敦
総合診療内科			5.0 単位	5-6 学年	松村 正巳
消化器外科			5.0 単位	5-6 学年	山口 博紀
乳腺科			5.0 単位	5-6 学年	山口 博紀
移植外科			5.0 単位	5-6 学年	山口 博紀
形成外科			5.0 単位	5-6 学年	吉村浩太郎
小児外科			5.0 単位	5-6 学年	照井 慶太
医療政策学			5.0 単位	5-6 学年	小池 創一
都道府県拠点病院			5.0 単位	5-6 学年	小谷 和彦
計		106.2 単位			

8 臨床医学Ⅱ 必修7科目

授業科目	単位	対象学年	科目責任者
臨床検査医学	1.5単位	4-5 学年	岩津 好隆
歯科口腔外科学	1.0単位	3 学年	野口 忠秀
臨床病理カンファランス	1.5単位	4 学年	福嶋 敬宜
臨床薬理学	2.0単位	4 学年	今井 靖
救急医学	1.0単位	3 学年	間藤 卓
緩和ケア	0.8単位	5 学年	清水 敦
総合医療から考える高齢者医療	0.8単位	4 学年	遠藤 俊輔
計	8.6単位		

9 臨床総括講義 必修15科目

授業科目	単位	対象学年	科目責任者
内科学	9.2単位	5-6 学年	荻尾 七臣
(循環器内科学)	(1.2単位)	5-6 学年	荻尾 七臣
(腎臓内科学)	(0.8単位)	5-6 学年	森下 義幸
(消化器内科学)	(1.2単位)	5-6 学年	矢野 智則
(呼吸器内科学)	(1.2単位)	6 学年	前門戸 任
(神経内科学)	(1.2単位)	6 学年	藤本 茂
(血液学)	(0.8単位)	5-6 学年	神田 善伸
(内分泌代謝学)	(1.2単位)	6 学年	矢作 直也
(アレルギー膠原病学)	(0.8単位)	6 学年	佐藤浩二郎
(老年医学)	(0.4単位)	6 学年	松山 泰
(災害医療)	(0.4単位)	6 学年	松村 福広
皮膚科学	0.8単位	6 学年	小宮根真弓
放射線医学	1.2単位	6 学年	森 壘
精神医学	0.8単位	6 学年	須田 史朗
小児科学	1.6単位	6 学年	小坂 仁
外科学	3.0単位	6 学年	山口 博紀
(呼吸器外科学)	(0.4単位)	6 学年	坪地 宏嘉
(心臓血管外科学)	(0.6単位)	6 学年	川人 宏次
(消化器一般移植外科学)	(1.6単位)	6 学年	山口 博紀
(小児外科学)	(0.2単位)	6 学年	照井 慶太
(形成外科学)	(0.2単位)	6 学年	吉村浩太郎
脳神経外科学	1.0単位	6 学年	川合 謙介
整形外科	0.8単位	6 学年	竹下 克志
産婦人科学	1.6単位	6 学年	藤原 寛行
泌尿器科学	0.8単位	6 学年	藤村 哲也
耳鼻咽喉科学	0.8単位	6 学年	伊藤 真人
眼科学	0.8単位	6 学年	蕪城 俊克
麻酔科学	0.8単位	6 学年	竹内 護
臨床検査医学	0.5単位	6 学年	岩津 好隆
社会医学	1.0単位	6 学年	阿江 竜介
計	24.7単位		

9. 令和 7 年 度 時 間 割 表

(M 1 ～M 6)

(M 1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
2025年3月31日 (月)						
4月1日 (火)						
4月2日 (水)						
4月3日 (木)	(入寮式)					
4月4日 (金)	(入学式)					
4月7日 (月)	オリエンテーション					
4月8日 (火)	オリエンテーション					
4月9日 (水)		医 科 教 養 (PC) 1	医 科 教 養 (PC) 2	医 科 教 養 (PC) 3	医 科 教 養 (PC) 4	
4月10日 (木)		総合教育選択D1	総合教育選択E1	医 科 教 養 (医学部入門) 1	医 科 教 養 (医学部入門) 2	
4月11日 (金)	医 科 教 養 (医学部入門) 3	医 科 教 養 (医学部入門) 4	医 科 教 養 (医学部入門) 5	生 命 科 学 1 1	生 命 科 学 1 (確 認 試 験)	
4月14日 (月)	医 科 教 養 (医学部入門) 6	医 科 教 養 (医学部入門) 7	生 命 科 学 1 2	生 命 科 学 1 3	生 命 科 学 1 4	
4月15日 (火)	講 演 会	医 科 教 養 1	総合教育選択A1	医 療 統 計 学 1	生 命 科 学 1 5	
4月16日 (水)	総合教育選択B1	地域福祉と社会 学 1	総合体育演習1	心 理 学 概 論 1	総合教育選択C1	
4月17日 (木)		総合教育選択D2	総合教育選択E2	医 療 統 計 学 2	医 療 統 計 学 3	
4月18日 (金)		生 命 科 学 1 6	生 命 科 学 1 7	生 命 科 学 1 8	2 5 S M S	

(M 1)

年月日	I 8:30 ～ 9:40	II 9:55 ～ 11:05	III 11:20～12:30	IV 13:40～14:50	V 15:05～16:15	VI 16:30～17:40
4月21日(月)		生 命 科 学 1 9	生 命 科 学 1 (実 習) 1	生 命 科 学 1 (実 習) 2	生 命 科 学 1 (実 習) 3	
4月22日(火)		医 科 教 養 2	総合教育選択A2	医 療 統 計 学 4	生 命 科 学 1 10	
4月23日(水)	総合教育選択B2	地域福祉と社会 学 2	心 理 学 概 論 総合体育演習2	心 理 学 概 論 総合体育演習2	総合教育選択C2	
4月24日(木)	総合英語演習1-1	総合教育選択D3	総合教育選択E3	医 療 統 計 学 5	医学医療情報学 実 習 1	
4月25日(金)	生 命 科 学 1 11	生 命 科 学 1 12	生 命 科 学 1 13	医 科 教 養 (SST) 1	医 科 教 養 (SST) 2	
4月28日(月)		生 命 科 学 1 14	生 命 科 学 1 15	生 命 科 学 1 16	健康診断	
4月29日(火)	昭和の日					
4月30日(水)	春季休業					
5月1日(木)	春季休業					
5月2日(金)	春季休業					
5月5日(月)	こどもの日					
5月6日(火)	振替休日					
5月7日(水)	総合教育選択B3	地域福祉と社会 学 3	心 理 学 概 論 総合体育演習3	心 理 学 概 論 総合体育演習3	総合教育選択C3	
5月8日(木)	総合英語演習1-2	総合教育選択D4	総合教育選択E4	医 療 統 計 学 6	医学医療情報学 実 習 2	
5月9日(金)	生 命 科 学 1 17	生 命 科 学 1 18	生 命 科 学 1 19	医 科 教 養 (SST) 3	医 科 教 養 (SST) 4	2 5 S M S
5月12日(月)	医 療 政 策 学 1	生 命 科 学 1 20	生 命 科 学 1 21	生 命 科 学 1 22	生 命 科 学 1 (演 習) 1	
5月13日(火)		医 科 教 養 3	総合教育選択A3	医 療 統 計 学 7	生 命 科 学 1 23	
5月14日(水)	総合教育選択B4	地域福祉と社会 学 4	心 理 学 概 論 総合体育演習4	心 理 学 概 論 総合体育演習4	総合教育選択C4	
5月15日(木)	総合英語演習1-3	総合教育選択D5	総合教育選択E5	医 療 統 計 学 8	医学医療情報学 実 習 3	
5月16日(金)	医 療 政 策 学 2	医 療 政 策 学 3	医 療 政 策 学 4	医 科 教 養 (SST) 5	医 科 教 養 (SST) 6	

(M1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
5月19日(月)		生 命 科 学 1 24	生 命 科 学 1 25	医 科 教 養 4	生 命 科 学 1 (演 習) 2	
5月20日(火)		生 命 科 学 1 26	総合教育選択A4	医 療 統 計 学 9	生 命 科 学 1 27	
5月21日(水)	総合教育選択B5	地域福祉と社会 学 5	心 理 学 概 論 総合体育演習5	心 理 学 概 論 総合体育演習5	総合教育選択C5	
5月22日(木)	総合英語演習1-4	総合教育選択D6	総合教育選択E6	医 療 統 計 学 10	医学医療情報学 実 習 4	
5月23日(金)	生 命 科 学 1 (確 認 試 験)		生 命 科 学 1 28	医 科 教 養 (SST) 7	医 科 教 養 (SST) 8	
5月26日(月)	2 5 S M S	生 命 科 学 1 29	生 命 科 学 1 30	医 科 教 養 5	講 演 会	
5月27日(火)		生 命 科 学 1 31	総合教育選択A5	医 療 統 計 学 11	生 命 科 学 1 32	
5月28日(水)	総合教育選択B6	地域福祉と社会 学 6	心 理 学 概 論 総合体育演習6	心 理 学 概 論 総合体育演習6	総合教育選択C6	
5月29日(木)	総合英語演習1-5	総合教育選択D7	総合教育選択E7	医 療 統 計 学 12	医学医療情報学 実 習 5	
5月30日(金)	医 科 教 養 (basic PBL) 1	医 科 教 養 (basic PBL) 2	生 命 科 学 1 33	生 命 科 学 1 34	生 命 科 学 1 35	
6月2日(月)	医 科 教 養 6	早期体験実習 (オリエンテーション)	生 命 科 学 1 36	生 命 科 学 1 37	生 命 科 学 1 (演 習) 3	
6月3日(火)		医 科 教 養 7	総合教育選択A6	医 療 統 計 学 13	生 命 科 学 1 38	
6月4日(水)	早期体験実習1	早期体験実習2	早期体験実習3	早期体験実習4	早期体験実習5	
6月5日(木)	早期体験実習6	早期体験実習7	早期体験実習8	早期体験実習9	早期体験実習10	
6月6日(金)	早期体験実習11	早期体験実習12	生 命 科 学 1 39	生 命 科 学 1 40	生 命 科 学 1 41	新 入 生 面 談
6月9日(月)	生 命 科 学 1 42	生 命 科 学 1 43	生 命 科 学 1 44	生 命 科 学 1 45	生 命 科 学 1 (演 習) 4	
6月10日(火)	医 科 教 養 8	生 命 科 学 1 46	総合教育選択A7	医学医療情報学 実 習 6	医学医療情報学 実 習 7	
6月11日(水)	総合教育選択B7	地域福祉と社会 学 7	心 理 学 概 論 総合体育演習7	心 理 学 概 論 総合体育演習7	総合教育選択C7	
6月12日(木)	総合英語演習1-6	総合教育選択D8	総合教育選択E8	医学医療情報学 実 習 8	医学医療情報学 実 習 9	
6月13日(金)	医 科 教 養 (basic PBL) 3	医 科 教 養 (basic PBL) 4	生 命 科 学 1 47	生 命 科 学 1 48	新 入 生 面 談	

(M 1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
6月16日(月)	医療政策学 5	医療政策学 6	生命科学1 49	生命科学1 50	生命科学1 (演習) 5	
6月17日(火)		医科教養 9	総合教育選択A8	医学医療情報学 実習 10	医学医療情報学 実習 11	
6月18日(水)	総合教育選択B8	地域福祉と社会 学 8	心理学概論 総合体育演習8	心理学概論 総合体育演習8	総合教育選択C8	
6月19日(木)	総合英語演習1-7	総合教育選択D9	総合教育選択E9	医学医療情報学 実習 12	医学医療情報学 実習 13	
6月20日(金)	医科教養 (basic PBL) 5	医科教養 (basic PBL) 6	生命科学1 51	生命科学1 52	生命科学1 53	新入生面談
6月23日(月)	医療政策学 7	医療政策学 8	生命科学1 54	生命科学1 55	生命科学1 56	
6月24日(火)		医科教養 10	総合教育選択A9	医学医療情報学 実習 14	医学医療情報学 実習 15	
6月25日(水)	総合教育選択B9	地域福祉と社会 学 9	心理学概論 総合体育演習9	心理学概論 総合体育演習9	総合教育選択C9	
6月26日(木)	総合英語演習1-8	総合教育選択D10	総合教育選択E10	2 5 S M S		
6月27日(金)		生命科学1 57	生命科学1 58	生命科学1 59	生命科学1 60	
6月30日(月)		生命科学1 61	生命科学1 62	生命科学1 63	講演会	
7月1日(火)			総合教育選択A10	医療政策学 9	医療政策学 10	講演会
7月2日(水)	総合教育選択B10	地域福祉と社会 学 10	心理学概論 10	総合体育演習 10	総合教育選択C10	
7月3日(木)	医科教養 (basic PBL) SMSワークショップ					
7月4日(金)	(補講/試験準備期間)					
7月7日(月)	(試験期間)					
7月8日(火)	(試験期間)					
7月9日(水)	(試験期間)					
7月10日(木)	(試験期間)					
7月11日(金)	(試験期間)					

(M 1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
7月14日(月)	(試験期間)					
7月15日(火)	(補講期間)					
7月16日(水)	(補講期間)					
7月17日(木)	(補講期間)					
7月18日(金)	(補講期間)					
7月21日(月)	海の日					
7月22日(火)	(夏季休業)					
7月23日(水)						
7月24日(木)						
7月25日(金)						
7月28日(月)						
7月29日(火)						
7月30日(水)						
7月31日(木)						
8月1日(金)						
8月4日(月)						
8月5日(火)						
8月6日(水)						
8月7日(木)						
8月8日(金)						

(M 1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
8月11日(月)	山の日					
8月12日(火)						
8月13日(水)						
8月14日(木)						
8月15日(金)						
8月18日(月)						
8月19日(火)						
8月20日(水)						
8月21日(木)						
8月22日(金)						
8月25日(月)						
8月26日(火)						
8月27日(水)						
8月28日(木)						
8月29日(金)						
9月1日(月)						
9月2日(火)						
9月3日(水)	(再試験期間)					
9月4日(木)	(再試験期間)					
9月5日(金)	(再試験期間)					

(M 1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
9月8日(月)	2 5 S M S		生 化 学 1	生 命 科 学 2 (演 習) 1	生 命 科 学 2 (演 習) 2	
9月9日(火)	総合教育選択F1	総合教育選択G1	生 化 学 2	哲 学 概 論 1	哲 学 概 論 2	
9月10日(水)	総合教育選択H1	総合英語演習2-1	総合教育選択I1	生 化 学 3		
9月11日(木)	総合教育選択J1	総合教育選択K1	生 命 科 学 2 (実 習) 1	生 命 科 学 2 (実 習) 2	生 命 科 学 2 (実 習) 3	
9月12日(金)		生 化 学 4	生 命 科 学 2 (実 習) 4	生 命 科 学 2 (実 習) 5	生 命 科 学 2 (実 習) 6	
9月15日(月)	敬老の日					
9月16日(火)	総合教育選択F2	総合教育選択G2	生 化 学 5	哲 学 概 論 3	哲 学 概 論 4	
9月17日(水)	総合教育選択H2	総合英語演習2-2	総合教育選択I2	医 科 教 養 (医療安全学) 1		
9月18日(木)	総合教育選択J2	総合教育選択K2	生 命 科 学 2 (実 習) 7	生 命 科 学 2 (実 習) 8	生 命 科 学 2 (実 習) 9	
9月19日(金)	人 類 遺 伝 学 1		生 命 科 学 2 (実 習) 10	生 命 科 学 2 (実 習) 11	生 命 科 学 2 (実 習) 12	
9月22日(月)	生 化 学 6	人 類 遺 伝 学 2	生 命 科 学 2 (実 習) 13	生 命 科 学 2 (実 習) 14	生 命 科 学 2 (実 習) 15	
9月23日(火)	秋分の日					
9月24日(水)	総合教育選択H3	総合英語演習2-3	総合教育選択I3	医 科 教 養 (医療安全学) 2		
9月25日(木)	総合教育選択J3	総合教育選択K3	生 命 科 学 2 (実 習) 16	生 命 科 学 2 (実 習) 17	生 命 科 学 2 (実 習) 18	
9月26日(金)		生 化 学 7	生 命 科 学 2 (実 習) 19	生 命 科 学 2 (実 習) 20	生 命 科 学 2 (実 習) 21	
9月29日(月)				生 命 科 学 2 (演 習) 3	生 命 科 学 2 (演 習) 4	
9月30日(火)	総合教育選択F3	総合教育選択G3	生 化 学 8	哲 学 概 論 5	哲 学 概 論 6	
10月1日(水)	総合教育選択H4	総合英語演習2-4	総合教育選択I4	医 科 教 養 (医療安全学) 3		
10月2日(木)	総合教育選択J4	総合教育選択K4		生 命 科 学 2 (演 習) 5	生 命 科 学 2 (演 習) 6	
10月3日(金)		生 化 学 9	地域医療学総論1	実験動物講習会		

(M 1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
10月6日(月)	医 科 教 養 (PBL) 1	人 類 遺 伝 学 3	生 化 学 10	哲 学 概 論 7	哲 学 概 論 8	
10月7日(火)	総合教育選択F4	総合教育選択G4	生 化 学 11	生 命 科 学 2 (演 習) 7	生 命 科 学 2 (演 習) 8	
10月8日(水)	総合教育選択H5	総合英語演習2-5	総合教育選択I5	医 科 教 養 (医療安全学) 4		
10月9日(木)						
10月10日(金)	(学園祭)					
10月13日(月)	(学園祭片付け)					
10月14日(火)	総合教育選択F5	総合教育選択G5	生 化 学 実 習 1	生 化 学 実 習 2	生 化 学 実 習 3	
10月15日(水)	総合教育選択H6	総合英語演習2-6	総合教育選択I6	生 化 学 12		
10月16日(木)	総合教育選択J5	総合教育選択K5	生 化 学 実 習 4	生 化 学 実 習 5	生 化 学 実 習 6	
10月17日(金)	人 類 遺 伝 学 4	地域医療学総論2	解 剖 学 1 (オリエンテーション)	解 剖 学 2	解 剖 学 3	
10月20日(月)	医 科 教 養 (PBL) 2	人 類 遺 伝 学 5	生 化 学 実 習 7	生 化 学 実 習 8	生 化 学 実 習 9	
10月21日(火)	総合教育選択F6	総合教育選択G6	生 化 学 実 習 10	生 化 学 実 習 11	生 化 学 実 習 12	
10月22日(水)	総合教育選択H7	総合英語演習2-7	総合教育選択I7	生 化 学 13	地域医療学総論3	
10月23日(木)	総合教育選択J6	総合教育選択K6	生 化 学 14	生 命 科 学 2 (演 習) 9	生 命 科 学 2 (演 習) 10	
10月24日(金)		生 化 学 15	生 化 学 実 習 13	生 化 学 実 習 14	生 化 学 実 習 15	
10月27日(月)	医 科 教 養 (PBL) 3	地域医療学総論4	生 化 学 実 習 16	生 化 学 実 習 17	生 化 学 実 習 18	
10月28日(火)	総合教育選択F7	総合教育選択G7	生 化 学 実 習 19	生 化 学 実 習 20	生 化 学 実 習 21	
10月29日(水)	総合教育選択H8	総合英語演習2-8	総合教育選択I8	生 化 学 16		
10月30日(木)	総合教育選択J7	総合教育選択K7	生 化 学 17	2 5 S M S		
10月31日(金)	人 類 遺 伝 学 6	生 化 学 18	解 剖 学 4	解 剖 学 5	解 剖 学 6	

(M 1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
11月3日(月)	文化の日					
11月4日(火)	総合教育選択F8	総合教育選択G8	解剖学 7	解剖学 8	解剖学 9	
11月5日(水)	総合教育選択H9	総合英語演習3-1	総合教育選択I9	生化学 19		
11月6日(木)	総合教育選択J8	総合教育選択K8	生化学実習 22	生化学実習 23	生化学実習 24	
11月7日(金)	生化学 20	地域医療学総論5	生化学実習 25	生化学実習 26	生化学実習 27	
11月10日(月)	医科教養 (PBL) 4	人類遺伝学 7	生化学実習 28	生化学実習 29	生化学実習 30	
11月11日(火)	総合教育選択F9	総合教育選択G9	解剖学 10	解剖学 11	解剖学 12	
11月12日(水)	総合教育選択H10	総合英語演習3-2	総合教育選択I10		生命科学2再試験	
11月13日(木)	総合教育選択J9	総合教育選択K9	生化学実習 31	生化学実習 32	生化学実習 33	
11月14日(金)	地域医療学総論6	発生学 1	解剖学 13	解剖学 14	解剖学 15	
11月17日(月)	人類遺伝学 8	人類遺伝学 9	組織学 (総論) 1	組織学 (総論) 2	組織学 (総論) 3	
11月18日(火)	総合教育選択F10	総合教育選択G10	生化学実習 34	生化学実習 35	生化学実習 36	
11月19日(水)						
11月20日(木)	総合教育選択J10	総合教育選択K10	解剖学 16	解剖学 17	解剖学 18	
11月21日(金)	地域医療学総論7	発生学 2	生化学実習 37	生化学実習 38	生化学実習 39	
11月24日(月)	振替休日					
11月25日(火)		総合英語演習3-3	組織学 (総論) 4	組織学 (総論) 5	組織学 (総論) 6	
11月26日(水)	医科教養 (思考の表現) 1	医科教養 (思考の表現) 2	解剖学 19	解剖学 20	解剖学 21	
11月27日(木)		総合英語演習3-4	解剖学 22	解剖学 23	解剖学 24	
11月28日(金)			生化学実習 40	生化学実習 41	生化学実習 42	

(M 1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
12月1日(月)	医科教養 (PBL) 5	人類遺伝学10	解剖学 25	解剖学 26	解剖学 27	
12月2日(火)		総合英語演習3-5	組織学 (総論) 7	組織学 (総論) 8	組織学 (総論) 9	
12月3日(水)	医科教養 (思考の表現) 3	医科教養 (思考の表現) 4	解剖学 28	解剖学 29	解剖学 30	
12月4日(木)		総合英語演習3-6	組織学 (総論) 10	組織学 (総論) 11	組織学 (総論) 12	
12月5日(金)	地域医療学総論8	発生学 3	解剖学 31	解剖学 32	解剖学 33	
12月8日(月)	地域医療学総論9	人類遺伝学実習1	解剖学 34	解剖学 35	解剖学 36	
12月9日(火)	25SMS	総合英語演習3-7	組織学 (総論) 13	組織学 (総論) 14	組織学 (総論) 15	
12月10日(水)	医科教養 (思考の表現) 5	医科教養 (思考の表現) 6	解剖学 37	解剖学 38	解剖学 39	
12月11日(木)		総合英語演習3-8	組織学 (総論) 16	組織学 (総論) 17	組織学 (総論) 18	
12月12日(金)	地域医療学総論 10	発生学 4	解剖学 40	解剖学 41	解剖学 42	
12月15日(月)	人類遺伝学実習2	人類遺伝学実習3	組織学 (総論) 19	組織学 (総論) 20	組織学 (総論) 21	
12月16日(火)			解剖学 43	解剖学 44	解剖学 45	
12月17日(水)	(補講／試験準備期間)					
12月18日(木)	(補講／試験準備期間)					
12月19日(金)	(試験期間)					
12月22日(月)	(試験期間)					
12月23日(火)	(試験期間)					
12月24日(水)	(補講期間)					
12月25日(木)	(補講期間)					
12月26日(金)	(補講期間)					

(M 1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
12月29日(月)	(冬季休業)					
12月30日(火)						
12月31日(水)						
1月1日(木)	元日					
1月2日(金)						
1月5日(月)						
1月6日(火)						
1月7日(水)						
1月8日(木)	(再試験期間)					
1月9日(金)	(再試験期間)					
1月12日(月)	成人の日					
1月13日(火)		総合英語演習4-1	解剖学 46	解剖学 47	解剖学 48	
1月14日(水)	倫理学概論 1	倫理学概論 2	解剖学 49	解剖学 50	解剖学 51	
1月15日(木)		総合英語演習4-2	組織学 (総論) 22	組織学 (総論) 23	組織学 (総論) 24	
1月16日(金)		発生学 5	解剖学 52	解剖学 53	解剖学 54	
1月19日(月)		2 5 S M S	解剖学 55	解剖学 56	解剖学 57	
1月20日(火)		総合英語演習4-3	組織学 (総論) 25	組織学 (総論) 26	組織学 (総論) 27	
1月21日(水)	倫理学概論 3	倫理学概論 4	解剖学 58	解剖学 59	解剖学 60	
1月22日(木)		総合英語演習4-4	組織学 (総論) 28	組織学 (総論) 29	組織学 (総論) 30	
1月23日(金)		発生学 6	解剖学 61	解剖学 62	解剖学 63	

(M 1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
1月26日(月)			解剖学 64	解剖学 65	解剖学 66	
1月27日(火)		総合英語演習4-5	組織学 (総論) 31	組織学 (総論) 32	組織学 (総論) 33	
1月28日(水)	倫理学概論 5	倫理学概論 6	解剖学 67	解剖学 68	解剖学 69	
1月29日(木)		総合英語演習4-6	組織学 (総論) 34	組織学 (総論) 35	組織学 (総論) 36	
1月30日(金)		発生学 7	解剖学 70	解剖学 71	解剖学 72	
2月2日(月)			解剖学 73	解剖学 74	解剖学 75	
2月3日(火)			解剖学 76	解剖学 77	解剖学 78	
2月4日(水)	倫理学概論 7	倫理学概論 8	解剖学 79	解剖学 80	解剖学 81	
2月5日(木)		総合英語演習4-7	解剖学 82	解剖学 83	解剖学 84	
2月6日(金)	食育ワークショップ			解剖学 85	解剖学 86	解剖学 87
2月9日(月)		2 5 S M S	解剖学 88	解剖学 89	解剖学 90	
2月10日(火)			解剖学 91	解剖学 92	解剖学 93	
2月11日(水)	建国記念の日					
2月12日(木)		総合英語演習4-8	解剖学 94	解剖学 95	解剖学 96	
2月13日(金)		発生学 8	解剖学 97	解剖学 98	解剖学 99	
2月16日(月)			解剖学 100	解剖学 101	解剖学 102	
2月17日(火)	(試験準備期間)					
2月18日(水)	(試験準備期間)					
2月19日(木)	(試験準備期間)					
2月20日(金)	(試験期間)					

(M 1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
2月23日(月)	天皇誕生日					
2月24日(火)	(試験期間)					
2月25日(水)	(試験期間)					
2月26日(木)	(試験期間)					
2月27日(金)	(試験期間)					
3月2日(月)	(試験準備期間)					
3月3日(火)	(試験準備期間)					
3月4日(水)	(試験準備期間)					
3月5日(木)	(再試験期間)					
3月6日(金)						
3月9日(月)	(再試験期間)					
3月10日(火)	(再試験期間)					
3月11日(水)	(再試験期間)					
3月12日(木)	(再試験期間)					
3月13日(金)	(学年末休業)					
3月16日(月)						
3月17日(火)						
3月18日(水)						
3月19日(木)						
3月20日(金)	春分の日					

(M2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
2025年3月31日 (月)						
4月1日 (火)						
4月2日 (水)						
4月3日 (木)						
4月4日 (金)						
4月7日 (月)	動物性機能生理学 1	動物性機能生理学 2	植物性機能生理学 1	植物性機能生理学 2	神経解剖学 1	
4月8日 (火)	植物性機能生理学 3	神経解剖学 2	2 4 S M S	2 4 S M S	2 4 S M S	
4月9日 (水)	植物性機能生理学 4	植物性機能生理学 5	動物性機能生理学 3	動物性機能生理学 4	神経解剖学 3	
4月10日 (木)	神経解剖学 4	動物性機能生理学 5	動物性機能生理学 6	植物性機能生理学 6	植物性機能生理学 7	教務委員会 オリエンテーション
4月11日 (金)	植物性機能生理学 8	動物性機能生理学 7	組 織 学 (各 論) 1	組 織 学 (各 論) 2	組 織 学 (各 論) 3	
4月14日 (月)	動物性機能生理学 8	植物性機能生理学 9	神経解剖学実習1	神経解剖学実習2	神経解剖学実習3	
4月15日 (火)	植物性機能生理学 10	植物性機能生理学 11	組 織 学 (各 論) 4	組 織 学 (各 論) 5	組 織 学 (各 論) 6	
4月16日 (水)	神経解剖学 5	神経解剖学 6	組 織 学 (各 論) 7	組 織 学 (各 論) 8	組 織 学 (各 論) 9	
4月17日 (木)	動物性機能生理学 9	動物性機能生理学 10	神経解剖学実習4	神経解剖学実習5	神経解剖学実習6	
4月18日 (金)	植物性機能生理学 12	植物性機能生理学 13	組 織 学 (各 論) 10	組 織 学 (各 論) 11	組 織 学 (各 論) 12	

(M2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
4月21日(月)	動物性機能生理学 11	動物性機能生理学 12	組 織 学 (各論) 13	組 織 学 (各論) 14	組 織 学 (各論) 15	
4月22日(火)	動物性機能生理学 13	動物性機能生理学 14	組 織 学 (各論) 16	組 織 学 (各論) 17	組 織 学 (各論) 18	
4月23日(水)	動物性機能生理学 15	動物性機能生理学 16	神経解剖学実習7	神経解剖学実習8	神経解剖学実習9	
4月24日(木)		神 経 解 剖 学 7	動物性機能生理学 17	動物性機能生理学 18	動物性機能生理学 19	
4月25日(金)	動物性機能生理学 20	動物性機能生理学 21	神経解剖学実習 10	神経解剖学実習 11	神経解剖学実習 12	
4月28日(月)	植物性機能生理学 14	動物性機能生理学 22	神 経 解 剖 学 8	神 経 解 剖 学 9	健 康 診 断	
4月29日(火)	昭和の日					
4月30日(水)	春季休業					
5月1日(木)	春季休業					
5月2日(金)	春季休業					
5月5日(月)	こどもの日					
5月6日(火)	振替休日					
5月7日(水)	動物性機能生理学 23	動物性機能生理学 24	植物性機能生理学 15	植物性機能生理学 16	植物性機能生理学 17	
5月8日(木)	動物性機能生理学 25	動物性機能生理学 26	動物性機能生理学 27	植物性機能生理学 18		
5月9日(金)	動物性機能生理学 28	動物性機能生理学 29	神経解剖学実習 13	神経解剖学実習 14	神経解剖学実習 15	
5月12日(月)	植物性機能生理学 19	植物性機能生理学 20	組 織 学 (各論) 19	組 織 学 (各論) 20	組 織 学 (各論) 21	
5月13日(火)	2 4 S M S	植物性機能生理学 21	組 織 学 (各論) 22	組 織 学 (各論) 23	組 織 学 (各論) 24	
5月14日(水)		植物性機能生理学 22	神経解剖学実習 16	神経解剖学実習 17	神経解剖学実習 18	
5月15日(木)	植物性機能生理学 23	植物性機能生理学 24	組 織 学 (各論) 25	組 織 学 (各論) 26	組 織 学 (各論) 27	
5月16日(金)		植物性機能生理学 25	組 織 学 (各論) 28	組 織 学 (各論) 29	組 織 学 (各論) 30	

(M2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
5月19日(月)	(試験準備期間)					
5月20日(火)	(試験期間)					
5月21日(水)	(試験期間)					
5月22日(木)	(試験期間)					
5月23日(金)	(試験期間)					
5月26日(月)		細菌学 1	細菌学 2	免疫学 1	生理学実習 1	
5月27日(火)	細菌学 3	免疫学 2	組織学 (各論) 31	組織学 (各論) 32	組織学 (各論) 33	
5月28日(水)	細菌学 4	植物性機能生理学 26	組織学 (各論) 34	組織学 (各論) 35	組織学 (各論) 36	
5月29日(木)	植物性機能生理学 27	免疫学 3	細菌学実習 1	細菌学実習 2	細菌学実習 3	
5月30日(金)	植物性機能生理学 28	植物性機能生理学 29	組織学 (各論) 37	組織学 (各論) 38	組織学 (各論) 39	
6月2日(月)	細菌学 5	細菌学 6	生理学実習 2	生理学実習 3	生理学実習 4	生理学実習 5
6月3日(火)	細菌学 7	植物性機能生理学 30	細菌学実習 4	細菌学実習 5	細菌学実習 6	
6月4日(水)	細菌学 8	植物性機能生理学 31	生理学実習 6	生理学実習 7	生理学実習 8	生理学実習 9
6月5日(木)	免疫学 4	免疫学 5	細菌学実習 7	細菌学実習 8	細菌学実習 9	
6月6日(金)	細菌学 9	植物性機能生理学 32	組織学 (各論) 40	組織学 (各論) 41	組織学 (各論) 42	
6月9日(月)	細菌学 10	細菌学 11	生理学実習 10	生理学実習 11	生理学実習 12	生理学実習 13
6月10日(火)	植物性機能生理学 33	植物性機能生理学 34	細菌学実習 10	細菌学実習 11	細菌学実習 12	
6月11日(水)	細菌学 12	細菌学 13	生理学実習 14	生理学実習 15	生理学実習 16	生理学実習 17
6月12日(木)	植物性機能生理学 35	植物性機能生理学 36	細菌学実習 13	細菌学実習 14	細菌学実習 15	
6月13日(金)	植物性機能生理学 37	細菌学 14	生理学実習 18	生理学実習 19	生理学実習 20	生理学実習 21

(M2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
6月16日(月)	細菌学 15	細菌学 16	組織学 (各論) 43	組織学 (各論) 44	組織学 (各論) 45	
6月17日(火)	免疫学 6	植物性機能生理学 38	細菌学実習 16	細菌学実習 17	細菌学実習 18	
6月18日(水)	免疫学 7	免疫学 8	組織学 (各論) 46	組織学 (各論) 47	組織学 (各論) 48	
6月19日(木)	24SMS	免疫学 9	細菌学実習 19	細菌学実習 20	細菌学実習 21	
6月20日(金)	細菌学 17	細菌学 18	組織学 (各論) 49	組織学 (各論) 50	組織学 (各論) 51	
6月23日(月)		M2選択セミナー 説明会	生理学実習 22	生理学実習 23	生理学実習 24	生理学実習 25
6月24日(火)	植物性機能生理学 39	免疫学 10	組織学 (各論) 52	組織学 (各論) 53	組織学 (各論) 54	
6月25日(水)	植物性機能生理学 40	免疫学 11	生理学実習 26	生理学実習 27	生理学実習 28	生理学実習 29
6月26日(木)	免疫学 12	細菌学 19	組織学 (各論) 55	組織学 (各論) 56	組織学 (各論) 57	
6月27日(金)	(試験準備期間)					
6月30日(月)	(試験期間)					
7月1日(火)	(試験期間)					
7月2日(水)	(試験期間)					
7月3日(木)	(試験期間)					
7月4日(金)	(試験期間)					
7月7日(月)	(試験期間)					
7月8日(火)	(試験期間)					
7月9日(水)	(試験期間)					
7月10日(木)	(試験期間)					
7月11日(金)	(試験期間)					

(M 2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
7月14日(月)	(補講期間)					
7月15日(火)	(補講期間)					
7月16日(水)	(補講期間)					
7月17日(木)	(補講期間)					
7月18日(金)	(補講期間)					
7月21日(月)	海の日					
7月22日(火)	(夏季休業)					
7月23日(水)						
7月24日(木)						
7月25日(金)						
7月28日(月)						
7月29日(火)						
7月30日(水)						
7月31日(木)						
8月1日(金)						
8月4日(月)						
8月5日(火)						
8月6日(水)						
8月7日(木)						
8月8日(金)						

(M2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
8月11日(月)	山の日					
8月12日(火)						
8月13日(水)						
8月14日(木)						
8月15日(金)						
8月18日(月)						
8月19日(火)						
8月20日(水)						
8月21日(木)						
8月22日(金)						
8月25日(月)	(再試験期間)					
8月26日(火)	(再試験期間)					
8月27日(水)	(再試験期間)					
8月28日(木)	(再試験期間)					
8月29日(金)	(再試験期間)					
9月1日(月)	(再試験期間)					
9月2日(火)	病態生化学1	病態生化学2	分子医学入門1	ウイルス学1	医動物学1	
9月3日(水)	医動物学2	病態生化学3	分子医学入門2	ウイルス学2	M2 セミナー	M2 セミナー
9月4日(木)	医動物学3	ウイルス学3	病態生化学4	M2 セミナー	M2 セミナー	
9月5日(金)	病態生化学5	分子医学入門3	ウイルス学4	24SMS		

(M2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
9月8日(月)	分子医学入門4	ウイルス学5	医動物学4	M2セミナー	M2セミナー	
9月9日(火)	病態生化学6	ウイルス学6	ウイルス学実習1	ウイルス学実習2	ウイルス学実習3	
9月10日(水)	医動物学5	病態生化学7	分子医学入門5	ウイルス学7	M2セミナー	M2セミナー
9月11日(木)	医動物学6	ウイルス学8	病態生化学8	M2セミナー	M2セミナー	
9月12日(金)	病態生化学9	分子医学入門6	ウイルス学実習4	ウイルス学実習5	ウイルス学実習6	
9月15日(月)	敬老の日					
9月16日(火)	医動物学7	ウイルス学9	ウイルス学実習7	ウイルス学実習8	ウイルス学実習9	
9月17日(水)	ウイルス学10	病態生化学10	分子医学入門7	医動物学8		
9月18日(木)	医動物学9	ウイルス学11	薬理学1	M2セミナー	M2セミナー	
9月19日(金)	分子医学入門8	ウイルス学12	ウイルス学実習10	ウイルス学実習11	ウイルス学実習12	
9月22日(月)	医動物学10	病態生化学11	ウイルス学実習13	ウイルス学実習14	ウイルス学実習15	
9月23日(火)	秋分の日					
9月24日(水)	医動物学11	ウイルス学13	病態生化学12	医動物学12	M2セミナー	M2セミナー
9月25日(木)	医動物学13	ウイルス学14	病態生化学13	M2セミナー	M2セミナー	
9月26日(金)	病態生化学14	薬理学2	ウイルス学実習16	ウイルス学実習17	ウイルス学実習18	
9月29日(月)	医動物学14	医動物学15	病態生化学15	M2セミナー	M2セミナー	
9月30日(火)	薬理学3	ウイルス学15	ウイルス学実習19	ウイルス学実習20	ウイルス学実習21	
10月1日(水)	薬理学4	病態生化学16	慰霊祭説明会	薬理学5	24SMS	
10月2日(木)	病態生化学17	ウイルス学16	分子医学入門9	M2セミナー	M2セミナー	
10月3日(金)	病理学総論1	薬理学6	医動物学実習1	医動物学実習2	医動物学実習3	

(M2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
10月6日(月)	薬理学 7	薬理学 8	医動物学実習 4	医動物学実習 5	医動物学実習 6	
10月7日(火)	薬理学 9	病態生化学 18	病理学総論 2	病理学総論 3		
10月8日(水)	薬理学 10	病理学総論 4	医動物学実習 7	医動物学実習 8	医動物学実習 9	
10月9日(木)						
10月10日(金)	(学園祭)					
10月13日(月)	(学園祭片付け)					
10月14日(火)	病態生化学 19	薬理学 11	医動物学実習 10	医動物学実習 11	医動物学実習 12	
10月15日(水)			慰霊祭			
10月16日(木)			薬理学 12	医動物学実習 13	医動物学実習 14	医動物学実習 15
10月17日(金)	薬理学 13	薬理学 14	医動物学実習 16	医動物学実習 17	医動物学実習 18	
10月20日(月)		医動物学 16	薬理学 15	病態生化学 20		
10月21日(火)		薬理学 16	医動物学実習 19	医動物学実習 20	医動物学実習 21	
10月22日(水)	(試験準備期間)					
10月23日(木)	(試験準備期間)					
10月24日(金)	(試験期間)					
10月27日(月)	(試験期間)					
10月28日(火)	(試験期間)					
10月29日(水)		総合診断学 1 1	腎臓 1	循環 1	循環 2	
10月30日(木)		循環 3	腎臓 2	2 4 S M S		
10月31日(金)	腎臓 3	腎臓 4	薬理学実習 1	薬理学実習 2	薬理学実習 3	

(M2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
11月3日(月)	文化の日					
11月4日(火)	腎 臓 5	循 環 4	薬 理 学 実 習 4	薬 理 学 実 習 5	薬 理 学 実 習 6	
11月5日(水)			総 合 診 断 学 1 2	病 理 学 総 論 5	腎 臓 6	
11月6日(木)		地域医療学各論1 1	病 理 学 総 論 6	病 理 学 総 論 7	地域医療学各論1 2	
11月7日(金)	薬理学中間試験	循 環 5	腎 臓 7	循 環 6		
11月10日(月)		病 理 学 総 論 8	薬 理 学 実 習 7	薬 理 学 実 習 8	薬 理 学 実 習 9	
11月11日(火)	循 環 7	循 環 8	病 理 学 総 論 9	病 理 学 総 論 10	地域医療学各論1 3	
11月12日(水)	循 環 9	循 環 10	薬 理 学 実 習 10	薬 理 学 実 習 11	薬 理 学 実 習 12	
11月13日(木)	腎 臓 8	病 理 学 総 論 11	病 理 学 総 論 12	地域医療学各論1 4		
11月14日(金)	循 環 11	循 環 12	薬 理 学 実 習 13	薬 理 学 実 習 14	薬 理 学 実 習 15	
11月17日(月)	地域医療学各論1 5	腎 臓 9	薬 理 学 実 習 16	薬 理 学 実 習 17	薬 理 学 実 習 18	
11月18日(火)	循 環 13	腎 臓 10	腎 臓 11	病 理 学 総 論 13	病 理 学 総 論 14	
11月19日(水)						
11月20日(木)	地域医療学各論1 6	循 環 14	循 環 15	病 理 学 総 論 15	病 理 学 総 論 16	
11月21日(金)	腎 臓 12	総 合 診 断 学 1 3	薬 理 学 実 習 19	薬 理 学 実 習 20	薬 理 学 実 習 21	
11月24日(月)	振替休日					
11月25日(火)	病 理 学 総 論 17	腎 臓 13	地域医療学各論1 7	病 理 学 総 論 18	病 理 学 総 論 19	
11月26日(水)	腎 臓 14	地域医療学各論1 8	薬 理 学 実 習 22	薬 理 学 実 習 23	薬 理 学 実 習 24	
11月27日(木)	循 環 16	病 理 学 総 論 20	病 理 学 総 論 21	地域医療学各論1 9	循 環 17	
11月28日(金)	総 合 診 断 学 1 4	総 合 診 断 学 1 5	薬 理 学 実 習 25	薬 理 学 実 習 26	薬 理 学 実 習 27	

(M2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
12月1日(月)	循環 18	地域医療学各論1 10	薬理学実習 28	薬理学実習 29	薬理学実習 30	
12月2日(火)		病理学総論 22	循環 19	腎臓 15	2 4 S M S	
12月3日(水)	循環 20	循環 21	薬理学実習 31	薬理学実習 32	薬理学実習 33	
12月4日(木)	病理学総論 23	循環 22	循環 23	病理学総論 24	病理学総論 25	
12月5日(金)	病理学総論 26	循環 24	薬理学実習 34	薬理学実習 35	薬理学実習 36	
12月8日(月)	循環 25	循環 26	薬理学実習 37	薬理学実習 38	薬理学実習 39	
12月9日(火)		循環 27	薬理学実習 40	薬理学実習 41	薬理学実習 42	
12月10日(水)	(試験準備期間)					
12月11日(木)	(試験準備期間)					
12月12日(金)	(試験期間)					
12月15日(月)	(試験期間)					
12月16日(火)	(試験期間)					
12月17日(水)	(試験期間)					
12月18日(木)	(再試験期間)					
12月19日(金)	(再試験期間)					
12月22日(月)	(再試験期間)					
12月23日(火)	(冬季休業)					
12月24日(水)						
12月25日(木)						
12月26日(金)						

(M2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
12月29日(月)						
12月30日(火)						
12月31日(水)						
1月1日(木)	元日					
1月2日(金)						
1月5日(月)	(再試験期間)					
1月6日(火)	(再試験期間)					
1月7日(水)	(再試験期間)					
1月8日(木)	循環 28	対人援助の知識 と実践 1	対人援助の知識 と実践 2	呼吸 1	消化 1	
1月9日(金)	消化 2	循環 29	呼吸 2	消化 3	消化 4	
1月12日(月)	成人の日					
1月13日(火)	消化 5	呼吸 3	消化 6	血液 1	血液 2	
1月14日(水)		呼吸 4	血液 3	消化 7	消化 8	呼吸 5
1月15日(木)	呼吸 6	対人援助の知識 と実践 3	対人援助の知識 と実践 4	消化 9	消化 10	
1月16日(金)		血液 4	循環 30	地域福祉実習 オリエンテーション		
1月19日(月)	呼吸 7	血液 5	消化 11	臨床英語 1	呼吸 8	
1月20日(火)		血液 6	呼吸 9	血液 7	消化 12	
1月21日(水)	消化 13	消化 14	呼吸 10	呼吸 11	血液 8	
1月22日(木)	血液 9	対人援助の知識 と実践 5	対人援助の知識 と実践 6	消化 15	消化 16	
1月23日(金)	消化 17	臨床英語 2	消化 18	血液 10	呼吸 12	

(M2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
1月26日(月)	2 4 S M S	消 化 19	血 液 11	消 化 20	呼 吸 13	
1月27日(火)	消 化 21	消 化 22	血 液 12	呼 吸 14	消 化 23	
1月28日(水)	(試験準備期間)					
1月29日(木)	(試験準備期間)					
1月30日(金)	(試験期間)					
2月2日(月)	(試験期間)					
2月3日(火)	地域福祉実習	地域福祉実習	地域福祉実習	地域福祉実習	地域福祉実習	
2月4日(水)	地域福祉実習	地域福祉実習	地域福祉実習	地域福祉実習	地域福祉実習	
2月5日(木)	地域福祉実習	地域福祉実習	地域福祉実習	地域福祉実習	地域福祉実習	
2月6日(金)	地域福祉実習 報 告 会	地域福祉実習 報 告 会	地域福祉実習 報 告 会	地域福祉実習 報 告 会	地域福祉実習 報 告 会	
2月9日(月)	消 化 24	血 液 13	呼 吸 15	消 化 25	臨 床 英 語 3	
2月10日(火)	消 化 26	消 化 27	血 液 14	血 液 15	呼 吸 16	
2月11日(水)	建国記念の日					
2月12日(木)	血 液 16	対人援助の知識 と 実 践 7	対人援助の知識 と 実 践 8	消 化 28	消 化 29	
2月13日(金)	呼 吸 17		血 液 17	血 液 18	呼 吸 18	
2月16日(月)	消 化 30	呼 吸 19	血 液 19	消 化 31	臨 床 英 語 4	
2月17日(火)	呼 吸 20	血 液 20	血 液 21	消 化 32	消 化 33	
2月18日(水)	臨 床 英 語 5	血 液 22	消 化 34	呼 吸 21	消 化 35	
2月19日(木)	呼 吸 22	対人援助の知識 と 実 践 9	対人援助の知識 と 実 践 10	呼 吸 23	消 化 36	
2月20日(金)	2 4 S M S	呼 吸 24	呼 吸 25	消 化 37	血 液 23	

(M 2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
2月23日(月)	天皇誕生日					
2月24日(火)	血液 24	血液 25		消化 38	消化 39	
2月25日(水)	(試験準備期間)					
2月26日(木)	(試験準備期間)					
2月27日(金)	(試験期間)					
3月2日(月)	(試験期間)					
3月3日(火)	(試験期間)					
3月4日(水)	(試験準備期間)					
3月5日(木)	(再試験期間)					
3月6日(金)						
3月9日(月)	(再試験期間)					
3月10日(火)	(再試験期間)					
3月11日(水)	(再試験期間)					
3月12日(木)	(再試験期間)					
3月13日(金)	(学年末休業)					
3月16日(月)						
3月17日(火)						
3月18日(水)						
3月19日(木)						
3月20日(金)	春分の日					

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
2025年3月31日 (月)						
4月1日(火)						
4月2日(水)						
4月3日(木)						
4月4日(金)						
4月7日(月)	精神医学 1	精神医学 2	内分泌代謝 1	環境医学 1	精神医学 3	
4月8日(火)		神経 1	疫学 1	アレルギー・リウマチ1	環境医学 2	教務委員会 オリエンテーション
4月9日(水)	アレルギー・リウマチ2	内分泌代謝 2	病理学実習 1	病理学実習 2	病理学実習 3	
4月10日(木)	精神医学 4	アレルギー・リウマチ3	疫学 2	内分泌代謝 3	内分泌代謝 4	
4月11日(金)	内分泌代謝 5		疫学 3	環境医学 3	神経 2	
4月14日(月)	アレルギー・リウマチ4	アレルギー・リウマチ5	神経 3	内分泌代謝 6	内分泌代謝 7	
4月15日(火)	内分泌代謝 8	疫学 4	環境医学 4	神経 4	アレルギー・リウマチ6	
4月16日(水)	アレルギー・リウマチ7	内分泌代謝 9	病理学実習 4	病理学実習 5	病理学実習 6	
4月17日(木)	アレルギー・リウマチ8	神経 5	精神医学 5	疫学 5	アレルギー・リウマチ9	
4月18日(金)	疫学 6	環境医学 5	疫学 7	神経 6	内分泌代謝 10	

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
4月21日(月)		内 分 泌 代 謝 11	精 神 医 学 6	精 神 医 学 7	内 分 泌 代 謝 12	
4月22日(火)		疫 学 8	神 経 7	神 経 8	内 分 泌 代 謝 13	
4月23日(水)	精 神 医 学 8	環 境 医 学 6	病 理 学 実 習 7	病 理 学 実 習 8	病 理 学 実 習 9	
4月24日(木)	内 分 泌 代 謝 14	アレルギー・リウマチ10	環 境 医 学 7	環 境 医 学 8	健 康 診 断	
4月25日(金)	疫 学 9	神 経 9	疫 学 10	アレルギー・リウマチ11	内 分 泌 代 謝 15	
4月28日(月)	春季休業					
4月29日(火)	昭和の日					
4月30日(水)	春季休業					
5月1日(木)	春季休業					
5月2日(金)	春季休業					
5月5日(月)	こどもの日					
5月6日(火)	振替休日					
5月7日(水)	環 境 医 学 9	環 境 医 学 10	病 理 学 実 習 10	病 理 学 実 習 11	病 理 学 実 習 12	
5月8日(木)	内 分 泌 代 謝 16	神 経 10	内 分 泌 代 謝 17	内 分 泌 代 謝 18	精 神 医 学 9	
5月9日(金)	精 神 医 学 10	精 神 医 学 11	環 境 医 学 11	外 科 1		
5月12日(月)	精 神 医 学 12	精 神 医 学 13	病 理 学 実 習 13	病 理 学 実 習 14	病 理 学 実 習 15	
5月13日(火)	神 経 11	疫 学 11	アレルギー・リウマチ12	神 経 12	外 科 2	
5月14日(水)	疫 学 12	内 分 泌 代 謝 19	病 理 学 実 習 16	病 理 学 実 習 17	病 理 学 実 習 18	
5月15日(木)	内 分 泌 代 謝 20	環 境 医 学 12	神 経 13	内 分 泌 代 謝 21	アレルギー・リウマチ13	
5月16日(金)		環 境 医 学 13	精 神 医 学 14	内 分 泌 代 謝 22	神 経 14	

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
5月19日(月)	アレルギー・リウマチ14	疫 学 13	病理学実習 19	病理学実習 20	病理学実習 21	
5月20日(火)	内 分 泌 代 謝 23	内 分 泌 代 謝 24	疫 学 14	精 神 医 学 15		
5月21日(水)	精 神 医 学 16	環 境 医 学 14	病理学実習 22	病理学実習 23	病理学実習 24	
5月22日(木)	アレルギー・リウマチ15	内 分 泌 代 謝 25	疫 学 15	環 境 医 学 15	精 神 医 学 17	
5月23日(金)		環 境 医 学 16	疫 学 16	神 経 15	神 経 16	
5月26日(月)		疫 学 17	病理学実習 25	病理学実習 26	病理学実習 27	
5月27日(火)	環 境 医 学 17	疫 学 18	精 神 医 学 18	神 経 17	神 経 18	
5月28日(水)	(試験準備期間)					
5月29日(木)	(試験準備期間)					
5月30日(金)	(試験期間)					
6月2日(月)	(試験期間)					
6月3日(火)	疫 学 実 習 1	疫 学 実 習 2	疫 学 実 習 3	環 境 医 学 18	環 境 医 学 19	
6月4日(水)	精 神 医 学 19	外 科 3	病理学実習 28	病理学実習 29	病理学実習 30	
6月5日(木)	テュートリアル オリエンテーション	テュートリアル オリエンテーション		疫 学 実 習 4	疫 学 実 習 5	
6月6日(金)	精 神 医 学 20	環 境 医 学 20	病理学実習 31	病理学実習 32	病理学実習 33	
6月9日(月)	外 科 4	環 境 医 学 21	環 境 医 学 22	神 経 19	神 経 20	
6月10日(火)		疫 学 実 習 6	疫 学 実 習 7	神 経 21	外 科 5	
6月11日(水)	神 経 22	精 神 医 学 21	病理学実習 34	病理学実習 35	病理学実習 36	
6月12日(木)	精 神 医 学 22		神 経 23	精 神 医 学 23	外 科 6	
6月13日(金)		精 神 医 学 24	環 境 医 学 23	疫 学 実 習 8	疫 学 実 習 9	

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
6月16日(月)	外 科 7	神 経 24	環境医学実習1	環境医学実習2	環境医学実習3	
6月17日(火)	テュートリアル (シナリオ1)					
6月18日(水)		疫 学 実 習 10	疫 学 実 習 11	神 経 25	神 経 26	
6月19日(木)	神 経 27	神 経 28	外 科 8	神 経 29	外 科 9	
6月20日(金)	神 経 30	環 境 医 学 24	神 経 31	疫 学 実 習 12	疫 学 実 習 13	
6月23日(月)	テュートリアル (シナリオ2)					テュートリアル ま と め 講 義
6月24日(火)	神 経 32	神 経 33	環境医学実習4	環境医学実習5	環境医学実習6	
6月25日(水)	精 神 医 学 25	精 神 医 学 26	環境医学実習7	環境医学実習8	環境医学実習9	
6月26日(木)		外 科 10	環境医学実習10	環境医学実習11	環境医学実習12	
6月27日(金)	神 経 34	疫 学 実 習 14	疫 学 実 習 15	神 経 35	環 境 医 学 25	
6月30日(月)	(試験準備期間)					
7月1日(火)	(試験期間)					
7月2日(水)	(試験期間)					
7月3日(木)	(試験期間)					
7月4日(金)	(試験期間)					
7月7日(月)	(試験期間)					
7月8日(火)	(試験期間)					
7月9日(水)	(試験期間)					
7月10日(木)	(試験期間)					
7月11日(金)	(試験期間)					

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
7月14日(月)	(試験期間)					
7月15日(火)	(補講期間)					
7月16日(水)	(補講期間)					
7月17日(木)	(補講期間)					
7月18日(金)	(補講期間)					
7月21日(月)	海の日					
7月22日(火)	(夏季休業)					
7月23日(水)						
7月24日(木)						
7月25日(金)						
7月28日(月)						
7月29日(火)						
7月30日(水)						
7月31日(木)						
8月1日(金)						
8月4日(月)						
8月5日(火)						
8月6日(水)						
8月7日(木)						
8月8日(金)						

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
8月11日(月)	山の日					
8月12日(火)						
8月13日(水)						
8月14日(木)						
8月15日(金)						
8月18日(月)	(再試験期間)					
8月19日(火)	(再試験期間)					
8月20日(水)	(再試験期間)					
8月21日(木)	(再試験期間)					
8月22日(金)	(再試験期間)					
8月25日(月)	(再試験期間)					
8月26日(火)	生 殖 1	泌 尿 器 1	泌 尿 器 2	地域医療学各論2 1	生 殖 2	
8月27日(水)	生 殖 3	感 染 1	感 染 2	地域医療学各論2 2	生 殖 4	
8月28日(木)	感 染 3	症 候 学 1	生 殖 5	地域医療学各論2 3	成 長 発 達 1	
8月29日(金)	感 染 4	皮 膚 1	成 長 発 達 2	地域医療学各論2 4	生 殖 6	
9月1日(月)	臨 床 推 論 1	成 長 発 達 3	症 候 学 2	皮 膚 2	感 染 5	
9月2日(火)	皮 膚 3		感 染 6	成 長 発 達 4	臨 床 推 論 2	
9月3日(水)		成 長 発 達 5	生 殖 7	生 殖 8	成 長 発 達 6	
9月4日(木)	泌 尿 器 3	皮 膚 4	症 候 学 3	臨 床 推 論 3	感 染 7	
9月5日(金)	症 候 学 4	臨 床 推 論 4		感 染 8	生 殖 9	

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
9月8日(月)	テュートリアル (シナリオ3)					テュートリアル まとめ講義
9月9日(火)	生殖 10	症候学 5	環境医学実習13	環境医学実習14	環境医学実習15	
9月10日(水)	症候学 6	成長発達 7	成長発達 8	感染 9	成長発達 9	
9月11日(木)	感染 10	皮膚 5	環境医学実習16	環境医学実習17	環境医学実習18	
9月12日(金)	生殖 11	感染 11	泌尿器 4	泌尿器 5	泌尿器 6	
9月15日(月)	敬老の日					
9月16日(火)	成長発達 10	生殖 12	環境医学実習19	環境医学実習20	環境医学実習21	
9月17日(水)	皮膚 6	成長発達 11	泌尿器 7	地域医療学各論2 5	地域医療学各論2 6	
9月18日(木)	地域医療学各論2 7	生殖 13	成長発達 12	症候学 7	生殖 14	
9月19日(金)	臨床推論 5	泌尿器 8	感染 12	地域医療学各論2 8	地域医療学各論2 9	
9月22日(月)	泌尿器 9	症候学 8	成長発達 13	成長発達 14	感染 13	
9月23日(火)	秋分の日					
9月24日(水)	成長発達 15	感染 14	感染 15	成長発達 16	生殖 15	
9月25日(木)	皮膚 7	成長発達 17	皮膚 8	皮膚 9	生殖 16	
9月26日(金)			実験動物慰霊の会			
9月29日(月)	臨床推論 6	皮膚 10	地域医療学各論2 10	生殖 17	泌尿器 10	
9月30日(火)	テュートリアル (シナリオ4)					テュートリアル まとめ講義
10月1日(水)	成長発達 18	成長発達 19	症候学 9	感染 16	地域医療学各論2 11	
10月2日(木)	生殖 18	皮膚 11	成長発達 20	生殖 19	泌尿器 11	
10月3日(金)	成長発達 21	症候学 10	泌尿器 12	成長発達 22	泌尿器 13	

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
10月6日(月)	成長発達 23	臨床推論 7	生殖 20	地域医療学各論2 12	生殖 21	
10月7日(火)	成長発達 24	成長発達 25	症候学 11	感染 17	成長発達 26	
10月8日(水)	感染 18	皮膚 12	感染 19	地域医療学各論2 13	地域医療学各論2 14	
10月9日(木)	テュートリアル (シナリオ5)					テュートリアル まとめ講義
10月10日(金)	(学園祭)					
10月13日(月)	(学園祭片付け)					
10月14日(火)	成長発達 27	成長発達 28	皮膚 13	感染 20	生殖 22	
10月15日(水)	臨床推論 8	皮膚 14	成長発達 29	成長発達 30	地域医療学各論2 15	
10月16日(木)	成長発達 31	生殖 23	皮膚 15	成長発達 32	地域医療学各論2 16	
10月17日(金)	臨床推論 9	生殖 24	感染 21	地域医療学各論2 17	地域医療学各論2 18	
10月20日(月)	生殖 25	生殖 26	環境医学実習22	環境医学実習23	環境医学実習24	
10月21日(火)	泌尿器 14	臨床推論 10	成長発達 33	成長発達 34	生殖 27	
10月22日(水)	生殖 28	症候学 12	環境医学実習25	環境医学実習26	環境医学実習27	
10月23日(木)	感染 22	感染 23	環境医学実習28	環境医学実習29	環境医学実習30	
10月24日(金)	テュートリアル (シナリオ6)					テュートリアル まとめ講義
10月27日(月)	泌尿器 15	生殖 29	生殖 30	症候学 13	地域医療学各論2 19	
10月28日(火)	(試験準備期間)					
10月29日(水)	(試験準備期間)					
10月30日(木)	(試験準備期間)					
10月31日(金)	(試験期間)					

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
11月3日(月)	文化の日					
11月4日(火)	(試験期間)					
11月5日(水)	(試験期間)					
11月6日(木)	(試験期間)					
11月7日(金)	(試験期間)					
11月10日(月)	(試験期間)					
11月11日(火)	(試験期間)					
11月12日(水)	(試験期間)					
11月13日(木)	(試験期間)					
11月14日(金)	(試験期間)					
11月17日(月)	(再試験期間)					
11月18日(火)	(再試験期間)					
11月19日(水)	(再試験期間)					
11月20日(木)	(再試験期間)					
11月21日(金)	(再試験期間)					
11月24日(月)	振替休日					
11月25日(火)	(再試験期間)					
11月26日(水)	(再試験期間)					
11月27日(木)	法医学・医事法1	眼 1	耳 鼻 咽 喉 1	運 動 1	法医学・医事法2	
11月28日(金)	耳 鼻 咽 喉 2	法医学・医事法3	眼 2	歯科口腔外科学1	運 動 2	

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
12月1日(月)	救 急 医 学 1	法医学・医事法4	麻 酔 1	救 急 医 学 2	法医学・医事法5	
12月2日(火)	運 動 3	眼 3	歯科口腔外科学2	運 動 4	耳 鼻 咽 喉 3	
12月3日(水)	テュートリアル (シナリオ7)					テュートリアル まとめ講義
12月4日(木)	歯科口腔外科学3	耳 鼻 咽 喉 4	耳 鼻 咽 喉 5	耳 鼻 咽 喉 6	法医学・医事法6	
12月5日(金)	法医学・医事法7	運 動 5	耳 鼻 咽 喉 7	救 急 医 学 3	法医学・医事法8	
12月8日(月)	眼 4	眼 5	麻 酔 2	法医学・医事法9	法医学・医事法 10	
12月9日(火)	眼 6	耳 鼻 咽 喉 8	麻 酔 3	眼 7	運 動 6	
12月10日(水)	眼 8	運 動 7	眼 9	法医学・医事法 11	法医学・医事法 12	
12月11日(木)	耳 鼻 咽 喉 9	眼 10	運 動 8	歯科口腔外科学4	運 動 9	
12月12日(金)	眼 11	耳 鼻 咽 喉 10	運 動 10	救 急 医 学 4	眼 12	
12月15日(月)	麻 酔 4	歯科口腔外科学5	法医学・医事法 13	麻 酔 5	眼 13	
12月16日(火)	運 動 11	耳 鼻 咽 喉 11	眼 14	救 急 医 学 5	耳 鼻 咽 喉 12	
12月17日(水)	法医学・医事法 14	法医学・医事法 15	救 急 医 学 6	運 動 12	歯科口腔外科学6	
12月18日(木)	歯科口腔外科学7	耳 鼻 咽 喉 13	法医学・医事法 16	法医学・医事法 17	歯科口腔外科学8	
12月19日(金)		運 動 13	運 動 14	麻 酔 6	眼 15	
12月22日(月)		法医学・医事法 18	耳 鼻 咽 喉 14	運 動 15	眼 16	
12月23日(火)	(冬季休業)					
12月24日(水)						
12月25日(木)						
12月26日(金)						

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
12月29日(月)						
12月30日(火)						
12月31日(水)						
1月1日(木)	元日					
1月2日(金)						
1月5日(月)	麻 酔 7	歯科口腔外科学9	麻 酔 8	耳 鼻 咽 喉 15	救 急 医 学 7	
1月6日(火)	耳 鼻 咽 喉 16	法医学・医事法 19	救 急 医 学 8	運 動 16	救 急 医 学 9	
1月7日(水)	総合診断学2試験			麻 酔 9	法医学・医事法 20	
1月8日(木)	歯科口腔外科学 10	救 急 医 学 10	眼 17	法医学・医事法 21	法医学・医事法 22	
1月9日(金)	運 動 17		耳 鼻 咽 喉 17	麻 酔 10	CBT 体 験 会	
1月12日(月)	成人の日					
1月13日(火)	(試験準備期間)					
1月14日(水)	(試験期間)					
1月15日(木)	(試験期間)					
1月16日(金)	(試験期間)					
1月19日(月)	(試験期間)					
1月20日(火)	(試験期間)					
1月21日(水)	(試験期間)					
1月22日(木)	(試験期間)					
1月23日(金)	(試験期間)					

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
1月26日(月)	(試験期間)					
1月27日(火)	(試験期間)					診断学実習1 ガイダンス
1月28日(水)	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	
1月29日(木)	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	
1月30日(金)	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	
2月2日(月)	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	
2月3日(火)	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	
2月4日(水)	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	
2月5日(木)	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	
2月6日(金)	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	
2月9日(月)	(試験準備期間)					
2月10日(火)	共用試験CBT・(2月14日[土] Pre-CC OSCE)					
2月11日(水)	建国記念の日					
2月12日(木)	(試験準備期間)					
2月13日(金)	(試験準備期間)					
2月16日(月)	(試験準備期間)					
2月17日(火)	(再試験期間)					
2月18日(水)	(再試験期間)					
2月19日(木)	(再試験期間)					
2月20日(金)	(再試験期間)					

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
2月23日(月)	天皇誕生日					
2月24日(火)	(再試験期間)					
2月25日(水)	(再試験期間)					
2月26日(木)	(再試験期間)					
2月27日(金)	(再試験期間)					
3月2日(月)						
3月3日(火)	C B T再試験					
3月4日(水)						
3月5日(木)						
3月6日(金)						
3月9日(月)	Pre-CC OSCE再試験					
3月10日(火)	学年末休業					
3月11日(水)						
3月12日(木)						
3月13日(金)						
3月16日(月)						
3月17日(火)						
3月18日(水)						
3月19日(木)						
3月20日(金)	春分の日					

(M 4)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
2025年3月31日 (月)						
4月1日 (火)						
4月2日 (水)						
4月3日 (木)	臨床薬理学 1	臨床薬理学 2	臨床薬理学 3	臨床検査医学 1	臨床検査医学 2	
4月4日 (金)	臨床検査医学 3	臨床薬理学 4	臨床薬理学 5	臨床検査医学 4	臨床薬理学 6	
4月7日 (月)	臨床薬理学 7	臨床検査医学 5	臨床検査医学 6	臨床薬理学 8	臨床薬理学 9	
4月8日 (火)	臨床薬理学 10	臨床薬理学 11	臨床検査医学 7	臨床薬理学 12	臨床検査医学 8	
4月9日 (水)	臨床薬理学 13	臨床薬理学 14	臨床検査医学 9	臨床検査医学 10	臨床薬理学 15	
4月10日 (木)	臨床薬理学 16	臨床薬理学 17	臨床検査医学 11	臨床薬理学 18	臨床検査医学 12	
4月11日 (金)	臨床検査医学 13	臨床検査医学 14	臨床検査医学 15	臨床薬理学 19	臨床薬理学 20	
4月14日 (月)	(試験準備期間)					
4月15日 (火)	臨床薬理学 (定期試験)					
4月16日 (水)	臨床検査医学 (定期試験)					
4月17日 (木)	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	
4月18日 (金)	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	

(M4)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
4月21日(月)	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	
4月22日(火)	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	
4月23日(水)	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	
4月24日(木)	9:00-10:00 臨床実習生(医学) 認定証授与式		教務委員会 オリエンテーション	診断学実習 2	健康診断	
4月25日(金)	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	
4月28日(月)	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	
4月29日(火)	昭和の日					
4月30日(水)	春季休業					
5月1日(木)	春季休業					
5月2日(金)	春季休業					
5月5日(月)	こどもの日					
5月6日(火)	振替休日					
5月7日(水)	試験準備期間					
5月8日(木)	臨床薬理学 (再試験)					
5月9日(金)	臨床検査医学 (再試験)					
5月12日(月)	B S L (1 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月13日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月14日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月15日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月16日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	総合医療から考 える高齢者医療1

(M 4)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
5月19日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月20日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月21日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月22日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月23日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	総合医療から考える高齢者医療2
5月26日(月)	B S L (2 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月27日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月28日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月29日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月30日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	総合医療から考える高齢者医療3
6月2日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月3日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月4日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月5日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月6日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	総合医療から考える高齢者医療4
6月9日(月)	B S L (3 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月10日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月11日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月12日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月13日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	総合医療から考える高齢者医療5

(M4)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
6月16日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月17日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月18日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月19日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月20日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	総合医療から考 える高齢者医療6
6月23日(月)	B S L (4 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月24日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月25日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月26日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月27日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	総合医療から考 える高齢者医療7
6月30日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月1日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月2日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月3日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月4日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	C・P・C1	
7月7日(月)	B S L (5 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月8日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月9日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月10日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月11日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	総合医療から考 える高齢者医療8

(M 4)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
7月14日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月15日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月16日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月17日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月18日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	C・P・C 2
7月21日(月)	海の日					
7月22日(火)	(夏季休業)					
7月23日(水)						
7月24日(木)						
7月25日(金)						
7月28日(月)						
7月29日(火)						
7月30日(水)						
7月31日(木)						
8月1日(金)						
8月4日(月)						
8月5日(火)						
8月6日(水)						
8月7日(木)						
8月8日(金)						

(M 4)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
8月11日(月)	山の日					
8月12日(火)						
8月13日(水)						
8月14日(木)						
8月15日(金)						
8月18日(月)						
8月19日(火)						
8月20日(水)						
8月21日(木)						
8月22日(金)						
8月25日(月)						
8月26日(火)						
8月27日(水)						
8月28日(木)						
8月29日(金)						
9月1日(月)	B S L (6 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月2日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月3日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月4日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月5日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義1	C・P・C3

(M4)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
9月8日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月9日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月10日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月11日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月12日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 2	C・P・C 4
9月15日(月)	敬老の日					
9月16日(火)	臨床講義 3	臨床講義 4	臨床講義 5	臨床講義 6	臨床講義 7	
9月17日(水)	臨床講義 8	臨床講義 9	臨床講義 10	臨床講義 11	臨床講義 12	
9月18日(木)	地域医療学各論3 1	地域医療学各論3 2	地域医療学各論3 3	地域医療学各論3 4	地域医療学各論3 5	
9月19日(金)	地域医療学各論3 6	地域医療学各論3 7	地域医療学各論3 8	地域医療学各論3 9	地域医療学各論3 10	C・P・C 5
9月22日(月)	B S L (7 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月23日(火)	秋分の日					
9月24日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月25日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月26日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 13	C・P・C 6
9月29日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月30日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月1日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月2日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月3日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	C・P・C 7

(M 4)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
10月6日(月)	B S L (8 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月7日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月8日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月9日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月10日(金)	(学園祭)					
10月13日(月)	(学園祭片付け)					
10月14日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月15日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月16日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月17日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 14	C・P・C 8
10月20日(月)	B S L (9 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月21日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月22日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月23日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月24日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 15	C・P・C 9
10月27日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月28日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月29日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月30日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月31日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	C・P・C 10

(M 4)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
11月3日(月)	文化の日					
11月4日(火)	B S L (10 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月5日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月6日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月7日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 16	C・P・C 11
11月10日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月11日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月12日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月13日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月14日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	C・P・C 12
11月17日(月)	B S L (11 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月18日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月19日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月20日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月21日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 17	C・P・C 13
11月24日(月)	振替休日					
11月25日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月26日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月27日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月28日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	C・P・C 14

(M 4)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
12月1日(月)	B S L (1 2 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月2日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月3日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月4日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月5日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	C・P・C 15
12月8日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月9日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月10日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月11日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月12日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 18
12月15日(月)	C・P・C (定期試験)					
12月16日(火)	(冬季休業)					
12月17日(水)						
12月18日(木)						
12月19日(金)						
12月22日(月)						
12月23日(火)						
12月24日(水)						
12月25日(木)						
12月26日(金)						

(M 4)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
12月29日(月)						
12月30日(火)						
12月31日(水)						
1月1日(木)	元日					
1月2日(金)						
1月5日(月)	B S L (1 3 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月6日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月7日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月8日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月9日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 19
1月12日(月)	成人の日					
1月13日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月14日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月15日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月16日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月19日(月)	B S L (1 4 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月20日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月21日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月22日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月23日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 20

(M 4)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
1月26日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月27日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月28日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月29日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月30日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 21
2月2日(月)	B S L (15クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月3日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月4日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月5日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月6日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 22
2月9日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月10日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月11日(水)	建国記念の日					
2月12日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月13日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月16日(月)	B S L (16クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月17日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月18日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月19日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月20日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	

(M 4)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
2月23日(月)	天皇誕生日					
2月24日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月25日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月26日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月27日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
3月2日(月)						
3月3日(火)						
3月4日(水)	(総合判定試験)					
3月5日(木)	診断学実習 3	診断学実習 3	診断学実習 3	診断学実習 3	診断学実習 3	
3月6日(金)						
3月9日(月)	診断学実習 3	診断学実習 3	診断学実習 3	診断学実習 3	診断学実習 3	C・P・C (再試験)
3月10日(火)	診断学実習 3	診断学実習 3	診断学実習 3	診断学実習 3	診断学実習 3	
3月11日(水)	診断学実習 3	診断学実習 3	診断学実習 3	診断学実習 3	診断学実習 3	
3月12日(木)	診断学実習 3	診断学実習 3	診断学実習 3	診断学実習 3	診断学実習 3	
3月13日(金)	(学年末休業)					
3月16日(月)						
3月17日(火)						
3月18日(水)						
3月19日(木)						
3月20日(金)	春分の日					

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
2025年3月31日 (月)						
4月1日 (火)						
4月2日 (水)						
4月3日 (木)						
4月4日 (金)						
4月7日 (月)	B S L (1 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月8日 (火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月9日 (水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	教務委員会 オリエンテーション
4月10日 (木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月11日 (金)	B S L	B S L	B S L	B S L	地域医療学各論 4 1	地域医療学各論 4 2
4月14日 (月)	B S L (2 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月15日 (火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月16日 (水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月17日 (木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月18日 (金)	B S L	B S L	B S L	B S L	地域医療学各論 4 3	緩和ケア1

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
4月21日(月)	B S L (3 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月22日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月23日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月24日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	健 康 診 断	
4月25日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	地域医療学各論 4 4	緩 和 ケ ア 2
4月28日(月)	春季休業					
4月29日(火)	昭和の日					
4月30日(水)	春季休業					
5月1日(木)	春季休業					
5月2日(金)	春季休業					
5月5日(月)	こどもの日					
5月6日(火)	振替休日					
5月7日(水)	B S L (4 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月8日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月9日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	地域医療学各論 4 5	緩 和 ケ ア 3
5月12日(月)	B S L (5 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月13日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月14日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月15日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月16日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	地域医療学各論 4 6

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
5月19日(月)	B S L (6 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月20日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月21日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月22日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月23日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	緩和ケア 4
5月26日(月)	B S L (7 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月27日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月28日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月29日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月30日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	緩和ケア 5
6月2日(月)	B S L (8 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月3日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月4日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月5日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月6日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	地域医療学各論 4 7
6月9日(月)	B S L (9 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月10日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月11日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月12日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月13日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	緩和ケア 6

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
6月16日(月)	B S L (10 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月17日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月18日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月19日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月20日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	地域医療学各論 4 8
6月23日(月)	B S L (11 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月24日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月25日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月26日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月27日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	緩和ケア 7
6月30日(月)	B S L (12 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月1日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月2日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月3日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月4日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	地域医療学各論 4 9
7月7日(月)	B S L (13 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月8日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月9日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月10日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月11日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	地域医療学各論 4 10

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
7月14日(月)	B S L (1 4 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月15日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月16日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月17日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月18日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	緩和ケア8
7月21日(月)	海の日					
7月22日(火)	(試験準備期間)					
7月23日(水)	(試験準備期間)					
7月24日(木)	緩和ケア (定期試験)					
7月25日(金)	地域医療学各論4 (定期試験)					
7月28日(月)	(夏季休業)					
7月29日(火)						
7月30日(水)						
7月31日(木)						
8月1日(金)						
8月4日(月)						
8月5日(火)						
8月6日(水)						
8月7日(木)						
8月8日(金)						

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
8月11日(月)	山の日					
8月12日(火)						
8月13日(水)						
8月14日(木)						
8月15日(金)						
8月18日(月)						
8月19日(火)						
8月20日(水)						
8月21日(木)						
8月22日(金)						
8月25日(月)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	BSL (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	
8月26日(火)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	
8月27日(水)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	
8月28日(木)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	
8月29日(金)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	
9月1日(月)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	BSL (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	
9月2日(火)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	
9月3日(水)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	
9月4日(木)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	
9月5日(金)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
9月8日(月)	B S L (15クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月9日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月10日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月11日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月12日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 1
9月15日(月)	敬老の日					
9月16日(火)	B S L (16クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月17日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月18日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月19日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月22日(月)	臨床講義 2	臨床講義 3	臨床講義 4	臨床講義 5	臨床講義 6	
9月23日(火)	秋分の日					
9月24日(水)	臨床講義 7	臨床講義 8	臨床講義 9	臨床講義 10	臨床講義 11	
9月25日(木)	臨床講義 12	臨床講義 13	臨床講義 14	臨床講義 15	CBCL報告会	
9月26日(金)	臨床講義 16	臨床講義 17	臨床講義 18	臨床講義 19	臨床講義 20	
9月29日(月)	B S L (17クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月30日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月1日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月2日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月3日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
10月6日(月)	B S L (18 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月7日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月8日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月9日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月10日(金)	(学園祭)					
10月13日(月)	(学園祭片付け)					
10月14日(火)	B S L (19 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月15日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月16日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月17日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 21
10月20日(月)	B S L (20 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月21日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月22日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月23日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月24日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月27日(月)	B S L (21 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月28日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月29日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月30日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月31日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 22

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
11月3日(月)	文化の日					
11月4日(火)	B S L (2 2 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月5日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月6日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月7日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月10日(月)	臨床講義 23	公衆衛生学 1	公衆衛生学 2	公衆衛生学 3	公衆衛生学 4	
11月11日(火)	臨床講義 24	公衆衛生学 5	公衆衛生学 6	公衆衛生学 7	公衆衛生学 8	
11月12日(水)	臨床講義 25	公衆衛生学 9	公衆衛生学 10	公衆衛生学 11	公衆衛生学 12	
11月13日(木)	臨床講義 26	公衆衛生学 13	公衆衛生学 14	公衆衛生学 15	公衆衛生学 16	
11月14日(金)	臨床講義 27	公衆衛生学 17	公衆衛生学 18	公衆衛生学 19	公衆衛生学 20	
11月17日(月)	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	
11月18日(火)	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	
11月19日(水)	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	
11月20日(木)	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	
11月21日(金)	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	
11月24日(月)	振替休日					
11月25日(火)	B S L (2 3 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月26日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月27日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月28日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 28	

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
12月1日(月)	B S L (24クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月2日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月3日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月4日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月5日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月8日(月)		公衆衛生学 21	公衆衛生学 22			
12月9日(火)	(試験準備期間)					
12月10日(水)	(試験準備期間)					
12月11日(木)	公衆衛生学 (定期試験)					
12月12日(金)	臨床講義 (定期試験)					
12月15日(月)	(試験準備期間)					
12月16日(火)	総合判定試験					
12月17日(水)	総合判定試験					
12月18日(木)	(試験準備期間)					
12月19日(金)	緩和ケア・地域医療学各論 4 (再試験)					
12月22日(月)	(冬季休業)					
12月23日(火)						
12月24日(水)						
12月25日(木)						
12月26日(金)						

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
12月29日(月)						
12月30日(火)						
12月31日(水)						
1月1日(木)	元日					
1月2日(金)						
1月5日(月)	臨床講義・公衆衛生学 (再試験)					
1月6日(火)	B S L (選択必修Ⅰ)	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月7日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月8日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月9日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月12日(月)	成人の日					
1月13日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月14日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月15日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月16日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月19日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月20日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月21日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月22日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月23日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
1月26日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月27日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月28日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月29日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月30日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月2日(月)	B S L (選択必修Ⅱ)	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月3日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月4日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月5日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月6日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月9日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月10日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月11日(水)	建国記念の日					
2月12日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月13日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月16日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月17日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月18日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月19日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月20日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
2月23日(月)	天皇誕生日					
2月24日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月25日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月26日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月27日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
3月2日(月)	循環器内科学1	循環器内科学2	循環器内科学3	腎臓内科学1	腎臓内科学2	消化器内科学1
3月3日(火)	消化器内科学2	消化器内科学3	消化器内科学4	血液学1	血液学2	血液学3
3月4日(水)	腎臓内科学3	消化器内科学5	腎臓内科学4	循環器内科学4	循環器内科学5	消化器内科学6
3月5日(木)	血液学4	血液学5	血液学6	腎臓内科学5	腎臓内科学6	循環器内科学6
3月6日(金)						
3月9日(月)	腎臓内科学7	腎臓内科学8	循環器内科学7	血液学7	消化器内科学7	
3月10日(火)	循環器内科学8	循環器内科学9	血液学8	消化器内科学8	消化器内科学9	
3月11日(水)	循環器内科学10	循環器内科学11	循環器内科学12	消化器内科学10	消化器内科学11	消化器内科学12
3月12日(木)	(学年末休業)					
3月13日(金)						
3月16日(月)						
3月17日(火)						
3月18日(水)						
3月19日(木)						
3月20日(金)	春分の日					

(M6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
2025年3月31日 (月)						
4月1日 (火)						
4月2日 (水)						
4月3日 (木)	B S L (選択必修Ⅲ)	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月4日 (金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月7日 (月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月8日 (火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月9日 (水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月10日 (木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月11日 (金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	教務委員会 オリエンテーション
4月14日 (月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月15日 (火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月16日 (水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月17日 (木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月18日 (金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	

(M6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
4月21日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	健康診断	
4月22日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月23日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月24日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月25日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月28日(月)	春季休業					
4月29日(火)	昭和の日					
4月30日(水)	春季休業					
5月1日(木)	春季休業					
5月2日(金)	春季休業					
5月5日(月)	こどもの日					
5月6日(火)	振替休日					
5月7日(水)	B S L (選択必修Ⅳ)	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月8日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月9日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月12日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月13日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月14日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月15日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月16日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	

(M6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
5月19日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月20日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月21日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月22日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月23日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月26日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月27日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月28日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月29日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月30日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月2日(月)	呼吸器内科学1	精神医学1	麻酔科学1	放射線医学1	麻酔科学2	
6月3日(火)	内分泌代謝学1	神経内科学1	麻酔科学3	放射線医学2	神経内科学2	
6月4日(水)	精神医学2	老年医学1	呼吸器内科学2	内分泌代謝学2	内分泌代謝学3	
6月5日(木)	皮膚科学1	神経内科学3	眼科学1	精神医学3	内分泌代謝学4	
6月6日(金)	神経内科学4	精神医学4	放射線医学3	放射線医学4	呼吸器内科学3	
6月9日(月)	呼吸器内科学4	老年医学2	アレルギー膠原病学 1	放射線医学5	皮膚科学2	
6月10日(火)	神経内科学5	呼吸器内科学5		内分泌代謝学5	麻酔科学4	
6月11日(水)	内分泌代謝学6	呼吸器内科学6	災害医療1	アレルギー膠原病学 2	内分泌代謝学7	
6月12日(木)	アレルギー膠原病学 3	老年医学3	皮膚科学3	皮膚科学4	放射線医学6	
6月13日(金)		精神医学5	放射線医学7	アレルギー膠原病学 4	呼吸器内科学7	

(M6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
6月16日(月)	内分泌代謝学8	眼科学2	神経内科学6	麻酔科学5	放射線医学8	
6月17日(火)	眼科学3	麻酔科学6	眼科学4	内分泌代謝学9	災害医療2	
6月18日(水)		皮膚科学5	アレルギー膠原病学5	呼吸器内科学8	老年医学4	
6月19日(木)	皮膚科学6	呼吸器内科学9	放射線医学9	放射線医学10	神経内科学7	
6月20日(金)	眼科学5	放射線医学11	神経内科学8	内分泌代謝学10	呼吸器内科学10	
6月23日(月)	呼吸器内科学11	精神医学6	放射線医学12	内分泌代謝学11	眼科学6	
6月24日(火)	眼科学7	神経内科学9		神経内科学10	神経内科学11	
6月25日(水)	呼吸器内科学12	眼科学8	皮膚科学7	麻酔科学7	災害医療3	
6月26日(木)	アレルギー膠原病学6	アレルギー膠原病学7	麻酔科学8	精神医学7	神経内科学12	
6月27日(金)	精神医学8	アレルギー膠原病学8	皮膚科学8	内分泌代謝学12	災害医療4	
6月30日(月)	(試験準備期間)					
7月1日(火)	(試験準備期間)					
7月2日(水)	(試験準備期間)					
7月3日(木)	(試験準備期間)					
7月4日(金)	(試験準備期間) 7月5日(土) Post-CCOSCE					
7月7日(月)						
7月8日(火)						
7月9日(水)						
7月10日(木)	(夏季休業)					
7月11日(金)						

(M 6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
7月14日(月)						
7月15日(火)						
7月16日(水)						
7月17日(木)						
7月18日(金)						
7月21日(月)	海の日					
7月22日(火)						
7月23日(水)						
7月24日(木)						
7月25日(金)						
7月28日(月)						
7月29日(火)						
7月30日(水)						
7月31日(木)						
8月1日(金)						
8月4日(月)						
8月5日(火)						
8月6日(水)						
8月7日(木)						
8月8日(金)						

(M6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
8月11日(月)	山の日					
8月12日(火)						
8月13日(水)						
8月14日(木)						
8月15日(金)						
8月18日(月)						
8月19日(火)						
8月20日(水)						
8月21日(木)						
8月22日(金)	(卒業試験)					
8月25日(月)	(卒業試験)					
8月26日(火)	(卒業試験)					
8月27日(水)						
8月28日(木)	(卒業試験)					
8月29日(金)	(卒業試験)					
9月1日(月)	(卒業試験)					
9月2日(火)	小児科学1	社会医学1	小児科学2	脳神経外科学1	脳神経外科学2	
9月3日(水)	産科婦人科学1	産科婦人科学2	小児科学3	泌尿器科学1	小児科学4	臨床検査医学1
9月4日(木)	消化器一般移植外科学 ₁	臨床検査医学2	整形外科科学1	耳鼻咽喉科学1	消化器一般移植外科学 ₂	
9月5日(金)	耳鼻咽喉科学2	産科婦人科学3	産科婦人科学4	心臓血管外科学1	消化器一般移植外科学 ₃	

(M6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
9月8日(月)	心臓血管外科学2	社会医学2	消化器一般移植外科学4	社会医学3	消化器一般移植外科学5	
9月9日(火)	脳神経外科学3	呼吸器外科学1	心臓血管外科学3	産科婦人科学5	産科婦人科学6	
9月10日(水)	消化器一般移植外科学6	小児科学5	小児科学6	脳神経外科学4	産科婦人科学7	
9月11日(木)	消化器一般移植外科学7	社会医学4	耳鼻咽喉科学3	小児外科学1	泌尿器科学2	
9月12日(金)	整形外科科学2	耳鼻咽喉科学4	形成外科学1	脳神経外科学5	小児科学7	
9月15日(月)	敬老の日					
9月16日(火)	呼吸器外科学2	社会医学5	呼吸器外科学3	脳神経外科学6	産科婦人科学8	
9月17日(水)	臨床検査医学3	小児科学8	整形外科科学3	泌尿器科学3	産科婦人科学9	
9月18日(木)	産科婦人科学10	小児科学9	消化器一般移植外科学8	泌尿器科学4	脳神経外科学7	
9月19日(金)	脳神経外科学8	呼吸器外科学4	産科婦人科学11	小児科学10	耳鼻咽喉科学5	
9月22日(月)	整形外科科学4	消化器一般移植外科学9	耳鼻咽喉科学6	整形外科科学5	社会医学6	
9月23日(火)	秋分の日					
9月24日(水)	社会医学7	消化器一般移植外科学10	産科婦人科学12	小児科学11	産科婦人科学13	
9月25日(木)	泌尿器科学5	脳神経外科学9	泌尿器科学6	産科婦人科学14	形成外科学2	
9月26日(金)	脳神経外科学10	臨床検査医学4	小児科学12	泌尿器科学7	社会医学8	
9月29日(月)	心臓血管外科学4	泌尿器科学8	産科婦人科学15	消化器一般移植外科学11	消化器一般移植外科学12	
9月30日(火)	耳鼻咽喉科学7	小児科学13	整形外科科学6	消化器一般移植外科学13	消化器一般移植外科学14	
10月1日(水)	消化器一般移植外科学15	整形外科科学7	小児科学14	小児科学15	産科婦人科学16	
10月2日(木)	耳鼻咽喉科学8	臨床検査医学5	心臓血管外科学5	小児外科学2	消化器一般移植外科学16	
10月3日(金)	社会医学9	心臓血管外科学6	小児科学16	整形外科科学8	社会医学10	

(M 6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
10月6日(月)	(休講)					
10月7日(火)	(休講)					
10月8日(水)	(休講)					
10月9日(木)	(休講)					
10月10日(金)	(学園祭)					
10月13日(月)	(学園祭片付け)					
10月14日(火)	(試験準備期間)					
10月15日(水)	(試験準備期間)					
10月16日(木)	(試験準備期間)					
10月17日(金)	(試験準備期間)					
10月20日(月)	(試験準備期間)					
10月21日(火)	(試験準備期間)					
10月22日(水)	(試験準備期間)					
10月23日(木)	(試験準備期間)					
10月24日(金)	(卒業試験)					
10月27日(月)	(卒業試験)					
10月28日(火)	(卒業試験)					
10月29日(水)						
10月30日(木)	(卒業試験)					
10月31日(金)	(卒業試験)					

(M6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
11月3日(月)	文化の日					
11月4日(火)	(卒業試験)					
11月5日(水)	(卒業試験)					
11月6日(木)	(卒業試験)					
11月7日(金)	(卒業試験)					
11月10日(月)	地域医療学総括 1	地域医療学総括 2	地域医療学総括 3	地域医療学総括 4	地域医療学総括 5	
11月11日(火)	(試験準備期間)					
11月12日(水)	(試験準備期間)					
11月13日(木)	(試験準備期間)					
11月14日(金)	(再試験期間)					
11月17日(月)	(再試験期間)					
11月18日(火)	(再試験期間)					
11月19日(水)						
11月20日(木)	(再試験期間)					
11月21日(金)	(再試験期間)					
11月24日(月)	振替休日					
11月25日(火)	(再試験期間)					
11月26日(水)	(再試験期間)					
11月27日(木)	(再試験期間)					
11月28日(金)	(再試験期間)					

(M 6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
12月1日(月)						
12月2日(火)						
12月3日(水)						
12月4日(木)						
12月5日(金)						
12月8日(月)						
12月9日(火)						
12月10日(水)						
12月11日(木)						
12月12日(金)						
12月15日(月)						
12月16日(火)	総合判定試験					
12月17日(水)	総合判定試験					
12月18日(木)	6学年特別講義					
12月19日(金)	(冬季休業)					
12月22日(月)						
12月23日(火)						
12月24日(水)						
12月25日(木)						
12月26日(金)						

(M 6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
12月29日(月)						
12月30日(火)						
12月31日(水)						
1月1日(木)	元日					
1月2日(金)						
1月5日(月)						
1月6日(火)						
1月7日(水)						
1月8日(木)						
1月9日(金)						
1月12日(月)	成人の日					
1月13日(火)						
1月14日(水)						
1月15日(木)						
1月16日(金)						
1月19日(月)						
1月20日(火)						
1月21日(水)						
1月22日(木)						
1月23日(金)						

(M 6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
1月26日(月)						
1月27日(火)						
1月28日(水)						
1月29日(木)						
1月30日(金)						
2月2日(月)						
2月3日(火)						
2月4日(水)						
2月5日(木)						
2月6日(金)						
2月9日(月)						
2月10日(火)						
2月11日(水)						建国記念の日
2月12日(木)						
2月13日(金)						
2月16日(月)						
2月17日(火)						
2月18日(水)						
2月19日(木)						
2月20日(金)						

(M 6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
2月23日(月)	天皇誕生日					
2月24日(火)						
2月25日(水)						
2月26日(木)						
2月27日(金)						
3月2日(月)						
3月3日(火)						
3月4日(水)						
3月5日(木)						
3月6日(金)	卒業式					
3月9日(月)						
3月10日(火)						
3月11日(水)						
3月12日(木)						
3月13日(金)						
3月16日(月)						
3月17日(火)						
3月18日(水)						
3月19日(木)						
3月20日(金)	春分の日					

〔L 0〕 選 択 セ ミ ナ ー

(「選択セミナー要項」参照)

〔L 1〕 総 合 教 育 選 択

(教育要項別冊「総合教育選択科目」参照)

〔L 2〕 総 合 教 育 必 修

科目番号	教育科目名
L2	総合教育必修

○ねらい

大学入学後の早い時期に、将来必要となる基礎知識を必修として学び、あわせて体力を養う。

○構成

科目番号	授業科目	責任者	講義期間	コマ数	実習期間	コマ数
L2103	医科教養	菊地 元史	M 1 I ～ II	53		
L2201- 1	生命科学1	菊地 元史	M 1 I	70	M1 I	3
L2201- 2	生命科学2	菊地 元史		10	M1 II	21
L2202	医学医療情報学	三重野牧子				
L2202- 1	(医療統計学)	三重野牧子	M 1 I	13		
L2202- 2	(医学医療情報学実習)	三重野牧子			M1 I	15
L2203	心理学概論	佐々木裕子	M 1 I	10		
L2301	総合体育演習	板井 美浩	M 1 I	10		
L2501	総合英語演習	Adam Jon Lebowitz	M 1 I ～ III	32		
L2502	臨床英語	松山 泰	M 2 III	5		
L2601	地域福祉と社会学	青山 泰子	M 1 I	10		
L2602	対人援助の知識と実践	青山 泰子	M 2 III	10		
L2605	哲学概論	小野 純一	M 1 II	8		
L2606	倫理学概論	田中 大介	M 1 III	8		

科目番号	科目名	責任者	学年
L 2 1 0 3	医科教養	菊地 元史	1 学 年

○ねらい

医療人として期待される役割を理解し、自身の人間的成長を図る。

- ・医学部入門：入学直後の時期において、プロフェッショナリズムや情報リテラシーなどの普遍的なテーマの学習と合わせ、医学部における学習内容を俯瞰し、大学での学習スキルを習得する。
- ・SST：コミュニケーションの場で、他者の気持ちに配慮し、適切な言動により信頼関係を結ぶ。
- ・講義：学際的な知識や話題に触れることで、「人」「社会」をめぐる問題の大きさや多様性について展望し、医学生としてあるべき教養を身につける。
- ・PBL：問題点を抽出し、討論を行いながら解決策を見出してゆく。意見・情報を集約しブラッシュアップして発表する。他者を対等な人格として尊重し、個の多様性を認めながら協力して目標を達成する過程を実践する。
- ・医療安全学：医療行為を実践するために医師に求められる知識、技能、態度（医療安全・患者接遇等）について調査し、深く「考え」、他者の意見を参考にしながら、確実に身に付ける。
- ・思考の表現：思考を文章として表現する手筋を身につける。

○成績評価方法

出席（50%）、演習態度（25%）、提出物（25%）により、総合的に判定する。

○試験方法

実施しない。

○準備学修（予習・復習）

グループ学習および提示された参考文献を用いた発展学習（3時間相当）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
演習			
2025年 4 月 9 日(水) 2	1 PCの利用 1：各自のPCのセットアップ	菊地元史 他	総合教育 他
2025年 4 月 9 日(水) 3	2 PCの利用 2：学内LAN接続の設定	菊地元史 他	総合教育 他
2025年 4 月 9 日(水) 4	3 PCの利用 3：Moodle等のシステム利用方法	菊地元史 他	総合教育 他
2025年 4 月 9 日(水) 5	4 PCの利用 4：電子メール等の活用方法と注意点	菊地元史 他	総合教育 他
講義・演習			
2025年 4 月10日(木) 4	1 医学部入門 1 ガイダンス／医学教育の全体像	浅田義和 他	医学教育 センター 他
2025年 4 月10日(木) 5	2 医学部入門 2 大学生における学び／主体的な学習	浅田 義和	医学教育 センター
2025年 4 月11日(金) 1	3 医学部入門 3 基本的なOfficeソフトの活用方法	浅田 義和	医学教育 センター
2025年 4 月11日(金) 2	4 医学部入門 4 オンライン上の「情報」の扱い方	浅田 義和	医学教育 センター 他
2025年 4 月11日(金) 3	5 医学部入門 5 AI・データサイエンス等のICT事例	浅田 義和	医学教育 センター
2025年 4 月14日(月) 1	6 医学部入門 6 医学教育モデル・コア・カリキュラムを俯瞰する	浅田 義和	医学教育 センター
2025年 4 月14日(月) 2	7 医学部入門 7 プロフェッショナリズム	松村正巳 他	総合診療部門 他
講義			
2025年 4 月15日(火) 2	1 講義 1 文化人類学 世の中の見方・見え方	渥美 一弥	名誉教授
2025年 4 月22日(火) 2	2 講義 2 経済学概論	小池 創一	地域医療 政策部門
2025年 5 月13日(火) 2	3 講義 3 国際医療	尾身 茂	名誉教授

年 月 日 (曜) 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2025年 5 月19日(月) 4	4 講義 4 医学の歴史 1	永井 良三	学 長
2025年 5 月26日(月) 4	5 講義 5 医学の歴史 2	永井 良三	学 長
2025年 6 月 2 日(月) 1	6 講義 6 現代医学と漢方医学	篠原 明德	明徳漢方 内 科
2025年 6 月 3 日(火) 2	7 講義 7 法学概論	北澤 剛	総務部長
2025年 6 月10日(火) 1	8 講義 8 民俗学	立石 尚之	古河歴史 博 物 館
2025年 6 月17日(火) 2	9 講義 9 学術と社会	山邊 昭則	学生生活支 援センター
2025年 6 月24日(火) 2	10 講義10 芸術と医学	吹田 映子	総合教育
演習			
2025年 4 月25日(金) 4	1 Social Skills Training 1	青山 泰子	社 会 学
2025年 4 月25日(金) 5	2 Social Skills Training 2	青山 泰子	社 会 学
2025年 5 月 9 日(金) 4	3 Social Skills Training 3	青山 泰子	社 会 学
2025年 5 月 9 日(金) 5	4 Social Skills Training 4	青山 泰子	社 会 学
2025年 5 月16日(金) 4	5 Social Skills Training 5	青山泰子 他	社会学 他
2025年 5 月16日(金) 5	6 Social Skills Training 6	青山泰子 他	社会学 他
2025年 5 月23日(金) 4	7 Social Skills Training 7	青山 泰子	社 会 学
2025年 5 月23日(金) 5	8 Social Skills Training 8	青山 泰子	社 会 学
2025年 5 月30日(金) 1	9 basic PBL 1 問題抽出	小谷和彦 他	地域医療学 他
2025年 5 月30日(金) 2	10 basic PBL 2 テーマ決定	小谷和彦 他	地域医療学 他
2025年 6 月13日(金) 1	11 basic PBL 3 拡張	小谷和彦 他	地域医療学 他
2025年 6 月13日(金) 2	12 basic PBL 4 展開	小谷和彦 他	地域医療学 他
2025年 6 月20日(金) 1	13 basic PBL 5 集約	小谷和彦 他	地域医療学 他
2025年 6 月20日(金) 2	14 basic PBL 6 発表資料作成	小谷和彦 他	地域医療学 他
2025年 7 月 3 日(木) 4	15 basic PBL 7 発表	小谷和彦 他	地域医療学 他
2025年 7 月 3 日(木) 5	16 basic PBL 8 発表	小谷和彦 他	地域医療学 他
2025年 7 月 3 日(木) 6	17 basic PBL 9 発表	小谷和彦 他	地域医療学 他
2025年 9 月17日(水) 4	18 医療安全学 1	前田佳孝 他	メディカルシミュ レーションセンター 他
2025年 9 月24日(水) 4	19 医療安全学 2	前田佳孝 他	メディカルシミュ レーションセンター 他
2025年10月 1 日(水) 4	20 医療安全学 3	前田佳孝 他	メディカルシミュ レーションセンター 他
2025年10月 6 日(月) 1	21 緩和ケアPBL 1	丹波嘉一郎 他	緩和ケア 他
2025年10月 8 日(水) 4	22 医療安全学 4	前田佳孝 他	メディカルシミュ レーションセンター 他
2025年10月20日(月) 1	23 緩和ケアPBL 2	丹波嘉一郎 他	緩和ケア 他
2025年10月27日(月) 1	24 緩和ケアPBL 3	丹波嘉一郎 他	緩和ケア 他
2025年11月10日(月) 1	25 緩和ケアPBL 4	丹波嘉一郎 他	緩和ケア 他
2025年11月26日(水) 1	26 思考の表現 1	小野純一 他	哲学 他
2025年11月26日(水) 2	27 思考の表現 2	小野純一 他	哲学 他
2025年12月 1 日(月) 1	28 緩和ケアPBL 5	丹波嘉一郎 他	緩和ケア 他
2025年12月 3 日(水) 1	29 思考の表現 3	小野純一 他	哲学 他
2025年12月 3 日(水) 2	30 思考の表現 4	小野純一 他	哲学 他
2025年12月10日(水) 1	31 思考の表現 5	小野純一 他	哲学 他
2025年12月10日(水) 2	32 思考の表現 6	小野純一 他	哲学 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L2201-1	生命科学1	菊地 元史	1 学年

○ねらい

- 1)「講義」では生命現象を科学的に考えるための知識並びに今後の基礎・臨床医学の学習に必要な科学的知識を習得する。
- 2)「演習」では講義で学ぶ事柄が医療現場でどのように関連していくのかを知り、出題される例題に学習班で取り組み「自ら考える習慣と助け合って学ぶ習慣」を身につける。
- 3)「実習」では人体模型を使って、臓器の位置、形状や役割を学習する。

○成績評価方法

到達度確認試験（範囲は発表）と定期試験（原則全範囲）の成績に、出席、Moodleでの宿題の解答状況、演習及び実習時に課された提出物の評価やグループ学習での態度評価なども加味して総合的に判断する。なお、生物、化学、物理の三分野全てにおいて上記の評価が60点以上であることが単位取得の条件となる。

○試験方法

到達度確認試験と定期試験は選択問題や記述問題の形式で出題する。再試験は原則として定期試験に準ずる。

○準備学修（予習・復習）

指定教科書・配布資料を用いた予習90分、講義・実習内容についての復習90分を目安とする。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義（生物分野）			
2025年 4 月11日(金) 4	1 ガイダンス 生物（学）の概念	菊地 元史	総合教育
2025年 4 月14日(月) 4	2 ヒトの器官系1	菊地 元史	総合教育
2025年 4 月18日(金) 4	3 ヒトの器官系2・組織	菊地 元史	総合教育
2025年 4 月22日(火) 5	4 細胞1	菊地 元史	総合教育
2025年 4 月25日(金) 3	5 細胞2	菊地 元史	総合教育
2025年 4 月28日(月) 4	6 遺伝子1	菊地 元史	総合教育
2025年 5 月 9 日(金) 3	7 遺伝子2	菊地 元史	総合教育
2025年 5 月12日(月) 3	8 遺伝子3	菊地 元史	総合教育
2025年 5 月20日(火) 2	9 タンパク質1	黒岩 憲二	機能生化学
2025年 5 月20日(火) 5	10 まとめ（グループワーク）	菊地 元史	総合教育
2025年 5 月23日(金) 3	11 タンパク質2	黒岩 憲二	機能生化学
2025年 5 月27日(火) 2	12 代謝	黒岩 憲二	機能生化学
2025年 5 月30日(金) 3	13 細胞間の情報伝達	善方文太郎	統合生理学
2025年 6 月 6 日(金) 3	14 神経系1	中條 浩一	統合生理学
2025年 6 月 6 日(金) 4	15 神経系2	中條 浩一	統合生理学
2025年 6 月 9 日(月) 3	16 細胞分裂・分化・組織構築	菊地 元史	総合教育
2025年 6 月10日(火) 2	17 減数分裂と変異	奥田 浩	総合教育
2025年 6 月16日(月) 3	18 遺伝の法則	奥田 浩	総合教育
2025年 6 月20日(金) 5	19 老化・寿命・さまざまな病気	黒岩 憲二	機能生化学
2025年 6 月23日(月) 3	20 発生	菊地 元史	総合教育
2025年 6 月27日(金) 2	21 生体防御1	菊地 元史	総合教育
2025年 6 月27日(金) 3	22 生体防御2	菊地 元史	総合教育
2025年 6 月30日(月) 3	23 分子進化・生物情報学	坂下 英司	機能生化学
2025年 6 月30日(月) 4	24 まとめ（グループワーク）	菊地 元史	総合教育
講義（化学分野）			
2025年 4 月14日(月) 3	1 原子と周期表	松儀 実広	構造生化学
2025年 4 月15日(火) 5	2 化学結合	松儀 実広	構造生化学

年 月 日 (曜) 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2025年 4 月18日(金) 2	3 分子間力	富永 薫	構造生化学
2025年 4 月25日(金) 1	4 溶液の化学 1 (生体内の元素、水の性質)	富永 薫	構造生化学
2025年 4 月28日(月) 3	5 溶液の化学 2	富永 薫	構造生化学
2025年 5 月 9 日(金) 1	6 溶液の化学 3	富永 薫	構造生化学
2025年 5 月12日(月) 4	7 化学反応と自由エネルギー	松儀 実広	構造生化学
2025年 5 月13日(火) 5	8 自由エネルギーと酸化還元反応	松儀 実広	構造生化学
2025年 5 月19日(月) 3	9 有機化学 1	富永 薫	構造生化学
2025年 5 月26日(月) 3	10 有機化学 2	富永 薫	構造生化学
2025年 5 月27日(火) 5	11 有機化学 3 (有機反応)	富永 薫	構造生化学
2025年 5 月30日(金) 5	12 アミノ酸	富永 薫	構造生化学
2025年 6 月 3 日(火) 5	13 タンパク質 1	笠嶋 克巳	構造生化学
2025年 6 月 6 日(金) 5	14 タンパク質 2	笠嶋 克巳	構造生化学
2025年 6 月 9 日(月) 1	15 タンパク質 3	笠嶋 克巳	構造生化学
2025年 6 月13日(金) 3	16 核酸 1	太田 聡	構造生化学
2025年 6 月16日(月) 4	17 核酸 2	太田 聡	構造生化学
2025年 6 月20日(金) 3	18 核酸 3	太田 聡	構造生化学
2025年 6 月23日(月) 4	19 糖質 1	富永 薫	機能生化学
2025年 6 月27日(金) 4	20 糖質 2	富永 薫	機能生化学
2025年 6 月27日(金) 5	21 脂質 1	富永 薫	構造生化学
2025年 6 月30日(月) 2	22 脂質 2	富永 薫	構造生化学
講義 (物理分野)			
2025年 4 月14日(月) 5	1 医学・生命科学と物理学	柴山 修哉	生物物理学
2025年 4 月18日(金) 3	2 質点の力学 1 : 運動の基本法則	柴山 修哉	生物物理学
2025年 4 月21日(月) 2	3 質点の力学 2 : 仕事とエネルギー	柴山 修哉	生物物理学
2025年 4 月25日(金) 2	4 質点系の力学 1 : 質量中心の運動	柴山 修哉	生物物理学
2025年 4 月28日(月) 2	5 質点系の力学 2 : 回転運動	柴山 修哉	生物物理学
2025年 5 月 9 日(金) 2	6 波動 1 : 波の基礎	佐藤 文菜	生物物理学
2025年 5 月12日(月) 2	7 波動 2 : 音波	佐藤 文菜	生物物理学
2025年 5 月19日(月) 2	8 波動 3 : 超音波診断	佐藤 文菜	生物物理学
2025年 5 月26日(月) 2	9 流体力学 1 : 完全流体	佐藤 文菜	生物物理学
2025年 5 月30日(金) 4	10 流体力学 2 : 粘性流体	佐藤 文菜	生物物理学
2025年 6 月 2 日(月) 3	11 放射線	山本 直樹	生物物理学
2025年 6 月 2 日(月) 4	12 画像診断技術	山本 直樹	生物物理学
2025年 6 月 9 日(月) 2	13 弾性体力学	山本 直樹	生物物理学
2025年 6 月13日(金) 4	14 拡散・輸送	山本 直樹	生物物理学
2025年 6 月20日(金) 4	15 膜電位	山本 直樹	生物物理学
2025年 6 月23日(月) 5	16 幾何光学	柴山 修哉	生物物理学
試験			
2025年 4 月11日(金) 5	1 基礎学力確認試験	菊地元史 他	自然史学 他
2025年 5 月23日(金) 1	2 到達度確認試験	菊地元史 他	自然史学 他
講義			
2025年 6 月 9 日(月) 4	1 特別講義	永井 良三	学 長
実習			
2025年 4 月21日(月) 3,4,5	1 人体模型 [生物]	西村 渉 他	解剖学 他
演習			
2025年 5 月12日(月) 5	1 細胞小器官 [生物]	遠藤仁司 他	機能生化学 他
2025年 5 月19日(月) 5	2 超音波、心エコー [物理]	小形幸代 他	循環器内科学 他
2025年 6 月 2 日(月) 5	3 放射線 [物理]	篠崎健史 他	放射線医学 他
2025年 6 月 9 日(月) 5	4 骨の強度 [物理]	松村福広 他	救急医学 他
2025年 6 月16日(月) 5	5 生体分子 [化学]	富永 薫 他	構造生化学 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L2201-2	生命科学2	菊地 元史	1 学年

○ねらい

- 1)「演習」では、それぞれのテーマについて実際に物理量の測定や計算などの作業を行なう。これによって生命科学1で学んだ基礎知識を再確認すると同時に、その知識が今後どのように臨床医学に繋がっていくのかを講演者に解説してもらう。
- 2)「実習」では、基本的な実験を体験しながら、講義で学んだ事柄をより深く理解すると同時に、実験の重要性と考え方や進め方なども学ぶ。

○成績評価方法

10/23(木) 4、5限に演習及び実習の内容から出題する評価試験を行う。最終評価は評価試験の結果に加えて提出物や受講態度評価を加味して行う。

○試験方法

評価試験は演習および実習の内容から選択問題や記述問題の形式で出題する。再試験は原則として評価試験に準ずる。

○準備学修(予習・復習)

- ・実習項目については、指示された実習書の基づく予習90分間、実習内容についての復習90分間
- ・演習項目については、提示された参考文献を用いた発展学習3時間を基本とする。

○授業内容、授業項目

年月日(曜) 時限	授業項目	担当者	所属
演習			
2025年9月8日(月) 4,5	1 ガイダンス・生体膜〔物理〕	松山 泰 他	医学教育センター 他
2025年9月29日(月) 4,5	2 視覚〔物理〕	伊野田悟 他	眼科学 他
2025年10月2日(木) 4,5	3 血圧と心音〔物理〕	甲谷友幸 他	循環器内科学 他
2025年10月7日(火) 4,5	4 薬と医療で用いられる単位〔化学〕	輿水崇鏡 他	分子薬理学 他
2025年10月23日(木) 4,5	5 評価試験	菊地元史 他	自然史学 他
実習			
2025年9月11日(木) 3,4,5	1 測定誤差・データ処理／放射線	柴山修哉 他	生物物理学 他
2025年9月12日(金) 3,4,5	2 測定誤差・データ処理／放射線	柴山修哉 他	生物物理学 他
2025年9月18日(木) 3,4,5	3 試薬調製／DNA模型	富永 薫 他	構造生化学 他
2025年9月19日(金) 3,4,5	4 試薬調製／DNA模型	富永 薫 他	構造生化学 他
2025年9月22日(月) 3,4,5	5 顕微鏡	菊地元史 他	自然史学 他
2025年9月25日(木) 3,4,5	6 緩衝作用とアミノ酸の滴定／DNA調製	富永 薫 他	構造生化学 他
2025年9月26日(金) 3,4,5	7 緩衝作用とアミノ酸の滴定／DNA調製	富永 薫 他	構造生化学 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L2202-2	医療統計学	三重野 牧子	1 学 年

○ねらい

- 1) 医学医療における統計学の役割を概説できる。
- 2) 統計学の基礎を理解し、基本的な統計解析手法について説明できる。
- 3) 統計学による医学医療への新展開を概説できる。

○成績評価方法

定期試験および実習の成績を総合して評価を行う。なお、態度評価も加味する。
「医療統計学」「医学医療情報学実習」を併せて「医学医療情報学」の成績評価とする。

○試験方法

選択式問題と記述式問題

○準備学修（予習・復習）

予習（30分）：講義テーマに関連した、教科書や参考書の該当部分を一読しておくこと。
復習（150分）：教科書や授業プリントを用いて復習を行うとともに、講義中に提示された課題を実施する。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 4 月15日(火) 4	1 統計学の基礎	三重野牧子	情報センター
2025年 4 月17日(木) 4	2 1次元のデータ、2次元のデータ	三重野牧子	情報センター
2025年 4 月17日(木) 5	3 確率と確率変数	三重野牧子	情報センター
2025年 4 月22日(火) 4	4 確率分布	三重野牧子	情報センター
2025年 4 月24日(木) 4	5 大数の法則と中心極限定理	三重野牧子	情報センター
2025年 5 月 8 日(木) 4	6 標本分布	三重野牧子	情報センター
2025年 5 月13日(火) 4	7 正規分布からの標本	三重野牧子	情報センター
2025年 5 月15日(木) 4	8 推定	三重野牧子	情報センター
2025年 5 月20日(火) 4	9 仮説検定	三重野牧子	情報センター
2025年 5 月22日(木) 4	10 回帰分析	三重野牧子	情報センター
2025年 5 月27日(火) 4	11 分散分析	三重野牧子	情報センター
2025年 5 月29日(木) 4	12 生存時間解析入門	三重野牧子	情報センター
2025年 6 月 3 日(火) 4	13 臨床研究デザイン	三重野牧子	情報センター

科目番号	科目名	責任者	学年
L2202-3	医学医療情報学実習	三重野 牧子	1 学年

○ねらい

- 1) 基本的なPC操作ができる。
- 2) 講義で学んだ知識をもとに、実際のデータで検討できる。
- 3) 出力結果をまとめ、結果の解釈をわかりやすくプレゼンテーションできる。

○成績評価方法

定期試験および実習の成績を総合して評価を行う。なお、態度評価も加味する。
「医療統計学」「医学医療情報学実習」を併せて「医学医療情報学」の成績評価とする。

○試験方法

選択式問題と記述式問題

○準備学修（予習・復習）

各回の実習テーマに関連した講義内容を復習しておき、実習に臨むこと。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
実習			
2025年4月24日(木) 5	1 WordとExcelの基礎	三重野牧子 他	情報センター 他
2025年5月8日(木) 5	2 データ測定してみよう	三重野牧子 他	情報センター 他
2025年5月15日(木) 5	3 Excelで標本分布	三重野牧子 他	情報センター 他
2025年5月22日(木) 5	4 基本統計量の算出とグラフ化	三重野牧子 他	情報センター 他
2025年5月29日(木) 5	5 Excelでランダムサンプリングと仮説検定	三重野牧子 他	情報センター 他
2025年6月10日(火) 4	6 プログラミング入門（1）	浅田義和 他	医学教育センター 他
2025年6月10日(火) 5	7 Excelで生存時間解析	三重野牧子 他	情報センター 他
2025年6月12日(木) 4	8 医療情報学入門	興梠貴英 他	医療情報部 他
2025年6月12日(木) 5	9 統計解析ソフトの利用（1）	三重野牧子 他	情報センター 他
2025年6月17日(火) 4	10 プログラミング入門（2）	浅田義和 他	医学教育センター 他
2025年6月17日(火) 5	11 統計解析ソフトの利用（2）	三重野牧子 他	情報センター 他
2025年6月19日(木) 4	12 統計解析ソフトの利用（3）	三重野牧子 他	情報センター 他
2025年6月19日(木) 5	13 医学論文検索	三重野牧子 他	情報センター 他
2025年6月24日(火) 4	14 医学データ解析実践	三重野牧子 他	情報センター 他
2025年6月24日(火) 5	15 統計解析プレゼンテーション	三重野牧子 他	情報センター 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L 2 2 0 3	心理学概論	佐々木 裕子	1 学 年

○開講時期

A [1] 学期 [水・4] 時限 学籍番号1～60の学生対象

B [1] 学期 [水・3] 時限 学籍番号61～123の学生対象

○ねらい

本授業では、私たちの日常生活体験や、対人関係の中で生じる事象、また社会的な現象等を取り上げ、これらを心理学ではどのように捉え、理解しようとしているのかを学習します。これにより、人間の体験（知覚・認知・感情）と行動、その発達過程、及び対人活動を実証的に理解しようとする心理学の考え方と方法論を修得することを目的とします。本授業での学びを通して、行動科学・行動分析学的視点から医学・医療を捉え直していただけることを目指します。

1) 人間の体験と行動を実証的に理解しようとする心理学の考え方と方法論を説明できる。

2) 行動科学・行動分析学の視点から医学・医療を捉え直していくことができる。

○成績評価方法

定期試験（55％）と、毎回の授業で提出する学習記録シート（45％）により授業態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：選択問題および記述問題とする。

再 試 験：選択問題および記述問題とする。

○準備学修（予習・復習）

予習90分：指定された心理学ミュージアム資料（Moodleにて提示）を学習し、授業レディネスを作成して持参する。

復習90分：授業後にMoodleにて提示する学習課題（定期試験対策）に取り組み、自己採点後の質疑応答をMoodle課題にて実施する。

○授業内容、授業項目

年 月 日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 4 月16日(水) 4	1 授業ガイダンス（予習・復習課題の実施方法） AIと心理学：インターネットを使いこなそう * A・B 合同	佐々木裕子 他	心理学 他
2025年 4 月23日(水) 3,4	2 AIにカウンセリングはできるのか【カウンセリング心理学】 臨床心理学と精神医学の違い (心理学とカウンセリングの理解)	佐々木裕子	心 理 学
2025年 5 月 7 日(水) 3,4	3 心の健康・不応適とは【臨床心理学】 心のメカニズムと学習・行動理論 (適応行動の学習と心理療法)	佐々木裕子	心 理 学
2025年 5 月14日(水) 3,4	4 心(マインド)＝思考はいつ始まるのか【発達心理学】 ピアジェとエリクソンの発達論 (健康な心の成長と発達)	佐々木裕子	心 理 学
2025年 5 月21日(水) 3,4	5 個性はいつ決まるのか【人格心理学】 気質・性格・人格の違い (医療とモーニング・ワーク)	佐々木裕子	心 理 学
2025年 5 月28日(水) 3,4	6 人助けが難しいのはなぜか【集団・社会心理学】 リーダーシップと組織・チームの変化 (医療現場での連携)	佐々木裕子	心 理 学
2025年 6 月11日(水) 3,4	7 なぜ人はオレオレ詐欺に騙されるのか【対人心理学】 印象形成と偏見・対人認知 (態度変容と健康行動へのナッジ)	佐々木裕子	心 理 学
2025年 6 月18日(水) 3,4	8 記憶障害と物忘れは何か【記憶心理学】 記憶の仕組みと感情（記憶障害と認知症理解）	佐々木裕子	心 理 学

年 月 日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2025年 6 月25日(水) 3,4	9 ないものが見えるのは幻覚か錯覚か【感覚・知覚心理学】 人間の心の機能（知覚）の異常とは (心の機能と精神症状の理解)	佐々木裕子	心 理 学
2025年 7 月 2 日(水) 3	10 定期試験（終了後1週間内でのMoodleによる解答解説学習を出席要件とする。） * A・B合同	佐々木裕子	心 理 学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 2 3 0 1	総合体育演習	板 井 美 浩	1 学 年

○開講時期

A [1] 学期 [水・3] 時限 学籍番号1～60の学生対象

B [1] 学期 [水・4] 時限 学籍番号61～123の学生対象

○ねらい

- 「からだの声を聴く」「からだで考える」といった身体感覚を学ぶことを目標にします。「からだ」を見つめることは、「いのち」を見つめることにつながると考えるからです。
- 体育には「体を育む」という重要な役割があります。それに加えて「体で育む」さらには「体が育む」体育があることに気づいてほしいと思っています。
- スポーツが得意だとか、体が強いというのは悪いことではありませんが、結果の優劣や数値の大小にばかり気を取られてしまうことがあります。
- 一方で、運動、が苦手な人や、体調を崩したときの方が、より繊細で思慮深い身体感覚をもって生活をしている場合があります。
- そういう観点からすると、体力が無くてスポーツが苦手な人の方が、体育の本質に気づいていると考えることができます。
- 身体から発せられる様々な信号（からだの声）を注意深く読み取ることや、互いの身体を通して信頼関係を育む力（＝体で育む体育）は、生涯にわたって身につけていくべき重要な「体力」であると考えます。
- 上記を踏まえて、下記の課題に取り組んでください。
- ①自分の身体が意識できる。
- ②相手の身体が意識できる。
- ③無意識にできる運動を、意識してやってみる。
- ④できなくてもめげない。
- ⑤できるからと言って驕らない。
- ⑥周りを見渡し、良い身のこなしができる。
- ⑦学友全員と一度は話してみる。
- ⑧学友の本名が言える。
- ⑨挨拶ができる。

○成績評価方法

出席（60%）、技能（10%）、レポート（20%）、受講態度（10%）。

○試験方法

試験は実施しないが、授業の最終回にレポートを作成する。

受講態度を評価に加味する。

○準備学修（予習・復習）

授業項目に関する資料の閲覧（予習30分、復習30分）

前回授業項目に関する身体活動実践（120分／週）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
演習			
2025年4月16日(水) 3	1 薬師寺ウォーキング「古き薬師の影」を訪ねる（A・B合同）	板井美浩 他	保健体育 他
2025年4月23日(水) 3,4	2 行動体力の測定と意義Ⅰ	板井美浩 他	保健体育 他
2025年5月7日(水) 3,4	3 行動体力の測定と意義Ⅱ	板井美浩 他	保健体育 他
2025年5月14日(水) 3,4	4 重力の筒に入り込む スポーツⅠ	板井美浩 他	保健体育 他
2025年5月21日(水) 3,4	5 重力の糸を身体に通す スポーツⅡ	板井美浩 他	保健体育 他
2025年5月28日(水) 3,4	6 息をあわせて静止する スポーツⅢ	板井美浩 他	保健体育 他
2025年6月11日(水) 3,4	7 息をあわせて動く スポーツⅣ	板井美浩 他	保健体育 他

年 月 日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2025年 6 月18日(水) 3,4	8 人間丸太起こし スポーツⅤ	板井美浩 他	保健体育 他
2025年 6 月25日(水) 3,4	9 人間丸太運び スポーツⅥ	板井美浩 他	保健体育 他
2025年 7 月 2 日(水) 4	10 まとめ ユニバーサルホッケー レポート作成（A・B合同）	板井美浩 他	保健体育 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L 2 5 0 1	総合英語演習	Adam Jon Lebowitz	1 学 年

○ねらい

- 1) 包括的な英語の運用力を高めながら、英語でコミュニケーションの自信を持ち上げる。
- 2) 「医学英語」に入門し、基礎能力を向上する。

○成績評価方法

全てのクールにおいて合格点を取ることが必要となる。
態度評価を加味する。

○試験方法

各クールごとに試験を行う。

○準備学修（予習・復習）

配布資料について課題をまとめる（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

ク ー ル	日 付	担 当 教 員	ク ラ ス
	曜 日 ・ 時 限		
1	4 /24- 6 /26	山川 仁	A (1 -30)
		Adam Lebowitz	B (31-60)
	木・ 1	Robert Dilenschneider	C (61-91)
		清水 素子	D (92-123)
2	9 /10-10/29	清水 素子	A (1 -30)
		山川 仁	B (31-60)
	水・ 2	Adam Lebowitz	C (61-91)
		Robert Dilenschneider	D (92-123)
3	11/ 5 -12/11	Robert Dilenschneider	A (1 -30)
		清水 素子	B (31-60)
	月・ 2、水・ 2	山川 仁	C (61-91)
		Adam Lebowitz	D (92-123)
4	1 /13- 2 /12	Adam Lebowitz	A (1 -30)
		Robert Dilenschneider	B (31-60)
	火・ 2、木・ 2	清水 素子	C (61-91)
		山川 仁	D (92-123)

科目番号	科目名	責任者	学年
L 2 5 0 2	臨床英語 (Clinical English)	松 山 泰	2 学 年

○ねらい

To develop communicative competency for a diversity of patients and their family members in consideration of their culture、nationality、ethnicity、language、and gender identity issues

To understand the influence of culture and customs on individuals and groups in medical communication

To read medical articles in English for a general understanding of content

○成績評価方法

Points will be awarded for class attendance and short essay responses to in-class assignments on Moodle. Points will be deducted if the student falls asleep, engages in behaviour unrelated to the course content, or leaves the classroom unnecessarily, based on the teacher's assessment of in-class observations. The total points will be used to determine pass/fail.

○試験方法

There is no single pass/fail test. See 成績評価方法.

○準備学修（予習・復習）

Learning Materials are available on the JMU Moodle.

○授業内容、授業項目

年 月 日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2026年 1 月19日(月) 4	1 General Internal Medicine	松山 泰 他	医学教育センター 他
2026年 1 月23日(金) 2	2 Common symptoms and diseases in Gastroenterology	菅野 武 他	医学教育センター 他
2026年 2 月 9 日(月) 5	3 Interprofessional Collaboration with Nurses	八木街子 他	医学教育センター 他
2026年 2 月16日(月) 5	4 Pediatric cardiology	松原大輔 他	小児科学 他
2026年 2 月18日(水) 1	5 Pediatric neurology	小島華林 他	小児科学 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L 2 6 0 1	地域福祉と社会学	青山 泰子	1 学 年

○ねらい

- 1) 地域福祉の基礎知識を得て、児童、障害者、高齢者など領域ごとの課題を理解する。
- 2) 社会的な視点に基づき、地域の課題を理解する。

○成績評価方法

100点満点で、60点以上を合格とする。定期試験の結果（80%）、授業中の課題（20%）。態度評価を加味する。

○試験方法

本試験：多肢選択問題および記述問題とする。

再試験：本試験に準ずる。

○準備学修（予習・復習）

希望者に「地域福祉と社会学 ワークシート2025」を配布する。同じ資料をMoodleでダウンロードできるようにし、予習、復習を行う。また一部メディア授業を活用する。（予習60分、復習120分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 4 月16日(水) 2	1 地域福祉とは何か	青山 泰子	社 会 学
2025年 4 月23日(水) 2	2 福祉コミュニティという概念	青山 泰子	社 会 学
2025年 5 月 7 日(水) 2	3 「福祉」の対象？ —スティグマを考える—	青山 泰子	社 会 学
2025年 5 月14日(水) 2	4 児童福祉をめぐる課題 —少子化を考える—	青山 泰子	社 会 学
2025年 5 月21日(水) 2	5 障害者福祉をめぐる課題 —「自立」の意味を考える—	青山 泰子	社 会 学
2025年 5 月28日(水) 2	6 高齢者福祉をめぐる課題 —超高齢社会を考える—	青山 泰子	社 会 学
2025年 6 月11日(水) 2	7 地域社会と福祉課題 —実践例の紹介—	青山 泰子	社 会 学
2025年 6 月18日(水) 2	8 問題意識と地域の実情 —地域診断の手法と活用の視点—	青山 泰子	社 会 学
2025年 6 月25日(水) 2	9 試験	青山 泰子	社 会 学
2025年 7 月 2 日(水) 2	10 試験の解説、理念と現実の乖離に挑む —現場の声を聴く—	青山 泰子	社 会 学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 2 6 0 2	対人援助の知識と実践	青山 泰子	2 学 年

○ねらい

講義＋実習の形式で進行する。

- 1) 講義を通して、対人援助、ヒューマンサービスにかかわる学術的な知識を得る。
- 2) 実習を通して、自己特性を理解し、他者とのコミュニケーション能力を高める。

○成績評価方法

試験の結果（50%）、授業・実習の課題（50%）。

態度評価を加味する。60点以上を合格とする。

○試験方法

本試験：Moodleを使用した試験を行う。

再試験：記述問題を中心とした試験を行う。

○準備学修（予習・復習）

一部メディア授業を活用して、準備学修を行う。（予習60分、復習120分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義・実習			
2026年1月8日(木) 2	1 対人援助の理論 ーコミュニケーション効果ー	青山 泰子	社 会 学
2026年1月8日(木) 3	2 自己理解と他者理解 ー協働を学ぶワークー	青山 泰子	社 会 学
2026年1月15日(木) 2	3 自己分析ツールの活用 ーエゴグラムテスト 他ー	青山 泰子	社 会 学
2026年1月15日(木) 3	4 面接法と傾聴 ートータル・コミュニケーションー	青山 泰子	社 会 学
2026年1月22日(木) 2	5 伝える技術・訊き出す技術 ー価値観の違いがわかるGWー	青山 泰子	社 会 学
2026年1月22日(木) 3	6 対人援助の事例検討 ー学外実習で出会う人々ー	青山 泰子	社 会 学
2026年2月12日(木) 2	7 自他尊重のコミュニケーション ーアサーションを理解するー	青山 泰子	社 会 学
2026年2月12日(木) 3	8 アサーショントレーニング ー誘う・断る・話を進めるー	青山 泰子	社 会 学
2026年2月19日(木) 2	9 テスト、実習振り返り	青山 泰子	社 会 学
2026年2月19日(木) 3	10 テスト解説、実習の講評と補足	青山 泰子	社 会 学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 2 6 0 5	哲学概論	小野 純一	1 学 年

○ねらい

人がよく生きるとはどういうことか、他者や世界をどう理解するのか、確実な知識は可能なのか、直接認識できる知識、その限界と価値は何か。こういった事柄は、道徳哲学、認識論、形而上学、言語哲学などの分野で議論されている。この講義は入門の入門であるゆえ、これら諸分野の専門的議論は避け、基本的な概念と問題の立て方を通覧することを目的にする。そこで本講義では、現在活発に議論されている問題を知り、その問い方を学び、哲学的に思考するとはどういうことかへの導入を行う。

○成績評価方法

最終試験によって評価する。

○試験方法

選択問題の試験を行う。

○準備学修（予習・復習）

配布資料を読み下調べ（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年9月9日(火) 4	1 第1回 論理	小野 純一	哲 学
2025年9月9日(火) 5	2 第2回 知識	小野 純一	哲 学
2025年9月16日(火) 4	3 第3回 言語	小野 純一	哲 学
2025年9月16日(火) 5	4 第4回 行為	小野 純一	哲 学
2025年9月30日(火) 4	5 第5回 心	小野 純一	哲 学
2025年9月30日(火) 5	6 第6回 因果	小野 純一	哲 学
2025年10月6日(月) 4	7 第7回 時間	小野 純一	哲 学
2025年10月6日(月) 5	8 第8回 人間	小野 純一	哲 学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 2 6 0 6	倫理学概論	田 中 大 介	1 学 年

○ねらい

この授業では医師に必要とされる倫理的な思考を導くことを目的として、医療倫理や生命倫理の領域を包摂した倫理学の基礎的知識を学ぶ。尚、必要に応じて他の教員（外部講師を含む）が担当することも予定しているが、その場合は事前もしくは初回授業等で別途告知する。

○成績評価方法

各回の課題、および最終試験の成績を含めて総合的に評価する。尚、成績には態度評価を加味する。授業は全回出席を前提とし、学修に臨む態度と意欲に欠けると教員が判断した場合には受験資格を認めない等、厳格に対処するので注意されたい。

○試験方法

筆記試験

○準備学修（予習・復習）

授業に関連する内容について独自に資料を探し、理解に努める（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義・演習			
2026年1月14日(水) 1	1 総論（1）	田中 大介	文化人類学
2026年1月14日(水) 2	2 総論（2）	田中 大介	文化人類学
2026年1月21日(水) 1	3 倫理をめぐる学術的論点（1）	田中 大介	文化人類学
2026年1月21日(水) 2	4 倫理をめぐる学術的論点（2）	田中 大介	文化人類学
2026年1月28日(水) 1	5 倫理をめぐる学術的論点（3）	田中 大介	文化人類学
2026年1月28日(水) 2	6 倫理をめぐる学術的論点（4）	田中 大介	文化人類学
2026年2月4日(水) 1	7 医療と倫理（1）	田中 大介	文化人類学
2026年2月4日(水) 2	8 医療と倫理（2）	田中 大介	文化人類学

〔L 3〕 基 礎 医 学

科目番号	教育科目名
L3	基礎医学

○ねらい

- 1) 人体の正常な形態と機能を理解し、医学の基礎知識を習得する。
- 2) 病的変化の原理を理解し、知識を習得する。
- 3) 寄生虫、微生物、ウイルス、化学物質などと人体との相互作用を理解し、医学の基礎知識を習得する。
- 4) 基礎医学の知識が基礎臨床系統講義、臨床医学などの学習に必須であることを理解する。

○構成

科目番号	授業科目	責任者	講義期間	コマ数	実習期間	コマ数
L3101	解剖学	西村 渉	M 1 II～III			102
L3102	組織学(総論)	大野 伸彦	M 1 II～III			36
L3103	組織学(各論)	大野 伸彦	M 2 I			57
L3104	発生学	西村 渉	M 1 II～III	8		
L3105	神経解剖学	大野 伸彦	M 2 I	9	M 2 I	18
L3201	人類遺伝学	松村 貴由	M 1 II	10	M 1 II	3
L3301	生化学	魚崎 英毅	M 1 II	20	M 1 II	42
L3302	病態生化学	大森 司	M 2 II	20		
L3401	動物性機能生理学	尾仲 達史	M 2 I	29	M 2 I	29
L3402	植物性機能生理学	中條 浩一	M 2 I	40		
L3501	薬理学	輿水 崇鏡	M 2 II	16	M 2 II	42
L3601	免疫学	高橋 将文	M 2 I	12		
L3602	細菌学	崔 龍洙	M 2 I	19	M 2 I	21
L3603	ウイルス学	村田 一素	M 2 II	16	M 2 II	21
L3604	医動物学	加藤 大智	M 2 II	16	M 2 II	21
L3701	病理学総論	福島 敬宜	M 2 II	22	M 2 II	4
L3702	病理学実習	稲村健太郎			M 3 I	36
L3801	分子医学入門	仲宗根秀樹	M 2 II	9		

科目番号	科目名	責任者	学年
L 3 1 0 1	解剖学	西 村 渉	1 学 年

○ねらい

- 1) 人体の基本構造について、形態や相対的な位置、相互の関係、脈管・神経支配などの制御システム、全体との関連を理解する。
- 2) 人体の構造を自身で観察し、正確に同定し、知識を体系的に整理・分類して、応用可能な形で体得する能力を身につける。
- 3) 生命に対する畏敬の念と人体の尊厳を重視する医師としての基本的な姿勢を養う。

○成績評価方法

筆記試験以外に、講義実習中に実施する知識・技能評価、さらには態度評価を加味して総合的に判断する。出席確認には、カードリーダーの他に適宜ミニテストや出席カードを配布することがある。

○試験方法

筆記試験と実習中の口頭試問等。

○準備学修（予習・復習）

Moodle上にアップロードする予習資料と予習用動画を参照し、事前に2～3時間の予習を行い、実習行程をイメージできるようにする。実習後は講義資料、教科書、アトラスを用いて知識を確認すること。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義・実習			
2025年10月17日(金) 3,4,5	オリエンテーション、骨学実習	西村 渉 他	解剖学 他
2025年10月31日(金) 3,4,5	1 体表観察、頸部・腹部の皮膚の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2025年11月 4 日(火) 3,4,5	2 頸部・胸部・腹部浅層の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2025年11月11日(火) 3,4,5	3 頸部・胸部の筋と神経の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2025年11月14日(金) 3,4,5	4 胸腹壁の解剖、開胸	西村 渉 他	解剖学 他
2025年11月20日(木) 3,4,5	5 胸膜腔、肺、迷走神経の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2025年11月26日(水) 3,4,5	6 縦隔、心臓、交感神経幹の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2025年11月27日(木) 3,4,5	7 心臓、後胸壁の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2025年12月 1 日(月) 3,4,5	8 鎖骨下動静脈から腋窩周辺の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2025年12月 3 日(水) 3,4,5	9 背部浅層の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2025年12月 5 日(金) 3,4,5	10 上肢の解剖①：上肢帯と上腕	西村 渉 他	解剖学 他
2025年12月 8 日(月) 3,4,5	11 上肢の解剖②：前腕	西村 渉 他	解剖学 他
2025年12月10日(水) 3,4,5	12 肢の解剖③：手、上肢のまとめ	西村 渉 他	解剖学 他
2025年12月12日(金) 3,4,5	13 固有背筋、後頭下筋の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2025年12月16日(火) 3,4,5	14 脊椎、脊髄、後根神経節の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2026年 1 月13日(火) 3	中間試験	西村 渉 他	解剖学 他
2026年 1 月13日(火) 4,5	15 腹膜、腹腔の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2026年 1 月14日(水) 3,4,5	16 上部・下部消化管の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2026年 1 月16日(金) 3,4,5	17 肝胆膵、腎臓、副腎の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2026年 1 月19日(月) 3,4,5	18 後腹膜、下肢帯の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2026年 1 月21日(水) 3,4,5	19 下肢の解剖①：下肢皮膚と大腿	西村 渉 他	解剖学 他
2026年 1 月23日(金) 3,4,5	20 下肢の解剖②：殿部、下腿	西村 渉 他	解剖学 他
2026年 1 月26日(月) 3,4,5	21 外陰部、会陰の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2026年 1 月28日(水) 3,4,5	22 骨盤内臓の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2026年 1 月30日(金) 3,4,5	23 下肢の解剖③：足、下肢のまとめ	西村 渉 他	解剖学 他
2026年 2 月 2 日(月) 3,4,5	24 顔面の解剖、頭部離断	西村 渉 他	解剖学 他
2026年 2 月 3 日(火) 3,4,5	25 気管・咽頭・喉頭の解剖、肩関節の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2026年 2 月 4 日(水) 3,4,5	26 頭部折半、口腔・鼻腔の解剖、肘関節の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2026年 2 月 5 日(木) 3,4,5	27 咀嚼筋、顎関節、側頭下窩の解剖、手関節の解剖	西村 渉 他	解剖学 他

年 月 日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2026年 2 月 6 日(金) 3,4,5	28 側頭骨・後頭骨の解剖、舌咽・迷走・舌下神経のまとめ、外耳の解剖、指関節の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2026年 2 月 9 日(月) 3,4,5	29 中耳、顔面神経管の解剖、膝関節の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2026年 2 月10日(火) 3,4,5	30 内耳の解剖、顔面神経のまとめ、足関節の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2026年 2 月12日(木) 3,4,5	31 眼窩、眼球の解剖、動眼・滑車・外転神経のまとめ、股関節の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2026年 2 月13日(金) 3,4,5	32 翼口蓋神経節、上顎神経の解剖、三叉神経のまとめ	西村 渉 他	解剖学 他
2026年 2 月16日(月) 3,4,5	33 総復習、納棺、後片付け	西村 渉 他	解剖学 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L 3 1 0 2	組織学（総論）	大野 伸彦	1 学 年

○ねらい

- 1) 器官、組織、細胞の構造を理解し基礎知識を修得する。
- 2) 組織学、細胞学等、形態学の方法を学び形態観察の基本を身につける。

○成績評価方法

講義、実習は原則として出欠をとるほか、実習スケッチの提出が求められる。記述試験、実習試験（画像問題）、実習評価（スケッチ評価）をそれぞれ50%、25%、25%程度で総合し、成績評価を行う。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

画像（問題）、論述式等

○準備学修（予習・復習）

教科書や授業に配布した資料及びMoodleでの資料を使用した課題を行う。

4 ～ 5 時間が妥当である。

○授業内容、授業項目

年 月 日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年11月17日(月) 3,4,5	1 特別講義・ガイダンス	屋代 隆 他	外来講師 他
講義・実習			
2025年11月25日(火) 3,4,5	2 組織学序論	大野伸彦 他	組織学 他
2025年12月 2 日(火) 3,4,5	3 細胞	大野伸彦 他	組織学 他
2025年12月 4 日(木) 3,4,5	4 上皮組織（1）被蓋上皮	大野伸彦 他	組織学 他
2025年12月 9 日(火) 3,4,5	5 上皮組織（2）腺上皮	大野伸彦 他	組織学 他
2025年12月11日(木) 3,4,5	6 結合組織	大野伸彦 他	組織学 他
2025年12月15日(月) 3,4,5	7 血液とリンパ	大野伸彦 他	組織学 他
2026年 1 月15日(木) 3,4,5	8 造血組織	大野伸彦 他	組織学 他
2026年 1 月20日(火) 3,4,5	9 軟骨組織、骨組織	大野伸彦 他	組織学 他
2026年 1 月22日(木) 3,4,5	10 筋組織	大野伸彦 他	組織学 他
2026年 1 月27日(火) 3,4,5	11 神経組織	大野伸彦 他	組織学 他
2026年 1 月29日(木) 3,4,5	12 中間試験	大野伸彦 他	組織学 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L 3 1 0 3	組織学（各論）	大野 伸彦	2 学 年

○ねらい

- 1) 器官、組織、細胞の構造を理解し基礎知識を修得する。
- 2) 組織学、細胞学等、形態学の方法を学び形態観察の基本を身につける。

○成績評価方法

講義、実習は原則として出欠をとるほか、実習スケッチの提出が求められる。記述試験、実習試験（画像問題、口頭試問）、実習評価（スケッチ評価）をそれぞれ50%、30%、20%程度で総合し、成績評価を行う。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

画像（問題）、口頭試問、論述式等

○準備学修（予習・復習）

教科書や授業に配布した資料及びMoodleでの資料を使用した課題を行う。

4 ～ 5 時間が妥当である。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義・実習			
2025年 4 月11日(金) 3,4,5	1 心臓・脈管	大野伸彦 他	組織学 他
2025年 4 月15日(火) 3,4,5	2 脾臓、リンパ節、胸腺、下扁桃	大野伸彦 他	組織学 他
2025年 4 月16日(水) 3,4,5	3 呼吸器（1）鼻粘膜、嗅粘膜、喉頭	大野伸彦 他	組織学 他
2025年 4 月18日(金) 3,4,5	4 呼吸器（2）気管、肺	大野伸彦 他	組織学 他
2025年 4 月21日(月) 3,4,5	5 消化器（1）口唇、舌、舌乳頭、唾液腺、歯、咽頭	大野伸彦 他	組織学 他
2025年 4 月22日(火) 3,4,5	6 消化器（2）食道、噴門、胃、幽門	大野伸彦 他	組織学 他
2025年 5 月12日(月) 3,4,5	7 消化器（3）十二指腸、空腸、回腸、虫垂、結腸、直腸	大野伸彦 他	組織学 他
2025年 5 月13日(火) 3,4,5	8 消化器（4）肝臓、胆嚢、膵臓	大野伸彦 他	組織学 他
2025年 5 月15日(木) 3,4,5	9 生殖器（1）卵巣、卵管、子宮、膣	大野伸彦 他	組織学 他
2025年 5 月16日(金) 3,4,5	10 生殖器（2）胎盤、臍帯、乳腺	大野伸彦 他	組織学 他
2025年 5 月27日(火) 3,4,5	11 内分泌器（1）下垂体、甲状腺	大野伸彦 他	組織学 他
2025年 5 月28日(水) 3,4,5	12 内分泌器（2）松果体、上皮小体、副腎	大野伸彦 他	組織学 他
2025年 5 月30日(金) 3,4,5	13 生殖器（3）男性生殖器講義・特別講義	大野伸彦 他	組織学 他
2025年 6 月 6 日(金) 3,4,5	14 生殖器（4）実習（精嚢、前立腺、陰茎、陰嚢、精巣、精巣上体、精管）	大野伸彦 他	組織学 他
2025年 6 月16日(月) 3,4,5	15 泌尿器 腎、膀胱、尿道	大野伸彦 他	組織学 他
2025年 6 月18日(水) 3,4,5	16 感覚器（1）皮膚、毛	大野伸彦 他	組織学 他
2025年 6 月20日(金) 3,4,5	17 感覚器（2）眼球、眼瞼、涙腺	大野伸彦 他	組織学 他
2025年 6 月24日(火) 3,4,5	18 感覚器（3）平衡器、鼓膜、聴覚器	大野伸彦 他	組織学 他
2025年 6 月26日(木) 3,4,5	19 実習（組織）口頭試問	大野伸彦 他	組織学 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L 3 1 0 4	発生学	西 村 渉	1 学 年

○ねらい

- 1) 人体の正常な発生過程を学び、病態や生殖・再生医療の理解の基盤を形成する。
- 2) 発生学と解剖学、組織学、生理学や再生医学との関連を理解し、医学的な研究開発の基礎を身につける。

○成績評価方法

総合成績で60%以上を合格とする、ただし各担当者の分担領域においてそれぞれ30%以上理解されているかも評価する。筆記試験の他、出席点、態度評価を加味する。

○試験方法

記述式と多肢選択肢式問題など。

○準備学修（予習・復習）

講義範囲の教科書をあらかじめ通読する（2 ～ 3時間）。講義資料を用いて知識の確認を行う。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年11月14日(金) 2	1 受精、初期発生（1） （卵割、胚盤胞、原始線条）	高橋 将文	炎症・免疫研究部
2025年11月21日(金) 2	2 初期発生（2） （原腸形成、胚葉の分化）	西村 渉	解剖学
2025年12月5日(金) 2	3 胎児期、発生分化の遺伝子制御	西村 渉	解剖学
2025年12月12日(金) 2	4 形態形成・器官形成（1） （心臓血管系、四肢）	高橋 将文	炎症・免疫研究部
2026年1月16日(金) 2	5 形態形成・器官形成（2） （消化器、呼吸器系）	西村 渉	解剖学
2026年1月23日(金) 2	6 形態形成・器官形成（3） （神経系）	西村 渉	解剖学
2026年1月30日(金) 2	7 形態形成・器官形成（4） （泌尿生殖器系、頭頸部前半）	西村 渉	解剖学
2026年2月13日(金) 2	8 形態形成・器官形成（5） （頭頸部後半、感覚器、皮膚）	西村 渉	解剖学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 3 1 0 5	神経解剖学	大野 伸彦	2 学 年

○ねらい

- 1) 中枢神経の構造・神経路を理解し、マクロ解剖学・生理学と関連づけて知識を習得する。
- 2) 神経解剖学の知識に基づいて臨床神経学の画像診断、局所診断を行うための応用力を体得する。

○成績評価方法

筆記試験以外に、講義および実習中に実施する課題・技能・態度評価も加え総合的に評価する。

○試験方法

記述式問題を原則とする。

○準備学修（予習・復習）

教科書や授業に配布した資料及びMoodleでの資料を使用した課題を行う。

4 ～ 5 時間が妥当である。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 4 月 7 日(月) 5	1 概論、中枢神経系の構成	大野 伸彦	組 織 学
2025年 4 月 8 日(火) 2	2 中枢神経系の構造、循環系	大野 伸彦	組 織 学
2025年 4 月 9 日(水) 5	3 脊髄と脳幹	永井 裕崇	組 織 学
2025年 4 月10日(木) 1	4 脳神経路、感覚器神経路	永井 裕崇	組 織 学
2025年 4 月16日(水) 1	5 知覚系：大脳皮質、間脳	長内 康幸	組 織 学
2025年 4 月16日(水) 2	6 脊髄上行路	長内 康幸	組 織 学
2025年 4 月24日(木) 2	7 運動系：大脳皮質、大脳基底核、小脳	山崎 礼二	組 織 学
2025年 4 月28日(月) 3	8 脊髄下行路	山崎 礼二	組 織 学
2025年 4 月28日(月) 4	9 統合系：大脳辺縁系、視床下部、嗅球	永井 裕崇	組 織 学
講義・実習			
2025年 4 月14日(月) 3,4,5	1 マクロ実習①（脳表観察、脳血管の解剖）	大野伸彦 他	組織学 他
2025年 4 月17日(木) 3,4,5	2 マクロ実習②（脳幹、小脳の解剖）	大野伸彦 他	組織学 他
2025年 4 月23日(水) 3,4,5	3 マクロ実習③（大脳の解剖①）	大野伸彦 他	組織学 他
2025年 5 月 9 日(金) 3,4,5	4 マクロ実習④（大脳の解剖②）	大野伸彦 他	組織学 他
実習			
2025年 4 月25日(金) 3,4,5	2 ミクロ実習① (MRI、組織像を用いた神経系の解剖①)	大野伸彦 他	組織学 他
2025年 5 月14日(水) 3,4,5	2 ミクロ実習② (MRA、組織像を用いた神経系の解剖②)	大野伸彦 他	組織学 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L 3 2 0 1	人類遺伝学	松村 貴由	1 学 年

○ねらい

- 1) 人類の染色体および遺伝子の構造と機能を理解する。
- 2) 個体差、集団遺伝、進化と遺伝との関連を理解する。
- 3) 染色体異常の臨床と細胞遺伝学を理解する。
- 4) 遺伝性疾患の分子病理およびその倫理的問題を理解する。

○成績評価方法

定期試験の成績を主な評価項目とするが、授業・実習における態度評価も加味する。60点以上を合格とする。

○試験方法

記述・論述式試験。

○準備学修（予習・復習）

講義配布資料の下調べをする。関連項目のテキストを読み理解を深める（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年 月 日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 9 月19日(金) 1	1 人類遺伝学序説	松村 貴由	心血管・遺伝学研究部
2025年 9 月22日(月) 2	2 ヒトゲノム・染色体の構造とその異常	松本 歩	心血管・遺伝学研究部
2025年10月 6 日(月) 2	3 常染色体異常と性染色体異常	松本 歩	心血管・遺伝学研究部
2025年10月17日(金) 1	4 単一遺伝子疾患 1	東邦 康智	心血管・遺伝学研究部
2025年10月20日(月) 2	5 単一遺伝子疾患 2	松本 歩	心血管・遺伝学研究部
2025年10月31日(金) 1	6 臨床遺伝学	松村 貴由	心血管・遺伝学研究部
2025年11月10日(月) 2	7 分子遺伝学	津田 英利	心血管・遺伝学研究部
2025年11月17日(月) 1	8 多因子遺伝疾患	中山 一大	非常勤講師
2025年11月17日(月) 2	9 集団遺伝学	中山 一大	非常勤講師
2025年12月 1 日(月) 2	10 遺伝カウンセリングとその実際	松本 歩	心血管・遺伝学研究部
実習			
2025年12月 8 日(月) 2	1 ゲノム抽出とSNPタイピング	松村貴由 他	心血管・遺伝学研究部
2025年12月15日(月) 1,2	2 SNP解析	松村貴由 他	心血管・遺伝学研究部

科目番号	科目名	責任者	学年
L 3 3 0 1	生化学	魚崎 英毅	1 学 年

○ねらい

- 1) 人体の組成と代謝の主要経路を理解し、臨床に応用できる。
- 2) 生体における情報の伝達と物質の動きを理解できる。

○成績評価方法

定期試験（70%）、実習（30%）。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：選択問題および記述問題とする。実習内容からも出題する。

再 試 験：記述問題を原則とする。

○準備学修（予習・復習）

各授業項目についてテキストを読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 9 月 8 日(月) 3	1 生化学序論	魚崎 英毅	機能生化学
2025年 9 月 9 日(火) 3	2 酵素学・ペントースリン酸回路	魚崎 英毅	機能生化学
2025年 9 月10日(水) 4	3 解糖と酵素	黒岩 憲二	機能生化学
2025年 9 月12日(金) 2	4 糖新生と酵素	黒岩 憲二	機能生化学
2025年 9 月16日(火) 3	5 クエン酸回路	猪木 泰	機能生化学
2025年 9 月22日(月) 3	6 生体エネルギー学	魚崎 英毅	機能生化学
2025年 9 月26日(金) 2	7 多糖類代謝	坂下 英司	機能生化学
2025年 9 月30日(火) 3	8 脂質代謝（1）	坂下 英司	機能生化学
2025年10月 3 日(金) 2	9 脂質代謝（2）	坂下 英司	機能生化学
2025年10月 6 日(月) 3	10 ステロイド代謝	黒岩 憲二	機能生化学
2025年10月 7 日(火) 3	11 アミノ酸代謝（1）	早川 盛禎	病態生化学
2025年10月15日(水) 4	12 アミノ酸代謝（2）	早川 盛禎	病態生化学
2025年10月22日(水) 4	13 ヌクレオチド代謝	坂下 英司	機能生化学
2025年10月23日(木) 3	14 代謝の統合（1）	魚崎 英毅	機能生化学
2025年10月24日(金) 2	15 代謝の統合（2）	魚崎 英毅	機能生化学
2025年10月29日(水) 4	16 遺伝情報の保存と伝達	坂下 英司	機能生化学
2025年10月30日(木) 3	17 転写と転写後調節	坂下 英司	機能生化学
2025年10月31日(金) 2	18 タンパク質の生合成と修飾	黒岩 憲二	機能生化学
2025年11月 5 日(水) 4	19 アイソフォームの生化学	魚崎 英毅	機能生化学
2025年11月 7 日(金) 1	20 栄養学	香川 靖雄	名誉教授
実習			
2025年10月14日(火) 3,4,5	1 安全教育, 酵素反応	魚崎英毅 他	機能生化学 他
2025年10月16日(木) 3,4,5	2 解糖系	魚崎英毅 他	機能生化学 他
2025年10月20日(月) 3,4,5	3 遺伝子（1）	魚崎英毅 他	機能生化学 他
2025年10月21日(火) 3,4,5	4 遺伝子（2）	魚崎英毅 他	機能生化学 他
2025年10月24日(金) 3,4,5	4 グループ制 ・細胞分画 5～8 ・アフィニティー精製 ・セルロースアセテート膜電気泳動 ・採血と血液サンプルの分析	魚崎英毅 他	機能生化学 他
2025年10月27日(月) 3,4,5	4 グループ制 ・細胞分画 5～8 ・アフィニティー精製 ・セルロースアセテート膜電気泳動 ・採血と血液サンプルの分析	魚崎英毅 他	機能生化学 他

年 月 日 (曜) 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2025年10月28日(火) 3,4,5	4 グループ制 ・細胞分画 5～8 ・アフィニティー精製 ・セルロースアセテート膜電気泳動 ・採血と血液サンプルの分析	魚崎英毅 他	機能生化学 他
2025年11月 6 日(木) 3,4,5	4 グループ制 ・細胞分画 5～8 ・アフィニティー精製 ・セルロースアセテート膜電気泳動 ・採血と血液サンプルの分析	魚崎英毅 他	機能生化学 他
2025年11月 7 日(金) 3,4,5	9 バイオインフォマティクス	魚崎英毅 他	機能生化学 他
2025年11月10日(月) 3,4,5	10 尿の定量分析	魚崎英毅 他	機能生化学 他
2025年11月13日(木) 3,4,5	11 アミノ酸活性化の確認	魚崎英毅 他	機能生化学 他
2025年11月18日(火) 3,4,5	12 尿の定性分析	魚崎英毅 他	機能生化学 他
2025年11月21日(金) 3,4,5	13 血清 生化学検査	魚崎英毅 他	機能生化学 他
2025年11月28日(金) 3,4,5	14 口頭試問	魚崎英毅 他	機能生化学 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L 3 3 0 2	病態生化学	大 森 司	2 学 年

○ねらい

- 1) 生化学・分子生物学の考え方を臨床に応用できる。
- 2) 病態を解析するために正常な代謝、調節に関する知識の基盤が重要であることを認識する。
- 3) 最新の基礎研究が臨床に役立つことを理解する。

○成績評価方法

定期試験により60点以上を合格とする。

○試験方法

定期試験：選択問題 40問、及び記述問題 5問

時間：90分

○準備学修（予習・復習）

それぞれの授業についてMoodleに動画、資料、小テストを掲載するので、それを用いて学習する（予習30分、復習90分）。授業プリントは断片的な知識であり、教科書を用いて該当箇所を系統的に学ぶこと。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 9 月 2 日(火) 1	1 病態生化学序論	大森 司	病態生化学
2025年 9 月 2 日(火) 2	2 細胞内情報伝達機構と分子標的薬	早川 盛禎	病態生化学
2025年 9 月 3 日(水) 2	3 細胞運動・筋収縮の生化学	早川 盛禎	病態生化学
2025年 9 月 4 日(木) 3	4 細胞増殖とがん	富永 薫	構造生化学
2025年 9 月 5 日(金) 1	5 ビタミンとミネラルの生化学	早川 盛禎	病態生化学
2025年 9 月 9 日(火) 1	6 ホルモンと生理活性物質の生化学	柏倉 裕志	病態生化学
2025年 9 月10日(水) 2	7 心臓の生化学	魚崎 英毅	機能生化学
2025年 9 月11日(木) 3	8 赤血球の機能と貧血・ヘム代謝	大森 司	病態生化学
2025年 9 月12日(金) 1	9 リポタンパク質代謝と動脈硬化	岡崎 啓明	内分泌代謝
2025年 9 月17日(水) 2	10 肝臓における代謝の統合	大森 司	病態生化学
2025年 9 月22日(月) 2	11 酸塩基平衡・電解質の基礎	岩津 好隆	臨床検査医学
2025年 9 月24日(水) 3	12 アミノ酸代謝と肝不全・腎不全	早川 盛禎	病態生化学
2025年 9 月25日(木) 3	13 グルコース恒常性と糖尿病	大森 司	病態生化学
2025年 9 月26日(金) 1	14 日常診療で覚えておきたい先天代謝異常	小島 華林	小児科学
2025年 9 月29日(月) 3	15 細胞外基質・複合脂質・複合糖質と疾患	宮内 彰彦	小児科学
2025年10月 1 日(水) 2	16 血漿タンパク質と酵素反応・血栓形成の生化学	柏倉 裕志	病態生化学
2025年10月 2 日(木) 1	17 遺伝子制御機構と次世代治療（英語）	ネメフ バヤル パートルツォグト ／大森 司	病態生化学
2025年10月 7 日(火) 2	18 臨床で用いられる生化学検査・遺伝子検査	柏倉 裕志	病態生化学
2025年10月14日(火) 1	19 臨床に役立つ栄養学	大森 司	病態生化学
2025年10月20日(月) 4	20 地域医療における生化学的知識の実践	大森 司	病態生化学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 3 4 0 1	動物性機能生理学	尾 仲 達 史	2 学 年

○ねらい

- 1) 生体の動物性機能を担う神経・筋系の基本的な働きを理解する。
- 2) 感覚系・運動系・自律系・高次脳機能に関する基本的な神経機構を理解する。

○成績評価方法

中間試験（20%）、実習（20%）、定期試験（60%）。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

中間試験：多肢選択問題とする。

定期試験：多肢選択問題および記述問題とする。

再 試 験：記述問題を原則とする。

○準備学修（予習・復習）

教科書と授業プリント資料を読む（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年4月7日(月) 1	1 総論	尾仲 達史	神経脳生理学
2025年4月7日(月) 2	2 活動電位と興奮伝導	高柳 友紀	神経脳生理学
2025年4月9日(水) 3	3 興奮の伝達1：神経伝達物質と受容体	高柳 友紀	神経脳生理学
2025年4月9日(水) 4	4 興奮の伝達2：神経伝達物質と受容体	高柳 友紀	神経脳生理学
2025年4月10日(木) 2	5 感覚1：味覚、嗅覚	尾仲 達史	神経脳生理学
2025年4月10日(木) 3	6 感覚2：視覚（1）光受容系	尾仲 達史	神経脳生理学
2025年4月11日(金) 2	7 感覚3：視覚（2）視覚経路	尾仲 達史	神経脳生理学
2025年4月14日(月) 1	8 感覚4：聴覚	尾仲 達史	神経脳生理学
2025年4月17日(木) 1	9 感覚5：平衡感覚	尾仲 達史	神経脳生理学
2025年4月17日(木) 2	10 感覚6：体性感覚（1）触圧覚	高柳 友紀	神経脳生理学
2025年4月21日(月) 1	11 感覚7：体性感覚（2）痛覚	吉田 匡秀	神経脳生理学
2025年4月21日(月) 2	12 運動系1：筋肉とその収縮	高柳 友紀	神経脳生理学
2025年4月22日(火) 1	13 運動系2：筋肉と運動ニューロン	尾仲 達史	神経脳生理学
2025年4月22日(火) 2	14 運動系3：大脳皮質・脊髄	尾仲 達史	神経脳生理学
2025年4月23日(水) 1	15 運動系4：大脳基底核	高柳 友紀	神経脳生理学
2025年4月23日(水) 2	16 運動系5：小脳	尾仲 達史	神経脳生理学
2025年4月24日(木) 3	17 脳と情動1：ストレス	吉田 匡秀	神経脳生理学
2025年4月24日(木) 4	18 脳と情動2：辺縁系	吉田 匡秀	神経脳生理学
2025年4月24日(木) 5	19 体温調節・概日リズム	犬束 歩	神経脳生理学
2025年4月25日(金) 1	20 睡眠	犬束 歩	神経脳生理学
2025年4月25日(金) 2	21 自律神経系1	尾仲 達史	神経脳生理学
2025年4月28日(月) 2	22 自律神経系2	尾仲 達史	神経脳生理学
2025年5月7日(水) 1	23 学習と記憶	吉田 匡秀	神経脳生理学
2025年5月7日(水) 2	24 (中間試験)	全 教 員	神経脳生理学
2025年5月8日(木) 1	25 性分化	高柳 友紀	神経脳生理学
2025年5月8日(木) 2	26 思春期	高柳 友紀	神経脳生理学
2025年5月8日(木) 3	27 報酬系・薬物依存	高柳 友紀	神経脳生理学
2025年5月9日(金) 1	28 高次脳機能1：言語	尾仲 達史	神経脳生理学
2025年5月9日(金) 2	29 高次脳機能2：大脳皮質連合野	尾仲 達史	神経脳生理学

年 月 日 (曜) 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
実習			
2025年 5 月26日(月) 5	1 生理学実習説明会	尾仲達史 他	神経脳生理学 他
2025年 6 月 2 日(月) 3,4,5,6	2 実習 1 : 下記の 7 項目を、対面またはメディア実習 でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャネルと平衡電位	尾仲達史 他	神経脳生理学 他
2025年 6 月 4 日(水) 3,4,5,6	3 実習 2 : 下記の 7 項目を、対面またはメディア実習 でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャネルと平衡電位	尾仲達史 他	神経脳生理学 他
2025年 6 月 9 日(月) 3,4,5,6	4 実習 3 : 下記の 7 項目を、対面またはメディア実習 でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャネルと平衡電位	尾仲達史 他	神経脳生理学 他
2025年 6 月11日(水) 3,4,5,6	5 実習 4 : 下記の 7 項目を、対面またはメディア実習 でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャネルと平衡電位	尾仲達史 他	神経脳生理学 他
2025年 6 月13日(金) 3,4,5,6	6 実習 5 : 下記の 7 項目を、対面またはメディア実習 でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャネルと平衡電位	尾仲達史 他	神経脳生理学 他

年 月 日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2025年 6 月23日(月) 3,4,5,6	7 実習6： 下記の7項目を、対面またはメディア実習 でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャネルと平衡電位	尾仲達史 他	神経脳生理学 他
2025年 6 月25日(水) 3,4,5,6	8 実習7： 下記の7項目を、対面またはメディア実習 でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャネルと平衡電位	尾仲達史 他	神経脳生理学 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L 3 4 0 2	植物性機能生理学	中 條 浩 一	2 学 年

○ねらい

全身の臓器・組織の機能とその調節に関する基本的概念を理解する。正常機能（生理学）とその破綻としての病気の関連を理解する。

○成績評価方法

中間試験（20%）、定期試験（60%）、実習（20%）を総合して評価する。なお、出席点、態度評価を加味する。

○試験方法

中間試験：多肢選択式問題

定期試験：多肢選択式問題、記述問題。実習内容からも出題する。

再 試 験：多肢選択式問題、記述問題。実習内容からも出題する。

○準備学修（予習・復習）

・教科書の各コマに該当する部分を読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年4月7日(月) 3	1 総論	中 條 浩 一	統合生理学
2025年4月7日(月) 4	2 細胞生理（1）浸透圧・膜電位	中 條 浩 一	統合生理学
2025年4月8日(火) 1	3 細胞生理（2）細胞の物質輸送	中 條 浩 一	統合生理学
2025年4月9日(水) 1	4 循環（1）血行力学	中 條 浩 一	統合生理学
2025年4月9日(水) 2	5 循環（2）心臓の電気生理学	中 條 浩 一	統合生理学
2025年4月10日(木) 4	6 循環（3）心電図	中 條 浩 一	統合生理学
2025年4月10日(木) 5	7 循環（4）心筋収縮	中 條 浩 一	統合生理学
2025年4月11日(金) 1	8 循環（5）心周期・心機能曲線	中 條 浩 一	統合生理学
2025年4月14日(月) 2	9 循環（6）血圧調節・微小循環	中 條 浩 一	統合生理学
2025年4月15日(火) 1	10 循環（7）循環系の統合	中 條 浩 一	統合生理学
2025年4月15日(火) 2	11 呼吸（1）肺気量分画	中 條 浩 一	統合生理学
2025年4月18日(金) 1	12 呼吸（2）呼吸の仕組み	中 條 浩 一	統合生理学
2025年4月18日(金) 2	13 呼吸（3）ガス交換・換気血流関係	中 條 浩 一	統合生理学
2025年4月28日(月) 1	14 中間試験	全 教 員	統合生理学
2025年5月7日(水) 3	15 血液	中 條 浩 一	統合生理学
2025年5月7日(水) 4	16 呼吸（4）酸素と二酸化炭素の運搬	中 條 浩 一	統合生理学
2025年5月7日(水) 5	17 呼吸（5）低酸素の生理学	口丸 高弘	分子医工学
2025年5月8日(木) 4	18 呼吸（6）呼吸の調節・統合機能	中 條 浩 一	統合生理学
2025年5月12日(月) 1	19 消化（1）消化管運動	糟谷 豪	統合生理学
2025年5月12日(月) 2	20 消化（2）唾液胃酸分泌	糟谷 豪	統合生理学
2025年5月13日(火) 2	21 消化（3）膵臓分泌・肝臓と胆汁分泌	糟谷 豪	統合生理学
2025年5月14日(水) 2	22 消化（4）消化と吸収	糟谷 豪	統合生理学
2025年5月15日(木) 1	23 消化（5）糖の輸送	藤原祐一郎	外来講師
2025年5月15日(木) 2	24 特別講義	藤原祐一郎	外来講師
2025年5月16日(金) 2	25 消化（6）消化管ホルモン	出崎 克也	外来講師
2025年5月28日(水) 2	26 腎臓（1）体液・クリアランス	中 條 浩 一	統合生理学
2025年5月29日(木) 1	27 内分泌（1）総論	善方文太郎	統合生理学
2025年5月30日(金) 1	28 内分泌（2）視床下部-下垂体	善方文太郎	統合生理学
2025年5月30日(金) 2	29 内分泌（3）甲状腺	善方文太郎	統合生理学
2025年6月3日(火) 2	30 腎臓（2）腎血流量・糸球体濾過	中 條 浩 一	統合生理学
2025年6月4日(水) 2	31 内分泌（4）副腎	善方文太郎	統合生理学
2025年6月6日(金) 2	32 腎臓（3）尿濃縮と希釈	中 條 浩 一	統合生理学
2025年6月10日(火) 1	33 pHと電解質の異常	岡村 康司	外来講師

年 月 日 (曜) 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2025年 6 月10日(火) 2	34 特別講義	岡村 康司	外来講師
2025年 6 月12日(木) 1	35 腎臓 (4) 再吸収と分泌	中條 浩一	統合生理学
2025年 6 月12日(木) 2	36 腎臓 (5) 電解質バランス	中條 浩一	統合生理学
2025年 6 月13日(金) 1	37 内分泌 (5) 膵内分泌・糖代謝	出崎 克也	外来講師
2025年 6 月17日(火) 2	38 腎臓 (6) 酸塩基平衡	中條 浩一	統合生理学
2025年 6 月24日(火) 1	39 内分泌 (6) Ca・リン酸代謝	善方文太郎	統合生理学
2025年 6 月25日(水) 1	40 内分泌 (7) 性腺ホルモン	善方文太郎	統合生理学
実習			
2025年 5 月26日(月) 5	1 生理学実習説明会	中條浩一 他	統合生理学 他
2025年 6 月 2 日(月) 3,4,5,6	2 実習 1: 下記の 7 項目を対面またはメディア実習でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャネルと平衡電位	中條浩一 他	統合生理学 他
2025年 6 月 4 日(水) 3,4,5,6	3 実習 2: 下記の 7 項目を対面またはメディア実習でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャネルと平衡電位	中條浩一 他	統合生理学 他
2025年 6 月 9 日(月) 3,4,5,6	4 実習 3: 下記の 7 項目を対面またはメディア実習でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャネルと平衡電位	中條浩一 他	統合生理学 他
2025年 6 月11日(水) 3,4,5,6	5 実習 4: 下記の 7 項目を対面またはメディア実習でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャネルと平衡電位	中條浩一 他	統合生理学 他

年 月 日 (曜) 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2025年 6 月13日(金) 3,4,5,6	6 実習 5: 下記の 7 項目を対面またはメディア実習でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャネルと平衡電位	中條浩一 他	統合生理学 他
2025年 6 月23日(月) 3,4,5,6	7 実習 6: 下記の 7 項目を対面またはメディア実習でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャネルと平衡電位	中條浩一 他	統合生理学 他
2025年 6 月25日(水) 3,4,5,6	8 実習 7: 下記の 7 項目を対面またはメディア実習でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャネルと平衡電位	中條浩一 他	統合生理学 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L 3 5 0 1	薬理学	奥水 崇鏡	2 学 年

○ねらい

- 1) 医薬品と生体との相互作用における基礎概念を、比較的少数の薬物を例に学ぶ。
- 2) 薬物による有害反応の概要を理解し、臨床に応用できる。
- 3) 臨床科目への入り口として、代表的な疾患における病態の特徴と治療過程を理解する。
- 4) 薬物の開発過程と臨床評価について理解できる。
- 5) 薬理学実習では、習得した知識を結果の整理、推論、発表に応用できる。

○成績評価方法

中間試験20%、実習点30%、定期試験50% 全体を通じ態度評価を加味する。

○試験方法

中間試験：多岐選択問題

定期試験：多岐選択問題及び論述問題

再 試 験：多岐選択問題及び論述問題

○準備学修（予習・復習）

資料の下調べをする（予習150分、復習30分）

○授業内容、授業項目

年 月 日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 9 月18日(木) 3	1 総論（1）薬理作用	奥水 崇鏡	分子薬理学
2025年 9 月26日(金) 2	2 総論（2）薬物動態	奥水 崇鏡	分子薬理学
2025年 9 月30日(火) 1	3 総論（3）医薬品の使用、開発、臨床評価	奥水 崇鏡	分子薬理学
2025年10月 1 日(水) 1	4 総論（4）情報伝達システムと薬物反応	東 森生	分子薬理学
2025年10月 1 日(水) 4	5 自律神経系作用薬、局所麻酔薬	奥水 崇鏡	分子薬理学
2025年10月 3 日(金) 2	6 抗アレルギー薬と抗炎症薬	奥水 崇鏡	分子薬理学
2025年10月 6 日(月) 1	7 消化器系に働く薬	奥水 崇鏡	分子薬理学
2025年10月 6 日(月) 2	8 感染症治療薬	奥水 崇鏡	分子薬理学
2025年10月 7 日(火) 1	9 循環器系（1）降圧薬	丹羽 史尋	分子薬理学
2025年10月 8 日(水) 1	10 循環器系（2）虚血性心疾患治療薬、他	奥水 崇鏡	分子薬理学
2025年10月14日(火) 2	11 循環器系（3）抗不整脈薬、抗凝固薬	奥水 崇鏡	分子薬理学
2025年10月16日(木) 3	12 代謝性疾患の治療薬	奥水 崇鏡	分子薬理学
2025年10月17日(金) 1	13 中枢神経系（1）中枢抑制薬	土屋 裕義	分子薬理学
2025年10月17日(金) 2	14 中枢神経系（2）向精神薬	土屋 裕義	分子薬理学
2025年10月20日(月) 3	15 中枢神経系（3）認知症治療薬、麻薬、他	奥水 崇鏡	分子薬理学
2025年10月21日(火) 2	16 抗腫瘍薬	奥水 崇鏡	分子薬理学
実習			
2025年10月31日(金) 3	1 実習講義、実習（1）の説明	奥水崇鏡 他	分子薬理学 他
2025年10月31日(金) 4,5	2 実習（1）二重盲検法	早川 朋子	臨床薬理学
2025年11月 4 日(火) 3,4,5	3 実習（2）～（5）の説明;実習（2）（3）（4）（5） 4 項目ローテーション1	奥水崇鏡 他	分子薬理学 他
2025年11月10日(月) 3,4,5	4 実習（2）～（5）の説明;実習（2）（3）（4）（5） 4 項目ローテーション2	奥水崇鏡 他	分子薬理学 他
2025年11月12日(水) 3,4,5	5 実習（2）～（5）の説明;実習（2）（3）（4）（5） 4 項目ローテーション3	奥水崇鏡 他	分子薬理学 他
2025年11月14日(金) 3,4,5	6 実習（2）～（5）の説明;実習（2）（3）（4）（5） 4 項目ローテーション4	奥水崇鏡 他	分子薬理学 他
2025年11月17日(月) 3,4,5	7 実習（2）～（5）の説明;実習（2）（3）（4）（5） 4 項目ローテーション5	奥水崇鏡 他	分子薬理学 他
2025年11月21日(金) 3,4,5	8 実習（2）～（5）の説明;実習（2）（3）（4）（5） 4 項目ローテーション6	奥水崇鏡 他	分子薬理学 他

年 月 日 (曜) 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2025年11月26日(水) 3,4,5	9 実習(2)～(5)の説明;実習(2)(3)(4)(5) 4項目ローテート7	輿水崇鏡 他	分子薬理学 他
2025年11月28日(金) 3,4,5	10 実習(2)～(5)の説明;実習(2)(3)(4)(5) 4項目ローテート8	輿水崇鏡 他	分子薬理学 他
2025年12月1日(月) 3	11 実習(6) 課題実習1の説明	輿水崇鏡 他	分子薬理学 他
2025年12月1日(月) 4,5	12 実習(6) 課題実習1	輿水崇鏡 他	分子薬理学 他
2025年12月3日(水) 3,4,5	13 実習(6) データ整理、要求薬物選択	輿水崇鏡 他	分子薬理学 他
2025年12月5日(金) 3,4,5	14 実習(6) 課題実習2	輿水崇鏡 他	分子薬理学 他
2025年12月8日(月) 3,4,5	15 実習(6) 課題実習の討論	輿水崇鏡 他	分子薬理学 他
2025年12月9日(火) 3,4,5	16 実習(6) 課題実習のレポート作成、フィードバック	輿水崇鏡 他	分子薬理学 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L 3 6 0 1	免疫学	高橋 将文	2 学 年

○ねらい

- 1) 免疫学の基礎的概念を理解する。
- 2) 免疫グロブリン、補体、サイトカインなどの液性成分について理解する。
- 3) 免疫系に関与する細胞と細胞免疫について理解する。
- 4) 生体防御や移植免疫についての免疫のしくみを理解する。
- 5) 免疫系の病気についての基礎知識をもつ。

○成績評価方法

試験の成績、出席時間数、学習の態度、理解度を考慮して総合的に評価する。

○試験方法

定期試験：選択式と論述式の混合

再・追試験：選択式と論述式の混合

○準備学修（予習・復習）

免疫について教科書・参考書を活用して予習（90分）、復習（90分）をする。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 5 月26日(月) 4	1 免疫学序論	高橋 将文	炎症・免疫
2025年 5 月27日(火) 2	2 免疫臓器と免疫担当細胞	高橋 将文	炎症・免疫
2025年 5 月29日(木) 2	3 抗体と補体	笠原 忠	客員教授
2025年 6 月 5 日(木) 1	4 自然免疫と抗原提示細胞	高橋 将文	炎症・免疫
2025年 6 月 5 日(木) 2	5 免疫グロブリン遺伝子と遺伝子再構成	高橋 将文	炎症・免疫
2025年 6 月17日(火) 1	6 主要組織適合性抗原	笠原 忠	客員教授
2025年 6 月18日(水) 1	7 サイトカイン・ケモカイン・接着分子	高橋 将文	炎症・免疫
2025年 6 月18日(水) 2	8 免疫とアレルギー	瀧 伸介	外来講師
2025年 6 月19日(木) 2	9 感染免疫・がん免疫	村田 一素	ウイルス
2025年 6 月24日(火) 2	10 自己免疫・免疫寛容・移植免疫	高橋 将文	炎症・免疫
2025年 6 月25日(水) 2	11 免疫学と臨床医学	松山 泰	医学教育センター
2025年 6 月26日(木) 1	12 免疫学研究の動向	國澤 純	外来講師

科目番号	科目名	責任者	学年
L 3 6 0 2	細菌学	崔 龍 洙	2 学 年

○ねらい

- 1) 病原微生物（ウイルスを除く）の分類、形態、生態、構造、生理、および遺伝について理解する。
- 2) 病原微生物の病原性、宿主の生体防御機構、環境との関係、常在細菌叢、消毒・滅菌などを学び、全体像を把握する。
- 3) 各病原微生物の性状、病原因子、感染症、およびその治療・予防法について理解を深める。
- 4) 病原微生物の取り扱い方法、同定手法、感染症の診断、および治療に関する基礎知識と技術を習得する。

○成績評価方法

定期試験（80%）、実習（10%）、出席率（態度評価を加味する）（10%）

○試験方法

定期試験：選択問題および記述問題で実施し、実習内容からも出題する。

再 試 験：定期試験と同様の形式で行う。

再々試験：原則として実施しない。

○準備学修（予習・復習）

講義内容について、配布テキストを読む（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 5 月26日(月) 2	1 総論（1）細菌学序論	崔 龍洙	細菌学
2025年 5 月26日(月) 3	2 総論（2）細菌の構造と機能	崔 龍洙	細菌学
2025年 5 月27日(火) 1	3 総論（3）細菌の生理と生化学	渡邊 真弥	細菌学
2025年 5 月28日(水) 1	4 総論（4）細菌の遺伝学	崔 龍洙	細菌学
2025年 6 月 2 日(月) 1	5 総論（5）抗菌化学療法-I	笹原 鉄平	細菌学
2025年 6 月 2 日(月) 2	6 総論（6）抗菌化学療法-II	渡邊 真弥	細菌学
2025年 6 月 3 日(火) 1	7 各論（1）グラム陽性球菌-I	相羽 由詞	細菌学
2025年 6 月 4 日(水) 1	8 各論（2）グラム陽性球菌-II・グラム陰性球菌・嫌気性球菌	相羽 由詞	細菌学
2025年 6 月 6 日(金) 1	9 各論（3）芽胞形成グラム陽性桿菌	崔 龍洙	細菌学
2025年 6 月 9 日(月) 1	10 各論（4）無芽胞グラム陽性桿菌	宮永 一彦	細菌学
2025年 6 月 9 日(月) 2	11 各論（5）グラム陰性通性嫌気性桿菌--腸内細菌科	笹原 鉄平	細菌学
2025年 6 月11日(水) 1	12 各論（6）グラム陰性通性嫌気性桿菌--その他	渡邊 真弥	細菌学
2025年 6 月11日(水) 2	13 各論（7）グラム陰性好気性桿菌・グラム陰性偏性嫌気性桿菌	相羽 由詞	細菌学
2025年 6 月13日(金) 2	14 各論（8）抗酸菌（マイコバクテリウム属）	渡邊 真弥	細菌学
2025年 6 月16日(月) 1	15 各論（9）らせん菌群・スピロヘータ・レプトスピラ	宮永 一彦	細菌学
2025年 6 月16日(月) 2	16 各論（10）マイコプラズマ・クラミジア・リケッチア	タン シンイー	細菌学
2025年 6 月20日(金) 1	17 真菌（1）総論	滝 龍雄	非常勤講師
2025年 6 月20日(金) 2	18 真菌（2）各論-1	氣駕恒太郎	客員教授
2025年 6 月26日(木) 2	19 真菌（3）各論-2	氣駕恒太郎	客員教授
実習			
2025年 5 月29日(木) 3	特別講義-1: 滅菌・消毒・洗浄	宮永 一彦	細菌学
2025年 5 月29日(木) 4,5	1 実習-1: ・混合菌液の分離培養 ・細菌の嫌気培養 ・細菌のグラム染色	崔 龍洙 他	細菌学 他

年 月 日 (曜) 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2025年 6 月 3 日(火) 3	特別講義-2: 細菌検査法-I	滝 龍雄	非常勤講師
2025年 6 月 3 日(火) 4.5	2 実習-2: ・実習-1の結果観察 ・鼻腔内細菌の分離 ・糞便細菌の分離 ・化膿性疾患および呼吸器感染症の検体のグラム染色と分離培養	崔 龍洙 他	細菌学 他
2025年 6 月 5 日(木) 3	特別講義-3: 細菌検査法-II	渡邊 真弥	細菌学
2025年 6 月 5 日(木) 4.5	3 実習-3: ・実習-2の結果観察 ・ブドウ球菌の分離培養 ・糞便細菌のグラム染色 ・胆汁酸溶解試験、オプトヒン・バシトラシンテスト、確認培養	崔 龍洙 他	細菌学 他
2025年 6 月10日(火) 3	特別講義-4: 選択培地の生化学と細菌の同定	渡邊 真弥	細菌学
2025年 6 月10日(火) 4.5	4 実習-4: ・実習-3の結果観察 ・ブドウ球菌のグラム染色、カタラーゼ試験、純培養 ・尿検体の希釈培養 ・多剤耐性プラスミドの伝達	崔 龍洙 他	細菌学 他
2025年 6 月12日(木) 3	特別講義-5: 薬剤感受性試験と耐性菌	崔 龍洙	細菌学
2025年 6 月12日(木) 4.5	5 実習-5: ・実習-4の結果観察 ・ブドウ球菌のコアグララーゼ試験、薬剤感受性試験 ・尿路感染症検体のグラム染色、確認培養 ・プラスミドの伝達株の薬剤感受性試験 ・落下細菌、手指細菌、環境細菌の培養 ・真菌の培養	崔 龍洙 他	細菌学 他
2025年 6 月17日(火) 3	特別講義-6: 食中毒	笹原 鉄平	細菌学
2025年 6 月17日(火) 4.5	6 実習-6: ・実習-5の結果観察 ・真菌の観察 ・IDテストによる細菌の同定	崔 龍洙 他	細菌学 他
2025年 6 月19日(木) 3	特別講義-7: 肺炎	渡邊 真弥	細菌学
2025年 6 月19日(木) 4.5	7 実習-7: ・抗酸菌染色 ・真菌の観察 ・大腸菌の血清型別 ・実習の総括	崔 龍洙 他	細菌学 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L 3 6 0 3	ウイルス学	村田 一 素	2 学 年

○ねらい

- 1) ウイルスの一般的性状、構造および分類について理解する。
- 2) ウイルスの複製と転写を細胞レベルおよび分子レベルで理解する。
- 3) ウイルス遺伝子の機能発現の様式を理解する。
- 4) 各種ウイルスの特徴とその病原性を理解する。
- 5) 主要なウイルス感染症の症候と診断、治療を概説できるようになる。
- 6) ウイルス感染に対する生体反応と予防の原理を理解する。

○成績評価方法

定期試験（80%）、ミニテスト・出欠（10%）、実習レポート（10%）。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：選択問題と記述問題とする。実習内容からも出題する。

再試験：選択問題と記述問題とする。

○準備学修（予習・復習）

授業に関する内容について、プリントや参考書を読む。（予習90分、復習90分）

実習に対する準備学習。（60分）

実習に対するレポートをまとめる。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 9 月 2 日(火) 4	1 ウイルスの一般的性状と分類	村田 一素	ウイルス学
2025年 9 月 3 日(水) 4	2 ウイルスの増殖と病原性	高橋 雅春	ウイルス学
2025年 9 月 4 日(木) 2	3 ウイルス増殖の分子生物学	長嶋 茂雄	ウイルス学
2025年 9 月 5 日(金) 3	4 ウイルスの遺伝学と発癌	仲屋 友喜	ウイルス学
2025年 9 月 8 日(月) 2	5 ウイルスの感染様式	高橋 雅春	ウイルス学
2025年 9 月 9 日(火) 2	6 ウイルス感染症の診断法	高橋 雅春	ウイルス学
2025年 9 月10日(水) 4	7 オルソミクソウイルス	岡本 宏明	ウイルス学
2025年 9 月11日(木) 2	8 レトロウイルス	仲屋 友喜	ウイルス学
2025年 9 月16日(火) 2	9 アデノウイルス、パピローマウイルス、ポリオーマウイルス、パルボウイルス	村田 一素	ウイルス学
2025年 9 月17日(水) 1	10 ピコルナウイルス、セドレオウイルス、カリシウイルス、アストロウイルス	長嶋 茂雄	ウイルス学
2025年 9 月18日(木) 2	11 ヘルペスウイルス、ポックスウイルス	岡本 宏明	ウイルス学
2025年 9 月19日(金) 2	12 肝炎ウイルス	村田 一素	ウイルス学
2025年 9 月24日(水) 2	13 モノネガウイルス目	長嶋 茂雄	ウイルス学
2025年 9 月25日(木) 2	14 マトナウイルス、コロナウイルス、プリオン	村田 一素	ウイルス学
2025年 9 月30日(火) 2	15 人獣共通感染症とウイルス性出血熱	小野村大地	ウイルス学
2025年10月 2 日(木) 2	16 ウイルス感染に対する生体反応・予防・治療	村田 一素	ウイルス学
実習			
2025年 9 月 9 日(火) 3,4,5	1 1. 実習の概説 2. 細胞培養によるインフルエンザウイルスの定量測定（1）：培養細胞の継代	村田一素 他	ウイルス学 他
2025年 9 月12日(金) 3,4,5	2 3. 細胞培養によるインフルエンザウイルスの定量測定（2）：ウイルス接種 4. 中和試験によるインフルエンザウイルスに対する抗体の測定（1）：培養細胞の継代	村田一素 他	ウイルス学 他

年 月 日 (曜) 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2025年 9 月16日(火) 3,4,5	3 5. 細胞培養によるインフルエンザウイルスの 定量測定 (3): プラークの観察 6. 中和試験によるインフルエンザウイルスに 対する抗体の測定 (2): ウイルス接種 7. インフルエンザウイルスを接種したMDBK 細胞での細胞変性効果の観察	村田一素 他	ウイルス学 他
2025年 9 月19日(金) 3,4,5	4 8. 中和試験によるインフルエンザウイルスに 対する抗体の測定 (3): プラークの観察 9. B型肝炎ウイルスのHBs抗原、HBs抗体、 HBe抗原の測定	村田一素 他	ウイルス学 他
2025年 9 月22日(月) 3,4,5	5 10. B型肝炎ウイルスのHBc抗体の測定 11. B型肝炎ウイルス DNAの検出	村田一素 他	ウイルス学 他
2025年 9 月26日(金) 3,4,5	6 12. DNAシーケンシング (1): B型肝炎ウ イルスのpreC領域の塩基配列の決定	村田一素 他	ウイルス学 他
2025年 9 月30日(火) 3,4,5	7 13. DNAシーケンシング (2): 塩基配列 データの解析 14. 実習全体の総括	村田一素 他	ウイルス学 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L 3 6 0 4	医動物学	加藤 大智	2 学 年

○ねらい

- 1) 寄生虫・衛生動物の形態、分類、生活環について理解する。
- 2) 寄生虫疾患が蔓延する条件・環境や制圧の歴史について理解し、グローバルな視点で感染症対策について考える。

○成績評価方法

定期試験（80%）、実習（20%）。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：記述問題とする。実習内容からも出題する。

○準備学修（予習・復習）

講義資料は事前に冊子として配布するので、予習を行ってから講義を受けること。予習・復習は毎回3時間程度行うことが望ましい。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年9月2日(火) 5	1 医動物学総論	加藤 大智	医動物学
2025年9月3日(水) 1	2 原虫1（赤痢アメーバ、ランブル鞭毛虫、他）	加藤 大智	医動物学
2025年9月4日(木) 1	3 原虫2（マラリア、トキソプラズマ、トリパノソーマ）	加藤 大智	医動物学
2025年9月8日(月) 3	4 原虫3（リーシュマニア）	加藤 大智	医動物学
2025年9月10日(水) 1	5 原虫感染症の診断法などについて	三木田 馨	非常勤講師
2025年9月11日(木) 1	6 吸虫（肺吸虫、肝吸虫、住血吸虫、他）	加藤 大智	医動物学
2025年9月16日(火) 1	7 条虫（日本海裂頭条虫、有鉤条虫、他）	加藤 大智	医動物学
2025年9月17日(水) 4	8 線虫1（回虫、蟯虫、アニサキス、他）	加藤 大智	医動物学
2025年9月18日(木) 1	9 線虫2（糸状虫、広東住血線虫、他）	加藤 大智	医動物学
2025年9月22日(月) 1	10 衛生動物1（総論・ダニ類）	加藤 大智	医動物学
2025年9月24日(水) 1	11 衛生動物2（感染症媒介蚊）	山本 大介	医動物学
2025年9月24日(水) 4	12 衛生動物3（衛生昆虫、感染症における媒介節足動物の役割）	加藤 大智	医動物学
2025年9月25日(木) 1	13 寄生虫の臨床（寄生虫症）	大西 健児	外来講師
2025年9月29日(月) 1	14 臨床寄生虫学	保科 斉生	非常勤講師
2025年9月29日(月) 2	15 寄生虫免疫	加藤 大智	医動物学
2025年10月20日(月) 2	16 危険生物・総括	加藤大智 他	医動物学 他
実習			
2025年10月3日(金) 3,4,5	1 原虫Ⅰ	加藤大智 他	医動物学 他
2025年10月6日(月) 3,4,5	2 原虫Ⅱ/検査	加藤大智 他	医動物学 他
2025年10月8日(水) 3,4,5	3 原虫Ⅱ/検査	加藤大智 他	医動物学 他
2025年10月14日(火) 3,4,5	4 吸虫	加藤大智 他	医動物学 他
2025年10月16日(木) 3,4,5	5 条虫	加藤大智 他	医動物学 他
2025年10月17日(金) 3,4,5	6 線虫	加藤大智 他	医動物学 他
2025年10月21日(火) 3,4,5	7 節足動物	加藤大智 他	医動物学 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L 3 7 0 1	病理学総論	福 嶋 敬 宜	2 学 年

○ねらい

- 1) 疾患の成り立ちを考える能力の習慣
- 2) 基本的病理学用語の理解と対応する形態像の把握

○成績評価方法

定期試験（90%）、実習（10%）。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：選択問題および記述問題とする。実習内容からも出題する。

再 試 験：記述問題を原則とする。

○準備学修（予習・復習）

資料の下調べをする。（予習150分、復習30分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年10月3日(金) 1	1 病理学序論	福嶋 敬宜	病理学講座
2025年10月7日(火) 3	2 組織傷害と修復（1）	天野 雄介	外来講師
2025年10月7日(火) 4	3 組織傷害と修復（2）	天野 雄介	外来講師
2025年10月8日(水) 2	4 循環障害（1）	金井 信行	非常勤講師
2025年11月5日(水) 4	5 循環障害（2）	金井 信行	非常勤講師
2025年11月6日(木) 3	6 感染・炎症（1）	福嶋 敬宜	病理学講座
2025年11月6日(木) 4	7 感染・炎症（2）	福嶋 敬宜	病理学講座
2025年11月10日(月) 2	8 免疫異常	沼倉 里枝	病理学講座
2025年11月11日(火) 3	9 代謝・栄養性疾患（1）	沼倉 里枝	病理学講座
2025年11月11日(火) 4	10 代謝・栄養性疾患（2）	沼倉 里枝	病理学講座
2025年11月13日(木) 2	11 前半 復習	福嶋 敬宜	病理学講座
2025年11月13日(木) 3	12 環境と疾患	福嶋 敬宜	病理学講座
2025年11月18日(火) 4	13 神経病理の基礎	金井 信行	非常勤講師
2025年11月18日(火) 5	14 腫瘍序論	稲村健太郎	病理学講座
2025年11月20日(木) 4	15 染色体・遺伝性疾患	河田 浩敏	病理診断部
2025年11月20日(木) 5	16 発癌の要因と癌の疫学	佐野 直樹	病理学講座
2025年11月27日(木) 2	17 癌遺伝子と癌抑制遺伝子	仁木 利郎	非常勤講師
2025年11月27日(木) 3	18 癌の生物学	仁木 利郎	非常勤講師
2025年12月2日(火) 2	19 病理診断学	河田 浩敏	病理学講座
2025年12月5日(金) 1	20 後半復習	福嶋 敬宜	病理学講座
実習			
2025年11月25日(火) 1	1 実習解説（1）	廣田 由佳	病理学講座
2025年11月25日(火) 4,5	2 非腫瘍性疾患	廣田 由佳	病理学講座
2025年12月4日(木) 1	3 実習標本の解説（2）	沼倉 里枝	病理学講座
2025年12月4日(木) 4,5	4 腫瘍性疾患	沼倉 里枝	病理学講座

科目番号	科目名	責任者	学年
L 3 7 0 2	病理学実習	稲村 健太郎	3 学 年

○ねらい

- 1) 代表的な疾患の病理像を説明できる
- 2) 臨床像や病態と関連させて病理像が説明できる

○成績評価方法

試験成績、個々の実習課題の評価、および、実習態度を総合的に評価

○試験方法

スライドガラスあるいは画像を用いた試験を行う

○準備学修（予習・復習）

講義内容をMoodleに事前にuploadしておくので、内容を予習すること（60分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義・実習			
2025年4月9日(水) 3	1. イントロダクション・呼吸器の病理	稲村健太郎	病理学講座
実習			
2025年4月9日(水) 4	1. 呼吸器の病理、実習1	稲村健太郎 他	病理学講座 他
2025年4月9日(水) 5	1. 呼吸器の病理、実習2	稲村健太郎 他	病理学講座 他
講義・実習			
2025年4月16日(水) 3	2. 循環器の病理	沼倉 里枝	病理学講座
講実習			
2025年4月16日(水) 4	2. 循環器の病理、実習1	沼倉里枝 他	病理学講座 他
2025年4月16日(水) 5	2. 循環器の病理、実習2	沼倉里枝 他	病理学講座 他
講義・実習			
2025年4月23日(水) 3	3. 消化管の病理	佐野 直樹	病理学講座
実習			
2025年4月23日(水) 4	3. 消化管の病理1	佐野直樹 他	病理学講座 他
2025年4月23日(水) 5	3. 消化管の病理2	佐野直樹 他	病理学講座 他
講義・実習			
2025年5月7日(水) 3	4. 肝胆膵の病理	福島 敬宜	病理学講座
実習			
2025年5月7日(水) 4	4. 肝胆膵の病理、実習1	福島敬宜 他	病理学講座 他
2025年5月7日(水) 5	4. 肝胆膵の病理、実習2	福島敬宜 他	病理学講座 他
講義・実習			
2025年5月12日(月) 3	5. 造血器の病理	河田 浩敏	病理診断部
実習			
2025年5月12日(月) 4	5. 造血器の病理、実習1	河田浩敏 他	病理学講座 他
2025年5月12日(月) 5	5. 造血器の病理、実習2	河田浩敏 他	病理学講座 他
講義・実習			
2025年5月14日(水) 3	6. 男性生殖器・泌尿器の病理	稲村健太郎	病理学講座
実習			
2025年5月14日(水) 4	6. 男性生殖器・泌尿器の病理、実習1	稲村健太郎 他	病理学講座 他
2025年5月14日(水) 5	6. 男性生殖器・泌尿器の病理、実習2	稲村健太郎 他	病理学講座 他
講義・実習			
2025年5月19日(月) 3	7. 頭頸部領域の病理 (含、唾液腺・甲状腺・縦隔)	沼倉 里枝	病理学講座
実習			
2025年5月19日(月) 4	7. 頭頸部領域の病理 (含、唾液腺・甲状腺・縦隔)、実習1	沼倉里枝 他	病理学講座 他
2025年5月19日(月) 5	7. 頭頸部領域の病理 (含、唾液腺・甲状腺・縦隔)、実習2	沼倉里枝 他	病理学講座 他

年 月 日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義・実習			
2025年 5 月21日(水) 3	8. 女性生殖器・乳腺の病理	廣田 由佳	病理学講座
実習			
2025年 5 月21日(水) 4	8. 女性生殖器・乳腺の病理、実習 1	廣田由佳 他	病理学講座 他
2025年 5 月21日(水) 5	8. 女性生殖器・乳腺、実習 2	廣田由佳 他	病理学講座 他
講義・実習			
2025年 5 月26日(月) 3	9. 皮膚の病理	河田 浩敏	病理診断部
実習			
2025年 5 月26日(月) 4	9. 皮膚の病理、実習 1	河田浩敏 他	病理学講座 他
2025年 5 月26日(月) 5	9. 皮膚の病理、実習 2	河田浩敏 他	病理学講座 他
講義・実習			
2025年 6 月 4 日(水) 3	10. 骨軟部疾患の病理	佐野 直樹	病理学講座
実習			
2025年 6 月 4 日(水) 4	10. 骨軟部疾患の病理、実習 1	佐野直樹 他	病理学講座 他
2025年 6 月 4 日(水) 5	10. 骨軟部疾患の病理、実習 2	佐野直樹 他	病理学講座 他
講義・実習			
2025年 6 月 6 日(金) 3	11. 神経系の病理	丹波 美織	病理学講座
実習			
2025年 6 月 6 日(金) 4	11. 神経系の病理、実習 1	丹波美織 他	病理学講座 他
2025年 6 月 6 日(金) 5	11. 神経系の病理、実習 2	丹波美織 他	病理学講座 他
講義・実習			
2025年 6 月11日(水) 3	12. グループ演習、説明	稲村健太郎	病理学講座
実習			
2025年 6 月11日(水) 4	12. グループ演習、実習 1	稲村健太郎 他	病理学講座 他
2025年 6 月11日(水) 5	12. グループ演習、実習 2	稲村健太郎 他	病理学講座 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L 3 8 0 1	分子医学入門	仲宗根 秀樹	2 学 年

○ねらい

- 1) 疾患に対する分子医学的アプローチの基本を学ぶ。
- 2) 疾患の病態を科学的に理解できるようにする。

○成績評価方法

- 1) 出席・レポート・態度（下記2）－4）参照）の総合評価にて可否を判定する。
- 2) 講義中のスマホの使用・睡眠、30分以上の遅刻・早退、学生証を忘れた等は評価に影響する。
- 3) 出席登録忘れ（カード記録漏れ）の場合、講義終了直後に担当講師に申告すること。後日申告による出席確認は一切認めないため、各自注意すること。
- 4) 特殊な事情がない限り、病欠なども出席扱いにならないが、レポート評価に影響するため欠席理由（カード忘れ含む）を後日申告すること。申告がない場合は、理由のない欠席となる。

○試験方法

- 1) 2025年11月28日（金）までに、本科目で学んだ内容をA4サイズ1枚のレポートとして提出する（レポート課題は、該当者に向け後日掲示する）。
- 2) ただし、全講義出席の者はレポート提出を免除する。（カード記録漏れでは講義終了直後に申告がない場合は、欠席とみなされる。この場合はレポート免除とはならないため注意すること）

○準備学修（予習・復習）

- 講義の各テーマについて参考書・ネット等で学習する（予習90分・復習90分）
 講義の各テーマについてレポートをまとめる（予習30分・復習150分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年9月2日(火) 3	1 分子医学総論	仲宗根秀樹	領域融合治療
2025年9月3日(水) 3	2 遺伝子診断の基礎	瀬原 吉英	遺伝子治療
2025年9月5日(金) 2	3 神経系疾患の分子病態	小坂 仁	小児科学
2025年9月8日(月) 1	4 情報工学・光学を用いた新たな医学展開	西村 智	分子病態
2025年9月10日(水) 3	5 発生工学と再生医学	花園 豊	再生医学
2025年9月12日(金) 2	6 遺伝子導入法と遺伝子治療	水上 浩明	遺伝子治療
2025年9月17日(水) 3	7 炎症性疾患の分子病態	高橋 将文	炎症・免疫
2025年9月19日(金) 1	8 造血器疾患の分子病態	菊池 次郎	領域融合治療
2025年10月2日(木) 3	9 老化の分子病態	黒須 洋	抗加齢医学

〔L 4〕 地 域 医 療 学

科目番号	教育科目名
L4	地域医療学

○構成

科目番号	授業科目	責任者	講義期間	コマ数	実習期間	コマ数
L4101	早期体験実習	小谷 和彦			M 1 I	13
L4102	地域医療学総論	小谷 和彦	M 1 II	10		
L4201	地域医療学各論1	小谷 和彦	M 2 II	10		
L4202- 1	地域福祉実習	小谷 和彦			M 2 III	22
L4203	地域医療学各論2	岡崎 仁昭	M 3 II	19		
L4206	地域医療学各論3	小谷 和彦	M 4 II	10		
L4207	地域医療学各論4	小谷 和彦	M 5 I	10		
L4208	地域医療学総括	小谷 和彦	M 6 II	5		
L4301	医療政策学	小池 創一	M 1 I	10		

科目番号	科目名	責任者	学年
L 4 1 0 1	早期体験実習	小 谷 和 彦	1 学 年

○ねらい

- 1) 医療従事者や患者について理解する。
- 2) 医療機関の役割について理解する。

○成績評価方法

レポートならびに実習の評価点を合算する。なお、態度に対する評価を加味する。

○試験方法

レポートを提出する。

○準備学修（予習・復習）

学習事項に関連して下調べをし、レポートをまとめる（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年6月2日(月) 2	1 オリエンテーション（模擬患者面接等を含む）	小谷和彦 他	地域医療 学部門 他
実習			
2025年6月4日(水) 1,2,3,4,5	2 院内実習（自治医大附属病院；外来・病棟）	小谷和彦 他	地域医療 学部門 他
2025年6月5日(木) 1,2,3,4,5	3 院内実習（自治医大附属病院；外来・病棟）	小谷和彦 他	地域医療 学部門 他
2025年6月6日(金) 1,2	4 実習報告会（学内）	小谷和彦 他	地域医療 学部門 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L 4 1 0 2	地域医療学総論	小 谷 和 彦	1 学 年

○ねらい

- 1) 地域医療の概要を理解する。
- 2) 地域志向の基本を理解する。

○成績評価方法

原則として試験結果を基に行う。なお、態度に対する評価を加味する。

○試験方法

多肢選択問題で行う。筆記問題を加えることもある。

○準備学修（予習・復習）

学修事項に関して資料の下調べをする（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年10月 3 日(金) 3	1 地域医療の概観	小谷 和彦	地域医療学部門
2025年10月17日(金) 2	2 プライマリ・ケアとかかりつけ医機能	村井 邦彦	外来講師
2025年10月22日(水) 5	3 プライマリ・ケア国際分類	中村 晃久	地域医療学部門
2025年10月27日(月) 2	4 地域医療への住民参加	小谷 和彦	地域医療学部門
2025年11月 7 日(金) 2	5 地域経済を含む地域診断	菊本 舞	外来講師
2025年11月14日(金) 1	6 医療人類学とコミュニティ	中村 晃久	地域医療学部門
2025年11月21日(金) 1	7 地域連携とケアコーディネーション	澤城 大悟	地域医療学部門
2025年12月 5 日(金) 1	8 離島・へき地医療	前田 隆浩	外来講師
2025年12月 8 日(月) 1	9 地域医療学教育とキャリア形成	小谷 和彦	地域医療学部門
2025年12月12日(金) 1	10 地域枠と自治医大	松本 正俊	外来講師

科目番号	科目名	責任者	学年
L 4 2 0 1	地域医療学各論 1	小 谷 和 彦	2 学 年

○ねらい

- 1) 地域医療の基礎的事項を系統的に理解する。
- 2) 地域医療の学問的態度や考え方を養う。

○成績評価方法

原則として試験結果を基に行う。なお、態度に対する評価を加味する。

○試験方法

多肢選択問題と筆記問題で行う。

○準備学修（予習・復習）

下調べをし、学修事項に関してまとめる（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年11月 6 日(木) 2	1 地域社会論	小 谷 和 彦	地域医療学部門
2025年11月 6 日(木) 5	2 関係性と文明に基づく医療	中 村 晃 久	地域医療学部門
2025年11月11日(火) 5	3 地域志向アプローチ	小 谷 和 彦	地域医療学部門
2025年11月13日(木) 4	4 家族志向ケア	南 孝 臣	非常勤講師
2025年11月17日(月) 1	5 慢性疾患における医療と介護	中 村 晃 久	地域医療学部門
2025年11月20日(木) 1	6 プライマリ・ケアにおける研究	宮 地 純 一 郎	外来講師
2025年11月25日(火) 3	7 医師偏在と働き方改革	小 池 創 一	地域医療政策部門
2025年11月26日(水) 2	8 地域医療構想	小 池 創 一	地域医療政策部門
2025年11月27日(木) 4	9 地域ヘルスプロモーション	中 村 正 和	外来講師
2025年12月 1 日(月) 2	10 地域包括ケアシステムと地域連携	小 谷 和 彦	地域医療学部門

科目番号	科目名	責任者	学年
L4202-1	地域福祉実習	小谷 和彦	2 学年

○ねらい

- 1) 地域包括ケアシステムの概念のもとで、地域における保健・医療・福祉・介護の分野間および多職種間の連携の必要性を説明できる。
- 2) 対人援助や介護の考え方を理解する。

○成績評価方法

レポート評価によって行う。なお、実習や報告会での態度に対する評価も加味する。

○試験方法

レポートを課す。

○準備学修（予習・復習）

下調べをし、学修事項に関してレポートをまとめる（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2026年1月16日(金) 4,5	1 オリエンテーション	小谷和彦 他	地域医療学部門 他
2026年2月3日(火) 1,2,3,4,5	2 実習（学外：福祉・介護関連施設）	小谷和彦 他	地域医療学部門 他
2026年2月4日(水) 1,2,3,4,5	3 実習（学外：福祉・介護関連施設）	小谷和彦 他	地域医療学部門 他
2026年2月5日(木) 1,2,3,4,5	4 実習（学外：福祉・介護関連施設）	小谷和彦 他	地域医療学部門 他
2026年2月6日(金) 1,2,3	5 地域福祉実習報告会	小谷和彦 他	地域医療学部門 他
2026年2月6日(金) 4,5	6 認知症サポーター養成講座（学内）	小谷和彦 他	地域医療学部門 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L 4 2 0 3	地域医療学各論 2	岡崎 仁昭	3 学 年

○ねらい

- 1) 臨床各科のBSLで学習する前の社会的常識、必須の準備事項を理解し、身につける。
- 2) 医の倫理と患者の権利について理解する。
- 3) コミュニケーションの基礎を身につける。
- 4) 医療安全の基礎事項を学ぶ。
- 5) ハラスメントの基礎事項を学ぶ。
- 6) 緩和ケアの基本を身につける。
- 7) 緩和ケアに必要なコミュニケーションの基礎を身につける。
- 8) 緩和ケアに必要な職種間の連携を学ぶ。
- 9) 緩和ケアに必要な地域連携を学ぶ。
- 10) 臨床疫学の基礎を身に付ける。
臨床疫学とEBMの基本概念を理解する。
疾病の頻度、診断、治療、予後についてEBMを適用する技術を身につける。
日常的なEBMの利用方法を理解する。
- 11) 臓器移植の種類と適応を理解する。

○成績評価方法

100点満点で60点以上を合格とする。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

2/3 を超える出席で受験資格を認める。

定期試験：多肢選択式問題。聴講しなければ、解答できない問題である。

○準備学修（予習・復習）

2024年（令和6年）度 第22版 共用試験ガイドブック を読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 8 月26日(火) 4	1 社会的成人と常識（BSLでの行動）	岡崎 仁昭	医学教育センター
2025年 8 月27日(水) 4	2 医療安全	新保 昌久	医療の質向上・安全推進センター
2025年 8 月28日(木) 4	3 臨床疫学 1	小谷 和彦	地域医療学部門
2025年 8 月29日(金) 4	4 プロフェッショナリズム ー医師としてのバックボーンー	大生 定義	外来講師
2025年 9 月17日(水) 4	5 漢方概論①歴史・陰陽・診療の実際	吉永 亮	外来講師
2025年 9 月17日(水) 5	6 漢方概論②気血水・診療の実際	吉永 亮	外来講師
2025年 9 月18日(木) 1	7 漢方概論③生薬について	吉永 亮	外来講師
2025年 9 月19日(金) 4	8 移植医療Ⅰ 臓器提供	吉開 俊一	外来講師
2025年 9 月19日(金) 5	9 移植医療Ⅱ 臓器移植	水田 耕一	消化器一般移植外科学 (非常勤講師)
2025年 9 月29日(月) 3	10 ハラスメントの概念と防止の意識	青山 泰子	社 会 学
2025年10月 1 日(水) 5	11 臨床医学の考え方	永井 良三	学 長
2025年10月 6 日(月) 4	12 データサイエンス学総論	興梠 貴英	データサイエンスセンター
2025年10月 8 日(水) 4	13 在宅ホスピス、医療連携	高橋 昭彦	緩和ケア部 (外来講師)
2025年10月 8 日(水) 5	14 臨床疫学 2	石川 鎮清	情報センター
2025年10月15日(水) 5	15 臨床疫学 3	松山 泰	医学教育センター

年 月 日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2025年10月16日(木) 5	16 地域医療ビッグデータのデータ解析	興 梠 貴英	データサイエ ンスセンター
2025年10月17日(金) 4	17 真実を伝える、コミュニケーションスキル	稲田美和子	こころのケ アセンター
2025年10月17日(金) 5	18 がん診療における患者対応	大澤 英之	臨床腫瘍部
2025年10月27日(月) 5	19 AIを用いた医療データ解析	興 梠 貴英	データサイエ ンスセンター

科目番号	科目名	責任者	学年
L 4 2 0 6	地域医療学各論 3	小 谷 和 彦	4 学 年

○ねらい

- 1) 地域医療を通して地域社会におけるリーダーとしてふさわしい医師になるための準備をする。
- 2) 地域医療や多職種連携においてリーダーシップをとれるようになる。

○成績評価方法

レポート評価によって行う。実習時の態度に対する評価も加味する。

○試験方法

レポートを提出する。

○準備学修（予習・復習）

資料を調べ、まとめる（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2025年 9 月18日(木) 1	1 地域社会のリーダー像、ナレッジマネジメント	小谷 和彦	地域医療学部部門
2025年 9 月18日(木) 2	2 ブレイクスルー思考	日比野 創	外来講師
2025年 9 月18日(木) 3	3 組織マネジメント（後半：実習ガイド）	小谷 和彦	地域医療学部部門
2025年 9 月18日(木) 4,5	4 多職種連携（IPE）実習	小谷和彦 他	地域医療学部部門 他
2025年 9 月19日(金) 1,2,3,4,5	5 多職種連携（IPE）実習	小谷和彦 他	地域医療学部部門 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L 4 2 0 7	地域医療学各論 4	小 谷 和 彦	5 学 年

○ねらい

- 1) 地域医療を实践する上で必要な知識、技術、態度を具備する。
- 2) 地域社会における医療の役割を踏まえて振る舞える。

○成績評価方法

原則として試験結果を基に行う。なお、態度に対する評価を加味する。

○試験方法

多肢選択問題で行う。筆記問題を加えることもある。

○準備学修（予習・復習）

講義内容に関して資料を調べてまとめる（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 4 月11日(金) 5	1 地域包括ケアと多職種連携	小谷 和彦	地域医療学部門
2025年 4 月11日(金) 6	2 地域の文化と医療	中村 晃久	地域医療学部門
2025年 4 月18日(金) 5	3 社会学的視点のある地域医療	小谷 和彦	地域医療学部門
2025年 4 月25日(金) 5	4 ICTの活用を含む病診連携	澤城 大悟	地域医療学部門
2025年 5 月 9 日(金) 5	5 地域における外来診療	中村 伸一	外来講師
2025年 5 月16日(金) 6	6 福祉・介護系サービス	中村 晃久	地域医療学部門
2025年 6 月 6 日(金) 6	7 行動科学と地域予防医療	中村 正和	外来講師
2025年 6 月20日(金) 6	8 へき地・離島医療	小谷和彦 他	地域医療学部門 他
2025年 7 月 4 日(金) 6	9 在宅医療	村井 邦彦	外来講師
2025年 7 月11日(金) 6	10 診療関連書類や指示書の作成と活用	中村 晃久	地域医療学部門

科目番号	科目名	責任者	学年
L 4 2 0 8	地域医療学総括	小 谷 和 彦	6 学 年

○ねらい

- 1) 地域医療を通して地域社会におけるリーダーとしてふさわしい医師になるための準備をする。
- 2) 地域社会の未来像を踏まえ、多職種連携のリーダーシップをとれるようになる。

○成績評価方法

レポート評価によって行う。なお、態度に対する評価も加味する。

○試験方法

レポートを提出する。

○準備学修（予習・復習）

資料を調べて、まとめる。（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年11月10日(月) 1	1 へき地・離島医療	小谷 和彦	地域医療学部門
2025年11月10日(月) 2	2 地域医療プロジェクト	伊藤由希子	外来講師
2025年11月10日(月) 3	3 地域医療政策	小池 創一	地域医療政策部門
2025年11月10日(月) 4	4 次世代医療	吉村 健佑	外来講師
2025年11月10日(月) 5	5 総括	小谷 和彦	地域医療学部門

科目番号	科目名	責任者	学年
L 4 3 0 1	医療政策学	小池 創一	1 学 年

○ねらい

卒業後、出身都道府県の公務員（医師）となり地域医療に貢献することとなる上で必要となる行政の仕組みや医療政策について、その基本的な考え方を講義・演習を通じて学ぶこと。

○成績評価方法

出席（25%）、態度（25%）、提出物（50%）により、総合的に判定する。60点以上を合格とする。

○試験方法

実施しない。

○準備学修（予習・復習）

講義前1週間～講義終了までの期間、新聞やニュース番組で取り上げられる医療や街づくり政策に注意し、現在、どのようなことが課題になっているか、どのような解決策が考えられるか、自分なりに考えるようにすること。

下野市への見学実習の前に、下野市と自身の出身市町村のHPを確認し、それぞれどのような特徴を持ち、課題を抱えているかについて、自分なりに考えるようにすること。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
演習			
2025年 5 月12日(月) 1	1 行政演習 1 ガイダンス	小池 創一	地域医療政策部門
2025年 5 月16日(金) 1	2 行政演習 2	小池 創一	地域医療政策部門
2025年 5 月16日(金) 2	3 行政演習 3	小池 創一	地域医療政策部門
2025年 5 月16日(金) 3	4 行政演習 4	小池 創一	地域医療政策部門
講義			
2025年 6 月16日(月) 1	5 医療政策学概論	小池 創一	地域医療政策部門
2025年 6 月16日(月) 2	6 人口減少・超高齢化社会の克服と危機管理	大石 利雄	理 事 長
2025年 6 月23日(月) 1	7 医療と地域政策	北澤 剛	総 務 部
講義・演習			
2025年 6 月23日(月) 2	8 保健医療行政 1	山本 英紀	卒後指導部
2025年 7 月 1 日(火) 4	9 保健医療行政 2	塚原 太郎	外来講師
2025年 7 月 1 日(火) 5	10 保健医療行政 3	山本英紀 他	卒後指導部 外来講師

〔L 5〕 基礎臨床系統講義

科目番号	教 育 科 目 名
L5	基礎臨床系統講義

○ねらい

- 1) 各臓器の構造と機能についての基礎的知識を臨床医学との関わりで深め、それらの臓器の疾患について症状、病態、診断および治療を理解する。
- 2) 免疫、感染および腫瘍などを生体との関わりで理解し、各臓器についてこれらに由来する疾患の特性を理解する。
- 3) 各臓器の疾患を生体全体の防御機構あるいは調節機構との関わりで整理し、両者が互いにどの様に影響し合うかを理解する。
- 4) ベッドサイドでの学習に必要な臨床医学の基本的事項を身につける。

○構成

科目番号	授業科目	責任者	講義期間	コマ数
L5101	循環	荻尾 七臣	M 2 II～III	30
L5102	腎臓	森下 義幸	M 2 II～III	15
L5103	消化	矢野 智則	M 2 III	39
L5104	呼吸	前門戸 任	M 2 III	25
L5105	神経	藤本 茂	M 3 I	35
L5106	血液	神田 善伸	M 2 III	25
L5107	内分泌代謝	矢作 直也	M 3 I	25
L5108	アレルギー・リウマチ	佐藤浩二郎	M 3 I	15
L5109	皮膚	小宮根真弓	M 3 II	15
L5110	精神医学	須田 史朗	M 3 I	26
L5111	成長発達	小坂 仁	M 3 II	34
L5112	運動	竹下 克志	M 3 III	17
L5113	生殖	藤原 寛行	M 3 II	30
L5114	泌尿器	藤村 哲也	M 3 II	15
L5115	耳鼻咽喉	伊藤 真人	M 3 III	17
L5116	眼	蕪城 俊克	M 3 III	17
L5117	麻酔	竹内 護	M 3 III	10
L5118	感染	畠山 修司	M 3 II	23
L5119	外科	山口 博紀	M 3 I	10

科目番号	科目名	責任者	学年
L 5 1 0 1	循環	荻尾 七臣	2 学 年

○ねらい

- 1) 臨床実習の習得に必要な循環器疾患の検査の正常及び異常所見を知る。
- 2) 主要心血管疾患の病態生理、病因、症候、診断、治療の基本について理解する。

○成績評価方法

定期試験 60点を最低合格とする。

講義総数 2/3 以上の出席。

態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：multiple choice 式 50問題で、70分。

再 試 験：原則として定期試験と同じであるが、30問題と筆記試験。

○準備学修（予習・復習）

当科で作成した「基礎臨床系統講義「循環」」を、講義1週間前に配付するので、予習するようアナウンスする（1コマ3時間以上）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年10月29日(水) 4	1 循環器疾患の症状と徴候	荻尾 七臣	循環器内科
2025年10月29日(水) 5	2 循環器疾患の基礎知識（心臓）	甲谷 友幸	循環器内科
2025年10月30日(木) 2	3 検査法の基本	石山 裕介	循環器内科
2025年11月 4 日(火) 2	4 検査法の基本：心電図（1）	上岡 正志	循環器内科
2025年11月 7 日(金) 2	5 心不全（1）	小森 孝洋	循環器内科
2025年11月 7 日(金) 4	6 心不全（2）	小森 孝洋	循環器内科
2025年11月11日(火) 1	7 循環動態と身体所見のとり方	清水 勇人	循環器内科
2025年11月11日(火) 2	8 肺血栓塞栓症・肺高血圧症	清水 勇人	循環器内科
2025年11月12日(水) 1	9 血管構造・生理とアテローム動脈硬化（リスク因子を含む）	新保 昌久	循環器内科
2025年11月12日(水) 2	10 大動脈疾患（急性大動脈解離・大動脈瘤・高安動脈炎）、末梢動脈疾患（病態・内科的治療）	新保 昌久	循環器内科
2025年11月14日(金) 1	11 弁膜疾患（1）（大動脈弁・肺動脈弁）	小形 幸代	循環器内科
2025年11月14日(金) 2	12 弁膜疾患（2）（僧帽弁・連合弁）	小形 幸代	循環器内科
2025年11月18日(火) 1	13 検査法の基本：心電図（2）	上岡 正志	循環器内科
2025年11月20日(木) 2	14 先天性心疾患各論（1）	佐藤 智幸	小 児 科
2025年11月20日(木) 3	15 先天性心疾患各論（2）	佐藤 智幸	小 児 科
2025年11月27日(木) 1	16 先天性心疾患の診断・疫学、総論	関 満	小 児 科
2025年11月27日(木) 5	17 本態性高血圧・合併症・治療	荻尾 七臣	循環器内科
2025年12月 1 日(月) 1	18 不整脈（1）	甲谷 友幸	循環器内科
2025年12月 2 日(火) 3	19 不整脈（2）	渡部 智紀	循環器内科
2025年12月 3 日(水) 1	20 心筋疾患（心筋症・心筋炎）	原田 顕治	循環器内科
2025年12月 3 日(水) 2	21 感染性心内膜炎・心臓腫瘍・心膜疾患	原田 顕治	循環器内科
2025年12月 4 日(木) 2	22 二次性高血圧	星出 聡	循環器内科
2025年12月 4 日(木) 3	23 循環器疾患の治療薬	星出 聡	循環器内科
2025年12月 5 日(金) 2	24 虚血性心疾患（1）（急性冠症候群の病態生理と診断・治療）	藤田 英雄	さいたま医療センター循環器内科
2025年12月 8 日(月) 1	25 虚血性心疾患（2）（虚血の病態生理・狭心症）	大場 祐輔	循環器内科

年 月 日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2025年12月 8 日(月) 2	26 虚血性心疾患（3） （心臓カテーテル検査・治療）	大場 祐輔	循環器内科
2025年12月 9 日(火) 2	27 血管外科（大動脈・末梢動脈・静脈疾患）	大木 伸一	心臓血管外科
2026年 1 月 8 日(木) 1	28 心臓血管外科（後天性心疾患）	川人 宏次	心臓血管外科
2026年 1 月 9 日(金) 2	29 心臓血管外科（先天性心疾患）	岡 徳彦	子ども医療 センター
2026年 1 月16日(金) 3	30 循環器疾患のまとめ	荏尾 七臣	循環器内科

科目番号	科目名	責任者	学年
L 5 1 0 2	腎 臓	森 下 義 幸	2 学 年

○ねらい

- 1) 腎疾患の臨床生理、生化学と臨床医学との関連を学ぶ。
- 2) 腎疾患に由来する臨床症状について習得する。

○成績評価方法

問題の難易度を考慮に入れて判断するが、講義出欠の実績も考慮する。
出来が悪ければ何度でも挑戦すること。
態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：multiple choice方式及び論述式問題。
再 試 験：multiple choice方式及び論述式問題、または論述式問題。

○準備学修（予習・復習）

教科書およびシラバスを読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年 月 日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年10月29日(水) 3	1 腎疾患の症候群	武田 真一	腎臓内科学
2025年10月30日(木) 3	2 全身疾患と腎	伊藤 聖学	腎臓内科学
2025年10月31日(金) 1	3 腎・尿路疾患の放射線学的診断	篠崎 健史	放射線医学
2025年10月31日(金) 2	4 腎不全Ⅱ	宮澤 晴久	腎臓内科学
2025年11月 4 日(火) 1	5 腎不全Ⅰ	長田 太助	腎臓内科学
2025年11月 5 日(水) 5	6 間質性腎炎・中毒性（薬剤性）腎障害	里中 弘志	腎臓内科学
2025年11月 7 日(金) 3	7 尿細管輸送異常	増田 貴博	腎臓内科学
2025年11月13日(木) 1	8 続発性腎疾患	岩津 好隆	腎臓内科学
2025年11月17日(月) 2	9 腎機能検査法	平井 啓之	腎臓内科学
2025年11月18日(火) 2	10 ネフローゼ症候群	大河原 晋	腎臓内科学
2025年11月18日(火) 3	11 急性腎炎症候群、急速進行性糸球体腎炎	伊藤 千春	腎臓内科学
2025年11月21日(金) 1	12 血液浄化法	森下 義幸	腎臓内科学
2025年11月25日(火) 2	13 腎と高血圧	長田 太助	腎臓内科学
2025年11月26日(水) 1	14 慢性糸球体腎炎、家族性遺伝性腎炎	小林 高久	腎臓内科学
2025年12月 2 日(火) 4	15 腎疾患の病理	森下 義幸	腎臓内科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 5 1 0 3	消化	矢野 智則	2 学 年

○ねらい

- 1) 後期課程の修得に必要な基礎的知識を系統的に学ぶ。
- 2) 消化器疾患の主要徴候を知り、診断へのアプローチを学ぶ。

○成績評価方法

定期試験および再試験とする。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：選択問題とする。

再 試 験：選択問題を原則とする。

○準備学修（予習・復習）

テキストを読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2026年1月8日(木) 5	1 肝臓疾患（1）	磯田 憲夫	消化器内科学 (客員教授)
2026年1月9日(金) 1	2 消化管病理総論と食道疾患の病理	福嶋 敬宜	包括病態病理学
2026年1月9日(金) 4	3 胃・十二指腸疾患（1）	三枝 充代	消化器内科学
2026年1月9日(金) 5	4 小児消化器疾患の外科（1）	照井 慶太	小児外科
2026年1月13日(火) 1	5 肝臓疾患（2）	三浦 光一	消化器内科学
2026年1月13日(火) 3	6 消化器疾患の放射線療法	白井 克幸	放射線医学
2026年1月14日(水) 4	7 膵臓疾患の外科	笹沼 英紀	消化器一般 移植外科
2026年1月14日(水) 5	8 胃・十二指腸疾患（2）	佐藤 貴一	消化器内科学 (非常勤講師)
2026年1月15日(木) 4	9 ヘルニア・腹壁・腹膜・腸間膜疾患	小泉 大	消化器一般 移植外科学
2026年1月15日(木) 5	10 消化器内視鏡学	林 芳和	消化器内科学
2026年1月19日(月) 3	11 胆道疾患（1）	玉田 喜一	消化器内科学 (非常勤講師)
2026年1月20日(火) 5	12 肝・胆・膵の画像診断	森 壱	放射線医学
2026年1月21日(水) 1	13 胃・十二指腸疾患の病理	大城 久	総合医学1
2026年1月21日(水) 2	14 小腸・虫垂・大腸疾患の病理（2） (非腫瘍性疾患)	大城 久	総合医学1
2026年1月22日(木) 4	15 肝臓疾患の病理（1）	福嶋 敬宜	包括病態病理学
2026年1月22日(木) 5	16 肝臓疾患の病理（2）	福嶋 敬宜	包括病態病理学
2026年1月23日(金) 1	17 小腸・虫垂・大腸疾患の病理（1）、 肛門、口腔疾患の病理	木原 淳	腫瘍病理学
2026年1月23日(金) 3	18 上部消化管造影、上部消化管内視鏡検査	三枝 充代	消化器内科学
2026年1月26日(月) 2	19 胆道疾患（2）	横山 健介	消化器内科学
2026年1月26日(月) 4	20 門脈圧亢進症	渡邊 俊司	消化器内科学
2026年1月27日(火) 1	21 膵臓疾患（腫瘍性疾患）	菅野 敦	消化器内科学
2026年1月27日(火) 2	22 膵臓疾患（炎症性疾患）	菅野 敦	消化器内科学
2026年1月27日(火) 5	23 肝臓疾患の外科	佐久間康成	消化器一般 移植外科学
2026年2月9日(月) 1	24 肝臓疾患（3）	森本 直樹	消化器内科学
2026年2月9日(月) 4	25 膵臓・胆嚢疾患の病理	福嶋 敬宜	包括病態病理学
2026年2月10日(火) 1	26 消化管感染症	笹原 鉄平	臨床感染症学
2026年2月10日(火) 2	27 食道疾患	井野 裕治	消化器内科学

年 月 日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2026年 2 月12日(木) 4	28 小腸・大腸・肛門の外科（1）	堀江 久永	消化器一般移植外科学
2026年 2 月12日(木) 5	29 小腸・大腸・肛門の外科（2）	堀江 久永	消化器一般移植外科学
2026年 2 月16日(月) 1	30 肝臓疾患（4）	森本 直樹	消化器内科学
2026年 2 月16日(月) 4	31 小児消化器疾患の外科（2）	照井 慶太	小児外科
2026年 2 月17日(火) 4	32 食道疾患の外科	細谷 好則	消化器一般移植外科学
2026年 2 月17日(火) 5	33 胃・十二指腸疾患の外科	細谷 好則	消化器一般移植外科学
2026年 2 月18日(水) 3	34 腹部血管造影とIVR	篠崎 健史	放射線医学
2026年 2 月18日(水) 5	35 急性腹症、腸閉塞、腹部外傷	伊澤 祥光	救急医学
2026年 2 月19日(木) 5	36 消化管腫瘍	山口 博紀	消化器一般移植外科学
2026年 2 月20日(金) 4	37 胆嚢・胆道疾患の外科	力山 敏樹	総合医学2
2026年 2 月24日(火) 4	38 炎症性腸疾患	矢野 智則	消化器内科学
2026年 2 月24日(火) 5	39 その他の腸疾患（腫瘍除く）	矢野 智則	消化器内科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 5 1 0 4	呼 吸	前 門 戸 任	2 学 年

○ねらい

- 1) 呼吸器病学の系統的基本的な知識を習得する。
- 2) 臨床という立場にたち、ガス交換機能上基本となる呼吸器系の構造と機能の仕組みを理解する。

○成績評価方法

定期試験および再試験とする。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：選択問題

再 試 験：選択問題

○準備学修（予習・復習）

当科で作成した講義資料集『基礎臨床系統講義「呼吸」』を読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2026年1月8日(木) 4	1 呼吸器疾患へのアプローチ	前門戸 任	呼吸器内科
2026年1月9日(金) 3	2 呼吸器疾患の画像診断入門	坂東 政司	呼吸器内科
2026年1月13日(火) 2	3 環境・職業性呼吸器疾患	小川 真規	保健センター
2026年1月14日(水) 2	4 気管支鏡・胸腔鏡	中山 雅之	呼吸器内科
2026年1月14日(水) 6	5 肺の防御機構	山沢 英明	呼吸器内科 (非常勤講師)
2026年1月15日(木) 1	6 呼吸のメカニクス・血液ガス	澤幡美千瑠	呼吸器内科
2026年1月19日(月) 1	7 全身性疾患に伴う肺病変	中屋 孝清	呼吸器内科 (外来講師)
2026年1月19日(月) 5	8 肺悪性腫瘍の内科治療	前門戸 任	呼吸器内科
2026年1月20日(火) 3	9 東日本大震災と地域医療	西澤 匡史	呼吸器内科 (外来講師)
2026年1月21日(水) 3	10 アレルギー性肺疾患	水品 佳子	呼吸器内科
2026年1月21日(水) 4	11 呼吸不全	黒崎 史朗	呼吸器内科
2026年1月23日(金) 5	12 肺循環とその障害	南木 伸基	呼吸器内科 (外来講師)
2026年1月26日(月) 5	13 呼吸器疾患と公衆衛生	阿江 竜介	公衆衛生学
2026年1月27日(火) 4	14 縦隔・胸膜・横隔膜の疾患	柴野 智毅	呼吸器外科
2026年2月9日(月) 3	15 咳と地域医療	藤森 勝也	呼吸器内科 (外来講師)
2026年2月10日(火) 5	16 結核	久田 修	呼吸器内科
2026年2月13日(金) 1	17 肺悪性腫瘍の外科	高瀬 貴章	呼吸器外科
2026年2月13日(金) 5	18 非結核性抗酸菌症	久田 修	呼吸器内科
2026年2月16日(月) 2	19 呼吸器感染症（Ⅰ）	間藤 尚子	呼吸器内科
2026年2月17日(火) 1	20 慢性閉塞性肺疾患（COPD），DPB	瀧上 理子	呼吸器内科
2026年2月18日(水) 4	21 呼吸器感染症（Ⅱ）	高佐 顕之	呼吸器外科 (外来講師)
2026年2月19日(木) 1	22 間質性肺疾患	澤幡美千瑠	呼吸器内科
2026年2月19日(木) 4	23 肺癌（肺腫瘍）	長井 良昭	呼吸器内科 (非常勤講師)
2026年2月20日(金) 2	24 SAS,NIPPV,HOT	山内 浩義	呼吸器内科
2026年2月20日(金) 3	25 稀な肺疾患	澤幡美千瑠	呼吸器内科

科目番号	科目名	責任者	学年
L 5 1 0 5	神 経	藤 本 茂	3 学 年

○ねらい

- 1) 神経系の構造と機能、およびその障害、病態生理について、臨床神経学の習得に必要な基礎的事項を中心に、系統的に理解する。
- 2) 代表的な神経疾患の病態、症状、検査法、治療法を理解する。

○成績評価方法

可否は出席率等も加味して総合的に評価する。また態度評価も加味する。

○試験方法

定期試験：multiple choice 方式で行う。記述問題を加えることもある。

再 試 験：その都度決める（multiple choice、記述、または口頭試験）。

○準備学修（予習・復習）

神経症候、代表的な神経疾患についてテキストを読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年4月8日(火) 2	1 運動系の機能と異常	田中 亮太	神経内科学
2025年4月11日(金) 5	2 脳の機能と異常：高次機能	橋本 律夫	非常勤講師
2025年4月14日(月) 3	3 脳の発生と機能解剖	小出 玲爾	神経内科学
2025年4月15日(火) 4	4 脳の機能と異常：意識	藤本 茂	神経内科学
2025年4月17日(木) 2	5 内科疾患における神経合併症	小出 玲爾	神経内科学
2025年4月18日(金) 4	6 小脳の機能と異常	益子 貴史	神経内科学
2025年4月22日(火) 3	7 大脳基底核の機能と異常	近藤 智善	非常勤講師
2025年4月22日(火) 4	8 脳卒中の分類と診断	藤本 茂	神経内科学
2025年4月25日(金) 2	9 脳神経系の機能と異常	益子 貴史	神経内科学
2025年5月8日(木) 2	10 頭痛、めまい	小出 玲爾	神経内科学
2025年5月13日(火) 1	11 rt-PAと抗血栓薬	田中 亮太	神経内科学
2025年5月13日(火) 4	12 脳脊髄の正常画像	坂本 敦子	外来講師
2025年5月15日(木) 3	13 感染性疾患	小出 玲爾	神経内科学
2025年5月16日(金) 5	14 感覚系の機能と異常	田中 亮太	神経内科学
2025年5月23日(金) 4	15 代謝性疾患	益子 貴史	神経内科学
2025年5月23日(金) 5	16 中毒性疾患	小澤 忠嗣	神経内科学
2025年5月27日(火) 4	17 てんかん、けいれん発作、攣縮性斜頸	神谷 達司	非常勤講師
2025年5月27日(火) 5	18 自律神経疾患	神谷 達司	非常勤講師
2025年6月9日(月) 4	19 変性疾患（1）	嶋崎 晴雄	外来講師
2025年6月9日(月) 5	20 変性疾患（2）	嶋崎 晴雄	外来講師
2025年6月10日(火) 4	21 末梢神経疾患	園生 雅弘	非常勤講師
2025年6月11日(水) 1	22 神経疾患の救急	阿南 悠平	神経内科学
2025年6月12日(木) 3	23 脱髄性疾患、非感染症炎症性疾患	小出 玲爾	神経内科学
2025年6月16日(月) 2	24 筋疾患	田中 亮太	神経内科学
2025年6月18日(水) 4	25 脳の機能と異常：認知症	橋本 律夫	非常勤講師
2025年6月18日(水) 5	26 血管障害の外科（1）	石下 洋平	脳神経外科学
2025年6月19日(木) 1	27 先天奇形	三輪 点	脳神経外科学
2025年6月19日(木) 2	28 腫瘍（1）	黒田林太郎	脳神経外科学
2025年6月19日(木) 4	29 腫瘍（2）	内山 拓	脳神経外科学
2025年6月20日(金) 1	30 神経疾患と画像診断	藤本 茂	神経内科学
2025年6月20日(金) 3	31 血管障害の外科（2）	吉野 義一	脳神経外科学
2025年6月24日(火) 1	32 外傷（2）	中嶋 剛	脳神経外科学
2025年6月24日(火) 2	33 外傷（1）	佐藤 信	脳神経外科学
2025年6月27日(金) 1	34 腫瘍（3）	井林 賢志	脳神経外科学
2025年6月27日(金) 4	35 脳外科的治療	國井 尚人	脳神経外科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 5 1 0 6	血液	神田 善伸	2 学 年

○ねらい

- 1) 血球産生及び凝固線溶系の正常機構の理解
- 2) 主要血液疾患における病態生理の理解

○成績評価方法

定期試験（ただし、態度評価を加味する）

○試験方法

定期試験・再試験：multiple choice

○準備学修（予習・復習）

資料の下調べをする（予習150分、復習30分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2026年1月13日(火) 4	1 造血組織の構造と血球の産生	上田 真寿	患者サポートセンター
2026年1月13日(火) 5	2 血球形態学／表面マーカー、染色体異常	松山 智洋	非常勤講師
2026年1月14日(水) 3	3 鉄代謝とその異常(鉄欠乏性貧血など)	山本 千裕	血液学
2026年1月16日(金) 2	4 リンパ節腫脹を来す疾患/ATL/CLL	佐藤 一也	血液学
2026年1月19日(月) 2	5 骨髄異形成症候群	藤原慎一郎	輸血・細胞移植部
2026年1月20日(火) 2	6 貧血総論、再生不良性貧血など	畑野かおる	血液学
2026年1月20日(火) 4	7 巨赤芽球性貧血	加納 康彦	非常勤講師
2026年1月21日(水) 5	8 悪性リンパ腫－診断	多々良礼音	外来講師
2026年1月22日(木) 1	9 化学療法と支持療法	大嶺 謙	血液学
2026年1月23日(金) 4	10 急性白血病－診断	翁 家国	非常勤講師
2026年1月26日(月) 3	11 急性白血病－治療	翁 家国	非常勤講師
2026年1月27日(火) 3	12 白血球の機能と異常、血球貪食症候群	海野 健斗	血液学
2026年2月9日(月) 2	13 悪性リンパ腫－治療	大嶺 謙	血液学
2026年2月10日(火) 3	14 血小板の機能とその異常/TTP・HUS	大森 司	病態生化学
2026年2月10日(火) 4	15 溶血性貧血/ヘモグロビンの合成とその異常症	蘆澤 正弘	血液学
2026年2月12日(木) 1	16 骨髄増殖性腫瘍	蘆澤 正弘	血液学
2026年2月13日(金) 3	17 腫瘍免疫と移植免疫	大嶺 謙	血液学
2026年2月13日(金) 4	18 多発性骨髄腫及びその類縁疾患	皆方 大佑	血液学
2026年2月16日(月) 3	19 造血幹細胞移植	神田 善伸	血液学
2026年2月17日(火) 2	20 分子標的療法	畑野かおる	血液学
2026年2月17日(火) 3	21 先天性および後天性免疫不全症	外島 正樹	非常勤講師
2026年2月18日(水) 2	22 慢性骨髄性白血病	佐藤 一也	血液学
2026年2月20日(金) 5	23 血液凝固機能とその異常	大森 司	病態生化学
2026年2月24日(火) 1	24 血液凝固制御機構と線溶/DIC	窓岩 清治	非常勤講師
2026年2月24日(火) 2	25 輸血	藤原慎一郎	輸血・細胞移植部

科目番号	科目名	責任者	学年
L 5 1 0 7	内分泌代謝	矢作 直也	3 学 年

○ねらい

- 1) 内分泌腺とホルモンについて理解出来る。
- 2) ホルモンの分泌や作用の異常がもたらす疾患を理解出来る。
- 3) 糖・リポタンパク・尿酸等の代謝について理解出来る。
- 4) 糖・リポタンパク・尿酸等の代謝の異常がもたらす疾患を理解出来る。
- 5) 内分泌代謝疾患を正しく診断出来る。
- 6) 内分泌代謝疾患の治療法を決定出来る。

○成績評価方法

出席と定期試験。なお、態度評価を加味する。
問題の難易度、重要事項の理解度を考慮して総合的に評価する。

○試験方法

定期試験：multiple choice 方式と記述式問題を併用する。
再 試 験：その都度決定される。

○準備学修（予習・復習）

配付する冊子だけでなく、内分泌代謝に関するテキストを読む（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年4月7日(月) 3	1 肥満とメタボリックシンドローム	海老原 健	内分泌代謝学
2025年4月9日(水) 2	2 内分泌疾患の病理	福嶋 敬宜	病理診断部
2025年4月10日(木) 4	3 臨床内分泌代謝学への招待	矢作 直也	内分泌代謝学
2025年4月10日(木) 5	4 水電解質代謝	岡田 耕治	非常勤講師
2025年4月11日(金) 1	5 糖尿病（Ⅱ）	海老原 健	内分泌代謝学
2025年4月14日(月) 4	6 糖尿病（Ⅳ）	長坂昌一郎	外来講師
2025年4月14日(月) 5	7 間脳・下垂体疾患（Ⅰ）	石川 三衛	名誉教授
2025年4月15日(火) 1	8 カルシウム・骨代謝（Ⅰ）	豊島 秀男	外来講師
2025年4月16日(水) 2	9 間脳・下垂体の疾患（Ⅱ）	倉科 智行	内分泌代謝学
2025年4月18日(金) 5	10 糖尿病（Ⅰ）	原 一雄	総合医学1
2025年4月21日(月) 2	11 カルシウム・骨代謝（Ⅱ）	竹内 靖博	非常勤講師
2025年4月21日(月) 5	12 副腎皮質の疾患（Ⅰ）	櫻井 百恵	内分泌代謝学
2025年4月22日(火) 5	13 膵・消化管ホルモン	岡崎 啓明	内分泌代謝学
2025年4月24日(木) 1	14 糖尿病（Ⅲ）	犀川 理加	内分泌代謝学
2025年4月25日(金) 5	15 甲状腺の疾患（Ⅰ）	近藤 泰之	内分泌代謝学
2025年5月8日(木) 1	16 副腎髄質疾患	永島 秀一	非常勤講師
2025年5月8日(木) 3	17 甲状腺・副甲状腺の外科	西野 宏	耳鼻咽喉科
2025年5月8日(木) 4	18 副腎皮質の疾患（Ⅱ）	海老原千尋	内分泌代謝学
2025年5月14日(水) 2	19 その他の先天性代謝異常	倉科 智行	内分泌代謝学
2025年5月15日(木) 1	20 脂質異常症	永島 秀一	非常勤講師
2025年5月15日(木) 4	21 低血糖	倉科 智行	内分泌代謝学
2025年5月16日(金) 4	22 痛風・高尿酸血症	岡崎 啓明	内分泌代謝学
2025年5月20日(火) 1	23 間脳・下垂体の外科	中嶋 剛	脳神経外科
2025年5月20日(火) 2	24 副腎の外科	遠藤 和洋	消化器一般移植外科学
2025年5月22日(木) 2	25 甲状腺の疾患（Ⅱ）	近藤 泰之	内分泌代謝学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 5 1 0 8	アレルギー・リウマチ	佐藤 浩二郎	3 学 年

○ねらい

- 1) 臨床免疫学の基本的知識を身につける。
- 2) アレルギー疾患とリウマチ疾患の病態、臨床症状、診断、治療の基本を系統的に習得する。

○成績評価方法

- 定期試験および再（追）試験
態度評価を加味する

○試験方法

- 多肢選択問題と記述問題を併用する

○準備学修（予習・復習）

- 資料の下調べをする（予習150分、復習30分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年4月8日(火) 4	1 炎症学概論 1	高橋 将文	炎症・免疫研究部
2025年4月9日(水) 1	2 炎症学概論 2	高橋 将文	炎症・免疫研究部
2025年4月10日(木) 2	3 炎症学概論 3	佐藤浩二郎	アレルギー膠原病学
2025年4月14日(月) 1	4 炎症学概論 4	釜田 康行	アレルギー膠原病学
2025年4月14日(月) 2	5 血管炎症候群 1	石澤 彩子	アレルギー膠原病学
2025年4月15日(火) 5	6 強皮症・皮膚筋炎・多発性筋炎	長嶋 孝夫	さいたま医療センター
2025年4月16日(水) 1	7 リウマチ性疾患 1	松山 泰	アレルギー膠原病学
2025年4月17日(木) 1	8 リウマチ性疾患 2	山本翔太郎	アレルギー膠原病学
2025年4月17日(木) 5	9 血管炎症候群 2	小橋川 剛	外来講師
2025年4月24日(木) 2	10 全身性エリテマトーデスと関連疾患	須田 万勢	非常勤講師
2025年4月25日(金) 4	11 リウマチ性疾患の画像診断	杉本 英治	放射線医学
2025年5月13日(火) 3	12 膠原病類縁疾患	南家 由紀	外来講師
2025年5月15日(木) 5	13 アレルギー性疾患	永谷 勝也	非常勤講師
2025年5月19日(月) 1	14 HLA-B27関連リウマチ性疾患・その他	矢部 寛樹	さいたま医療センター
2025年5月22日(木) 1	15 混合性結合組織病・肺動脈性肺高血圧症	釜田 康行	アレルギー膠原病学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 5 1 0 9	皮膚	小宮根 真弓	3 学 年

○ねらい

- 1) 皮膚の構造、機能の正常状態と病態を系統的に理解する。
- 2) 皮膚主要疾患の病像、診断、治療についての基本的な知識を習得する。

○成績評価方法

出欠確認：ICカードリーダーによる

受験資格：学則規定による。講義総数の2/3を超える出席が必要。

試験期日：定期試験 11月

再 試 験 11月

態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：原則としてmultiple choice式問題による。写真を呈示する問題も含む。

再 試 験：原則として定期試験と同じ。

○準備学修（予習・復習）

教科書、参考書による予習・復習（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 8 月29日(金) 2	1 感染症（ウイルス・リケッチア・STD）	清水 晶	外来講師
2025年 9 月 1 日(月) 4	2 皮膚疾患序論・全身と皮膚	村田 哲	非常勤講師
2025年 9 月 2 日(火) 1	3 結合組織・皮膚の良性腫瘍	小林由起子	非常勤講師
2025年 9 月 4 日(木) 2	4 角化症・炎症性角化症	杉原 夏子	皮膚科
2025年 9 月11日(木) 2	5 皮膚萎縮症・代謝異常症・形成異常症	佐藤 篤子	皮膚科
2025年 9 月17日(水) 1	6 水疱症・膿疱症	神谷 浩二	皮膚科
2025年 9 月25日(木) 1	7 結合組織・皮膚の悪性腫瘍・皮膚リンパ腫	前川 武雄	さいたま医療センター 皮膚科
2025年 9 月25日(木) 3	8 物理的・化学的皮膚障害・血行障害	中野 尚美	皮膚科
2025年 9 月25日(木) 4	9 色素異常症・母斑・母斑症	小宮根真弓	皮膚科
2025年 9 月29日(月) 2	10 蕁麻疹・紅斑症・付属器疾患	小宮根真弓	皮膚科
2025年10月 2 日(木) 2	11 感染症（抗酸菌）	三上万里子	外来講師
2025年10月 8 日(水) 2	12 膠原病・血管炎・肉芽腫症	佐藤 篤子	皮膚科
2025年10月14日(火) 3	13 薬疹・紅皮症	角 総一郎	皮膚科
2025年10月15日(水) 2	14 湿疹・皮膚炎・痒疹	神谷 浩二	皮膚科
2025年10月16日(木) 3	15 感染症（細菌・真菌・寄生虫）	服部 尚子	外来講師

科目番号	科目名	責任者	学年
L 5 1 1 0	精神医学	須田 史朗	3 学 年

○ねらい

- 1) 精神障害を概観し、精神症候学、心身医学、臨床心理学の基礎的な知識を習得する。また、これらの知識をきちんとした精神医学用語で表現する
- 2) 精神医学的疾患の病態を、人間学・行動科学・社会学・精神分析学・神経生理学・神経化学・神経病理学、および神経心理学の面から理解し、これら病態に対応する精神科特殊療法・精神科薬物療法・精神療法（行動科学的治療法）を習得する。

○成績評価方法

定期試験で評価を行う。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：選択問題および記述問題とする。

再 試 験：講義範囲を網羅した選択問題とする。

○準備学修（予習・復習）

教科書・参考書等の当該項目を一読しておくこと。自習時間は1コマあたり3時間とすることが望ましい。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 4 月 7 日(月) 1	1 精神疾患の概念	須田 史朗	精神医学
2025年 4 月 7 日(月) 2	2 精神症状論	小林 聡幸	精神医学
2025年 4 月 7 日(月) 5	3 症状精神病と器質精神病	塩田 勝利	精神医学
2025年 4 月10日(木) 1	4 精神科特殊療法、薬物療法	須田 史朗	精神医学
2025年 4 月17日(木) 3	5 気分障害Ⅰ（うつ）	岡田 剛史	精神医学
2025年 4 月21日(月) 3	6 中毒性代謝性精神障害（アルコール依存を含む）	塩田 勝利	精神医学
2025年 4 月21日(月) 4	7 司法精神医学	島田 達洋	精神医学
2025年 4 月23日(水) 1	8 気分障害Ⅱ（BPD）	岡田 剛史	精神医学
2025年 5 月 8 日(木) 5	9 パーソナリティ障害	西依 康	精神医学
2025年 5 月 9 日(金) 1	10 てんかん	菊地千一郎	外来講師
2025年 5 月 9 日(金) 2	11 臨床脳波学	菊地千一郎	外来講師
2025年 5 月12日(月) 1	12 成人期の神経発達症	須田 史朗	精神医学
2025年 5 月12日(月) 2	13 統合失調症Ⅰ	小林 聡幸	精神医学
2025年 5 月16日(金) 3	14 摂食障害	須田 史朗	精神医学
2025年 5 月20日(火) 4	15 統合失調症Ⅱ	小林 聡幸	精神医学
2025年 5 月21日(水) 1	16 心因性精神障害Ⅰ	小林 聡幸	精神医学
2025年 5 月22日(木) 5	17 心理検査	塩田 勝利	精神医学
2025年 5 月27日(火) 3	18 社会精神医学	大塚公一郎	精神医学
2025年 6 月 4 日(水) 1	19 精神鑑定	辻 恵介	外来講師
2025年 6 月 6 日(金) 1	20 心身症、身体症状症	須田 史朗	精神医学
2025年 6 月11日(水) 2	21 心因性精神障害Ⅱ	松本 卓也	外来講師
2025年 6 月12日(木) 1	22 老年期の精神医学	須田 史朗	精神医学
2025年 6 月12日(木) 4	23 精神病理学	西依 康	精神医学
2025年 6 月13日(金) 2	24 睡眠覚醒障害	西多 昌規	外来講師
2025年 6 月25日(水) 1	25 小児の精神障害	柳橋 達彦	精神医学
2025年 6 月25日(水) 2	26 非定型精神病	小林 聡幸	精神医学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 5 1 1 1	成長発達	小坂 仁	3 学 年

○ねらい

- 1) 小児期の疾患の特徴的病態を理解する。
- 2) 小児期の主要な疾患の診断と治療の基礎的知識を習得する。
- 3) 小児保健に関する基礎的知識を習得する。
- 4) プライマリーケアにおける小児医療の重要な項目を理解する。

○成績評価方法

定期試験（100%）。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：選択問題および記述問題とする。

再 試 験：選択問題および記述問題とする。

○準備学修（予習・復習）

シラバスの問題を解く（予習60分）。

関連項目について教科書、参考書を読み（復習60分）、関連する問題を解く（復習60分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 8 月28日(木) 5	1 学習のしかた・成長・発達とその異常	小坂 仁	小児科学
2025年 8 月29日(金) 3	2 出生前小児科学・先天異常	宮内 彰彦	小児科学
2025年 9 月 1 日(月) 2	3 先天代謝異常Ⅰ	小坂 仁	小児科学
2025年 9 月 2 日(火) 4	4 先天代謝異常Ⅱ	小坂 仁	小児科学
2025年 9 月 3 日(水) 2	5 小児期の栄養と代謝	河野 由美	小児科学
2025年 9 月 3 日(水) 5	6 精神疾患	門田 行史	小児科学
2025年 9 月10日(水) 2	7 小児保健Ⅰ	河野 由美	小児科学
2025年 9 月10日(水) 3	8 小児保健Ⅱ	河野 由美	小児科学
2025年 9 月10日(水) 5	9 小児のプライマリーケア	中村 幸恵	小児科学
2025年 9 月16日(火) 1	10 消化器Ⅰ	熊谷 秀規	小児科学
2025年 9 月17日(水) 2	11 消化器Ⅱ	熊谷 秀規	小児科学
2025年 9 月18日(木) 3	12 血液疾患	翁 由紀子	非常勤講師
2025年 9 月22日(月) 3	13 免疫不全、リウマチ、膠原病Ⅰ	森本 哲	客員教授
2025年 9 月22日(月) 4	14 免疫不全、リウマチ、膠原病Ⅱ	森本 哲	客員教授
2025年 9 月24日(水) 1	15 感染症Ⅰ	田村 大輔	さいたま医療センター
2025年 9 月24日(水) 4	16 感染症Ⅱ	田村 大輔	さいたま医療センター
2025年 9 月25日(木) 2	17 腎泌尿器疾患	金井 孝裕	小児科学
2025年10月 1 日(水) 1	18 内分泌代謝疾患Ⅰ	田島 敏広	小児科学
2025年10月 1 日(水) 2	19 内分泌代謝疾患Ⅱ	田島 敏広	小児科学
2025年10月 2 日(木) 3	20 小児の画像診断Ⅰ	松木 充	放射線医学
2025年10月 3 日(金) 1	21 小児の画像診断Ⅱ	古川理恵子	放射線医学
2025年10月 3 日(金) 4	22 アレルギー、喘息	熊谷 秀規	小児科学
2025年10月 6 日(月) 1	23 小児救急	田村 大輔	さいたま医療センター
2025年10月 7 日(火) 1	24 呼吸器疾患Ⅰ	関 満	小児科学
2025年10月 7 日(火) 2	25 呼吸器疾患Ⅱ	関 満	小児科学
2025年10月 7 日(火) 5	26 低出生体重児	矢田ゆかり	小児科学
2025年10月14日(火) 1	27 循環器疾患Ⅰ	佐藤 智幸	小児科学
2025年10月14日(火) 2	28 循環器疾患Ⅱ	佐藤 智幸	小児科学
2025年10月15日(水) 3	29 腫瘍性疾患Ⅰ	嶋田 明	小児科学

年 月 日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2025年10月15日(水) 4	30 腫瘍性疾患Ⅱ	嶋田 明	小児科学
2025年10月16日(木) 1	31 新生児疾患	矢田ゆかり	小児科学
2025年10月16日(木) 4	32 神経筋疾患	村松 一洋	小児科学
2025年10月21日(火) 3	33 神経疾患Ⅰ	村松 一洋	小児科学
2025年10月21日(火) 4	34 神経疾患Ⅱ	村松 一洋	小児科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 5 1 1 2	運動	竹下 克志	3 学 年

○ねらい

- 1) 運動器（四肢、脊椎）の機能解剖、生理的特徴の理解を深める。
- 2) 運動器疾患の症候、診断、治療を理解する。

○成績評価方法

定期試験によって評価する。態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：国家試験形式の選択問題により評価する。60点未満の場合、再試験を行う。

○準備学修（予習・復習）

講義内容に関連した事項についてテキストを読む（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年11月27日(木) 4	1 運動器の基本	竹下 克志	整形外科科学
2025年11月28日(金) 5	2 代謝性・骨系統疾患	井上 泰一	リハビリテーション
2025年12月 2 日(火) 1	3 頸椎疾患	木村 敦	整形外科科学
2025年12月 2 日(火) 4	4 骨・軟部腫瘍	秋山 達	総合医学2 (整形外科)
2025年12月 5 日(金) 2	5 スポーツ障害	笹沼 秀幸	整形外科科学
2025年12月 9 日(火) 5	6 脊椎・脊髄損傷、側弯症	白石 康幸	整形外科科学
2025年12月10日(水) 2	7 変形性関節症、膝疾患	関矢 仁	非常勤講師
2025年12月11日(木) 3	8 小児の運動器疾患	渡邊 英明	小児整形外科
2025年12月11日(木) 5	9 手の外科	安食 孝士	非常勤講師
2025年12月12日(金) 3	10 非感染性関節疾患（RA、その他）	井上 泰一	リハビリテーション
2025年12月16日(火) 1	11 骨関節感染症、成人股関節疾患	西村 貴裕	整形外科科学
2025年12月17日(水) 4	12 リハビリテーション	飯島 裕生	非常勤講師
2025年12月19日(金) 2	13 外傷Ⅰ	松村 福広	栃木県災害医学 寄付講座
2025年12月19日(金) 3	14 胸腰椎疾患	遠藤 照顕	非常勤講師
2025年12月22日(月) 4	15 筋の支配神経、末梢神経・筋疾患	安食 孝士	非常勤講師
2026年 1 月 6 日(火) 4	16 外傷Ⅱ	中島 寛大	整形外科科学
2026年 1 月 9 日(金) 1	17 運動器総括	竹下 克志	整形外科科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 5 1 1 3	生殖	藤原 寛行	3 学 年

○ねらい

- 1) 既に習得した基礎医学の知識を基にして、まず、生殖系の正常の形態と機能を理解する。
- 2) 次に、これらの形態と機能の異常（疾患）を病態生理を中心に把握する。更に診断学、治療学を把握する。
- 3) ここで習得した知識が後期課程履修の基礎となることを認識する。

○成績評価方法

試験は60点以上を合格とする。出席率は数値化し、その数値を試験成績に加減点する。なお、態度評価も加味する。

○試験方法

定期試験：筆答（multiple choice問題）原則として系統講義を分担した各講師より主に講義内容から出題する。しかし、講義時間は限られている。講義で話していない内容であっても、教科書に相当量の記載のある事項については、出題されることもあり得る。

再試験：筆答（論述式）前もって複数のテーマを示し、そのテーマについて具体的に論述させる。再試験通過のためには、本試験合格のための勉強時間に比し、より多くの勉強時間が必要だと予想される。きちんと授業を理解して、本試験に合格するのが近道である。

○準備学修（予習・復習）

各講義について関連の書籍を読み予習を行い、終了後にはテキストを用いて復習をする。（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 8 月26日(火) 1	1 男性性器の病理	稲村健太郎	病 理 学
2025年 8 月26日(火) 5	2 女性性器の病理	廣田 由佳	病 理 学
2025年 8 月27日(水) 1	3 泌尿器科学（1）精巣、精巣上体の疾患	田畑 龍治	非常勤講師
2025年 8 月27日(水) 5	4 泌尿器科学（2）陰茎、陰囊の疾患	杉原 亨	泌尿器科
2025年 8 月28日(木) 3	5 産科学（1）胎児および付属物の異常	堀江 健司	産科婦人科学
2025年 8 月29日(金) 5	6 泌尿器科学（3） 性分化の異常、性早熟、性腺機能不全	守屋 仁彦	小児泌尿器科
2025年 9 月 3 日(水) 3	7 婦人科学（1）子宮悪性腫瘍-1	藤原 寛行	産科婦人科学
2025年 9 月 3 日(水) 4	8 婦人科学（2）婦人科悪性腫瘍の放射線療法	若月 優	非常勤講師
2025年 9 月 5 日(金) 5	9 婦人科学（3）子宮（良性）、外陰、陰、疾患	嵯峨 泰	産科婦人科学
2025年 9 月 9 日(火) 1	10 婦人科学（4）卵巣腫瘍-1	竹井 裕二	産科婦人科学
2025年 9 月12日(金) 1	11 婦人科学（5）不妊症-1	左 勝則	産科婦人科学
2025年 9 月16日(火) 2	12 婦人科学（6）卵巣腫瘍-2	竹井 裕二	産科婦人科学
2025年 9 月18日(木) 2	13 婦人科学（7）不妊症-2	左 勝則	産科婦人科学
2025年 9 月18日(木) 5	14 婦人科学（8）婦人科内分泌療法	左 勝則	産科婦人科学
2025年 9 月24日(水) 5	15 産科学（2）正常妊娠-1	鈴木 寛正	産科婦人科学
2025年 9 月25日(木) 5	16 産科学（3）正常妊娠-2	小古山 学	産科婦人科学
2025年 9 月29日(月) 4	17 産科学（4）正常分娩-1	大口 昭英	産科婦人科学
2025年10月 2 日(木) 1	18 産科学（5）異常妊娠-1	鈴木 寛正	産科婦人科学
2025年10月 2 日(木) 4	19 産科学（6）正常分娩-2	大口 昭英	産科婦人科学
2025年10月 6 日(月) 3	20 産科学（7）異常分娩-1	高橋 宏典	産科婦人科学
2025年10月 6 日(月) 5	21 産科学（8）異常妊娠-2	桑田 知之	さいたま 医療センター
2025年10月14日(火) 5	22 産科学（9）異常妊娠-3	薄井 里英	産科婦人科学
2025年10月16日(木) 2	23 産科学（10）異常分娩-2	高橋 宏典	産科婦人科学
2025年10月17日(金) 2	24 妊娠合併内科疾患-1	岡田 健太	非常勤講師

年 月 日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2025年10月20日(月) 1	25 婦人科学（9）子宮悪性腫瘍-2	藤原 寛行	産科婦人科学
2025年10月20日(月) 2	26 絨毛性疾患	藤原 寛行	産科婦人科学
2025年10月21日(火) 5	27 妊娠合併内科疾患-2	秋元 哲	腎臓内科
2025年10月22日(水) 1	28 乳房疾患	原尾美智子	消化器一般 移植外科学
2025年10月27日(月) 2	29 新生児	矢田ゆかり	小児科学
2025年10月27日(月) 3	30 母子保健	山本 英紀	公衆衛生学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 5 1 1 4	泌尿器	藤村 哲也	3 学 年

○ねらい

泌尿器系および男子生殖器系の解剖学、生理学の基礎知識を習得する。主要疾患の病態生理を中心に、病状、診断、治療の概略を理解する。

○成績評価方法

講義での態度、小テスト、筆記試験にて評価を行う。

○試験方法

講義内容に沿った小テストおよび筆記試験を行う。

○準備学修（予習・復習）

moodleの事前学習（1コマ180分）を推奨する。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年8月26日(火) 2	1 泌尿器科学総論、症候学	藤村 哲也	泌尿器科学
2025年8月26日(火) 3	2 神経因性膀胱	日向 泰樹	小児泌尿器科
2025年9月4日(木) 1	3 尿路性器の腫瘍-膀胱・尿道腫瘍	保科 勇斗	泌尿器科学
2025年9月12日(金) 3	4 尿路性器の感染症Ⅰ	宮川 友明	さいたま泌尿器科
2025年9月12日(金) 4	5 尿路性器の先天異常Ⅰ	守屋 仁彦	小児泌尿器科
2025年9月12日(金) 5	6 尿路性器の先天異常Ⅱ	守屋 仁彦	小児泌尿器科
2025年9月17日(水) 3	7 泌尿器科的内分泌疾患	木村 貴明	非常勤講師
2025年9月19日(金) 2	8 尿路結石	高岡栄一郎	泌尿器科学
2025年9月22日(月) 1	9 尿路性器の腫瘍-精巣・陰茎腫瘍	黒川 真行	泌尿器科学
2025年9月29日(月) 5	10 腎移植	西田 翔	腎臓外科学
2025年10月2日(木) 5	11 尿路性器の腫瘍-腎実質、腎盂尿管腫瘍	齊藤 公俊	さいたま泌尿器科
2025年10月3日(金) 3	12 尿路性器の感染症Ⅱ	宮川 友明	さいたま泌尿器科
2025年10月3日(金) 5	13 尿路性器の先天異常Ⅲ	守屋 仁彦	小児泌尿器科
2025年10月21日(火) 1	14 尿路性器の損傷	西田 翔	腎臓外科学
2025年10月27日(月) 1	15 尿路性器の腫瘍 －前立腺肥大症、前立腺癌	黒川 真輔	非常勤講師

科目番号	科目名	責任者	学年
L 5 1 1 5	耳鼻咽喉	伊藤 真人	3 学 年

○ねらい

- 1) 上気道、上部消化管における主要な疾患を理解する。
- 2) 上記疾患と全身との関連について基本的な概念を理解する。

○成績評価方法

定期試験。なお態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：選択問題および記述問題とする。

再 試 験：記述問題を原則とする。

○準備学修（予習・復習）

耳鼻咽喉科学についてテキストを読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年11月27日(木) 3	1 耳鼻咽喉科・頭頸部外科で何を学ぶか	伊藤 真人	耳鼻咽喉科
2025年11月28日(金) 1	2 嗅覚と味覚	小野 綾乃	耳鼻咽喉科
2025年12月 2 日(火) 5	3 聴覚の解剖・生理・検査法	石川浩太郎	国立リハビリテーションセンター
2025年12月 4 日(木) 2	4 平衡覚の解剖・生理・検査法	橋本 研	耳鼻咽喉科
2025年12月 4 日(木) 3	5 聴覚の異常とその対策	吉田 尚弘	さいたま医療センター耳鼻咽喉科
2025年12月 4 日(木) 4	6 口腔咽頭疾患	野田 昌生	小児耳鼻咽喉科
2025年12月 5 日(金) 3	7 外・中耳疾患、顔面神経疾患	ディアス 茉莉	耳鼻咽喉科
2025年12月 9 日(火) 2	8 鼻副鼻腔の解剖・生理・検査法	金沢 弘美	さいたま医療センター耳鼻咽喉科
2025年12月11日(木) 1	9 鼻副鼻腔疾患	橋本 研	耳鼻咽喉科
2025年12月12日(金) 2	10 口腔・咽頭・唾液腺・喉頭の解剖・生理・検査法	金澤 丈治	耳鼻咽喉科
2025年12月16日(火) 2	11 気道閉塞と嚥下障害	翁長龍太郎	耳鼻咽喉科
2025年12月16日(火) 5	12 唾液腺と頸部の疾患	福原 隆宏	耳鼻咽喉科
2025年12月18日(木) 2	13 小児耳鼻咽喉科	伊藤 真人	小児耳鼻咽喉科
2025年12月22日(月) 3	14 頭頸部腫瘍 (1)	福原 隆宏	耳鼻咽喉科
2026年 1 月 5 日(月) 4	15 めまいの取扱い	野田 昌生	小児耳鼻咽喉科
2026年 1 月 6 日(火) 1	16 頭頸部腫瘍 (2)・外傷	鈴木 政美	さいたま医療センター耳鼻咽喉科
2026年 1 月 9 日(金) 3	17 喉頭疾患、音声・言語障害	金澤 丈治	耳鼻咽喉科

科目番号	科目名	責任者	学年
L 5 1 1 6	眼	蕪城 俊克	3 学 年

○ねらい

- 1) 眼科疾患の特殊性を理解する。
- 2) 視覚器の発生、解剖、機能を理解する。
- 3) 眼科検査法、画像診断を理解する。
- 4) 眼科疾患の種類と診断を理解する。
- 5) 眼科疾患の薬物療法を理解する。
- 6) 眼科疾患の手術療法を理解する。

○成績評価方法

筆答試験を基に行う。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：多肢選択問題および記述問題とする。

再 試 験：原則として多肢選択問題とする。

○準備学修（予習・復習）

講義資料の下調べをする（予習150分、復習30分）

○授業内容、授業項目

年 月 日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年11月27日(木) 2	1 眼科学総論、診断学、検査法	蕪城 俊克	眼 科 学
2025年11月28日(金) 3	2 網膜 1	高橋 秀徳	眼 科 学
2025年12月 2 日(火) 2	3 水晶体	長岡 広祐	眼 科 学
2025年12月 8 日(月) 1	4 視器の発生と解剖、先天異常	高橋 雄二	非常勤講師
2025年12月 8 日(月) 2	5 眼窩、腫瘍、外傷	高橋 雄二	非常勤講師
2025年12月 9 日(火) 1	6 角膜 1、強膜	中川 卓	総合医学Ⅱ
2025年12月 9 日(火) 4	7 視野、色覚、電気生理	川島 秀俊	客員教授
2025年12月10日(水) 1	8 視力、屈折、調節	渡辺 芽里	眼 科 学
2025年12月10日(水) 3	9 網膜 2	新井 悠介	非常勤講師
2025年12月11日(木) 2	10 眼瞼・結膜・涙器	川島 秀俊	客員教授
2025年12月12日(金) 1	11 網膜 3	坂本 晋一	眼 科 学
2025年12月12日(金) 5	12 網膜 4	伊野田 悟	眼 科 学
2025年12月15日(月) 5	13 緑内障	原 岳	非常勤講師
2025年12月16日(火) 3	14 角膜 2	田中 克明	総合医学Ⅱ
2025年12月19日(金) 5	15 斜視、弱視、眼球運動	渡辺 芽里	眼 科 学
2025年12月22日(月) 5	16 ぶどう膜	蕪城 俊克	眼 科 学
2026年 1 月 8 日(木) 3	17 全身疾患と眼	伊野田 悟	眼 科 学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 5 1 1 7	麻 酔	竹 内 護	3 学 年

○ねらい

- 1) 全身麻酔に関する基本的知識を理解できること
- 2) 区域麻酔に関する基本的知識を理解できること
- 3) 麻酔薬の各臓器におよぼす影響を理解できること
- 4) ペインクリニックの特性を理解できること
- 5) 外科的侵襲が加わる状況での輸液・輸血療法の特性を理解できること
- 6) 麻酔科学の知識と緊急麻酔や心肺蘇生との関係性を理解できること
- 7) モニタリングの重要性を理解できること

○成績評価方法

合格基準は60%とする。最終的には、出席状況、理解度、態度評価を加味して総合的に評価する。

○試験方法

定期試験：多肢選択、50問前後。記述を併用することがある。

再 試 験：多肢選択を主とし、記述を併用することがある。場合により口頭試問を行う。

○準備学修（予習・復習）

教科書の「臨床麻酔マニュアル第2版」の予習10時間、教科書の復習10時間とプリントの復習10時間

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年12月1日(月) 3	1 麻酔科学入門1	竹内 護	麻酔科学
2025年12月8日(月) 3	2 麻酔に必要な循環生理	関 厚一郎	麻酔科学
2025年12月9日(火) 3	3 局所麻酔	鈴木 昭広	麻酔科学
2025年12月15日(月) 1	4 全身麻酔－静脈麻酔と吸入麻酔－	佐藤 正章	麻酔科学
2025年12月15日(月) 4	5 ペインクリニック	井上 莊一郎	非常勤医員
2025年12月19日(金) 4	6 緊急手術の麻酔	丹羽 康則	非常勤講師
2026年1月5日(月) 1	7 麻酔科学入門2	竹内 護	麻酔科学
2026年1月5日(月) 3	8 輸液・輸血・酸塩基平衡	五十嵐 孝	麻酔科学
2026年1月7日(水) 4	9 筋弛緩薬と気道確保	堀田 訓久	麻酔科学
2026年1月9日(金) 4	10 モニタリング	佐藤 正章	麻酔科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 5 1 1 8	感 染	畠 山 修 司	3 学 年

○ねらい

- 1) 感染症の基本的知識を習得する。
- 2) 抗菌療法の適正使用を理解する。
- 3) 感染対策の基本を学ぶ。

○成績評価方法

定期試験による。なお、出席状況などの態度評価も加味する。

○試験方法

定期試験、再試験ともに選択式とする。

○準備学修（予習・復習）

授業項目について教科書・参考書と資料を読む（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 8 月27日(水) 2	1 感染症学総論・感染症の診かた	畠山 修司	感染症学
2025年 8 月27日(水) 3	2 感染症治療の考え方と抗菌薬	畠山 修司	感染症学
2025年 8 月28日(木) 1	3 ブライマリケアと感染症① 泌尿器症状＋発熱へのアプローチ	笹原 鉄平	感染症学
2025年 8 月29日(金) 1	4 ブライマリケアと感染症② 頭痛・意識障害＋発熱へのアプローチ	南 建輔	感染症学
2025年 9 月 1 日(月) 5	5 ブライマリケアと感染症③ 呼吸器症状＋発熱へのアプローチ 前編	畠山 修司	感染症学
2025年 9 月 2 日(火) 3	6 ブライマリケアと感染症④ 呼吸器症状＋発熱へのアプローチ 後編	畠山 修司	感染症学
2025年 9 月 4 日(木) 5	7 ブライマリケアと感染症⑤ 性感染症へのアプローチ	笹原 鉄平	感染症学
2025年 9 月 5 日(金) 4	8 ブライマリケアと感染症⑥ 急性腹症＋発熱へのアプローチ	南 建輔	感染症学
2025年 9 月10日(水) 4	9 ブライマリケアと感染症⑦ HIV/AIDSへのアプローチ	外島 正樹	非常勤講師
2025年 9 月11日(木) 1	10 ブライマリケアと感染症⑧ 菌血症・敗血症・SIRSのマネジメント	石岡 春彦	感染症学
2025年 9 月12日(金) 2	11 ブライマリケアと感染症⑨ 皮膚所見＋発熱へのアプローチ	畠山 修司	感染症学
2025年 9 月19日(金) 3	12 地域医療と感染症対策	鈴木 貴之	外部講師
2025年 9 月22日(月) 5	13 感染症関連法規と医療安全文化	笹原 鉄平	感染症学
2025年 9 月24日(水) 2	14 標準予防策と隔離予防策	森澤 雄司	非常勤講師
2025年 9 月24日(水) 3	15 医療関連感染症① 概念と予防対策	森澤 雄司	非常勤講師
2025年10月 1 日(水) 4	16 真菌感染症のマネジメント	新妻 郁美	感染症学
2025年10月 7 日(火) 4	17 ワクチン入門	外島 正樹	非常勤講師
2025年10月 8 日(水) 1	18 医療環境整備・滅菌消毒・衛生概念	笹原 鉄平	感染症学
2025年10月 8 日(水) 3	19 グローバル社会と感染症	南 建輔	感染症学
2025年10月14日(火) 4	20 免疫不全に伴う感染症	畠山 修司	感染症学
2025年10月17日(金) 3	21 医療従事者の職業感染対策	笹原 鉄平	感染症学
2025年10月23日(木) 1	22 医療関連感染症②（肺炎・尿路感染症・下痢症）	石岡 春彦	感染症学
2025年10月23日(木) 2	23 医療関連感染症③ （血流感染症・手術部位感染症）	石岡 春彦	感染症学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 5 1 1 9	外科	山口 博紀	3 学 年

○ねらい

- 1) 外科学の歴史を学び、外科学の現在と未来を考察する。
- 2) 外科手術の実際を理解する。

○成績評価方法

定期試験（態度評価を加味する）

○試験方法

定期試験

再試験

○準備学修（予習・復習）

各講義3時間以上講義内容、教科書で知識を整理し、興味ある分野については自身でより詳細に学習を進める。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年5月9日(金) 4	1 外科学総論・外科診断学・消化器外科学	山口 博紀	消化器一般移植外科学
2025年5月13日(火) 5	2 内視鏡外科学・外科的侵襲	細谷 好則	鏡視下手術部
2025年6月4日(水) 2	3 基礎腫瘍学	宮戸 秀世	臨床腫瘍部
2025年6月9日(月) 1	4 手術学総論・無菌法	鯉沼 広治	中央手術部
2025年6月10日(火) 5	5 外科の臨床・周術期管理と医療安全	味村 俊樹	消化器一般移植外科学
2025年6月12日(木) 5	6 小児外科学	照井 慶太	小児外科学
2025年6月16日(月) 1	7 心臓血管外科学・輸血	川人 宏次	心臓血管外科学
2025年6月19日(木) 3	8 形成外科学・創傷治療・再生医療	素輪 善弘	形成外科学
2025年6月19日(木) 5	9 呼吸器外科総論	手塚 憲志	呼吸器外科学
2025年6月26日(木) 2	10 移植外科学・臓器移植	大西 康晴	消化器一般移植外科学

〔L 6〕 社 会 医 学

科目番号	教 育 科 目 名
L6	社会医学

○ねらい

人間集団の健康および疾患異常の原因を宿主、病因、環境の面から包括的に理解し、健康増進と疾病予防および事故防止をはかるための基礎知識、態度、技能を習得する。

このねらいを達成するために、

①健康の保持、増進に必要な一般生活環境条件、環境異常による健康影響について理解する。

②健康影響調査を実施するにあたり必要な基本的手技について習得する。

○構成

科目番号	授業科目	責任者	講義期間	コマ数	実習期間	コマ数
L6101	環境医学	市原佐保子	M 3 I	25		
L6102	環境医学実習	市原佐保子			M 3 I ～ II	30
L6103- 1	疫学	阿江 竜介	M 3 I	18		
L6103- 2	疫学実習	阿江 竜介			M 3 I	15
L6104	公衆衛生学	阿江 竜介	M 5 II	22	M 5 II	25
L6105	法医学・医事法	鈴木 秀人	M 3 III	20	M 3 III	2

科目番号	科目名	責任者	学年
L 6 1 0 1	環境医学	市原 佐保子	3 学 年

○ねらい

- 1) 暮らしていくために必要な生活環境、または特殊な環境によってもたらされる健康影響に関する診断、治療、予防について理解する。
- 2) 生活環境および労働環境における環境測定、健康影響評価に関する基本的手法を学習し、理解する。
- 3) 今後、人類の生存および生態系の維持の実現のために、どのような環境管理システムを作っていくべきか講義を通じて学習する。
- 4) 地域医療の実務に必要な疾病予防および健康保持増進など、保健衛生活動に不可欠な項目に関して十分習熟する。
- 5) 産業医活動についての基本知識を習得し、実務の概要を理解する。

○成績評価方法

原則として試験結果を基に行う。60点以上を合格。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：多肢選択式および論述式試験を実施する。

再 試 験：多肢選択式および論述式試験を原則とする。

○準備学修（予習・復習）

関連する資料やテキストを読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 4 月 7 日(月) 4	1 総論 公害の健康影響	市原佐保子	環境予防医学
2025年 4 月 8 日(火) 5	2 毒性学の基本と許容基準策定方法	市原佐保子	環境予防医学
2025年 4 月11日(金) 4	3 振動、騒音、電磁波	三瀬 名丹	環境予防医学
2025年 4 月15日(火) 3	4 上下水道、水質汚濁	池上 昭彦	環境予防医学
2025年 4 月18日(金) 2	5 暑熱、寒冷、照度、異常気象	上小牧憲寛	外来講師
2025年 4 月23日(水) 2	6 水銀、カドミウム、マンガン、セレン	小林 弥生	非常勤講師
2025年 4 月24日(木) 3	7 ダイオキシン、環境ホルモン	香山不二雄	外来講師
2025年 4 月24日(木) 4	8 微量元素（亜鉛、鉄、銅、フッ素等）	角田 正史	外来講師
2025年 5 月 7 日(水) 1	9 居住環境と生体影響、化学物質過敏症	北村 祐貴	環境予防医学
2025年 5 月 7 日(水) 2	10 海外フィールド調査	池上 昭彦	環境予防医学
2025年 5 月 9 日(金) 3	11 放射線の人体影響：原発事故から学ぶ	木村 真三	外来講師
2025年 5 月15日(木) 2	12 大気環境、大気汚染、地球環境変動	藤谷 雄二	非常勤講師
2025年 5 月16日(金) 2	13 栄養・食生活と健康	北村 祐貴	環境予防医学
2025年 5 月21日(水) 2	14 環境汚染物質の胎児への影響	三瀬 名丹	環境予防医学
2025年 5 月22日(木) 4	15 産業医学総論	小川 真規	保健センター
2025年 5 月23日(金) 2	16 作業管理、作業環境管理	小川 真規	保健センター
2025年 5 月27日(火) 1	17 有機溶剤と特化物、職業がん	市原 学	非常勤講師
2025年 6 月 3 日(火) 4	18 過重労働と職業関連疾患	市原佐保子	環境予防医学
2025年 6 月 3 日(火) 5	19 中毒診療の実践：事件、事故、自殺	金子 直之	外来講師
2025年 6 月 6 日(金) 2	20 産業医の実務	加部 勇	外来講師
2025年 6 月 9 日(月) 2	21 産業保健と両立支援	立道 昌幸	外来講師
2025年 6 月 9 日(月) 3	22 職場の心理社会的要因と健康	中田 光紀	外来講師
2025年 6 月13日(金) 3	23 健康に働くための睡眠	高橋 正也	外来講師
2025年 6 月20日(金) 2	24 コホート研究のデザインと解析法	三瀬 名丹	環境予防医学
2025年 6 月27日(金) 5	25 タバコによる健康影響 まとめ	市原佐保子	環境予防医学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 6 1 0 2	環境医学実習	市原 佐保子	3 学 年

○ねらい

- 1) 暮らしていくために必要な生活環境、または特殊な環境によってもたらされる健康影響に関する診断、治療、予防について理解する。
- 2) 生活環境および労働環境における環境測定、健康影響評価に関する基本的手法を学習し、理解する。

○成績評価方法

フィールド調査発表80%、実習レポート20%。フィールド調査の評価は、個人の貢献度を観察し、個別の評価点をつける。また、態度評価を加味する。

○試験方法

フィールド調査報告会で評価する。

再試験：フィールド調査結果の再発表を実施し、評価する。

○準備学修（予習・復習）

事前に実習書および関連する資料を読み、実習終了後レポートをまとめる（予習30分、復習150分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
実習			
2025年 6 月16日(月) 3,4,5	1 室内実習 1 ～ 3	市原佐保子 他	環境予防医学
2025年 6 月24日(火) 3,4,5	2 学内施設見学 1 ～ 3	市原佐保子 他	環境予防医学
2025年 6 月25日(水) 3,4,5	3 フィールド調査 個別計画検討	市原佐保子 他	環境予防医学
2025年 6 月26日(木) 3,4,5	4 学外工場見学 I	市原佐保子 他	環境予防医学
2025年 9 月 9 日(火) 3,4,5	5 フィールド調査 個別指導	市原佐保子 他	環境予防医学
2025年 9 月11日(木) 3,4,5	6 学外工場見学 II	市原佐保子 他	環境予防医学
2025年 9 月16日(火) 3,4,5	7 フィールド調査 個別結果考察・発表指導	市原佐保子 他	環境予防医学
2025年10月20日(月) 3,4,5	8 フィールド調査報告会 1	市原佐保子 他	環境予防医学
2025年10月22日(水) 3,4,5	9 フィールド調査報告会 2	市原佐保子 他	環境予防医学
2025年10月23日(木) 3,4,5	10 フィールド調査報告会 3	市原佐保子 他	環境予防医学

科目番号	科目名	責任者	学年
L6103-1	疫学	阿江 竜介	3 学年

○ねらい

- 1) 集団における健康・疾病の状態を測定する技術を習得する。
- 2) 疾病に関連する要因を明らかにするための基礎知識を習得する。
- 3) 我が国の政府統計の概要を理解し、活用できる技術を習得する。
- 4) 地域医療の実践で把握した様々な問題を定量評価できる能力を習得する。

○成績評価方法

定期試験（85％）講義での態度（15％）
講義への遅刻・欠席は定期試験の素点から減点する。

○試験方法

論述問題と多肢選択問題とを組み合わせ出題する。

○準備学修（予習・復習）

本講義では指定教科書（日本疫学会標準テキスト）に基づき授業を展開する。各回の講義テーマに対応する教科書の該当箇所（章・節）を事前に通読してから講義に出席する（予習課題）。各講義につき予習 60分 および復習120分を目安とする。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 4 月 8 日(火) 3	1 疫学概論	阿江 竜介	公衆衛生学
2025年 4 月10日(木) 3	2 曝露（Exposure）とアウトカム（Outcome）	阿江 竜介	公衆衛生学
2025年 4 月11日(金) 3	3 バイアスと交絡	阿江 竜介	公衆衛生学
2025年 4 月15日(火) 2	4 因果関係、生命表・平均寿命	桑原 政成	公衆衛生学
2025年 4 月17日(木) 4	5 疫学指標（1）頻度を測る指標	小佐見光樹	公衆衛生学
2025年 4 月18日(金) 1	6 疫学指標（2）関連の強さを測る指標	小佐見光樹	公衆衛生学
2025年 4 月18日(金) 3	7 疫学指標（3） 標準化：年齢調整（直接法と間接法）	小佐見光樹	公衆衛生学
2025年 4 月22日(火) 2	8 診療関連データベース	桑原 政成	公衆衛生学
2025年 4 月25日(金) 1	9 研究デザイン（1） 記述疫学、生態学的研究、横断研究	小佐見光樹	公衆衛生学
2025年 4 月25日(金) 3	10 研究デザイン（2） コホート研究、症例対照研究	石川 鎮清	公衆衛生学
2025年 5 月13日(火) 2	11 研究デザイン（3） 介入研究、研究デザインのまとめ	桑原 政成	公衆衛生学
2025年 5 月14日(水) 1	12 疫学と倫理	阿江 竜介	公衆衛生学
2025年 5 月19日(月) 2	13 スクリーニング	桑原 政成	公衆衛生学
2025年 5 月20日(火) 3	14 疫学に必要な統計手法（1） データ処理の基本	小佐見光樹	公衆衛生学
2025年 5 月22日(木) 3	15 疫学に必要な統計手法（2） 記述統計・分析統計	阿江 竜介	公衆衛生学
2025年 5 月23日(金) 3	16 疫学に必要な統計手法（3） 相関と回帰、多変量解析	阿江 竜介	公衆衛生学
2025年 5 月26日(月) 2	17 疫学特論	佐伯 圭吾	非常勤講師
2025年 5 月27日(火) 2	18 臨床疫学、疫学と公衆衛生	阿江 竜介	公衆衛生学

科目番号	科目名	責任者	学年
L6103-2	疫学実習	阿江 竜介	3 学年

○ねらい

- 1) 集団における健康・疾病の状態を測定する技術を習得する。
- 2) 疾病に関連する要因を明らかにするための基礎知識を習得する。
- 3) 我が国の政府統計の概要を理解し、活用できる技術を習得する。
- 4) 地域医療の実践で把握した様々な問題を定量評価できる能力を習得する。

○成績評価方法

- 1) 実習班評価：実習報告会での発表およびレポート提出（班メンバー共通 20%）
- 2) 個人評価：レポート提出（60%） 実習中の態度（20%）

○試験方法

実習班および個人のレポート提出により評価する。評価方法は上記の通り。

○準備学修（予習・復習）

- 1) 本実習では実際のデータを解析し、その結果を図表で表現する。Excelによる表計算を基礎とするので、基本統計量の算出やグラフ作成に慣れておく必要がある。特定の統計ソフト（RやJMPなど）を使用してもよい。1学年で履修した「医学医療情報学実習」を復習して本実習に臨む。
- 2) 実習の最終日に報告会を実施する。学会形式での発表を原則とする。発表に向けてグループ内でディスカッションする。
- 3) データ解析結果をわかりやすくレポートにまとめ、考察を加える。
- 4) グループ内ディスカッションおよびレポート作成に要する時間（実習時間外）は、実習1日あたり60～120分を目安とする。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
実習			
2025年6月3日(火) 1	1 疫学実習 イン트로ダクション	阿江竜介 他	公衆衛生学
2025年6月3日(火) 2,3	2 疫学実習（1）	阿江竜介 他	公衆衛生学
2025年6月5日(木) 4,5	3 疫学実習（2）	阿江竜介 他	公衆衛生学
2025年6月10日(火) 2,3	4 疫学実習（3）	阿江竜介 他	公衆衛生学
2025年6月13日(金) 4,5	5 疫学実習（4）	阿江竜介 他	公衆衛生学
2025年6月18日(水) 2,3	6 疫学実習（5）	阿江竜介 他	公衆衛生学
2025年6月20日(金) 4,5	7 疫学実習（6）	阿江竜介 他	公衆衛生学
2025年6月27日(金) 2,3	8 疫学実習 報告会	阿江竜介 他	公衆衛生学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 6 1 0 4	公衆衛生学	阿 江 竜 介	5 学 年

○ねらい

- 1) 我が国の公衆衛生の歴史を把握し、現在の公衆衛生行政の仕組みを把握する。
- 2) 我が国の社会保障制度と医療経済について把握する。
- 3) 我が国の人口統計・保健統計を把握する。
- 4) 疾病予防に関する基礎知識を習得する。
- 5) すべての都道府県から学生を受け入れている本学の独自性を活かし、学生が自分の出身都道府県との結びつきを強め、将来、出身都道府県における地域医療の現場で「臨床と行政とに橋を架ける医師」として活躍できる素養を育む「医療行政参加型実習」を都道府県本庁と協働して提供する。

○成績評価方法

定期試験（70％） 実習（20％） 講義・実習での態度（10％）

○試験方法

論述問題と多肢選択問題とを組み合わせで出題する。

○準備学修（予習・復習）

- 1) 各論の講義で扱う保健統計・人口統計を的確に把握する。統計の結果だけでなく、統計の基礎となった調査の概要（調査目的・対象など）もあわせて把握する。各講義につき予習 60分 および復習 120分を目安とする。
- 2) 医師国家試験出題基準（令和6年版）における【医学総論】Ⅰ保健医療論 Ⅱ予防と健康管理・増進において、大・中・小項目および備考欄に示される具体的な用語・制度などは最低限把握しておくべき項目である。講義内で取り上げない項目も含まれるため、各自で予習・復習をする。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義・実習			
2025年11月10日(月) 2	1 公衆衛生の歴史と総論	阿江 竜介	公衆衛生学
2025年11月10日(月) 3	2 社会保障と医療経済	桑原 政成	公衆衛生学
2025年11月10日(月) 4	3 人口統計と保健統計（1）	小佐見光樹	公衆衛生学
2025年11月10日(月) 5	4 人口統計と保健統計（2）	小佐見光樹	公衆衛生学
2025年11月11日(火) 2	5 保健・医療・福祉・介護関係法規概論	青山 泰子	公衆衛生学
2025年11月11日(火) 3	6 公衆衛生と倫理	阿江 竜介	公衆衛生学
2025年11月11日(火) 4	7 母子保健	小佐見光樹	公衆衛生学
2025年11月11日(火) 5	8 脳卒中・循環器病対策	桑原 政成	公衆衛生学
2025年11月12日(水) 2	9 地域における感染症対策	笹原 鉄平	公衆衛生学
2025年11月12日(水) 3	10 保健医療行政と感染症	笹原 鉄平	公衆衛生学
2025年11月12日(水) 4	11 国民栄養と食品保健	阿江 竜介	公衆衛生学
2025年11月12日(水) 5	12 精神保健福祉・歯科保健	阿江 竜介	公衆衛生学
2025年11月13日(木) 2	13 成人保健・高齢者保健・難病対策	小佐見光樹	公衆衛生学
2025年11月13日(木) 3	14 産業保健・産業医	小川 真規	保健センター
2025年11月13日(木) 4	15 国際保健・学校保健	桑原 政成	公衆衛生学
2025年11月13日(木) 5	16 公衆衛生行政と自治医大卒業生（1）	原田 昌範	公衆衛生学
2025年11月14日(金) 2	17 公衆衛生行政と自治医大卒業生（2）	守本 陽一	外来講師
2025年11月14日(金) 3	18 公衆衛生行政と自治医大卒業生（3）	柴田 和香	外来講師
2025年11月14日(金) 4	19 公衆衛生行政と自治医大卒業生（4）	渡辺 晃紀	非常勤講師
2025年11月14日(金) 5	20 公衆衛生行政と自治医大卒業生（5）	神田 健史	非常勤講師
実習			
2025年11月17日(月) 1,2,3,4,5,6	21 地域保健実習（Day 1 / 5）	阿江竜介 他	公衆衛生学
2025年11月18日(火) 1,2,3,4,5,6	22 地域保健実習（Days 2 / 5）	阿江竜介 他	公衆衛生学
2025年11月19日(水) 1,2,3,4,5,6	23 地域保健実習（Days 3 / 5）	阿江竜介 他	公衆衛生学
2025年11月20日(木) 1,2,3,4,5,6	24 地域保健実習（Days 4 / 5）	阿江竜介 他	公衆衛生学
2025年11月21日(金) 1,2,3,4,5,6	25 地域保健実習（Days 5 / 5）	阿江竜介 他	公衆衛生学
2025年12月 8 日(月) 2,3	26 地域保健実習報告会	阿江竜介 他	公衆衛生学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 6 1 0 5	法医学・医事法	鈴木 秀人	3 学 年

○ねらい

- 1) 臨床医に必要な法医学および医事法の知識を習得する。
- 2) 医の倫理・生命倫理について、その本質を理解し実践する。

○成績評価方法

定期試験の成績にミニテスト、演習、および実習レポートの評点を考慮の上、総合的に評価する。60点以上を合格とする。

なお、態度評価を加味する。

○試験方法

多肢選択問題。書類作成問題、短文記述問題を加えることもある。

○準備学修（予習・復習）

講義実施前後にテキストを読む（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年11月27日(木) 1	1 法医学・医事法 概論	鈴木 秀人	法 医 学
2025年11月27日(木) 5	2 死の判定と死体現象	鈴木 秀人	法 医 学
2025年11月28日(金) 2	3 内因性急死①	稲垣 健志	法 医 学
2025年12月 1 日(月) 2	4 内因性急死②	稲垣 健志	法 医 学
2025年12月 1 日(月) 5	5 血液型・DNA型検査	近江 俊徳	非常勤講師
2025年12月 4 日(木) 5	6 窒息	鈴木 秀人	法 医 学
2025年12月 5 日(金) 1	7 機械的損傷	坂本 敦司	外来講師
2025年12月 5 日(金) 5	8 中毒と薬毒物検査	鈴木 秀人	法 医 学
2025年12月 8 日(月) 4	9 医師の権利と義務	武富 章	非常勤講師
2025年12月 8 日(月) 5	10 医の倫理と限界的な医療	武富 章	非常勤講師
2025年12月10日(水) 4	11 死亡診断書・死体検案書	稲垣 健志	法 医 学
2025年12月10日(水) 5	12 性と胎児・乳幼児の法医学、児童虐待	稲垣 健志	法 医 学
2025年12月15日(月) 3	13 検視の実際	栃 木 県 警	外来講師
2025年12月18日(木) 3	14 異常現象による障害	鈴木 秀人	法 医 学
2025年12月18日(木) 4	15 交通事故損傷	鈴木 秀人	法 医 学
2025年12月22日(月) 2	16 個人識別、死後画像検査	鈴木 秀人	法 医 学
2026年 1 月 6 日(火) 2	17 検案と法医学解剖	鈴木 秀人	法 医 学
2026年 1 月 8 日(木) 4	18 医事紛争の実際	武富 章	非常勤講師
2026年 1 月 8 日(木) 5	19 医療事故の予防（リスクマネジメント）	武富 章	非常勤講師
実習			
2025年12月17日(水) 1	1 実習―死亡診断書・死体検案書作成	稲垣 健志	法 医 学
2025年12月17日(水) 2	2 実習―血液型検査と薬毒物検査	鈴木 秀人	法 医 学
演習			
2026年 1 月 7 日(水) 5	1 演習―死亡診断書・死体検案書作成	稲垣 健志	法 医 学

〔L 7〕 臨 床 医 学 I

科目番号	教 育 科 目 名
L7	臨床医学 I

○ねらい

- 1) 臨床医学各科における診療に必要な基本的知識と基本的技能を習得し、医療職に必要な基本的態度を身につける。
- 2) 診療チームに加わり、実際の症例について学ぶことにより、知識・技能をより深め、実践力を身につける。
- 3) 自発的学習、グループ学習に励み、自ら評価して向上する習慣を身につける。
- 4) 提示された臨床的課題について演習し、各分野の疾患の診療をどのような思考過程で進めていくかを学ぶ。

○構成

科目番号	授業科目	責任者	講義期間	コマ数	実習期間	コマ数
L7101	総合診断学1	松山 泰	M 2 II	5		
L7201	総合診断学2	岡崎 仁昭				
L7201- 1	(症候学)	岡崎 仁昭	M 3 II	13		
L7201- 2	(臨床推論)	松村 正巳	M 3 II	10		
L7201- 3	(テュートリアル)	笹原 鉄平	M 3 I ~ II	37		
L7302	臨床講義	岡崎 仁昭	M 4 ~ 5	50		
L7304	診断学実習1	笹原 鉄平			M 3 III	40
L7305	診断学実習2	川平 洋			M 4 I	35
L7307	診断学実習3	川平 洋			M 4 III	25
L74	臨床実習(必修BSL)	(臨床実習の手引き参照)	必修M 4 ~ M 5、各科 1 ~ 4 週間			
L75	臨床実習(選択必修BSL)		選択必修M 5 ~ M 6、各科 4 週間			

科目番号	科目名	責任者	学年
L 7 1 0 1	総合診断学 1	松 山 泰	2 学 年

○ねらい

- 1) 基礎臨床系統講義で学習する前の臨床的基礎事項を学ぶ。
- 2) 診療録の記載とプレゼンテーションの基礎事項とを学ぶ。

○成績評価方法

2/3を超える出席で単位を認定するが、出席回数を加味する。また、態度評価も加味する。

○試験方法

試験は実施しない。

○準備学修（予習・復習）

授業項目に関連した参考書を読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年10月29日(水) 2	1 医療面接の基礎	岡崎 仁昭	医学教育センター
2025年11月 5 日(水) 3	2 患者対応 I	石川 鎮清	情報センター
2025年11月21日(金) 2	3 プレゼンテーション法の基礎/まとめ	岡崎 仁昭	医学教育センター
2025年11月28日(金) 1	4 診療録の記載法	松山 泰	医学教育センター
2025年11月28日(金) 2	5 患者対応 II	石川 鎮清	情報センター

科目番号	科目名	責任者	学年
L7201-1	総合診断学2（症候学）	岡崎 仁昭	3 学 年

○ねらい

1) 医学教育モデル・コア・カリキュラムに含まれる37症候の鑑別診断の基礎事項を学ぶ。

○成績評価方法

テュートリアル、症候学と臨床推論とを合わせて100点満点で60点以上を合格とする。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

2/3を超える出席で受験資格を認める。

定期試験：多肢選択式問題と記述式問題とを併用する。

再 試 験：多肢選択式問題のみで行う。

○準備学修（予習・復習）

参考書を読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 8 月28日(木) 2	1 診療の基本 「発熱」「意識障害」「失神」「全身倦怠感」	岡崎 仁昭	医学教育センター
2025年 9 月 1 日(月) 3	2 診療の基本 「腹痛」「便秘」「下痢」「吐血」「下血」	武藤 弘行	情報センター
2025年 9 月 4 日(木) 3	3 診療の基本 「けいれん」「めまい」「運動麻痺・筋力低下」「歩行障害」	小出 玲爾	神経内科学
2025年 9 月 5 日(金) 1	4 診療の基本 「呼吸困難」「咳・痰」「血痰・咯血」	松山 泰	医学教育センター
2025年 9 月 9 日(火) 2	5 診療の基本 「悪心・嘔吐」「嚥下困難」「食思＜欲＞不振」	武藤 弘行	情報センター
2025年 9 月10日(水) 1	6 診療の基本 「発疹」「血尿」	松村 正巳	総合診療部門
2025年 9 月18日(木) 4	7 診療の基本 「リンパ節腫脹」「浮腫」「不安・抑うつ」「認知機能障害」	岡崎 仁昭	医学教育センター
2025年 9 月22日(月) 2	8 診療の基本 「頭痛」「関節痛・関節腫脹」「腰背部痛」	岡崎 仁昭	医学教育センター
2025年10月 1 日(水) 3	9 診療の基本 「動悸」「胸痛」	新保 昌久	循環器内科学
2025年10月 3 日(金) 2	10 診療の基本 「尿量・排尿の異常」「月経異常」「感覚障害」	松山 泰	医学教育センター
2025年10月 7 日(火) 3	11 診療の基本 「ショック」	間藤 卓	救急医学
2025年10月22日(水) 2	12 診療の基本 「体重減少」「体重増加」	石川 鎮清	情報センター
2025年10月27日(月) 4	13 診療の基本 「黄疸」「腹部膨隆・腫瘤」	佐久間康成	消化器一般移植外科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L7201-2	総合診断学2（臨床推論）	松村 正巳	3 学年

○ねらい

- 1) 実際の症例を通じて臨床推論の理論的過程を学ぶ。
- 2) 症状・徴候から可能性のある疾患（鑑別疾患）を想起する。
- 3) 病歴を時間経過に沿って解釈する。
- 4) 身体診察の重要性を理解し、所見を解釈する。
- 5) 基本的な検査所見を解釈する。
- 6) 病歴、身体診察および検査所見から診断の鍵となる問題を抽出する。
- 7) 観察される症状・徴候、病態、診断となる疾患を因果から捉える。

○成績評価方法

下記試験にて行う。出席はICカードリーダーにより確認する。講義中の態度は評価に加味する。

○試験方法

総合診断学2の試験として行う。

定期試験：多肢選択式問題と記述式問題とを併用する。再試験：多肢選択式問題のみで行う。

○準備学修（予習・復習）

講義のテーマについて参考書を読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2025年9月1日(月) 1	1 総論	松村 正巳	総合診療部門
2025年9月2日(火) 5	2 腰痛	山本 祐	総合診療部門
2025年9月4日(木) 4	3 発熱1	松村 正巳	総合診療部門
2025年9月5日(金) 2	4 胸痛	松村 正巳	総合診療部門
2025年9月19日(金) 1	5 発熱2	畠山 修司	総合診療部門/ 感染症学部門
2025年9月29日(月) 1	6 頭痛	畠山 修司	総合診療部門/ 感染症学部門
2025年10月6日(月) 2	7 視覚障害	松村 正巳	総合診療部門
2025年10月15日(水) 1	8 診療所での臨床推論	上田 祐樹	非常勤講師
2025年10月17日(金) 1	9 筋力低下	松村 正巳	総合診療部門
2025年10月21日(火) 2	10 心臓の診察	松村 正巳	総合診療部門

科目番号	科目名	責任者	学年
L7201-3	総合診断学2（テュートリアル）	笹原 鉄平	3 学 年

○ねらい

- 1) 学生が自ら問題点を理解し、調べ、解決する力を養う。（PBL/生涯学習の入口）
- 2) 学生グループが討議し、コミュニケーション能力・チーム力を養う。
- 3) 基礎医学・臨床系統講義の知識を総動員し、患者の病態を推測する力を養う。
- 4) 鑑別疾患を挙げ、論理的に診断を行っていくプロセスを学ぶ。
- 5) 日常的な主訴に関する症候学を学ぶ。
- 6) 医療情報・エビデンスを活用し、医療情報リテラシーを養う。
- 7) 医学英語を活用する能力を養う。

○成績評価方法

本来は学生グループごとにシナリオ課題に取り組む。学生グループの議論は対面ミーティングの形式で行う。科目の性格上、出席とシナリオ課題実施が義務付けられる。規定の時間までに課題が実施されない場合、欠席となる。15分以上の遅刻は欠席となる。遅刻、および欠席となったものについては、その理由を問わずレポート課題が与えられ、提出が義務となる。この場合、レポート提出が行われないと試験の受験資格が与えられない。成績は下記の試験にて評価する。

○試験方法

テュートリアルで扱った内容について記述問題を出題する。

なお、「総合診断学2」の試験の一部として出題される。（10点/100点分）

○準備学修（予習・復習）

英語論文などを事前学習することを課題とする場合がある。

（基準：予習90分・復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 6 月 5 日(木) 1,2	1 オリエンテーション	笹原鉄平 他	テュートリアル部会
演習			
2025年 6 月17日(火) 1,2,3,4,5,6	2 シナリオ 1	シナリオ担当教員	テュートリアル部会
2025年 6 月23日(月) 1,2,3,4,5,6	3 シナリオ 2	シナリオ担当教員	テュートリアル部会
2025年 9 月 8 日(月) 1,2,3,4,5,6	4 シナリオ 3	シナリオ担当教員	テュートリアル部会
2025年 9 月30日(火) 1,2,3,4,5,6	5 シナリオ 4	シナリオ担当教員	テュートリアル部会
2025年10月 9 日(木) 1,2,3,4,5,6	6 シナリオ 5	シナリオ担当教員	テュートリアル部会
2025年10月24日(金) 1,2,3,4,5,6	7 シナリオ 6	シナリオ担当教員	テュートリアル部会
2025年12月 3 日(水) 1,2,3,4,5,6	8 シナリオ 7	シナリオ担当教員	テュートリアル部会

科目番号	科目名	責任者	学年
L 7 3 0 2	臨床講義	岡崎 仁昭	4・5 学年

○ねらい

- 1) 各分野の疾患の理解の上に、実際の症例にあった際に病態をどのように考え、評価し、診断し、治療方針を立てるかの思考過程の築きかたを学習する。
- 2) 主訴から治療までの過程で、各疾患別に学習した知識をどのように有機的かつ総合的に利用するかを学習する。
- 3) M4はBSLでローテーションしている学生が症例提示するのを原則とする。プレゼンテーション法を学習する。
- 4) 実際の画像や検査のポイントと鑑別診断について学習する。
- 5) 基礎臨床統合講義では、臨床に必要な基礎医学を復習する。

○成績評価方法

100点満点で60点以上を合格とする。態度評価を加味する。

○試験方法

2/3を超える出席で受験資格を認める。

多肢選択問題（A型とX-2型）。

2年分の講義から出題する。聴講しなければ、解答できない問題である。

○準備学修（予習・復習）

基礎臨床系統講義の各領域の図書類で予習する。（予習90分）

Moodleの動画を繰り返し視聴し、復習する。（復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義（M4）			
2025年9月5日(金) 5	1 眼科 眼底所見のみかた	坂本 晋一	眼 科 学
2025年9月12日(金) 5	2 皮膚科①	小林由起子	皮膚科学 (非常勤講師)
2025年9月16日(火) 1	3 基礎臨床統合講義①- 1	岡崎 仁昭	医学教育 センター
2025年9月16日(火) 2	4 基礎臨床統合講義①- 2	遠藤 仁司	生 化 学 機能生化学部門
2025年9月16日(火) 3	5 プロフェッショナルリズム	宮田 靖志	外来講師
2025年9月16日(火) 4	6 SDHと社会的処方	武田 裕子	外来講師
2025年9月16日(火) 5	7 狭心症	永井 良三	学 長
2025年9月17日(水) 1	8 基礎臨床統合講義②- 1	武藤 弘行	情報センター
2025年9月17日(水) 2	9 基礎臨床統合講義②- 2	福嶋 敬宜	病 理 学 (包括病態病理学部門)
2025年9月17日(水) 3	10 皮膚科②	小宮根真弓	皮膚科学
2025年9月17日(水) 4	11 内視鏡シミュレータの開発・産学連携	菅野 武	医学教育 センター
2025年9月17日(水) 5	12 臨床英語	清水 敦	緩和ケア部
2025年9月26日(金) 5	13 臨床腫瘍学	山口 博紀	臨床腫瘍部
2025年10月17日(金) 5	14 東洋医学①	吉永 亮	外来講師
2025年10月24日(金) 5	15 東洋医学②	吉永 亮	外来講師
2025年11月7日(金) 5	16 東洋医学③	吉永 亮	外来講師
2025年11月21日(金) 5	17 リハビリテーション①	森田 光哉	リハビリテーションセンター
2025年12月12日(金) 6	18 リハビリテーション②	飯島 裕生	整形外科
2026年1月9日(金) 6	19 救急①	間藤 卓	救急医学
2026年1月23日(金) 6	20 救急② 救急の初期対応	米川 力	救急医学
2026年1月30日(金) 6	21 医療訴訟とリスクマネジメント	水澤亜紀子	顧問弁護士 (非常勤講師)

年 月 日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2026年 2 月 6 日(金) 6	22 医療安全	新保 昌久	医療の質向上・安全推進センター
講義（M5）			
2025年 9 月12日(金) 6	23 外科① 後天性心疾患	川人 宏次	心臓血管外科科学
2025年 9 月22日(月) 1	24 基礎臨床統合講義①- 1	岡崎 仁昭	医学教育センター
2025年 9 月22日(月) 2	25 基礎臨床統合講義①- 2	遠藤 仁司	生 化 学 機能生化学部門
2025年 9 月22日(月) 3	26 外科② 膵癌の臨床と予後	遠藤 和洋	消化器一般移植外科学
2025年 9 月22日(月) 4	27 外科③ 食道疾患の臨床	齋藤 心	消化器一般移植外科学
2025年 9 月22日(月) 5	28 外科④ 胃疾患の臨床	倉科憲太郎	消化器一般移植外科学
2025年 9 月24日(水) 1	29 外科⑤ 腹部外傷・急性腹症外科	新庄 貴文	救急医学
2025年 9 月24日(水) 2	30 外科⑥ 先天性心疾患	岡 徳彦	心臓血管外科科学
2025年 9 月24日(水) 3	31 外科⑦ 家族性大腸腫瘍	鯉沼 広治	消化器一般移植外科学
2025年 9 月24日(水) 4	32 耳鼻科① 耳鼻咽喉科の治療学	西野 宏	耳鼻咽喉科学
2025年 9 月24日(水) 5	33 耳鼻科② 耳鼻咽喉科の検査	吉田 尚弘	さいたま医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科
2025年 9 月25日(木) 1	34 外科⑧ 肺癌	坪地 宏嘉	呼吸器外科学
2025年 9 月25日(木) 2	35 外科⑨ 乳癌の治療	塩澤 幹雄	消化器一般移植外科学 (非常勤講師)
2025年 9 月25日(木) 3	36 外科⑩ 大血管疾患	大木 伸一	心臓血管外科科学 (非常勤講師)
2025年 9 月25日(木) 4	37 外科⑪ 小児外科 up to date	小野 滋	小児外科学 (非常勤講師)
2025年 9 月26日(金) 1	38 耳鼻科③ 耳鼻咽喉科の画像診断	金澤 丈治	耳鼻咽喉科学
2025年 9 月26日(金) 2	39 耳鼻科④ 耳鼻咽喉科の診療ガイドライン	伊藤 真人	子ども医療センター 小児耳鼻咽喉科
2025年 9 月26日(金) 3	40 外科⑫ 縦隔腫瘍・肺良性疾病	金井 義彦	呼吸器外科学
2025年 9 月26日(金) 4	41 基礎臨床統合講義②- 1	荻尾 七臣	循環器内科学
2025年 9 月26日(金) 5	42 基礎臨床統合講義②- 2	矢田 俊彦	外来講師
2025年10月17日(金) 6	43 外科⑬ 肝移植の適応疾患	眞田 幸弘	消化器一般移植外科学
2025年10月31日(金) 6	44 総合医学 手術後の合併症とその対策	野田 弘志	さいたま医療センター 一般・消化器外科
2025年11月10日(月) 1	45 泌尿器科① 先天性腎尿路生殖器異常	守屋 仁彦	腎泌尿器外科学 泌尿器科学部門
2025年11月11日(火) 1	46 泌尿器科② 排尿障害	藤村 哲也	腎泌尿器外科学 泌尿器科学部門
2025年11月12日(水) 1	47 泌尿器科③ 腎移植	岩見 大基	腎泌尿器外科学 腎臓外科学部門
2025年11月13日(木) 1	48 整形外科 プライマリーケア①脊椎	白石 康幸	整形外科科学
2025年11月14日(金) 1	49 整形外科 プライマリーケア②関節	高橋 恒存	整形外科科学
2025年11月28日(金) 6	50 整形外科 プライマリーケア③外傷	松村 福広	救急医学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 7 3 0 4	診断学実習 1	笹原 鉄平	3 学 年

○ねらい

- 1) 診断についての論理課程を理解し、診断に必要な基本的知識・技能および態度を身につける。
- 2) 患者とのコミュニケーションを通して、訴えや病歴を的確に把握することができる。
- 3) 患者を診察し基本的な身体所見を把握することができる。
- 4) 患者から把握した情報を適切な用語で記述することができる。
- 5) 臨床各科のBSLで学習するために必須の準備事項を理解し身につける。

※ 手技の修練・確認を行いたい場合は、シミュレーションセンター 6 階の設備・機器を利用して良い。

○成績評価方法

実習・メディア学習時間数の 5 分の 4 を超える出席及び態度評価で単位を認定する。

- 1) 対面実習への遅刻、途中退出は欠席とする。
- 2) プロフェッショナルリズムの観点から、実習態度の悪い者は退席を命ずる。

○試験方法

出席及び態度評価で判断する。

○準備学修（予習・復習）

- ・ Moodleによるメディア授業課題（実習テキスト含む）及び「共用試験ガイドブック 第20版」を読む（予習60分、復習60分）
- ・ 共用試験臨床実習前OSCE動画（予習60分、復習60分）
- ・ 実習内容の実技の復習（復習120分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
実習			
2026年 1 月27日(火) 6	1 臨床実習について（ガイダンス）	笹原 鉄平	感染制御部
2026年 1 月28日(水) 1	2 胸部（講義）	澤幡美千瑠	呼吸器内科学
2026年 1 月28日(水) 2	3 胸部（実習）	澤幡美千瑠	呼吸器内科学
2026年 1 月28日(水) 3	4 胸部（実習）	澤幡美千瑠	呼吸器内科学
2026年 1 月28日(水) 4	5 腹部（講義）	坂本 博次	消化器内科学
2026年 1 月28日(水) 5	6 腹部（実習）	坂本 博次	消化器内科学
2026年 1 月29日(木) 1	7 腹部（実習）	坂本 博次	消化器内科学
2026年 1 月29日(木) 2	8 心電図（講義・実習）	甲谷 友幸	循環器内科学
2026年 1 月29日(木) 3	9 心電図（実習）	甲谷 友幸	循環器内科学
2026年 1 月29日(木) 4	10 心電図（実習）	甲谷 友幸	循環器内科学
2026年 1 月29日(木) 5	11 内科診断学実習講義①	岡崎 仁昭	医学教育センター
2026年 1 月30日(金) 1	12 内科診断学実習講義②	岡崎 仁昭	医学教育センター
2026年 1 月30日(金) 2	13 神経学的所見（講義）	小出 玲爾	神経内科学
2026年 1 月30日(金) 3	14 神経学的所見（講義）	小出 玲爾	神経内科学
2026年 1 月30日(金) 4	15 POMR（講義）	石川 鎮清	情報センター
2026年 1 月30日(金) 5	16 頭頸部、口腔、甲状腺、リンパ節、他（講義）	伊藤 真人	耳鼻咽喉科学
2026年 2 月 2 日(月) 1	17 頭頸部、口腔、甲状腺、リンパ節、他（実習）	伊藤 真人	耳鼻咽喉科学
2026年 2 月 2 日(月) 2	18 内科診断学実習講義③	岡崎 仁昭	医学教育センター
2026年 2 月 2 日(月) 3	19 医療面接技法（講義）	笹原 鉄平	感染制御部
2026年 2 月 2 日(月) 4	20 医療面接技法（講義）	笹原 鉄平	感染制御部
2026年 2 月 2 日(月) 5	21 バイタル（実習）	星出 聡	循環器内科学
2026年 2 月 3 日(火) 1	22 バイタル（実習）	星出 聡	循環器内科学
2026年 2 月 3 日(火) 2	23 内科診断学実習講義④	岡崎 仁昭	医学教育センター

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2026年2月3日(火) 3	24 神経学の所見（実習）	小出 玲爾	神経内科学
2026年2月3日(火) 4	25 神経学の所見（実習）	小出 玲爾	神経内科学
2026年2月3日(火) 5	26 医療面接技法（実習）	笹原鉄平 他	情報センター 他
2026年2月4日(水) 1	27 医療面接技法（実習）	笹原鉄平 他	情報センター 他
2026年2月4日(水) 2	28 基本的臨床手技（eラーニング）	笹原 鉄平	感染制御部
2026年2月4日(水) 3	29 基本的臨床手技（eラーニング）	笹原 鉄平	感染制御部
2026年2月4日(水) 4	30 四肢と脊柱（実習）	中島 寛大	整形外科
2026年2月4日(水) 5	31 四肢と脊柱（実習）	中島 寛大	整形外科
2026年2月5日(木) 1	32 救急処置実習（9：00～）	米川 力	救急医学
2026年2月5日(木) 2	33 救急処置実習	米川 力	救急医学
2026年2月5日(木) 3	34 救急処置実習	米川 力	救急医学
2026年2月5日(木) 4	35 内科診断学実習講義⑤	岡崎 仁昭	医学教育センター
2026年2月5日(木) 5	36 内科診断学実習講義⑥	岡崎 仁昭	医学教育センター
2026年2月6日(金) 1	37 手洗い実習講義（8：30～9：00）	堀江 久永	中央手術部
2026年2月6日(金) 2	38 手洗い実習（9：30～） 採血実習・感染防護（9：30～）	堀江久永 他	中央手術部 他
2026年2月6日(金) 3	39 手洗い実習 採血実習・感染防護	堀江久永 他	中央手術部 他
2026年2月6日(金) 4	40 手洗い実習 採血実習・感染防護	堀江久永 他	中央手術部 他
2026年2月6日(金) 5	41 手洗い実習 採血実習・感染防護	堀江久永 他	中央手術部 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L 7 3 0 5	診断学実習2	川 平 洋	4 学 年

○ねらい

- 1) 診療に必要な基本的知識・技能および態度を身につける。
- 2) 患者から把握した情報を適切な用語で表現できる。
- 3) 患者を診察し基本的な身体所見を把握することができる。
- 4) 臨床各科BSLで実習するための準備事項を理解する。

※ 本実習は「対面実習とメディア授業課題」による実習である。各実習間の隙間時間を有効利用し、自主的かつ計画的に実習課題に臨むことを期待する。

○成績評価方法

対面実習・メディア学習による課題実習時間数の5分の4を超える出席及び態度評価で単位を認定する。

- 1) 60点以上を合格とし、出席が足りない場合は単位取得を認めない。
- 2) 対面実習への遅刻、途中退出は欠席扱いとし、代理出席は厳重に管理する。
- 3) メディア授業は設定日時までに終了する。

○試験方法

試験は各実習課題に合格することで代替する。各実習課題の合格要件には、実習態度、設定日時までの課題修了が含まれる。

○準備学修（予習・復習）

moodleで学習する（予習60分、復習120分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
実習			
2025年 4 月17日(木) 1	1 オリエンテーション（対面実習）	川平 洋	シミュレーションセンター
2025年 4 月17日(木) 2,3,4,5	2 医療情報リテラシー	松山 泰	医学教育センター
2025年 4 月18日(金) 3,4	3 高機能シミュレータ	宮道 亮輔	シミュレーションセンター
2025年 4 月18日(金) 5	4 検査値の見方	山本 さやか	臨床検査医学
2025年 4 月18日(金) 1,2	5 総合診察（対面実習）	石川 鎮清	情報センター
2025年 4 月21日(月) 1,2	6 プレゼンテーション（対面実習）	笹原 鉄平	感染制御部
2025年 4 月21日(月) 3,4	7 EBM（対面実習）	松山 泰	医学教育センター
2025年 4 月22日(火) 5	8 ネットリテラシー	浅田 義和	医学教育センター
2025年 4 月22日(火) 1,2	9 看護体験（対面実習）	安西 典子	附属病院看護部
2025年 4 月22日(火) 3,4	10 電子カルテの使い方（対面実習）	石川 鎮清	情報センター
2025年 4 月23日(水) 1	11 診療報酬の仕組みについて	小池 創一	地域医療政策部門
2025年 4 月23日(水) 2,3	12 胸部X線	篠崎 健史	放射線医学
2025年 4 月23日(水) 4,5	13 感染症対策	笹原 鉄平	感染制御部
2025年 4 月24日(木) 1,2,3	14 教務委員会オリエンテーション（対面実習） 臨床実習生（医学）認定証授与式（対面実習）		教務委員会 他
2025年 4 月24日(木) 4	15 JUMP講義	興梠 貴英	医療情報部
2025年 4 月25日(金) 5	16 心音から読み解く	大場 祐輔	循環器内科
2025年 4 月25日(金) 3,4	17 臨床推論	山本 祐	総合診療部門
2025年 4 月25日(金) 1,2	18 医療安全	新保昌久 他	医療の質向上・安全推進センター 他

年 月 日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2025年 4 月28日(月) 1	19 診断学実習 2 総括（対面実習）	川平 洋	メディカルシミュレーションセンター
2025年 4 月28日(月) 2	20 予備	川平 洋 他	メディカルシミュレーションセンター

科目番号	科目名	責任者	学年
L 7 3 0 7	診断学実習 3	川 平 洋	4 学 年

○ねらい

- 1) M5のBSLに関連した手技や知識を身に付ける。
- 2) 医師として活動するために必須の自己学習法や情報伝達法などの基礎を身に付ける。
- 3) 厚生労働省が定める「医学生に臨床実習において、一定条件下で許容される基本的医療行為」を身に付ける。

※手技や医行為のやり方は、本実習と各診療科（BSL）で異なる場合があります。必ずBSL中に指導医に確認しましょう。

※本実習はメディア授業を併用します。moodleでの予習が必要な内容もありますので、必ず事前にチェックしてください。

※本実習はBLSのグループ単位で実施します。実習の順番はグループごとに異なりますので注意してください。

○成績評価方法

60点以上を合格とする。

出席を重視し、態度評価を加味する。

実習は全実習日程の4/5を超えての出席が必要である。

（出席が足りない場合は単位取得を認めない。代理出席は厳重に管理する。）

実習態度が相応しくない場合には当該実習科目出席を取り消す場合がある。

設定日時に予習や課題が提出されない場合は減点する。

○試験方法

試験は実施せず、各実習課題に合格すること＋出席で代用する。

各実習課題の合格要件には、実習態度や設定日時以内に課題を修了することが含まれる。

○準備学修（予習・復習）

・予習：moodleに予習課題があるため、実習開始前に課題に取り組んで提出する（60分）

・復習：手技の習熟のため繰り返し練習する（120分、定期的に2週ごとに行うことが望ましい）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
実習			
2026年3月5日(木) 1	1 オリエンテーション、患者診療演習①②	川平 洋 他	メディカルシミュレーションセンター
2026年3月5日(木) 2	2 整形外科	竹下 克志	整形外科
2026年3月5日(木) 3	3 整形外科	竹下 克志	整形外科
2026年3月5日(木) 4	4 臨床基本手技動画セミナー①② (メディア授業)	川平 洋	メディカルシミュレーションセンター
2026年3月5日(木) 5	5 インシデントレポート (メディア授業)	前田 佳孝	メディカルシミュレーションセンター
2026年3月9日(月) 1	6 乳腺科	原尾美智子	乳 腺 科 (外科学講座 消化器一般移 植外科部門)
2026年3月9日(月) 2	7 EBM	松山 泰	医学教育 センター
2026年3月9日(月) 3	8 尿道カテーテル留置	川平 洋	メディカルシミュレーションセンター

年 月 日 (曜) 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2026年 3 月 9 日(月) 4	9 静脈ルート確保	安西 典子	附属病院 看護 部
2026年 3 月 9 日(月) 5	10 腰椎穿刺、器械縫合	川平 洋	メディカルシ ミュレーション センター
2026年 3 月10日(火) 1	11 臨床基本手技動画③④ (メディア授業)	川平 洋	メディカルシ ミュレーション センター
2026年 3 月10日(火) 2	12 臨床基本手技動画セミナー⑤⑥ (メディア授業)	川平 洋	メディカルシ ミュレーション センター
2026年 3 月10日(火) 3	13 静脈ルート確保	安西 典子	附属病院 看護 部
2026年 3 月10日(火) 4	14 腰椎穿刺、器械縫合	川平 洋	メディカルシ ミュレーション センター
2026年 3 月10日(火) 5	15 尿道カテーテル留置	川平 洋	メディカルシ ミュレーション センター
2026年 3 月11日(水) 1	16 小児科 (点滴・髄液検査)	小坂 仁	小 児 科
2026年 3 月11日(水) 2	17 産科婦人科	藤原 寛行	産科婦人科
2026年 3 月11日(水) 3	18 臨床基本手技動画セミナー⑦⑧ (メディア授業)	川平 洋	メディカルシ ミュレーション センター
2026年 3 月11日(水) 4	19 臨床基本手技動画セミナー⑨ (メディア授業)	川平 洋	メディカルシ ミュレーション センター
2026年 3 月11日(水) 5	20 医療コミュニケーション： インフォームドコンセント (メディア授業)	前田 佳孝	メディカルシ ミュレーション センター
2026年 3 月12日(木) 1	21 医療コミュニケーション：SHARE	瀧澤 裕	総合医学2
2026年 3 月12日(木) 2	22 医療コミュニケーション：SHARE	瀧澤 裕	総合医学2
2026年 3 月12日(木) 3	23 医療コミュニケーション：SBAR (メディア授業)	前田 佳孝	メディカルシ ミュレーション センター
2026年 3 月12日(木) 4	24 医療コミュニケーション：SBAR (メディア授業)	前田 佳孝	メディカルシ ミュレーション センター
2026年 3 月12日(木) 5	25 患者診療演習③④ (メディア授業)	宮道 亮輔	メディカルシ ミュレーション センター

〔L 8〕 臨 床 医 学 Ⅱ

科目番号	教 育 科 目 名
L8	臨床医学Ⅱ

○構成

科目番号	授業科目	責任者	講義期間	コマ数
L8101	臨床検査医学	岩津 好隆	M 4 I	15
L8102	歯科口腔外科学	野口 忠秀	M 3 Ⅲ	10
L8103	臨床病理カンファランス	福嶋 敬宜	M 4 I ～Ⅲ	15
L8104	臨床薬理学	今井 靖	M 4 I	20
L8105	救急医学	間藤 卓	M 3 Ⅲ	10
L8106	緩和ケア	清水 敦	M 5 I	8
L8107	総合医療から考える高齢者医療	遠藤 俊輔	M 4 I	8

科目番号	科目名	責任者	学年
L 8 1 0 1	臨床検査医学	岩 津 好 隆	4 学 年

○ねらい

- 1) 検査結果の背景と異常となるメカニズムの理解から病態を把握する。
- 2) 臨床検査項目の論理的な選択法、検査材料の取り扱い方を学ぶ。
- 3) 検査結果を臨床の場で役立てる思考過程を学ぶ。

○成績評価方法

定期試験（60点以上）。なお、態度評価を加味する。
再試験（60点以上）

○試験方法

定期試験：選択問題および記述問題とする。
再 試 験：選択問題および記述問題とする。

○準備学修（予習・復習）

授業項目についてテキストを読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年 月 日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 4 月 3 日(木) 4	1 臨床検査医学総論	岩 津 好 隆	臨床検査医学
2025年 4 月 3 日(木) 5	2 血液検査	山 田 俊 幸	客員教授
2025年 4 月 4 日(金) 1	3 生化学検査 1（血漿蛋白，腫瘍マーカー）	岩 津 好 隆	臨床検査医学
2025年 4 月 4 日(金) 4	4 生化学検査 2（腎機能，金属，ビタミン）	岩 津 好 隆	臨床検査医学
2025年 4 月 7 日(月) 2	5 生化学検査 3（酵素，肝機能）	山 本 さ や か	臨床検査医学
2025年 4 月 7 日(月) 3	6 血小板・凝固線溶検査	重 田 浩 一 朗	非常勤講師
2025年 4 月 8 日(火) 3	7 生化学検査 4（糖，脂質，内分泌）	岩 津 好 隆	臨床検査医学
2025年 4 月 8 日(火) 5	8 免疫・アレルギー検査	岩 津 好 隆	臨床検査医学
2025年 4 月 9 日(水) 3	9 脳神経機能検査	山 田 浩	外来講師
2025年 4 月 9 日(水) 4	10 呼吸機能検査，酸塩基平衡	水 品 佳 子	臨床検査医学 /呼吸器内科
2025年 4 月10日(木) 3	11 超音波検査 1	紺 野 啓	臨床検査医学
2025年 4 月10日(木) 5	12 微生物検査	鯉 渕 晴 美	非常勤講師
2025年 4 月11日(金) 1	13 超音波検査 2	紺 野 啓	臨床検査医学
2025年 4 月11日(金) 2	14 超音波検査 3	紺 野 啓	臨床検査医学
2025年 4 月11日(金) 3	15 循環機能検査	松 村 貴 由	人類遺伝学/ 循環器内科

科目番号	科目名	責任者	学年
L 8 1 0 2	歯科口腔外科学	野口 忠秀	3 学 年

○ねらい

- 1) 顎・口腔の諸器官の持つ機能やその特性について基本的知識を得る。
- 2) 顎・口腔に発現する種々の疾患と全身との関連性について認識する。

○成績評価方法

定期試験。態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験・再試験：選択式および論述式の問題とする。

○準備学修（予習・復習）

資料の下調べをする。（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年11月28日(金) 4	1 口腔の基礎知識	相澤 恵美	歯科口腔外科学
2025年12月 2 日(火) 3	2 口腔領域の外傷	杉浦 康史	歯科口腔外科学
2025年12月 4 日(木) 1	3 顎顔面の成長、発育、咬合概論	七條なつ子	歯科口腔外科学
2025年12月11日(木) 4	4 先天異常（唇、顎、口蓋裂、その他）	野口 忠秀	歯科口腔外科学
2025年12月15日(月) 2	5 嚢胞性疾患、歯源性腫瘍	渡邊 秀紀	さいたま医療センター
2025年12月17日(水) 5	6 口腔粘膜疾患	櫻井 仁亨	非常勤講師
2025年12月18日(木) 1	7 顎の変形、発育異常	森 良之	非常勤講師
2025年12月18日(木) 5	8 口腔領域の炎症、唾液腺疾患、神経性疾患	相澤 恵美	歯科口腔外科学
2026年 1 月 5 日(月) 2	9 悪性腫瘍、良性腫瘍	野口 忠秀	歯科口腔外科学
2026年 1 月 8 日(木) 1	10 顎関節疾患・インプラント	土肥 昭博	歯科口腔外科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 8 1 0 3	臨床病理カンファランス (C・P・C)	福 嶋 敬 宜	4 学 年

○ねらい

1) 臨床各科の剖検例、手術例、生検例について、臨床経過、症状、検査成績、画像所見などを病理学的所見と対比し、検討する。

○成績評価方法

適宜、ミニテストなどによって理解度を測る。

定期試験に態度評価を加味し、60点以上を合格とする。

○試験方法

多肢選択問題と記述的問題による。

講義で扱った症例に関連した内容から出題し、臨床事項と病理事項を問う。

再試験は、主に記述式または口頭試問とする。

○準備学修（予習・復習）

提示された症例の各症状・検査所見について調べ問題点をリスト化（problem list）し、鑑別疾患を挙げる（予習90分）。

症例の解説から病態を考える（復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 7 月 4 日(金) 5	1 症例検討	福嶋 敬宜	病 理 学
2025年 7 月18日(金) 6	2 症例検討	河田 浩敏	病理診断部
2025年 9 月 5 日(金) 6	3 症例検討	福嶋 敬宜	病 理 学
2025年 9 月12日(金) 6	4 症例検討	河田 浩敏	病理診断部
2025年 9 月19日(金) 6	5 症例検討	天野 雄介	外来講師
2025年 9 月26日(金) 6	6 症例検討	木原 淳	病 理 学
2025年10月 3 日(金) 6	7 症例検討	廣田 由佳	病 理 学
2025年10月17日(金) 6	8 症例検討	丹波 美織	病理診断部
2025年10月24日(金) 6	9 症例検討	佐野 直樹	病 理 学
2025年10月31日(金) 6	10 症例検討	沼倉 里枝	病 理 学
2025年11月 7 日(金) 6	11 症例検討	河田 浩敏	病理診断部
2025年11月14日(金) 6	12 症例検討	天野 雄介	外来講師
2025年11月21日(金) 6	13 症例検討	沼倉 里枝	病 理 学
2025年11月28日(金) 6	14 症例検討	稲村健太郎	病 理 学
2025年12月 5 日(金) 6	15 症例検討	福嶋 敬宜	病 理 学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 8 1 0 4	臨床薬理学	今 井 靖	4 学 年

○ねらい

- 1) ヒトにおける薬物動態・薬物有害反応・薬物相互作用について学習する
- 2) 合併疾患・妊産婦・小児/高齢者など注意を要するspecial populationに対する安全・適切な薬物療法を学ぶ
- 3) 主要疾患の薬物療法に関する知識を整理し今後のBSL・診療に活かす
- 4) 薬剤の開発から上市に至るまでのプロセス、ヒトにおける薬物治療の効果を証明するための治験・臨床試験の構成および結果の解釈、関連するガイドライン・法令（薬機法、臨床研究法 等）を学ぶ

○成績評価方法

講義時間（出席すべき時間）の2/3を超える出席（すなわち20コマ中、14コマ以上の出席）を必須（公欠は出席扱いとしない）成績には態度評価も加味する

○試験方法

定期試験：multiple choice 40問 および穴埋め問題・記述問題 10問（70分）

再・追試験：multiple choice および 記述形式（70分）

範囲：特に設けない（講義で行った範囲全部 および M3までに学んだ各診療科系統講義に含まれていた薬物に関する基本的知識を問う）

○準備学修（予習・復習）

（予習）

各講義に際し、薬理学あるいは内科系統講義で取り扱った分野について手持ちのテキストを用いて復習し、講義に臨んでください（1時間程度）

（復習）

配布資料および必要時には臨床薬理学の参考書を用いて復習してください（1時間程度）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年4月3日(木) 1	1 総論 医薬品の開発・研究と関わる法・指針と最近の傾向	今井 靖	臨床薬理学
2025年4月3日(木) 2	2 薬の吸収・分布・代謝・排泄（ADME）	今井 靖	臨床薬理学
2025年4月3日(木) 3	3 薬物相互作用	桂田 健一	臨床薬理学
2025年4月4日(金) 2	4 妊産婦・授乳婦における薬物療法	高橋 宏典	産科・婦人科
2025年4月4日(金) 3	5 治療薬物モニタリング（TDM）	大柿 景子	臨床薬理学
2025年4月4日(金) 5	6 感染症に対する薬物療法の最近の潮流	畠山 修司	感染症科
2025年4月7日(月) 1	7 呼吸器疾患に対する薬物療法	間藤 尚子	呼吸器内科
2025年4月7日(月) 4	8 小児・高齢者における薬物療法	藤村 昭夫	臨床薬理学 (名誉教授)
2025年4月7日(月) 5	9 がん薬物療法	大澤 英之	臨床腫瘍科
2025年4月8日(火) 1	10 膠原病に対する薬物療法	佐藤浩二郎	アレルギー・ リウマチ科
2025年4月8日(火) 2	11 臨床試験の解釈・医療統計の理解	興梠 貴英	医療情報部・ データサイエンス
2025年4月8日(火) 4	12 循環器疾患に対する薬物療法	澤城 大悟	地域医療学 センター
2025年4月9日(水) 1	13 薬物動態学	牛島健太郎	非常勤講師 (山口東京 理科大学)
2025年4月9日(水) 2	14 処方箋と医薬品情報	片野 昌宏	附属病院 薬 剤 部
2025年4月9日(水) 5	15 腎障害・透析患者における薬物投与	長田 太助	腎臓内科

年 月 日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2025年 4 月10日(木) 1	16 消化器疾患に対する薬物療法	三浦 光一	消化器肝臓 内 科
2025年 4 月10日(木) 2	17 麻酔・周術期管理における薬理学	永野 達也	麻 酔 科 (小児集中治療科)
2025年 4 月10日(木) 4	18 神経疾患・精神疾患に対する薬物療法	田中 亮太	脳神経内科・ 脳卒中センター
2025年 4 月11日(金) 4	19 薬理遺伝学 および 総括	今井 靖	臨床薬理学
2025年 4 月11日(金) 5	20 糖尿病に対する薬物療法	安藤 仁	学外講師 (金沢大学)

科目番号	科目名	責任者	学年
L 8 1 0 5	救急医学	間 藤 卓	3 学 年

○ねらい

- 1) 救急（災害）医学と救急医療システムについて基本的事項を系統的に理解する。
- 2) 心肺脳蘇生法・脳死について統合的に理解する。
- 3) 救急診断・救急治療についてその基本と関連を理解する。
- 4) 救急疾患の症候・病態の基本を理解する。
- 5) 救急医療を担う医師としての必要な知識・心構えを学ぶ。

○成績評価方法

定期試験60点以上、出席・態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：選択問題及び記述問題とする。

再 試 験：選択問題及び記述問題とする。

○準備学修（予習・復習）

Moodleにupしている講義資料を確認する（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年12月 1 日(月) 1	1 救急医学総論	間藤 卓	救急医学
2025年12月 1 日(月) 4	2 外傷学各論 2	松村 福広	救急医学
2025年12月 5 日(金) 4	3 外傷学総論	伊澤 祥光	救急医学
2025年12月12日(金) 4	4 災害医療	新庄 貴文	救急医学
2025年12月16日(火) 4	5 心肺蘇生、BLS、ACLS	杉田 真穂	救急医学
2025年12月17日(水) 3	6 救急医療と関連法規	米川 力	救急医学
2026年 1 月 5 日(月) 5	7 内因性救急疾患	由井 憲晶	救急医学
2026年 1 月 6 日(火) 3	8 重症度、緊急度、メディカルコントロール	藤屋 将真	救急医学
2026年 1 月 6 日(火) 5	9 中毒・熱傷	倉井 毅	救急医学
2026年 1 月 8 日(木) 2	10 外傷学各論 1	田中 保平	救急医学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 8 1 0 6	緩和ケア	清水 敦	5 学 年

○ねらい

- 1) 症状コントロールの基本を身につける。
 - (ア) 疼痛コントロールの基本を身につける。
 - (イ) トータルペインとは何かを知る。
 - (ウ) その他の症状コントロールの基本を身につける。
- 2) 緩和ケアに必要な精神腫瘍学の基礎を学ぶ。
- 3) 緩和ケアに必要な緊急対応について学ぶ。
- 4) 緩和ケアにおける予後予測などの考え方を学ぶ。
- 5) 緩和ケアにおける代替療法について学ぶ。
- 6) 臨死期における対応を学ぶ。
- 7) スピリチュアルケア、家族ケアの基礎を学ぶ。
- 8) 死について考えてみる。
- 9) 非がんの緩和ケアの基本を学ぶ。

○成績評価方法

定期試験：60点以上を合格とするが、出席票の感想欄の内容を加味することがある。

なお、態度評価を加味する。

メディア授業で集合しての定期試験が行えない場合は、課題を採点して60点以上を合格とする。

○試験方法

定期試験：記述式及び多肢選択式問題とする。

再 試 験：記述問題を原則とする。

○準備学修（予習・復習）

Moodle上に載せたpdfの資料ならびに参考書を読む。

（予習30分、復習60分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 4 月18日(金) 6	1 症状コントロール総論、疼痛	清水 敦	緩和ケア部
2025年 4 月25日(金) 6	2 症例から学ぶ（1）	島田 宣弘	緩和ケア部
2025年 5 月 9 日(金) 6	3 症例から学ぶ（2）	清水 敦	緩和ケア部
2025年 5 月23日(金) 6	4 症例から学ぶ（3）	黒崎 史朗	緩和ケア部
2025年 5 月30日(金) 6	5 精神腫瘍学	岡島 美朗	さいたま医療センター
2025年 6 月13日(金) 6	6 死への準備教育	齋藤 暢是	外来講師
2025年 6 月27日(金) 6	7 家族ケア・スピリチュアルケア	田實 武弥	外来講師
2025年 7 月18日(金) 6	8 症例から学ぶ（4）	島田 宣弘	緩和ケア部

科目番号	科目名	責任者	学年
L 8 1 0 7	総合医療から考える高齢者医療 (総括講義)	遠藤 俊輔	4 学 年

○ねらい

- 1) 高齢者を適切に診療するために、老年症候群の主要な症状、老化による生理的变化、高齢者心理を理解する。
- 2) 高齢者の救急疾患を適切に行うために、老年者に多くみられる病態を理解する。

○成績評価方法

2/3 以上の出席をもって、総合判定試験の受験資格を認める。

○試験方法

4 学年総合判定試験の採点に従う。

○準備学修（予習・復習）

授業項目について下調べをする。（予習150分、復習30分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 5 月16日(金) 6	1 高齢者心理：抑うつ、うつ、認知症、せん妄、精神障害、虐待、ネグレクト、エンド・オブ・ライフケア	岡島 美朗	メンタルヘルス科
2025年 5 月23日(金) 6	2 高齢者診療の注意点：オステオポロシス、転倒、骨折、サルコペニア、ロコモティブ症候群、フレイル	大河原 晋	腎臓内科
2025年 5 月30日(金) 6	3 高齢者医療について：老年期の複合性疾患、老年症候群、高齢者総合的機能評価（CGA）、介護の選択肢、地域包括ケア、多職種連携	福地 貴彦	総合診療科
2025年 6 月 6 日(金) 6	4 高齢者の検査・治療の注意点：老化による生理的变化、検査値、栄養、ポリファーマシー	尾本きよか	臨床検査部
2025年 6 月13日(金) 6	5 高齢者の疾病各論：心血管系（高齢者の救急疾患、高齢者に特有な症候の症例呈示を含む）	藤田 英雄	循環器内科
2025年 6 月20日(金) 6	6 高齢者の疾病各論：呼吸器系（高齢者の救急疾患、高齢者に特有な症候の症例呈示を含む）	山口 泰弘	呼吸器内科
2025年 6 月27日(金) 6	7 高齢者の疾病各論：消化器系（高齢者の救急疾患、高齢者に特有な症候の症例呈示を含む）	眞嶋 浩聡	消化器内科
2025年 7 月11日(金) 6	8 高齢者の疾病各論：神経系（高齢者の救急疾患、高齢者に特有な症候の症例呈示を含む）	崎山 快夫	脳神経内科

〔L 9〕 臨 床 総 括 講 義

科目番号	教 育 科 目 名
L9	臨床総括講義

○構成

科目番号	授業科目	責任者	講義期間	コマ数
L91	総括講義		M 5 ～ M 6	
L9101	内科学	荻尾 七臣	M 5 Ⅲ～ M 6 I	
L9101- 1	(循環器内科学)※	荻尾 七臣	M 5 Ⅲ	12
L9101- 2	(腎臓内科学)※	森下 義幸	M 5 Ⅲ	8
L9101- 3	(消化器内科学)※	矢野 智則	M 5 Ⅲ	12
L9101- 4	(呼吸器内科学)	前門戸 任	M 6 I	12
L9101- 5	(神経内科学)	藤本 茂	M 6 I	12
L9101- 6	(血液学)※	神田 善伸	M 5 Ⅲ	8
L9101- 7	(内分泌代謝学)	矢作 直也	M 6 I	12
L9101- 8	(アレルギー膠原病学)	佐藤浩二郎	M 6 I	8
L9101- 9	(老年医学)	松山 泰	M 6 I	4
L9101-10	(災害医療)	松村 福広	M 6 I	4
L9102	皮膚科学	小宮根真弓	M 6 I	8
L9103	放射線医学	森 壱	M 6 I	12
L9104	精神医学	須田 史朗	M 6 I	8
L9105	小児科学	小坂 仁	M 6 Ⅱ	16
L9106	外科学	山口 博紀	M 6 Ⅱ	
L9106- 3	(呼吸器外科学)	坪地 宏嘉	M 6 Ⅱ	4
L9106- 4	(心臓血管外科学)	川人 宏次	M 6 Ⅱ	6
L9106- 5	(消化器一般移植外科学)	山口 博紀	M 6 Ⅱ	16
L9106- 6	(小児外科学)	照井 慶太	M 6 Ⅱ	2
L9106- 7	(形成外科学)	吉村浩太郎	M 6 Ⅱ	2
L9107	整形外科科学	竹下 克志	M 6 Ⅱ	8
L9108	産科婦人科学	藤原 寛行	M 6 Ⅱ	16
L9109	泌尿器科学	藤村 哲也	M 6 Ⅱ	8
L9110	耳鼻咽喉科学	伊藤 真人	M 6 Ⅱ	8
L9111	眼科学	蕪城 俊克	M 6 I	8
L9112	麻酔科学	竹内 護	M 6 I	8
L9114	社会医学	阿江 竜介	M 6 Ⅱ	10
L9115	脳神経外科学	川合 謙介	M 6 Ⅱ	10
L9116	臨床検査医学	岩津 好隆	M 6 Ⅱ	5

※の科目の講義は5学年の3月に実施するが、科目の取扱い上は6学年の科目となるため、卒業保留者についても必ず受講すること。

科目番号	科目名	責任者	学年
L9101-1	循環器内科学	荻尾 七臣	5 学 年

○ねらい

- 1) 循環器内科学の基本的診察法、検査法、診断法、治療法と代表的疾患の臨床像、診断、治療について理解する。
- 2) 患者の臨床的問題を自らとらえて整理し、関連事項に関して学習し、解決方法を考え、結果について自ら評価する基本的技能と態度を習得する。

○成績評価方法

内科学統一試験100%とする。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

卒業試験：選択問題とする。

再 試 験：選択問題を原則とする。

○準備学修（予習・復習）

「内科学総括講義 症候論」を事前に配付するので、予習する様にアナウンスする。

また、症例提示についてはmoodle上に掲載し、プラクチカントはプレゼン準備に活用し、他の学生も症例について予習して講義に臨むようにする（1コマ3時間以上）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2026年3月2日(月) 1	1 循環器内科1（失神、めまい）症候論	荻尾 七臣	循環器内科
2026年3月2日(月) 2	2 循環器内科2（息切れ、ショック）症候論	新保 昌久	循環器内科
2026年3月2日(月) 3	3 循環器内科3（不整脈）症例提示	甲谷 友幸	循環器内科
2026年3月4日(水) 4	4 循環器内科4（動悸、心悸亢進）症候論	星出 聡	循環器内科
2026年3月4日(水) 5	5 循環器内科5（胸痛、背部痛）症候論	清水 勇人	循環器内科
2026年3月5日(木) 6	6 循環器内科6（虚血性心疾患）症例提示	大場 祐輔	循環器内科
2026年3月9日(月) 3	7 循環器内科7（高血圧）症例提示	荻尾 七臣	循環器内科
2026年3月10日(火) 1	8 循環器内科8（心筋症、心膜疾患）症例提示	小形 幸代	循環器内科
2026年3月10日(火) 2	9 循環器内科9（心不全）症例提示	小森 孝洋	循環器内科
2026年3月11日(水) 1	10 循環器内科10 （大動脈瘤・大動脈解離・末梢動脈疾患）症例提示	新保 昌久	循環器内科
2026年3月11日(水) 2	11 循環器内科11（心臓弁膜症）症例提示	原田 顕治	循環器内科
2026年3月11日(水) 3	12 循環器内科12 （感染性心内膜炎・心膜炎・心タンポナーデ）症例提示	原田 顕治	循環器内科

科目番号	科目名	責任者	学年
L9101-2	腎臓内科学	森下 義幸	5 学 年

○ねらい

- 1) 腎臓疾患の基本的診断法、検査法を学び、代表的疾患の臨床像、診断、治療につき理解する。
- 2) 患者の臨床的問題点をとらえ整理し、解決方法を考え、結果につき評価する方法を学ぶ。

○成績評価方法

100点満点で60点以上を合格とする。

態度評価を加味する。

○試験方法

内科8科目（循環器内科学、腎臓内科学、消化器内科学、呼吸器内科学、神経内科学、血液学、内分泌代謝学、アレルギー膠原病学）と老年医学、災害医療の試験を行う。

試験方法は多肢選択問題による。

○準備学修（予習・復習）

教科書を読む（予習90分、復讐90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2026年3月2日(月) 4	1 腎炎・ネフローゼ症候群、症例検討	増田 貴博	腎臓内科学
2026年3月4日(水) 1	2 遺伝性腎疾患、尿細管機能異常、症例検討	小林 高久	腎臓内科学
2026年3月4日(水) 3	3 浮腫、脱水、症候論	武田 真一	腎臓内科学
2026年3月5日(木) 4	4 慢性腎不全、維持透析療法、症例検討	増田 貴博	腎臓内科学
2026年3月5日(木) 5	5 急性腎不全、血液浄化法、症例検討	吉澤 寛道	腎臓内科学
2026年3月9日(月) 1	6 水・電解質、酸・塩基平衡、症例検討	宮田 幸雄	腎臓内科学
2026年3月9日(月) 2	7 腎疾患の組織診断	森下 義幸	腎臓内科学
2026年3月10日(火) 6	8 中毒性腎障害、続発性腎疾患、症例検討	里中 弘志	腎臓内科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L9101-3	消化器内科学	矢野 智則	5 学年

○ねらい

- 1) 消化器内科学の基礎的知識を学ぶ。
- 2) 消化器疾患の病態生理を理解し、診断への思考過程を学ぶ。

○成績評価方法

内科学統一試験100%とする。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

卒業試験：選択問題とする。

再試験：選択問題を原則とする。

○準備学修（予習・復習）

テキストを読む。（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2026年3月2日(月) 6	1 症例提示：食道疾患	井野 裕治	消化器内科
2026年3月3日(火) 1	2 症例提示：肝疾患 1	三浦 光一	消化器内科
2026年3月3日(火) 2	3 症例提示：脾臓疾患	菅野 敦	消化器内科
2026年3月3日(火) 3	4 症例提示：胆道疾患	菅野 敦	消化器内科
2026年3月4日(水) 2	5 症例提示：肝疾患 2	森本 直樹	消化器内科
2026年3月4日(水) 6	6 症例提示：下部消化管 1	坂本 博次	消化器内科
2026年3月9日(月) 5	7 症候論：腹痛・黄疸・腹水	津久井舞未子	消化器内科
2026年3月10日(火) 4	8 症候論：悪心・嘔吐・下痢・便秘	矢野 智則	消化器内科
2026年3月10日(火) 5	9 症候論：吐血・下血・血便	矢野 智則	消化器内科
2026年3月11日(水) 4	10 症例提示：胃・十二指腸疾患	佐藤 貴一	消化器内科 (非常勤講師)
2026年3月11日(水) 5	11 症例提示：肝疾患 3	森本 直樹	消化器内科
2026年3月11日(水) 6	12 症例提示：下部消化管 2	竹澤 敬人	消化器内科

科目番号	科目名	責任者	学年
L9101-4	呼吸器内科学	前門戸 任	6 学 年

○ねらい

医師としての診断・治療に必要な呼吸器系の構造と機能の異常に関する基本的な知識・態度・技能を習得する。

○成績評価方法

内科学統一試験100%とする。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

卒業試験：選択問題とする。

再 試 験：選択問題を原則とする。

○準備学修（予習・復習）

内科学講座で作成した「内科総括講義 症候論」および症例提示資料をよく読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年6月2日(月) 1	1 症候論（胸痛・呼吸パターンの異常）	澤幡美千瑠	呼吸器内科
2025年6月4日(水) 3	2 症候論（呼吸困難）	中山 雅之	呼吸器内科
2025年6月6日(金) 5	3 症候論（咳・痰・血痰・喀血・嘔声）	南木 伸基	呼吸器内科 (外来講師)
2025年6月9日(月) 1	4 症例提示（胸膜疾患）	松島 秀和	呼吸器内科 (外来講師)
2025年6月10日(火) 2	5 症例提示（感染性疾患）	山内 浩義	呼吸器内科
2025年6月11日(水) 2	6 症例提示（拘束性肺疾患）	久田 修	呼吸器内科
2025年6月13日(金) 5	7 症例提示 (医療面接と身体所見からのアプローチ)	喜舎場朝雄	呼吸器内科 (外来講師)
2025年6月18日(水) 4	8 症例提示（閉塞性肺疾患）	中山 雅之	呼吸器内科
2025年6月19日(木) 2	9 症例提示（呼吸中枢、アレルギー性肺疾患）	坂東 政司	呼吸器内科
2025年6月20日(金) 5	10 症例提示（肺腫瘍）	前門戸 任	呼吸器内科
2025年6月23日(月) 1	11 症例提示 (肺の形成不全、拡張性気管支・肺疾患、嚢胞)	中屋 孝清	呼吸器内科 (外来講師)
2025年6月25日(水) 1	12 症例提示（肺循環障害）	間藤 尚子	呼吸器内科

科目番号	科目名	責任者	学年
L9101-5	神経内科学	藤本 茂	6 学年

○ねらい

- 1) 臨床医として必要な神経学の基本的診断法、検査法、治療法を身につけ、神経学的な考え方を理解する。
- 2) 代表的な神経疾患の症状、検査法、治療法を理解する。

○成績評価方法

内科学統一試験100%とする。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

卒業試験：選択問題とする。

再試験：選択問題を原則とする。

○準備学修（予習・復習）

神経症候、代表的な神経疾患についてテキストを読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2025年6月3日(火) 2	1 症候論（1） 神経学的診断法－臨床症状は何を物語っているか	近藤 智善	非常勤講師
2025年6月3日(火) 5	2 全身性疾患に伴う神経・筋障害	小出 玲爾	神経内科学
2025年6月5日(木) 2	3 筋疾患・接合部疾患	小出 玲爾	神経内科学
2025年6月6日(金) 1	4 認知症、せん妄	益子 貴史	神経内科学
2025年6月10日(火) 1	5 症候論（2） 頭痛、めまい、複視、疼痛、睡眠障害、失神	田中 亮太	神経内科学
2025年6月16日(月) 3	6 脱髄性疾患、感染症	小出 玲爾	神経内科学
2025年6月19日(木) 5	7 脳血管障害	藤本 茂	神経内科学
2025年6月20日(金) 3	8 脊髄疾患、運動ニューロン病	嶋崎 晴雄	外来講師
2025年6月24日(火) 2	9 パーキンソン関連疾患	近藤 智善	非常勤講師
2025年6月24日(火) 4	10 神経内科領域の救急	藤本 茂	神経内科学
2025年6月24日(火) 5	11 根・末梢神経障害（含：Fisher/GBS）	園生 雅弘	非常勤講師
2025年6月26日(木) 5	12 代謝性疾患、中毒（含：アルコール関連疾患）	藤本 茂	神経内科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L9101-6	血液学	神田 善伸	5 学年

○ねらい

- 1) 主として卒業前の知識の整理を目標とする。
- 2) 鑑別診断を正しく進めることができるようにする

○成績評価方法

内科学統一試験100%とする。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

卒業試験：選択問題とする。

再試験：選択問題を原則とする。

○準備学修（予習・復習）

資料の下調べをする。（予習150分、復習30分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2026年3月3日(火) 4	1 症候論1 貧血、その他（白血球数の異常）	戸田由美子	血液学
2026年3月3日(火) 5	2 症候論2 出血傾向	窓岩 清治	非常勤講師
2026年3月3日(火) 6	症例提示 3 1) 汎血球減少① 2) 免疫グロブリン異常	皆方 大佑	血液学
2026年3月5日(木) 1	症例提示 4 1) 幼若白血球増加① 2) 成熟白血球増加	山本 千裕	血液学
2026年3月5日(木) 2	症例提示 5 リンパ節腫脹	多々良礼音	外来講師
2026年3月5日(木) 3	症例提示 6 1) 幼若白血球増加② 2) 造血幹細胞移植	神田 善伸	血液学
2026年3月9日(月) 4	症例提示 7 1) 汎血球減少② 2) 貧血	畑野かおる	血液学
2026年3月10日(火) 3	症例提示 8 1) 血小板機能異常 2) 凝固異常	大森 司	病態生化学

科目番号	科目名	責任者	学年
L9101-7	内分泌代謝学	矢作 直也	6 学年

○ねらい

- 1) 内分泌代謝疾患について病態を深く理解する。
- 2) 内分泌代謝疾患の症候を述べる事が出来る。
- 3) 内分泌代謝疾患の検査成績を述べる事が出来る。
- 4) 内分泌代謝疾患の診断法を述べる事が出来る。
- 5) 内分泌代謝疾患の治療法を述べる事が出来る。

○成績評価方法

内科学統一試験：100点満点で60点以上を合格とする。なお、態度評価も加味する。

○試験方法

内科学統一試験として行う。

○準備学修（予習・復習）

配付された冊子、及び内分泌代謝に関するテキストを読む。症例について下調べとディスカッションを行う（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 6 月 3 日(火) 1	1 症候論（下垂体前葉疾患）	大須賀 淳一	非常勤講師
2025年 6 月 4 日(水) 4	2 症候論（水電解質異常、酸塩基平衡の異常）	犀川 理加	内分泌代謝学
2025年 6 月 4 日(水) 5	3 症候論（脂質異常症、高尿酸血症）	岡田 健太	非常勤講師
2025年 6 月 5 日(木) 5	4 症例提示（副腎皮質疾患、副腎髄質疾患）	永島 秀一	非常勤講師
2025年 6 月10日(火) 4	5 症例提示（バセドウ病、橋本病）	大須賀 淳一	非常勤講師
2025年 6 月11日(水) 1	6 症例提示（糖尿病、低血糖）	倉科 智行	内分泌代謝学
2025年 6 月11日(水) 5	7 症候論（尿糖・高血糖・低血糖）	原 一雄	総合医学1
2025年 6 月16日(月) 1	8 症候論（食欲異常、やせ、肥満）	海老原 健	内分泌代謝学
2025年 6 月17日(火) 4	9 症例提示（下垂体後葉疾患）	櫻井 百恵	内分泌代謝学
2025年 6 月20日(金) 4	10 症例提示（脂質異常症）	矢作 直也	内分泌代謝学
2025年 6 月23日(月) 4	11 症例提示 （副甲状腺機能亢進症、副甲状腺機能低下症）	長坂昌一郎	外来講師
2025年 6 月27日(金) 4	12 症例提示 （肥満、メタボリックシンドローム、痛風・その他）	海老原 健	内分泌代謝学

科目番号	科目名	責任者	学年
L9101-8	アレルギー膠原病学	佐藤 浩二郎	6 学 年

○ねらい

- 1) アレルギー性疾患の病態生理、症状、治療を理解する。
- 2) 膠原病リウマチ性疾患の発症機序および病像の特徴を理解し、診断のすすめ方を身につける。

○成績評価方法

- 内科学統一試験
態度評価を加味する

○試験方法

- 多肢選択問題

○準備学修（予習・復習）

- 資料の下調べをする（予習150分、復習30分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年6月9日(月) 3	1 総括講義 1 症候論 1：全身倦怠感・発熱	佐藤 健夫	アレルギー膠原病学
2025年6月11日(水) 4	2 総括講義 2 症例提示 1 ① 全身性エリテマトーデス ② 抗リン脂質抗体症候群 ③ 強皮症 ④ 皮膚筋炎・多発性筋炎 ⑤ Sjögren症候群 ⑥ 混合性結合組織病 ⑦ 抗GBM病＜Goodpasture症候群＞	岡崎 仁昭	アレルギー膠原病学
2025年6月12日(木) 1	3 総括講義 3 症例提示 2 ① リウマチ熱 ② 関節リウマチ ③ 悪性関節リウマチ ④ 成人Still病 ⑤ 若年性特発性関節炎 ⑥ 再発性多発軟骨炎 ⑦ Felty症候群 ⑧ 結晶誘発関節炎（痛風・偽痛風）	釜田 康行	アレルギー膠原病学
2025年6月13日(金) 4	4 総括講義 4 症例提示 3 ① アナフィラキシー ② アレルギー性結膜炎 ③ 鼻アレルギー ④ 花粉症 ⑤ 蕁麻疹 ⑥ 血管性浮腫 ⑦ 気管支喘息 ⑧ 血清病	永谷 勝也	非常勤講師
2025年6月18日(水) 3	5 総括講義 5 症例提示 4 ① 好酸球性肺疾患 ② アレルギー性気管支肺アスペルギルス症 ③ 過敏性肺炎 ④ 薬物アレルギー ⑤ 食物アレルギー ⑥ 昆虫アレルギー ⑦ 職業性アレルギー	中村 潤	アレルギー膠原病学

年 月 日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2025年 6 月26日(木) 1	6 総括講義 6 症候論 2：関節痛・関節炎	佐藤浩二郎	アレルギー 膠原病学
2025年 6 月26日(木) 2	7 総括講義 7 症例提示 5 ① 強直性脊椎炎 ② 反応性関節炎 ③ サルコイドーシス ④ Behçet病 ⑤ 線維筋痛症 ⑥ 乾癬性関節炎・掌蹠膿疱症性関節炎 ⑦ 慢性疲労症候群 ⑧ 免疫不全症	長嶋 孝夫	さいたま 医療センター
2025年 6 月27日(金) 2	8 総括講義 8 症例提示 6 ① 結節性多発動脈炎 ② 巨細胞性動脈炎 ③ リウマチ性多発筋痛症 ④ 高安動脈炎 ⑤ 皮膚白血球破碎性血管炎 ⑥ IgA血管炎＜Schönlein-Henoch紫斑病＞ ⑦ クリオグロブリン血症性血管炎 ⑧ 川崎病	佐藤 健夫	アレルギー 膠原病学

科目番号	科目名	責任者	学年
L9101-9	老年医学	松山 泰	6 学年

○ねらい

高齢化社会の到来を鑑み、高齢者医療の重要性と成人医療とは大きく異なるアプローチが必要であることを学習する。

1) 高齢者の心理・精神の変化を説明できる。

○成績評価方法

100点満点で60点以上を合格とする。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

2/3を超える出席で受験資格を認める。

内科の8科（循環器内科学、腎臓内科学、消化器内科学、呼吸器内科学、神経内科学、血液学、内分泌代謝学、アレルギー膠原病学）と老年医学、災害医療の試験を行う。

多肢選択問題による。

○準備学修（予習・復習）

改訂版 健康長寿診療ハンドブック-実地医家のための老年医学のエッセンス-、日本老年医学会編集【電子版】で予習する。（予習90分）

配付された講義資料で復習する。（復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2025年6月4日(水) 2	1 高齢者疾患Ⅰ	岡崎 仁昭	医学教育センター
2025年6月9日(月) 2	2 高齢者疾患Ⅱ	岡崎 仁昭	医学教育センター
2025年6月12日(木) 2	3 高齢者の生活支援（CGAを含めて）	石川 鎮清	情報センター
2025年6月18日(水) 5	4 高齢者疾患Ⅲ	松山 泰	医学教育センター

科目番号	科目名	責任者	学年
L9101-10	災害医療	松村 福広	6 学年

○ねらい

災害は、被災地域のもつ人的・物的資源では対応が困難となるような人間社会の環境破壊をもたらす出来事である。災害医学的には、傷病発生者数に対して治療対応能力が追いつかず不均衡が生じ、適切な対応が困難となった場合を指す。災害医療の基本的考え方は、突発的に多数の傷病者が発生したときに、いかに効率的に医療を提供するかであり、適切な対応がなされれば救命し得た「preventable death」をいかに少なくするかである。災害時の医療活動では、傷病者の探査と救助、災害現場への救急隊や医療救護班の派遣、災害現場でのトリアージ、応急処置と後方搬送及び搬送先の災害地域近隣病院の救命・救急医療の提供という一連の円滑な対応が必要となる。医療者は大規模災害時の救急医療体制を理解し、自己の役割を把握しておく必要がある。

- 1) 大規模災害（地震、津波、事故）時の救急医療体制、災害時保険医療を理解し、医療者としての自己の役割を概説できる。
- 2) 医療救護班、例えば災害派遣医療チーム〈DMAT、disaster medical assistance team〉を説明できる。
- 3) 災害拠点病院の場合、災害時の行動マニュアルを概説できる。トリアージタグの使用法を説明できる。
- 4) 災害現場でのトリアージ、SCU〈staging care unit〉を説明できる。
- 5) 広域災害医療について概説できる。
- 6) 災害現場で止血、骨折の固定などの外傷に対する応急処置について説明できる。

○成績評価方法

100点満点で60点以上を合格とする。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

2/3を超える出席で受験資格を認める。

内科の8科（循環器内科学、腎臓内科学、消化器内科学、呼吸器内科学、神経内科学、血液学、内分泌代謝学、アレルギー膠原病学）と老年医学、災害医療の試験を行う。

多肢選択問題による。

○準備学修（予習・復習）

スフィアハンドブック 人道憲章と人道支援における最低基準【公開PDF】で予習する。（予習90分）

配付された講義資料で復習する。（復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2025年6月11日(水) 3	1 地域医療における災害とは：被災した医療者の受援とレジリエンス	菅野 武	医学教育センター
2025年6月17日(火) 5	2 災害医療活動と関連法規、行政機関との関わり	米川 力	救急医学
2025年6月25日(水) 5	3 地域で経験しうる災害医療活動	松村 福広	栃木県災害医学 寄附講座/救急 医学/整形外科
2025年6月27日(金) 5	4 災害時における医療チーム支援と受援	和氣 晃司	外来講師

科目番号	科目名	責任者	学年
L 9 1 0 2	皮膚科学	小宮根 真弓	6 学 年

○ねらい

- 1) 皮疹の基本的なパターンを認識し、その皮疹の発症機序を考察する。
- 2) 皮膚疾患には皮膚に局限した病変のほかに、他臓器の疾患と関連するものが少なくないことを理解する。

○成績評価方法

出欠確認：ICカードリーダーによる

受験資格：学則規定による。講義総数の2/3を超える出席が必要

試験期日：定期試験 8月

再 試 験 11月

卒業試験をもって本科目の評価とする。

態度評価も加味する。

○試験方法

卒業試験：原則としてmultiple choice式問題による。写真を呈示する問題も含む。

再 試 験：原則として卒業試験と同じ。

○準備学修（予習・復習）

教科書、参考書による予習・復習（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年6月5日(木) 1	1 皮膚腫瘍（良性・悪性腫瘍）	前川 武雄	さいたま医療センター皮膚科
2025年6月9日(月) 5	2 全身性疾患の皮膚症状・母斑症	村田 哲	非常勤講師
2025年6月12日(木) 3	3 細菌感染症・真菌・ウイルス性感染症	佐藤 篤子	皮膚科
2025年6月12日(木) 4	4 水疱症・膿疱症	中野 尚美	皮膚科
2025年6月18日(水) 2	5 湿疹・皮膚炎・蕁麻疹	神谷 浩二	皮膚科
2025年6月19日(木) 1	6 薬疹および紅皮症	小宮根真弓	皮膚科
2025年6月25日(水) 3	7 皮膚症状からみた膠原病	藤田 悦子	外来講師
2025年6月27日(金) 3	8 乾癬と魚鱗癬	杉原 夏子	皮膚科

科目番号	科目名	責任者	学年
L 9 1 0 3	放射線医学	森 壘	6 学 年

○ねらい

- 1) 画像の成り立ちについて理解する。
- 2) 人体各部位の放射線解剖を理解する。
- 3) 各領域の主な疾患の画像所見を理解する。
- 4) 放射線安全、防護の基本を知る。
- 5) 放射線治療の適応疾患と治療法の概略を知る。

○成績評価方法

卒業試験成績にM 4 BSL時の成績、出席状況、態度評価を加味して、総合的に評価する。
60点以上を合格とする。

○試験方法

卒業試験：原則として多肢選択式問題による。記述式問題が加わることもある。
再 試 験：原則として多肢選択式問題による。記述式問題が加わることもある。

○準備学修（予習・復習）

授業スライドで予習・復習を行う（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 6 月 2 日(月) 4	1 放射線医学 1 / 診断学・総論	森 壘 他	放射線医学
2025年 6 月 3 日(火) 4	2 放射線医学 2 / 診断学・腹部（1）	大竹 悠子	放射線医学
2025年 6 月 6 日(金) 3	3 放射線医学 3 / 治療学・総論	白井 克幸	放射線医学
2025年 6 月 6 日(金) 4	4 放射線医学 4 / 診断学・頭頸部	藤井 裕之	放射線医学
2025年 6 月 9 日(月) 4	5 放射線医学 5 / 診断学・腹部（2）	中俣 彰裕	放射線医学
2025年 6 月12日(木) 5	6 放射線医学 6 / 診断学・骨関節	中田 和佳	放射線医学
2025年 6 月13日(金) 3	7 放射線医学 7 / 診断学・肺縦隔、腫瘍核医学	篠崎 健史	非常勤講師
2025年 6 月16日(月) 5	8 放射線医学 8 / 心大血管	真鍋 徳子	総合医学1
2025年 6 月19日(木) 3	9 放射線医学 9 / 診断学・小児	古川理恵子	放射線医学
2025年 6 月19日(木) 4	10 放射線医学10 / 診断学・脳神経	藤井 裕之	放射線医学
2025年 6 月20日(金) 2	11 放射線医学11 / 治療学・各論	若月 優	非常勤講師
2025年 6 月23日(月) 3	12 放射線医学12 / 診断学・IVR	濱本 耕平	放射線医学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 9 1 0 4	精神医学	須田 史朗	6 学 年

○ねらい

- 1) 精神疾患の具体的な現われを個々のケースについて理解する。
- 2) 精神症状論の学習を中心として、面接・検査・診断と鑑別診断・治療などについて具体的に学習する。

○成績評価方法

卒業試験で評価を行う。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

卒業試験：選択問題および記述問題とする。

再 試 験：講義範囲を網羅した選択問題とする。

○準備学修（予習・復習）

教科書・参考書等の当該項目を一読しておくこと。自習時間は1コマあたり3時間とすることが望ましい。

○授業内容、授業項目

年 月 日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 6 月 2 日(月) 2	1 精神神経薬理	須田 史朗	精神医学
2025年 6 月 4 日(水) 1	2 強度行動障害、知的障害	柳橋 達彦	精神医学
2025年 6 月 5 日(木) 4	3 精神腫瘍学	岡島 美朗	精神医学
2025年 6 月 6 日(金) 2	4 老年精神医学	塩田 勝利	精神医学
2025年 6 月13日(金) 2	5 精神障害のリハビリテーション	野口 正行	外来講師
2025年 6 月23日(月) 2	6 性別不合	織田 裕行	外来講師
2025年 6 月26日(木) 4	7 PTSDと神経症	小林 聡幸	精神医学
2025年 6 月27日(金) 1	8 認知行動療法	須田 史朗	精神医学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 9 1 0 5	小児科学	小坂 仁	6 学 年

○ねらい

- 1) 小児疾患の診断、治療に必要な基礎的知識を習得する。
- 2) 小児期の疾患の病態を理解し、臨床的問題の把握、鑑別診断ができるようになる。
- 3) 小児の実際の症例へのアプローチ法を理解する。
- 4) プライマリーケアに重要な主な検査所見、画像を理解する。

○成績評価方法

卒業試験（100%）。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

卒業試験：選択問題および記述問題とする。

再 試 験：総合判定試験の小児科学分野とする。

○準備学修（予習・復習）

シラバスを読み、不明点について教科書、参考書を読む（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 9 月 2 日(火) 1	1 小児の呼吸器疾患	関 満	小児科学
2025年 9 月 2 日(火) 3	2 成長・発達・栄養	小坂 仁	小児科学
2025年 9 月 3 日(水) 3	3 小児の消化器疾患	熊谷 秀規	小児科学
2025年 9 月 3 日(水) 5	4 小児疾患の画像・検査	小島 華林	小児科学
2025年 9 月10日(水) 2	5 小児の循環器疾患	佐藤 智幸	小児科学
2025年 9 月10日(水) 3	6 小児の血液・腫瘍性疾患	川原 勇太	小児科学
2025年 9 月12日(金) 5	7 小児の感染症	田村 大輔	さいたま医療センター
2025年 9 月17日(水) 2	8 新生児・低出生体重児	矢田ゆかり	小児科学
2025年 9 月18日(木) 2	9 小児の免疫・アレルギー・喘息	川原 勇太	小児科学
2025年 9 月19日(金) 4	10 先天異常・先天代謝異常	小坂 仁	小児科学
2025年 9 月24日(水) 4	11 小児の腎・泌尿器疾患	金井 孝裕	小児科学
2025年 9 月26日(金) 3	12 小児の内分泌代謝性疾患	田島 敏広	小児科学
2025年 9 月30日(火) 2	13 小児の神経・筋	村松 一洋	小児科学
2025年10月 1 日(水) 3	14 小児保健	河野 由美	小児科学
2025年10月 1 日(水) 4	15 小児の精神疾患	門田 行史	小児科学
2025年10月 3 日(金) 3	16 小児救急医療・プライマリーケア	中村 幸恵	小児科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L9106-3	呼吸器外科学	坪地 宏嘉	6 学年

○ねらい

肺・縦隔、胸壁・横隔膜疾患の診断・治療、とくに外科療法を理解する。

○成績評価方法

呼吸器外科学・心臓血管外科学・消化器一般移植外科学・小児外科学・形成外科学の5科目による外科学統一試験で評価する。

○試験方法

外科学統一試験を卒業試験として実施する。

再試験は、選択問題もしくは記述問題で実施する。

○準備学修（予習・復習）

Moodleにて予習・復習をする。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2025年9月9日(火) 2	1 肺良性疾患	長谷川 剛	呼吸器外科 (非常勤講師)
2025年9月16日(火) 1	2 肺悪性疾患	坪地 宏嘉	呼吸器外科
2025年9月16日(火) 3	3 縦郭・胸壁・横隔膜疾患	金井 義彦	呼吸器外科
2025年9月19日(金) 2	4 胸部外傷	峯岸健太郎	呼吸器外科

科目番号	科目名	責任者	学年
L9106-4	心臓血管外科学	川人 宏次	6 学年

○ねらい

- 1) 心臓血管疾患の診断・手術適応・術式・術後予後を理解する。
- 2) 周術期の循環呼吸管理・手術合併症を理解する。

○成績評価方法

呼吸器外科学・心臓血管外科学・消化器一般移植外科学・小児外科学・形成外科学の5科目による外科学統一試験で評価する。

○試験方法

外科学統一試験を卒業試験として実施する。
再試験は、選択問題もしくは記述問題で実施する。

○準備学修（予習・復習）

Moodleにて予習・復習をする。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2025年9月5日(金) 4	1 血管疾患	大木 伸一	心臓血管外科 (非常勤講師)
2025年9月8日(月) 1	2 心腫瘍、心膜疾患、不整脈	木村 直行	心臓血管外科
2025年9月9日(火) 3	3 先天性心疾患	岡 徳彦	心臓血管外科
2025年9月29日(月) 1	4 周術期管理、開心術後合併症	岡村 誉	総合医学2
2025年10月2日(木) 3	5 虚血性疾患、心筋症、補助循環	川人 宏次	心臓血管外科
2025年10月3日(金) 2	6 弁膜疾患、大動脈基部疾患	佐藤 弘隆	心臓血管外科 (非常勤講師)

科目番号	科目名	責任者	学年
L9106-5	消化器一般移植外科学	山口 博紀	6 学年

○ねらい

- 1) 消化器、乳腺、体表疾患のうち、特に外科治療を行う病態の診断・治療に関する知識を習得する。
- 2) 消化器外科手術、一般外科手術の手技および手術前後の管理に関する知識を習得する。
- 3) 上記の事項についてとくに病棟実習などを通じて充分の知識を身につけるとともに外科医としての考え方などを理解する。

○成績評価方法

呼吸器外科学・心臓血管外科学・消化器一般移植外科学・小児外科学・形成外科学の5科目による外科学統一試験で評価する。

○試験方法

外科学統一試験を卒業試験として実施する。
再試験は、選択問題もしくは記述問題で実施する。

○準備学修（予習・復習）

教科書および診療ガイドライン等を参照し、各講義3時間以上の予習・復習を行う。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年9月4日(木) 1	1 食道・胃・十二指腸の外科	細谷 好則	消化器一般移植外科学
2025年9月4日(木) 5	2 基礎腫瘍学	山口 博紀	消化器一般移植外科学
2025年9月5日(金) 5	3 腹壁・腹膜・ヘルニアの外科	小泉 大	消化器一般移植外科学 非常勤講師
2025年9月8日(月) 3	4 胆道の外科	力山 敏樹	総合医学2
2025年9月8日(月) 5	5 臨床腫瘍学	大澤 英之	消化器一般移植外科学
2025年9月10日(水) 1	6 急性腹症・イレウス	齋藤 心	消化器一般移植外科学
2025年9月11日(木) 1	7 大腸・肛門の外科（1）： 大腸癌の診断と手術治療	鯉沼 広治	消化器一般移植外科学
2025年9月18日(木) 3	8 移植外科	大西 康晴	消化器一般移植外科学
2025年9月22日(月) 2	9 肝臓の外科（2）、脾・門脈の外科	眞田 幸弘	消化器一般移植外科学
2025年9月24日(水) 2	10 膵臓の外科	笹沼 英紀	消化器一般移植外科学
2025年9月29日(月) 4	11 大腸・肛門の外科（2）： 肛門疾患と大腸癌以外の大腸疾患の外科治療	味村 俊樹	消化器一般移植外科学
2025年9月29日(月) 5	12 外科総論 （輸血・輸液・栄養、侵襲と生体反応、ショック）	清水 敦	消化器一般移植外科学
2025年9月30日(火) 4	13 肝臓の外科（1）	佐久間康成	消化器一般移植外科学
2025年9月30日(火) 5	14 乳腺の外科	原尾美智子	消化器一般移植外科学
2025年10月1日(水) 1	15 未来の外科：働き方、技術革新、多様性	川平 洋	消化器一般移植外科学
2025年10月2日(木) 5	16 外傷の外科	伊澤 祥光	救 急 部

科目番号	科目名	責任者	学年
L9106-6	小児外科学	照井 慶太	6 学 年

○ねらい

小児外科疾患の診断・治療に関して、その基本的原理を理解するとともに、学習を通じてその実際の臨床を学び、実習によりその実技および手術手技について理解する。

○成績評価方法

呼吸器外科学・心臓血管外科学・消化器一般移植外科学・小児外科学・形成外科学の5科目による外科学統一試験で評価する。また、態度評価を加味する。

○試験方法

外科学統一試験を卒業試験として実施する。

再試験は、総合判定試験の外科学講座担当問題で実施する。

○準備学修（予習・復習）

事前に教科書の第1章、11-17章を読んでおく。（予習140分、復習40分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年9月11日(木) 4	1 小児外科（1）	照井 慶太	小児外科学
2025年10月2日(木) 4	2 小児外科（2）	照井 慶太	小児外科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L9106-7	形成外科学	吉村 浩太郎	6 学 年

○ねらい

- 1) 形成外科的疾患の診断および治療に関して、基本的理論を理解するとともに、実習を通して、その実技に触れて理解を深める。
- 2) 特に、体表の外傷とその治療、顔面骨の骨折、皮膚の腫瘍および潰瘍、体表に関わる先天異常、乳房や頭頸部の癌切除後の再建やリンパ浮腫の治療、顔面神経麻痺の治療についての知識を習得する。
- 3) 皮膚の縫合技術についての理解を深める。

○成績評価方法

呼吸器外科学・心臓血管外科学・消化器一般移植外科学・小児外科学・形成外科学の5科目による外科学統一試験で評価する。また、実習中の態度評価を加味する。

○試験方法

外科学統一試験を卒業試験として実施する。

再試験は、総合判定試験の外科学講座担当問題で実施する。

○準備学修（予習・復習）

形成外科学について、参考書などを用いて知識を深める。（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年9月12日(金) 3	1 形成外科① 総論、創傷治療、植皮、熱傷、顔面神経麻痺	素輪 善弘	形成外科
2025年9月25日(木) 5	2 形成外科② 先天異常、顔面骨骨折、皮膚腫瘍	須永 中	形成外科

科目番号	科目名	責任者	学年
L 9 1 0 7	整形外科科学	竹下 克志	6 学 年

○ねらい

- 1) 運動器（四肢、脊椎）の機能解剖、生理的特徴の理解を深める。
- 2) 運動器疾患の症候、診断、治療を理解する。

○成績評価方法

卒業試験によって評価する。態度評価を加味する

○試験方法

卒業試験：国家試験形式の選択問題により評価する。60点未満の場合、再試験を行う。

○準備学修（予習・復習）

講義内容に関連した事項についてテキストを読む（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 9 月 4 日(木) 3	1 脊椎・脊髄疾患	木村 敦	整形外科科学
2025年 9 月12日(金) 1	2 スポーツ障害、四肢外傷	松村 福広	栃木県災害医学寄付講座
2025年 9 月17日(水) 3	3 運動器の機能解剖	竹下 克志	整形外科科学
2025年 9 月22日(月) 1	4 小児の運動器疾患、側弯症、足部疾患	渡邊 英明	小児整形外科
2025年 9 月22日(月) 4	5 手の外科、末梢神経疾患	安食 孝士	非常勤講師
2025年 9 月30日(火) 3	6 運動器総括	竹下 克志	整形外科科学
2025年10月 1 日(水) 2	7 変形性関節症、RA、骨関節感染症	関矢 仁	非常勤講師
2025年10月 3 日(金) 4	8 代謝性・骨系統疾患、骨軟部腫瘍	秋山 達	総合医学2 (整形外科)

科目番号	科目名	責任者	学年
L 9 1 0 8	産科婦人科学	藤原 寛行	6 学 年

○ねらい

- 1) 患者の面接および理学的検査に必要な基礎知識ならびに手技を習得する。
- 2) 患者の問題に即して対応し、解決する態度を習得する。
- 3) 産婦人科の代表的な疾患について、種々の情報を総合し判断する思考法を身につける。また、それらの疾患の主な治療法を習得する。

○成績評価方法

試験は60点以上を合格とする。出席率は数値化し、その数値を試験成績に加減点する。なお、態度評価も加味する。

○試験方法

卒業試験：原則としてmultiple choice式問題。

再 試 験：筆答（論述式）前もって複数のテーマを示し、そのテーマについて具体的に論述させる。再試験通過のためには、本試験合格のための勉強時間に比し、より多くの勉強時間が必要だと予想される。きちんと授業を理解して、本試験に合格するのが近道である。

○準備学修（予習・復習）

各講義について関連の書籍を読み予習を行い、終了後にはテキストを用いて復習をする。（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年9月3日(水) 1	1 産科（1）	渡辺 尚	学外教授
2025年9月3日(水) 2	2 産科（2）	渡辺 尚	学外教授
2025年9月5日(金) 2	3 産科（3）	鈴木 寛正	産科婦人科学
2025年9月5日(金) 3	4 産科（4）	鈴木 寛正	産科婦人科学
2025年9月9日(火) 4	5 産科（5）	薄井 里英	産科婦人科学
2025年9月9日(火) 5	6 産科（6）	大口 昭英	産科婦人科学
2025年9月10日(水) 5	7 産科（7）	桑田 知之	さいたま医療センター
2025年9月16日(火) 5	8 婦人科（1）	竹井 裕二	産科婦人科学
2025年9月17日(水) 5	9 婦人科（2）	嵯峨 泰	産科婦人科学
2025年9月18日(木) 1	10 婦人科（3）	嵯峨 泰	産科婦人科学
2025年9月19日(金) 3	11 婦人科（4）	高橋寿々代	産科婦人科学
2025年9月24日(水) 3	12 婦人科（5）	藤原 寛行	産科婦人科学
2025年9月24日(水) 5	13 婦人科（6）	種市 明代	産科婦人科学
2025年9月25日(木) 4	14 婦人科（7）	高橋 詳史	産科婦人科学
2025年9月29日(月) 3	15 不妊（1）	左 勝則	産科婦人科学
2025年10月1日(水) 5	16 不妊（2）	左 勝則	産科婦人科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 9 1 0 9	泌尿器科学	藤村 哲也	6 学 年

○ねらい

泌尿器系および男子生殖器系の解剖学、生理学の基礎知識を深める。総合医に必要とされる泌尿器科的疾患への対応を習得する。

○成績評価方法

講義での態度、小テスト、筆記試験にて評価を行う。

○試験方法

講義内容に沿った小テストおよび筆記試験を行う。

○準備学修（予習・復習）

moodleの事前学習（1コマ180分）を推奨する。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年9月3日(水) 4	1 症候、検査、尿路性器の先天異常	安東 聡	泌尿器科学
2025年9月11日(木) 5	2 尿路外傷、精巣腫瘍、前立腺腫瘍	木村 貴明	非常勤講師
2025年9月17日(水) 4	3 腎腫瘍、尿管腫瘍、膀胱腫瘍、尿道腫瘍	安東 聡	泌尿器科学
2025年9月18日(木) 4	4 神経因性膀胱、VUR、水腎症、尿失禁	亀井 潤	非常勤講師
2025年9月25日(木) 1	5 不妊症、性分化異常	杉原 亨	泌尿器科学
2025年9月25日(木) 3	6 尿路結石	高岡栄一郎	泌尿器科学
2025年9月26日(金) 4	7 副腎疾患、陰嚢内疾患	齋藤 公俊	さいたま医療センター (泌尿器科)
2025年9月29日(月) 2	8 尿路感染症	安東 聡	泌尿器科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 9 1 1 0	耳鼻咽喉科学	伊藤 真人	6 学 年

○ねらい

- 1) 耳鼻咽喉科の診断/治療における原理と実際を理解し、一般医として必要かつ十分な知識を習得する。
- 2) 聴・平衡覚およびの発声・構音機能、上部気道・消化管を理解し、社会医学上の意義の認識を深める。

○成績評価方法

卒業試験。なお態度評価を加味する。

○試験方法

卒業試験：選択問題および記述問題とする。

再 試 験：記述問題を原則とするが、口頭試問形式で行う場合もある。

○準備学修（予習・復習）

頭頸部の解剖・機能、耳疾患（聴覚系）、耳疾患（平衡系）、鼻疾患、口腔・咽頭・唾液腺疾患、喉頭・気管・食道疾患、頭頸部腫瘍、頸部疾患・外傷・奇形 のそれぞれのテーマについて、下調べをする（予習、復習各々 90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時 限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 9 月 4 日(木) 4	1 頭頸部の解剖・機能	伊藤 真人	小児耳鼻咽喉科
2025年 9 月 5 日(金) 1	2 耳疾患（聴覚系）	橋本 研	耳鼻咽喉科
2025年 9 月11日(木) 3	3 耳疾患（平衡系）	野田 昌生	小児耳鼻咽喉科
2025年 9 月12日(金) 2	4 鼻疾患	ディアス 茉莉	耳鼻咽喉科
2025年 9 月19日(金) 5	5 喉頭・気管・食道疾患	金澤 丈治	耳鼻咽喉科
2025年 9 月22日(月) 3	6 口腔・咽頭・唾液腺疾患	小野 綾乃	耳鼻咽喉科
2025年 9 月30日(火) 1	7 頭頸部腫瘍	福原 隆宏	耳鼻咽喉科
2025年10月 2 日(木) 1	8 頸部疾患、外傷、奇形	翁長龍太郎	耳鼻咽喉科

科目番号	科目名	責任者	学年
L 9 1 1 1	眼科学	蕪城 俊克	6 学 年

○ねらい

- 1) 眼科疾患の特殊性を理解する。
- 2) 視覚器の構造と機能を理解する。
- 3) 眼科諸検査の目的、結果について理解する。
- 4) 眼科画像診断を修得する。
- 5) 眼科疾患病態、診断法、治療法を理解する。
- 6) 全身疾患と眼疾患の関連について理解する。

○成績評価方法

筆答試験を基に行う。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

卒業試験：原則として多肢選択問題とする。

再 試 験：原則として多肢選択問題とする。

○準備学修（予習・復習）

講義資料の下調べをする（予習150分、復習30分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 6 月 5 日(木) 3	1 視覚器の構造と機能、水晶体	蕪城 俊克	眼 科 学
2025年 6 月16日(月) 2	2 眼腫瘍、眼窩、外傷	高橋 雄二	非常勤講師
2025年 6 月17日(火) 1	3 角膜、強膜	中川 卓	総合医学Ⅱ
2025年 6 月17日(火) 3	4 網膜硝子体	新井 悠介	非常勤講師
2025年 6 月20日(金) 1	5 ぶどう膜	蕪城 俊克	教 授
2025年 6 月23日(月) 5	6 緑内障	原 岳	非常勤講師
2025年 6 月24日(火) 1	7 眼瞼、結膜、涙器	川島 秀俊	客員教授
2025年 6 月25日(水) 2	8 視力、屈折、斜視、眼球運動	渡辺 芽里	眼 科 学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 9 1 1 2	麻酔科学	竹 内 護	6 学 年

○ねらい

- 1) 全身麻酔、脊椎麻酔、硬膜外麻酔に関する基本的知識を理解できること
- 2) 麻酔の各臓器におよぼす影響を理解できること
- 3) 各種の臓器疾患を合併する患者の麻酔と周術期管理について理解できること
- 4) 妊産婦、小児、高齢者の生理的特性と麻酔との関連を理解できること
- 5) 麻酔学の知識を重症患者管理に適用できること
- 6) 麻酔学の知識を心肺蘇生法に適用できること

○成績評価方法

合格基準は60%とする。最終的には、出席状況、理解度、態度評価を加味して総合的に評価する。

○試験方法

卒業試験：多肢選択、50問前後。記述を併用することがある。

再 試 験：多肢選択を主とし、記述を併用することがある。場合により口頭試問を行う。

○準備学修（予習・復習）

教科書「臨床麻酔マニュアル第2版」の予習8時間、教科書の復習とプリントの復習に16時間

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年6月2日(月) 3	1 呼吸器疾患を有する患者の麻酔	佐藤 正章	麻酔科学
2025年6月2日(月) 5	2 高齢者の麻酔	五十嵐 孝	麻酔科学
2025年6月3日(火) 3	3 心臓手術の麻酔	竹内 護	麻酔科学
2025年6月10日(火) 5	4 周術期管理と麻酔関連領域	鈴木 昭広	麻酔科学
2025年6月16日(月) 4	5 循環器疾患を有する患者の麻酔	井上 莊一郎	非常勤講師
2025年6月17日(火) 2	6 内分泌疾患を有する患者の麻酔	堀田 訓久	麻酔科学
2025年6月25日(水) 4	7 小児麻酔	末盛 智彦	麻酔科学
2025年6月26日(木) 3	8 産科麻酔	五十嵐 孝	麻酔科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 9 1 1 4	社会医学	阿 江 竜 介	6 学 年

○ねらい

- 1) 公衆衛生学、法医学・医事法制の要点を総括する。
- 2) 最新の保健医療統計を把握する。
- 3) 社会医学全般に関する基礎知識を整理する。

○成績評価方法

卒業試験（100％）

○試験方法

卒業試験：医師国家試験に準じた多肢選択式問題を出題する。60点未満の場合は再試験を実施する。
従来のような総合判定試験での分野別評価は実施しない。

○準備学修（予習・復習）

- 1) 講義テーマ（各論）における保健統計・人口統計を的確に把握する。統計の結果だけでなく、統計の基礎となった調査の概要（調査目的・対象など）もあわせて把握する。各講義につき予習 60分 および復習 150分を目安とする。
- 2) 医師国家試験出題基準（令和6年版）における【医学総論】Ⅰ保健医療論 Ⅱ予防と健康管理・増進 において、大・中・小項目および備考欄に示される具体的な用語・制度などをすべて把握する。講義内で具体的にに取り上げない項目も含まれるため、各自で予習・復習をする。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年9月2日(火) 2	1 精神保健福祉、障害者福祉	小佐見光樹 他	公衆衛生学
2025年9月8日(月) 2	2 社会保障、医療制度、地域保健	阿江 竜介	公衆衛生学
2025年9月8日(月) 4	3 法医学、医事法制	鈴木 秀人	法 医 学
2025年9月11日(木) 2	4 疫学、研究倫理	桑原 政成	公衆衛生学
2025年9月16日(火) 2	5 母子保健、歯科保健	阿江 竜介	公衆衛生学
2025年9月22日(月) 5	6 健康増進、食品保健、栄養	桑原 政成	公衆衛生学
2025年9月24日(水) 1	7 成人保健、高齢者保健	阿江 竜介	公衆衛生学
2025年9月26日(金) 5	8 産業保健、学校保健	小佐見光樹	公衆衛生学
2025年10月3日(金) 1	9 死亡診断書（総仕上げ）	稲垣 健志	法 医 学
2025年10月3日(金) 5	10 国際保健、感染症対策	笹原 鉄平	公衆衛生学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 9 1 1 5	脳神経外科学	川合 謙介	6 学 年

○ねらい

- 1) 脳神経外科疾患に関する一般的知識が理解できる。
- 2) 脳外科手術適応について理解する。

○成績評価方法

卒業試験および実習の得点を総合的に判定する。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

卒業試験：選択問題または記述問題とする。実習内容からも出題する。

再 試 験：選択問題または記述問題とする。実習内容からも出題する。

○準備学修（予習・復習）

資料の下調べをする（予習120分、復習60分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 9 月 2 日(火) 4	1 頭蓋内圧亢進と脳ヘルニア	大谷 啓介	脳神経外科学
2025年 9 月 2 日(火) 5	2 診断と補助診断	中嶋 剛	脳神経外科学
2025年 9 月 9 日(火) 1	3 脳腫瘍（悪性）	黒田林太郎	脳神経外科学
2025年 9 月10日(水) 4	4 てんかんと機能外科	國井 尚人	脳神経外科学
2025年 9 月12日(金) 4	5 脳血管障害（虚血性）	難波 克成	脳神経外科学
2025年 9 月16日(火) 4	6 頭部外傷（小児も含む）	草鹿 元	脳神経外科学
2025年 9 月18日(木) 4	7 画像診断	佐藤 信	脳神経外科学
2025年 9 月19日(金) 1	8 脳血管障害（出血性）	紺野 武彦	非常勤講師
2025年 9 月25日(木) 2	9 先天奇形	三輪 点	脳神経外科学
2025年 9 月26日(金) 1	10 脳腫瘍（良性）	井林 賢志	脳神経外科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 9 1 1 6	臨床検査医学	岩 津 好 隆	6 学 年

○ねらい

- 1) 検査結果の背景と異常となるメカニズムの理解から病態を把握する。
- 2) 臨床検査項目の論理的な選択法、検査材料の取り扱い方を学ぶ。
- 3) 検査結果を臨床の場で役立てる思考過程を学ぶ。

○成績評価方法

態度評価を加味する。

卒業試験：11月

再 試 験：11月後半の再試験期間に独自の問題で行う。

○試験方法

卒業試験：筆記試験 multiple choice方式

再 試 験：原則として記述問題から成るが、場合により口答試問も行う。

○準備学修（予習・復習）

授業項目についてテキストを読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年 9 月 3 日(水) 6	1 生体検査 1（循環器）	小形 幸代	循環器内科/ 臨床検査医学
2025年 9 月 4 日(木) 2	2 生体検査 2（超音波）	尾本きよか	さいたま 医療センター
2025年 9 月17日(水) 1	3 生体検査 3（POCUS）	亀田 徹	非常勤講師
2025年 9 月26日(金) 2	4 検体検査 1	岩津 好隆	臨床検査医学
2025年10月 2 日(木) 2	5 検体検査 2	山本 さやか	臨床検査医学

試 験

教 育 科 目 名
試験

○構成

試験名	責任者	実施時期
共用試験Pre-CC OSCE	石川 鎮清	M 3 Ⅲ
共用試験CBT	武藤 弘行	M 3 Ⅲ
4学年総合判定試験	松山 泰	M 4 Ⅲ
5学年総合判定試験	松山 泰	M 5 Ⅱ
Post-CC OSCE	石川 鎮清	M 6 Ⅰ
6学年総合判定試験	松山 泰	M 6 Ⅱ

試 験 名	責 任 者	学 年
共用試験 Pre-CC OSCE	石 川 鎮 清	3 学 年

○出席確認方法

学生証の提示

○受験資格

3 学年全員が受験するものとする。

ただし、診断学実習 1 履修者とする。

○試験期日

定期試験：3 学年 2 月

再 試 験：3 学年 3 月

○試験方法

実技試験

○成績評価方法

評価者による客観的評価

100点満点換算

医療系大学間共用試験実施評価機構の評価に準ずる。

試 験 名	責 任 者	学 年
共用試験 CBT	武 藤 弘 行	3 学 年

○出席確認方法

受験票の配付と試験システムへのログイン。

○受験資格

共用試験OSCEの受験資格を満たす者とする。

○試験期日

定期試験：3 学年 2 月

再 試 験：3 学年 3 月

○試験方法

CBT（Computer Based Testing）方式。共用試験実施評価機構のプール問題から、分野と難易度を調整して各学生に出題する。

○成績評価方法

共用試験実施評価機構の採点に基づき評価する。

IRT標準スコア396以上を合格とする。

○その他の注意

成績は個人宛に通知する。

試 験 名	責 任 者	学 年
4 学年総合判定試験	松 山 泰	4 学 年

○出席確認方法

答案の提出。

○受験資格

4 学年全員が対象で、臨床実習を受講した者とする。

○試験期日

4 学年 3 月

○試験方法

多肢選択式問題100題。(A型、X-2 型)

記述式問題100題。(動画・音声素材を含んだコンピュータ試験で解答は筆記による)

○成績評価方法

多肢選択式問題と記述式問題との配点は1 : 1 とする。

100点満点で採点する。

Key validationを行うことがある。

○その他の注意

成績は個人宛に通知する。5 学年進級の必須要項とする。

追試は実施しない。

試 験 名	責 任 者	学 年
5 学年総合判定試験	松 山 泰	5 学 年

○出席確認方法

答案の提出。

○受験資格

5 学年全員が対象で、臨床実習を受講した者とする。

○試験期日

5 学年 12 月

○試験方法

多肢選択式400題（A型、X-2 型など）

医師国家試験出題基準に準拠して出題する。

（心電図、各種エックス線写真、臨床検査所見などを含む。）

○成績評価方法

100点満点で採点する。

Key validationを行うことがある。

○その他の注意

合格することを6 学年進級の必須事項とする。

成績は個人宛に通知する。

追試は実施しない。

試 験 名	責 任 者	学 年
Post-CC OSCE	石 川 鎮 清	6 学 年

○出席確認方法

学生証の提示

○受験資格

臨床実習を全て履修済であること。

○試験期日

6 学年 7 月

○試験方法

実技試験

○成績評価方法

評価者による客観的評価

100点満点換算

全てのステーションで60点以上で合格とする。

○その他の注意

Post-CC OSCEの受験が総合判定試験の受験要件となる。

試 験 名	責 任 者	学 年
6 学年総合判定試験	松 山 泰	6 学 年

○出席確認方法

答案の提出。

○受験資格

6 学年全員が対象で、臨床実習と総括講義とを受講し、更にPost-CC OSCEを受験した者とする。

○試験期日

6 学年 12月

○試験方法

多肢選択式400題（A型、X-2 型など）

医師国家試験出題基準に準拠して出題する。

（心電図、各種エックス線写真、臨床検査所見などを含む。）

○成績評価方法

100点満点で採点する。

Key validationを行うことがある。

○その他の注意

合格することを卒業の必須要項とする。

成績は個人宛に通知する。

追試は実施しない。

編 集 教 務 委 員 会

編集責任者 教 務 委 員 長

編集担当者 学 事 課 教 務 係

※全項目掲載の教育要項 WEB 版

URL : <https://wmal.jichi.ac.jp/moodle/course/view.php?id=5965>

